

●受付番号 185001345000008001

特にサブカルチャー分野に顕著ですが、クリエイティブ業界への政府の積極的な介入は悪手と思われます。既に創作文化は多くのコンテンツやアイデア、技術やノウハウといった文化的資源を蓄積しており、政府が介入する必要はありません。

生成 AI は必然的に市場規模を縮小させる結果を生みます。

劣化コピーの無限生成は、作り手を舐めていますし、市場の価値を下げ、クリエイターが死にます。

●受付番号 185001345000008002

著作権を守る方法を新たに考える方が先ではないでしょうか。

現行の著作権法を都合よく解釈して AI の発展だけに注力した場合起こるのは文化の破壊、人の創造力の破滅につながる未来しか見えません。

●受付番号 185001345000008003

・人権侵害について

現状の AI の使い方で、特定のイラストレーターに対する嫌がらせが目的で使われている部分があるのでこの辺りを法律で規制してほしい。

作者の同意もなく勝手に学習元として取り込まれるのは恐ろしい。

●受付番号 185001345000008004

AI の無断学習に反対します

●受付番号 185001345000008005

AI の無断学習に反対します。

●受付番号 185001345000008006

イラストレーターをやっている者です。

生成 AI の技術的は素晴らしいですし、一般の方が個人的に楽しんだり、プロの人もアイデア出しのために AI を使用している人も多いと思います。

逆にいうと生成 AI で制作作品をそのまま【成果物】としてそのまま発表できてしまうのは、クリエイターの権利が損なわれる可能性が高すぎると思います。

AI で制作したモノを【自分が作った作品】と認識しているクリエイターも散見されますが、AI は【あくまで膨大なデータを編集してくれるツール】にすぎないと思うので、正しい教育や認識が必要だと考えます。

例えば AI で制作したものを SNS などに投稿する際は、生成 AI で制作した旨を明記する、プロットの公開を必須にするなど、閲覧する人が『AI で制作されているのか否か』が分かる仕組みが必要なのだと思います。

1 番の問題は、技術だけが独り歩きしていることだと感じるので、1 度規制をして、法整備や著作権が守られる正しい認識を布教してから、解禁するなど対応をお願いしたく存じます。

●受付番号 185001345000008007

AI 創作物に著作権を与えることは大変危険だと感じます。与えるにしても、イラストレーターの著作権を侵害しないような厳密な処置が必要になると感じます。

●受付番号 185001345000008008

AI の無断学習に反対します



●受付番号 185001345000008009

AI による無断作成に猛烈に反対します

●受付番号 185001345000008010

■2.

生成 AI 内のデータはどの形式であれ、諸外国が権利を有するものが大半であることは言うまでもなく、

我が国の著作権法で整備が及ぶ規模を大きく逸しています。

また「無差別に収集」「主観的なタグ付け」が行われることにより

作業員個人が知りうる範囲の事象・個人的な価値観に基づいて分類されることになるため、「どの国に属する人間が権利を有するデータか」などは判別されていないと考えられます。

■5.(1)-(ア)

生成 AI の使用において不可欠な内部データについて、そもそも現時点では「学習・解析」目的を逸脱しているように見受けられます。

また「インターネット上のデータを無差別に収集する」ことが法的に問題ないのだとしても、そのデータを精査（倫理的に問題があるものや、重複したものを確認し除外）することや「権利を有する個人や団体に許諾を取る、または規約を確認する」ということに重きを置かず

「収集したデータに（作業員個人の）主観的なタグ付けをする」ことに人員を割き、その上、その人員の雇用条件自体も不当な搾取行為に当たると考えられます。

<https://wired.jp/article/artificial-intelligence-data-labeling-children/>

<https://courrier.jp/news/archives/194519/>

<https://www.gizmodo.jp/2023/05/chatgpt-openai-ai-contractors-15-dollars-per-hour.html>

上記のタグ付けの段階でも

・作業員 A 氏は著名人 B 氏を認知しており、B 氏が映り込んだ画像 1 に「B 氏」とタグ付けする

・作業員 C 氏は著名人 B 氏を知らず、B 氏が映り込んだ画像 2 に「〇〇人、女性」とタグ付けする（この際の人種指定も個人の判別による恐れがある）

といった工程の蓄積により、

生成 AI ユーザーが「B 氏」の画像を生成しようと名前をプロンプトとして指定しても、A 氏のように「B 氏」自体をタグ付けした結果が反映されますし、

逆に「B 氏」の画像を生成しようとしていなくても「〇〇人、女性」と指定しただけで B 氏が再現された画像が出力されることがあります。

そもそも「B 氏」とタグ付けがあってもなくても、B 氏そのものが映り込んだ画像が含まれていなければ

「B 氏」を再現することはできない仕組みです（後からデータを追加した場合を除く）。

大量の画像を少人数かつ低賃金で分類しているとの報道から、目を背けたくなるような画像はあまり詳細に分類されていない側面があることも考えられます。

(=単純なプロンプトで反映される恐れと、ネガティブプロンプトにより除外できない恐れ)

上述の通り「倫理的に問題があるものの除外」も十分に行われないままリリースされていることも致命的な問題だと言えます。

<https://forbesjapan.com/articles/detail/68355>

また、除外できていない(=内部に含まれている)ため、迂回して不適切なデータを引き出すユーザーも後を絶ちません。

<https://gigazine.net/news/20221215-chatgpt-safeguard/>

#### ■5.(3)ケ

「既存の著作物を利用することがあり得る」とありますが、その既存の著作物及びそれに対して適正な許可を求めて使用することはできないのでしょうか。

そもそも「利用したい既存の著作物」があるにも関わらず「権利制限規定を適用し権利者の許諾なく行う」とまでして生成物に変換したいというのは

既存の著作物の権利を無視し、一方的に価値を収奪する上に、権利の上書きまで行われる恐れのある非常に搾取的で悪質な仕組みだと考えます。

#### ■6.

- ・個人、団体、形式を問わない膨大なデータの無許可での流用
- ・そのデータの分類化における雇用問題及び主観的なラベリング
- ・生成物による著作権及び肖像権の侵害、生成物を用いた虚偽の風説流布による信用の毀損

主に上記の面から、生成 AI には人権を軽んじる、大きくかつ未解決の問題が複数あり、到底これらを無視して推進できるようなものではないと認識を改めていただきたいです。

今後生成 AI の使用に際し規制を設けるといった場合も、生成 AI 自体の規約において既に守られていない事例が多発している現状と、「手軽に触れられる」「量産速度が高い」面と「被害を受けた側の負担の大きさ」を鑑みてガイドラインではなく、新たに条例を作るなど、法規制を行う必要があると考えます。

●受付番号 185001345000008011

AI の無断学習に反対します。

●受付番号 185001345000008012

AI の無断学習に反対します。著作権を持つ方々の正当な権利を守ってください。

●受付番号 185001345000008013

AI を利用し無断で他者の作品を利用する事を許容する法律には反対です。

●受付番号 185001345000008014

現在の生成 AI について、主にアート分野においては文化そのものを衰退させるものであると考えている。

現状の法的解釈に基づけば問題なしと言う位置づけで、様々な思いを込めて生み出された作品を生み出した人間の感情を顧みることなく学習を進め、それまで積んできた人間の研鑽・努力を掠め取る形で生成 AI は成り立っている。

現状の生成 AI のやり方・考え方は、「作品を生み出す人間の感情」と言う物をあまりにも蔑ろにし過ぎている。

「たかが感情論か」と感じるかもしれないが、アート作品と言う物は「感情を発露させた結果生まれる作品」である。

アート分野で生成 AI がどうあるべきかを考えるなら、まずは作品が生まれる切っ掛けとなる「感情」の部分に寄り添う形で考えるべきだ。

規制が追いついていない現状の生成 AI 分野において、これまでのアーティスト達が紡いできた物をタダ乗りする形で、ただの道具として消費されていく様は文化の発展と言う分野において看過しがたい。

また、消費だけにとどまらず、生成 AI を利用してそっくりな作品を生み出し、本来のアーティストに成り代わってネガティブな情報を発信したりと嫌がらせの道具としても利用されており、被害は拡大する一方である。

生成 AI はその感情を消費するだけでなく、アーティスト自体の創作に対するモチベーションを下げる大きな要因になっている。

つまり、生成 AI の普及により人間の手による作品を生み出す土壌がどんどん腐っていく方向に進んでいると捉えられる。

現状の生成 AI は人間の生み出した作品を学習した上に成り立っている。

その構造に規制がないままそのまま進めば何が起きるか。

それは、かつて発生した「共産主義の失敗」の流れだ。

生み出す側のモチベーションが下がり、やがて生み出す者がいなくなる。

これは、生成 AI にとっても必要な新しい学習素材も無くなるという事につながる。

つまり、この先待っているのは「文化の衰退」と言う事になる。

だからこそ、生成 AI の在り方・規制に関して真剣に取り組まなければならない。

最低でも以下の項目がルール付けされなければ、衰退は進む一方であると考ええる。

- ・生成 AI が学習するアート作品は、作品制作者本人が提供したもの、あるいは作品制作者から買い取った物に限る。(作品制作者の保護)
- ・生成 AI を利用する場合、必ず個人データと紐づけられるようにする。(成り代わり、嫌がらせ、デマ発信、の防止措置)
- ・AI 生成物のウォーターマーク(透かし)の義務化

以上。



●受付番号 185001345000008015

ネットで活動している漫画家です

AI の無断学習に反対します

現在 Fanza(電子作品の販売サイト)で特定の絵柄をコピーした AI 作品が溢れています

pixiv(イラスト SNS)でも同様の AI 作品が溢れていて作家の個性がコピーされ放題になっています

AI の作品には実物の児童ポルノや違法に入手した作品が多数含まれているようです

その為 AI 作品の公開にはデータセットの公開を必須とし、許諾されていないデータセットを含んで公開した場合は違法にして欲しいです

●受付番号 185001345000008016

AI 生成物に著作権を付与することは、日本を支えてきた創作文化を脅かす思想に他ならないと考えます。

現状では他人の著作物を無断で取り込んで生成したものかどうかを判別する手段がありません。虚偽の DMCA などの危険性が増し、一度権利を与えてしまえば文化財を法的に管理する手段が失われます。

正当性を保証できない生成 AI による生成物を支持することはベルヌ条約を侵害しており、国家としての海賊行為を認めていると認識されても仕方のない発想です。

私は職業としてイラストレーターをしています、生成 AI によって人間がやらなくてよい仕事が賄われ、さらに仕事がやりやすくなる未来を願っています。

都合の良い時だけ文化だ誇りだと祭り上げるのではなく、著作権者を守る法を進め、慎重な対応を求めます。

●受付番号 185001345000008017

日本のクリエイターを蔑ろにしている考えだと思う。ありがたいことに海外からの日本のエンターテインメントは評価が高い。それをかき集めて吐き出ただけのものには何の価値もない。アートというものは過程と作家性が大事なものだ。

●受付番号 185001345000008018

AI の無断学習に反対します。人の作成物を有償無償に関わらず無断で使わないというのは常識と考えます。web 上にあり誰もが閲覧できるものであっても、すべては本来の製作者に著作権があるはずです。

実際に制作物で生計を立てているひとが行ってきた勉強や研究、それに払った努力のことを考えていただきたいです。

●受付番号 185001345000008019

AI で出力されたものは著作権侵害に当たらないという点に疑問があります。

著作物をそのまま使用するものではありませんが現状 AI で出力されたデータは学習元のデザインや構図をそのまま使用し、それをつぎはぎにした所謂キメラ状態のものが多く見られます。

AI の技術進歩は著しく素晴らしい反面、それを使用するユーザーの倫理観の欠如、法整備が追いついていない段階での今回の素案内容はクリエイターの創作活動を狭まる悪手という印象を受けます。

クールジャパンの一部にもなっている日本が誇るアニメや漫画文化の衰退を進めるだけでなく今まで権利として守られていたものが侵され、無法地帯となる恐れがあります。

現に AI にイラストレーター個人の作品が学習され、あたかもその人が描いたようなイラストが SNS 上で散見されます。

出力されたデータによって著作権侵害だけでなく、イラストレーター個人の名誉毀損となるデータが出力され、大量にネット上で公開されています。

作品によっては、ファンアートなどの二次創作を製作元の会社が認めていても過度な露出や児童ポルノなどに含まれるものは禁止されています。

ですが AI によってそういったものが出力され、それを見た人はイラストレーターが描いたと誤解し、炎上することもあります。

AI の規制は個人の尊厳を守るためにも必要なものです。

今一度 AI の在り方をご検討いただければ幸いです。

●受付番号 185001345000008020

一次創作者の著作を盗用する AI は創作文化の衰退を招きます。  
AI による全ての盗用は著作権の侵害及び創作者の人権侵害です。  
AI は画材ではありません。  
使用者への法規制、創作物の無断使用への罰則を求めます。

●受付番号 185001345000008021

AI による著作者に無断で行われる画像収集に反対します。

AI の生成にあたって奪われた画像の著作権は保護されるべきです。

機械学習と著作者自身による学習は似て非なるものです。

●受付番号 185001345000008022

AI の無断学習に反対です。



●受付番号 185001345000008023

私の意見をざっくりまとめると、

- ・懸念事項に関しては生成 AI に学習させる、出力させる人が悪い
- ・著作権だけでなく著作人格権も把握しろ

だと思っている。

包丁で料理を作るか、人に迷惑をかけるか(殺人や強盗の道具などにする)という使い方の問題と類似している。

【2. (2) AI と著作権の関係に関する従来の整理】について

他人の著作物を使用するとして、どこから OK でどこから NG なの？ということを一般人向けに書くと、

1. SNS などにある画像を保存→私的利用の範囲なので OK
2. 画像の加工→限定的(私的利用の範囲に収め、公の場に出さなければ)OK
3. 1.を SNS の自アイコンにする→(公の場に出し、私的利用の範囲から外れるため)NG
4. 2.を SNS の自アイコンにする→3.と同じく NG
5. 1.を SNS に投稿・販売する→3.と同じく NG
6. 2.を SNS に投稿・販売する→3.と同じく NG
7. 許可を貰って 2.4.6.を行う→著作人格権に則って(元の作者の人格を傷つければ)OK

生成 AI は、必要のデータを収集し、条件に合うデータを絞り込み、一つのデータとして出力する、「Excel などのグラフ生成」と全く同じことをしている。

そこに「AI が考えて作ったと言わせたい」だけの、ただの乱数を加えるかどうかである。

そのため、生成 AI による学習・生成は 2.に該当し、公表は私的利用の範囲から外れ、著作権侵害の適用範囲内となる。

「学習の素材に勝手に使われた！」の場合著作権・著作人格権両方の侵害にあたる。

また、忘れられる場合が多いのだが、「著作権フリー」と公表している著作物でも、生成 AI の学習に否定的な場合学習に利用したら著作人格権の侵害となる。

これらをクリアしない限り永久的に問題がつきまってくる。

そして問題を解決しないと生成 AI を利用している個人及び団体は潜在的に反社会的勢力に組み込まれてしまう。

(意図せずに知的財産権を犯しているの意。)

画像、映像、音楽、工業製品など多くに及ぶ可能性が高い)

つまり、使用する生成 AI は、学習内容に問題ないことを証明する必要がある。

著作権はさておき、現在普及している生成 AI を使ってお金儲けをしている人々によって既に起きている問題もある。

- a.生成 AI によるビジネスの質の悪さ

b.なりすまし

a.は主にイラストの依頼サービスなどで発生している。

依頼文に基づき生成 AI で商品を作るも、指が多い・足りない人間や、そもそも依頼文の条件に合わない生成物などの押し売りなど。

要するに「条件未達だけど作ったものは作ったからこれで依頼達成、金払え」という、企業でいうコンプライアンス違反である。

SNS などを利用し、個人で取引することで表沙汰にならない(できない)。

企業がイラストを個人に依頼し、公表したことで発覚した例もある。

当然、依頼先が悪いのでこちらに批評が集まるが、そのような相手に依頼した企業もどうなんだ、と評判が下がる二次被害につながっている。

b.は特定人物の著作物のみを学習し、その人に成り代わって以来を受ける・生成するなどの著作権侵害と著作人格権の大きな侵害に該当する。

( )

こちらの生成 AI も私的利用に収め、SNS への投稿、金儲けなどを行わなかったら利用範囲としては OK のものであったが、故意的、悪意を持って生成 AI を利用しているとも見られる。

大きく話題になった一件のため具体例として挙げさせていただいたが、泣き寝入り、人格を傷つけられクリエイターを辞めるなどの事例も存在している。

今はまだ娯楽の対象でしか被害がないから、と軽視した場合、そこからエスカレートするのは想像に難くない。

悪意を持った人によりニュースの捏造や誹謗中傷の引き金、書類の偽装など日常生活に大きく問題を抱えることになっていると思っている。

また、政治家は軽視しているが日本の娯楽は海外に影響が大きい。

生成 AI 利用者によって起こされる被害でクリエイターが減ると、そこを起点に治安の悪化は免れず、提供物もなくなるため海外からのサービス・観光にも影響が出るだろう。

●受付番号 185001345000008024

AI による無断学習に反対する。

本来厳しく対処する必要がある案件であるにもかかわらず、著作権侵害を肯定するようなものを作るなんて、まったく何を考えているのか理解できない。

倫理観はどこに置いてきたのか。

これ以上日本を衰退を促進させるような政策はやめろ。

創作文化は多くのコンテンツやアイデア、技術など文化的資源を蓄積しておりますが、現在不足しているのはクリエイターとそれを支える周辺業種の人員だと考えられます。今回の法案ですと混乱に陥れ、人員不足を更に加速させる結果になりかねません。

また生成A Iによる作品は創作市場における商品である著作物を無許諾で、かつ対価を支払うことなく複製し、元になった著作物と競合する商品を大量に出力するソフトです。これは「著作権窃盗」と「ダンピング」の複合形態です。人の手で創作された市場に置いて、他人の著作物を利用するに当たっては当然使用料を支払う必要があります。これは著作権者に認められる正当な費用回収の機会です。また、生成A Iの活用を促すことはこの著作権者の正当な費用回収の場を奪うことにほかならず、費用回収の機会を失った著作者は新たな創作の為の資金と意欲を失うこととなり市場の縮小へと繋がります。また、A I生成物の氾濫は過剰供給が引き起こされ、市場価格の暴落が考えられます。また特に画像生成A Iに置いて顕著な問題ですが、特定の著作者の作品を狙い撃ちしたモデルを用いて、特定の著作者の作品と誤認されるような生成物が大量に投稿される例が実際に発生しており、これに伴い「表現の陳腐化」に類似した現象が発生し、模造品や粗悪品が氾濫することで見飽きられてしまい評価が低下してしまうのみならず、後述するA I生成物による悪意のある使用方法で元の著作者に悪印象を持つ人が増える自体にまで至っております。例えば性的なイラストを発信していないイラストレーターをターゲットとし作品を読み込ませ、性的なイラストを生成し、本人は描いていないにもかかわらず「性的なイラストを描く」というレッテルが貼られてしまい、イラストレーターとしてのブランドイメージを毀損される事態も生じています。結果として、特定のイラストレーターの作風の市場価値が低下にも繋がります。そして、この特定の狙い撃ちによる嫌がらせは複数人に同時多発的に発生しています。複数の被害が複合的に作用することで、創作文化における魅力的とされる作風の多くが市場価値の低下を受ける自体となります。

すでに国際社会では生成A I制に舵を切っています。これは知的財産の搾取という問題に加えてディープフェイクによる情報汚染や個人の人格権侵害の問題も考慮して行われているものです。そんな中日本のみが生成A Iの活用を促進する姿勢をとればどのような印象を持たれるか、知的財産搾取問題とディープフェイク問題を積極的に侵害行為を振り撒いていると受け取られるでしょう。そうなれば生成A Iを規制する国の知財市場から日本産知的財産は排除されることは想像に難くありません。そんな中本当にA I生成推進をしたら規制レースに出遅れて信頼を失いつつある日本が知的市場に置いて再び存在感を取り戻すためには国際基準か、それ以上に厳格な規制を敷きいて知的財産の搾取とディープフェイクの排除をしていく必要があると言えます。

●受付番号 185001345000008026

イラストから生成したイラストはほぼ同じポーズ衣装髪型でほぼ同じ様な絵です。  
無償でタダ乗りし、元絵の権利さえ主張できないことは、創作の衰退を招きます。

●受付番号 185001345000008027

AI 無断学習に反対します。これは全ての創作文化を脅かす危険な法律です。

●受付番号 185001345000008028

AI の無断学習に反対します。

創作という行為への冒涇であり、著作者の権利を著しく侵害する行為です。

●受付番号 185001345000008029

AI の無断学習に反対します



●受付番号 185001345000008030

AI の無断学習に反対です。

その人が積み上げたものを無断でかすめ取ることで、文化の発展が途絶え、クリエイターが生活に困る国になってしまいます。

●受付番号 185001345000008031

自分はイラストレーターを志望するものである。AI による画像生成により自分の仕事が無くなるのではないかと不安である。

まず、需要に応える絵が AI で生成できるのであれば、人間の描く絵は必要なくなり、雇用や発注がなくなってしまうのではないだろうか。自分の絵に酷似した絵柄で公序良俗に反するような作品を生成され、名誉毀損されるのではないかと不安である。

自分の長い時間をかけて作った作品を短時間で模倣されるのは不愉快である。

現在世の中に出ている画像生成 AI、それに使われるデータセットの多くは著作者に無断で集められた使用されたものである。著作者の権利や利益を保護する必要があると考える。

生成物の著作権性について、「創作的表現といえるものを具体的に示す指示」自体は創作性があるかもしれないが、それによって生成された画像に創造性、著作権性があるかは疑問である。

●受付番号 185001345000008032

AI 研究自体を政府が行うのは推奨します。

しかし、その学習対象を営利・非営利問わず一般の著作物を無作為に学習するのは反対します。

学習対象となるべきは

- ・ 政府が学習対象の利用目的を明確にすること
- ・ 著作者の同意を得ること
- ・ 著作者の一覧を公文書として保管、管理すること
- ・ 学習を利用する際に、都度利用者への連絡をすること

を満たせば、非営利目的で利用することは問題ないと判断します。

●受付番号 185001345000008033

AI の無断学習に反対します。

今の日本のかけがえのない文化は、先人たちの創作意欲から成り立っています。

あなたの創作は搾取対象である、と言わんとする法律は、世界へ羽ばたき、世界中で愛されている日本の文化を腐らせます。

法がどうか、日本の創作文化を守る番人であることを切に願います。

●受付番号 185001345000008034

AI による無断学習に反対します。

●受付番号 185001345000008035

AI 生成に自身が作成したもの以外の、他社の作品を学習元として取り込むことを可能にする法案に反対します。

AI 生成の全てを合法にした場合、必ずやがて日本の文化の一部は衰退します。

漫画やアニメは海外でも人気があります。

そういった作品を作っているのは人間です。

その人間のデータを許可なく第三者が勝手に収集し、AI で生成すると似たものが短時間で量産することができます。

短時間で量産すると、消費者はその作品や類似性のある作品に“飽き”を感じたり、量産していることから“安っぽさ”を感じるようになります。

元の人間が製作した価値のあった作品は、あつという間に価値の低いものになります。誰もが好きに作って、好きに消費できるからです。

そして“オリジナル”は筆を折るでしょう。

また、現時点ですでに起きていることで、イラストについて、成人向けのイラストを描かない他者の絵柄を勝手に収集、学習させ、勝手に成人向けのイラストを生成されることがあります。

それは、何も知らない第三者の目に触れれば、“オリジナル”が描いたものと勘違いされ、品位やイメージを著しく貶めることになります。

これはイラストに限りません。人間に対しても同じです。人間の顔をデータとして取り込めば、好きに AI で画像を生成できてしまいます。岸田総理も AI で品のないことを言わされていたことがありますよね。

音声のみならず、姿も、心無い人たちによって同じように品のない状態にされる可能性があります。

創作活動をしていない人にもわかりやすい例えになればと思いますが、レストランの経営者が、とても長い期間研究や実験を重ねてやっとの思いで実った野菜で、こだわりのキッチンで丁寧に料理を作ったとします。何年も手間暇をかけて作った料理ですから、当然ある程度の値段がかかります。ところが、その努力を知らない人が、見よう見まねで安い食材を安いキッチンで、適当に作って、時間も材料費もかかっていないので安く提供します。何も知らない消費者は、同じ見た目の料理なら、値段の安い方を選びます。今の日本は貧しいですから。当然、こだわって作っていた料理は次第に売れなくなり、やがてそのレストランは潰れるでしょう。そして、元の素晴らしい料理の評判も消え、コピーすることしかできない安いレストランは成長も調整もできず、新しい料理を真似することもできず、やがて消費者から飽きられて潰れます。

つまり、“生成 AI”に“オリジナル”は壊され、その結果学習元を失った“生成 AI”も壊れるのです。

生成 AI の技術自体は、素晴らしいものだと思います。色々なことに活用すれば、より多くの物事を成せるでしょう。ですが、その生成 AI を使用する人間にルールを設けなければ、無法地帯になります。好き勝手にオリジナルを消費して食い尽くしては、次のターゲットに移ります。まるでイナゴのように。

現に、■■■■ という名前のイラストレーターが、生成 AI を使用する人間の手によって筆を折りました。これは最近の出来事です。

児童向け書のイラストも担当するほど、可愛らしく素敵なイラストを描かれる方でしたが、勝手に名前を使われた上で複数のイラストを生成、さらにそのプロンプトを配布、成人向けのイラストを生成されました。児童向け書を担当する方ですから、■■■■ さんのイラストを検索しようと、児童がネットで調べた時、もしかしたら勝手に生成された不適切なイラストを目にするかもしれません。

当然苦言を呈しましたが、法律で禁止されていないことを盾に、生成 AI を使用する人間はどんどんイラストを学習させ、■■■■ さんを誹謗中傷し、殺害予告を送りつけるまでになりました。

大量の創作物を学習元として、その結果を凝縮させてできた AI 生成物に著作権はないとされていますが、AI は“元々あるもの”からしか何かを作ることにはできません。“元”があるので。当然、似るのです。気付く人もいます。でも“大量の情報を収縮した結果だから”は通用しません。似ているのですから、誰のデータが元になっているのかなんてわかることです。全く違う新しいものを作り出せるわけではないのです。その“元”は誰かの努力で出来ているもので、身勝手に消費されるべきものではありません。

厳しいルールを設けるべきです。身勝手な人間がリスクなく簡単にオリジナルを消費してしまうことを牽制する必要があります。

そうでなければ、世界に誇る日本の文化の一つは必ず衰退します。価値のないものになります。今一度考えてください。

●受付番号 185001345000008036

AI 学習による創作物の生成に反対します。

昨今の AI 技術の発達 はめざましく、様々な面で活用され人々の生活を豊かにしていることは喜ばしいことだと思われま す。

しかし、その裏では人の命に関わるほどの問題も発生しているのは事実です。

創作物は生産者である人間の莫大な時間と体力、精神力を削って作成されているものであり、それらを消費者が享受することで創作者の生計が成り立っています。

しかし、AI 学習はその莫大な時間と体力、精神力を削って生み出した作品、技術を奪っているとしか言えません。しかも、AI は肉体が無く、何も削ることがないので量産できてしまいます。それを商品として売り出されてしまえば、学習元の創作者は生活ができなくなります。自分が積み重ねてきたものが、第三者に AI を利用して奪われ、尊厳を奪われるだけでなく生活まで脅かされるのです。

自分が様々なものを削り、人生をかけて生み出したもののコピーがいくらでも生成され、金銭を得ることや評価を得ることに利用される。そのような創作者を踏み躪ることが許されていいはずがありません。

創作物はそれを作成した人間の人生、価値観、感情、メッセージ。様々なものが込められている一品だからこそ価値があるのです。それを第三者が汲み取りもせずなんの感情もないままに AI に学習させ、模造品を作り続けることは許せません。

AI 学習に無断で他者の作品を利用したことへの罰則、学習した際は学習元の創作者を尊重した対応を必要とすること、AI 生成作品と人の手による作品の区別がつくように明記することの義務化など、創作者を守る法整備をしてください。

人の尊厳だけではなく、命に関わることです。



●受付番号 185001345000008037

AI の著作物無断利用に反対します。

●受付番号 185001345000008038

AI の無断学習に反対します。

AI 生成イラストで、様々な可能性が広がる事は期待できると思いますが、創作活動を行う身としてはあくまで許可、合意を得た上で、学習に使用して欲しいと思います。

または、使用に伴い料金を支払うべきだと思います。

趣味であろうと仕事であろうと、イラストを製作するために努力して来た人達がたくさんいます。

時間は人によって異なりますが、かなりの時間を費やしてその人が身につけた技術です。

5分で描かれた落書きであろうと、5時間で描かれたイラストであろうと、その人の技術が使われている事に変わりはありません。

許諾・または使用に伴う料金を支払うべきです。

●受付番号 185001345000008039

AI の無断学習に反対します

●受付番号 185001345000008040

AI の無断学習に反対します、著作権者の権利を大事にするべき

●受付番号 185001345000008041

AI の無断学習に反対します

●受付番号 185001345000008042

AI の無断学習に反対します。

●受付番号 185001345000008043

自分の作品がトレスされ自作発言をされるだけでも問題になりうるのに元になる大量のデータを圧縮して合法で作品作りたい放題です！似たようなものが出て AI が出した物なので何も問題ないって普通に考えておかしいですよ？しかも元のデータにされた作者等には金銭は渡さないって泥棒じゃないですか。今ネット上でたくさんの問題に塗っていること知らないんですか？ろくに情報収集もせずめさきの利益だけ求めて恥ずかしくないんでしょうか。不快です。

●受付番号 185001345000008044

(概要)の最後に書かれている「また、人間が、AI 生成物に、創作的表現といえる加筆、修正を加えた部分については、通常、著作物性が認められると考えられる」から自分が思う不安点を上げさせていただきます。

#### 1.生成時に著作権侵害になりうる画像に部分的に加筆、修正を加えた場合

昨今は特定のクリエイターの絵柄を模倣した生成 AI があります。その生成 AI を使用しその上から加筆、修正をした場合は侵害は取り消されてしまうのか。

##### ・もう起こっている問題

特定のクリエイターの絵柄を模倣する生成 AI を使い商売してる者もいます。更にその生成 AI を使い R18 指定の物を出力した場合、販売するに至って修正しなければいけない箇所があります。修正し販売した場合でも著作権侵害は適応されてるのか。

#### 2.生成物をトレースした場合

トレースとは線をなぞる技術のことです。決してトレース自体が悪いわけではありません。ただ(概要)に書かれた通りだとトレースさえしてしまえば加筆、修正に該当し著作物が認められるものが誕生してしまうわけです。

##### ・もう起こっている問題

Skeb というイラストをクリエイターに依頼できる所があるのですが、そこでは規約上生成 AI を納品することは禁止されています。ですが、トレースしたことにより規約違反にはならないわけです。更に問題なのが生成 AI とトレースしたものの品質が違った場合、それはもう詐欺なのではないでしょうか？これを放置し続ければ詐欺みたいな出来事はどんどん増えてくだろうしクリエイターの界限はどんどん衰退してくと思います。

最後に

生成 AI は努力したものではありません。努力だとしてもそれは衰退させる間違った努力だと自分は思います。

今も尚お手軽でコスト削減出来るから良いと思う方もいると思いますが、その発想自体が界限を衰退させます。何故なら本当のクリエイターが儲からなくなる。そして好きで創作する人達は学習されるのを嫌悪し好きを発信しなくなるからです。大袈裟なと思うかもしれませんが、だいたい先のことを見据えて書いています。生成 AI を使用する者からの嫌がらせを受けているクリエイターも現状います。規制でもしない限りこういったことはなくならないでしょう。自分はこれからも楽しく創作活動ができる環境を望みます。この先も不安にならないそんな環境を切に願います。



●受付番号 185001345000008045

AI による無断学習はクリエイターにとって自身の技術の盗用であり、今後アーティストの首を絞める危険性が高いと感じています。

クリエイターの権利、人権を守り、「AI による技術の盗用」に対しクリエイターを守ることができないと思わせる素案には反対です。

先日の■■■■先生のを踏まえ、この国の著作権や 0 から 1 を生み出すクリエイターへの敬意の無さは芸術文化の発展の妨げとしか思えません。

アニメや漫画といった文化を「クールジャパン」などと言って海外に宣伝するのであれば、彼らの根本的な権利と技術の在り方を正しく守り、AI の健全かつ有益な活用に繋がる方法を考えていただきたいです。

●受付番号 185001345000008046

現状生成 AI ユーザによる生成物は、1. イラストレーターへの個人攻撃や誹謗中傷、2. イラストサイトなどによる薄利多売、3. X でのインプレッション獲得(またその後のアカウント売却)等に使用されているケースが多く見られる。

生成 AI への縛りを限りなく緩くすることは彼らに大義名分を与え、これらの動きを加速させられる。こういった行為は 0 を 1 にできるクリエイターを減らし、日本のサブカルチャーの地力を弱める恐れがあるのではないか。

また現在利用されている生成 AI は特定の絵柄を模倣したものも多く、AI の性能向上に寄与しているかは甚だ疑問である。過学習しているだけであり、汎化性能を高めることに繋がっているようには思えない。そもそも一般利用者が生成 AI を利用することがどのようなプロセスで AI の性能向上に繋がるのか不透明。(透明性の高い AI の研究してくれ)

生成 AI 自体に罪はないが、今のところろくな使われ方をしていない印象が強い。結局のところ使われ方次第で、例えばストーリーにいいアイデアがある人がイラストを付けたい場合や、アニメーション作成の補助など、アイデアはある人が表現の幅を広げる助けやクリエイターの補助にはなると思う。学習元イラストレーターへ利益が還元される仕組みであればよいのだが。

●受付番号 185001345000008047

AI の無断学習に反対します

お願いします考え直してください

●受付番号 185001345000008048

「AIによって作成されるコンテンツ」の学習元として利用されるコンテンツ（画像・動画・音声等）については、その権利者の権利を保護すべきだと思います。

画像生成 AI の件で例えるならば、著作権フリーとして配布されている写真や、AI 学習が認可されている画像のみ、その学習元として利用可能であるべきだと思います。

そのため、元画像の制作者（権利者）が「AI 学習禁止」という画像について画像生成 AI が学習している場合、それを事後からでも確認・削除できる仕組みを求めます。

それには AI の学習元の画像等ついて、全て権利元を公開することが必要になるかと思います。

例えば映画なら製作に関わった全ての人物がクレジットされるはずなのに、AI ツールにはそれが不要ないというのはおかしい話です。

学習元が明確にならない限り、AI ツールによって生成されたコンテンツについては「盗作」であり「権利侵害」であると考えます。

●受付番号 185001345000008049

クリエイターです。オリジナルである事の証明も難しく、やりがいも何も感じられなくなる  
未来に気鬱しかありません。  
やめてください。

『』内は引用部分です。

5. 各論点について (1) 学習・開発段階

【「非享受目的」に該当する場合について】イ(イ)について、

『生成 AI に関して、享受目的が併存すると評価される場合について、具体的には以下のような場合が想定される。』とあるが、そもそも AI 生成物が出力されることを目的にしているので、享受目的と言え、著作権侵害であると思われる。

5. 各論点について (1) 学習・開発段階

【著作権者の利益を不当に害することとなる場合について】エ(オ)について、

『AI 開発事業者や AI サービス提供事業者においては、(省略)当該行為が新たな海賊版の増加といった権利侵害を助長するものとならないよう十分配慮した上でこれを行うことが求められる。』とあるが、これでは十分配慮すれば AI 利用者が海賊版を生成 AI の学習元として利用することを文化庁が許可しているともここでは解釈できる。

無断複製された著作物を用いるのであるから、そもそも厳格に対処すべき問題であって、『AI 学習のため学習データの収集を行おうとする者にこの点の判断を求めることは、現実的に難しい場合が多いと考えられる。』とするような AI 利用者に対する寛容さは素案であっても考え方として不当だと考える。

もちろん、本素案において、海賊版に関する文化庁のスタンスが、著作物・著作権者を保護するものなのは理解しているが、考え方が不十分であると指摘したい。

5. 各論点について (2) 生成・利用段階

【侵害に対する措置について】カ(イ)について、

『AI 学習により作成された学習済モデルは、学習に用いられた著作物の複製物とはいえない場合が多いと考えられ、「侵害の行為を組成した物」又は「侵害の行為によつて作成された物」には該当しないと考えられる。』とあるが、『学習データである著作物と類似性のある生成物を高確率で生成する状態となって』いるのであれば、そもそもそれは複製物であり、享受目的ではないのだろうか。

『著作物の複製物と言えない場合が多い』と考えられるのはなぜか、AI 生成物として出力されるのであれば、たとえ学習元の著作物に類似しなくとも、恣意的にレイアウトや絵柄(ほかにピッチや声音、韻の踏み方)を命令によって操作できる状態であるのであるから、複製物として扱うべきではないか。

そもそも、何をもって『著作物の複製物と言えない場合が多い』のだろうか。

昨今の SNS や市場で出回っているものは、明らかに類似した作風や音楽、音声のものが多々ある。これにより著作権者が現在進行で多大な被害を被っているのであって、著作権者の利益を保護する意図があるなら、素案であってもこのような曖昧な言い回しで AI 生成物に譲歩するべきではないと意見する。

最後に、

本素案においては、正直なところ日本のクリエイター、クリエイティブ産業を保護する積極的な意図を感じることも読み取ることもできない。野放図な AI 生成利用者、AI 生成物を容認し、著作物の無断商業利用、複製、改変などの行為を合法化しようとする意図があるようにこの素案から受け取れる。

著作物を保護し、日本の文化発展に寄与する文化庁には、ぜひその責務を果たしてもらいたい。

●受付番号 185001345000008051

小学生の子を持つ親です。

現在子供は授業等で学校から iPad をお借りして学習をしています。

現在画像の他音楽や文章等様々な生成が AI で行うことができるようになっていく中、その仕様に関してのガイドラインや教育について全く議論がされていません。

海外では子供の顔写真から AI でポルノ画像を生成し、悪用され、自殺した子供もいて批判がされている中、なぜこんなにも日本では規制の動きが遅いのか疑問と不信を抱いております。



●受付番号 185001345000008052

AI の無断学習に断固反対します。

●受付番号 185001345000008053

AI の無断学習に反対します。

他者が心血を掛けて学んだものを無断で搾取し権利も放棄させる行為は今後の作品や技術が生み出される機会を潰す行為だと感じます。

そして今現在でも AI で被害を受けている方にとって自分がずっと力を入れて描いてきたもの、育んできた技術や作品に対しての思い全てを踏み躪られ侮辱され勝手にお金儲けの道具にされています。それにより精神負担を負わされ潰されかかっている方々がいます。

AI はとても凄い技術です。ですがそれを使い、許す場面を慎重に見極めて行かないといけない扱いの難しいものだと思います。

どうか今一度 AI の権利に関してお考え直し頂けることを強く願います。

私を含め作品を生み出す者たちのこれまでの技術これから生み出される技術やそこに詰まった考えや思いを踏み躪る様なことをしないでいただきたいです。

著作権者には、相応の金額で商契約を結ぶ権利があって当然です。権利を奪う法律には反対です。

AI 技術を権利者を搾取する悪用のための技術にしないでください。

●受付番号 185001345000008054

AI の無断学習に反対します

●受付番号 185001345000008055

AI の無断学習に反対します。

盗作、誹謗中傷で筆を置くクリエイターも改悪で命を断つクリエイターもあります。

AI 使って金儲けしようとする奴より全て一から生み出す作り手達を守って。

●受付番号 185001345000008056

私はまだ不完全である AI に対して、このような法律を作るのはどうかと思います。

なぜなら、今のところ AI は使う側によって、長年鍛錬して技術を習得した作り手を潰しかねないからです。これは日本の財産を失うといっても過言ではありません。天然資源のない国が何で対抗できるのか、それは文化だと思います。その文化の一つに、絵があると私は思います。絵というものは、すぐに鉛筆で人間を描けたり絵の具で風景を描けたりするものではありません。これを読んでいる方へ、ぜひやっていただきたいのですがお手元に紙とペンがございましたら、フリーハンドで綺麗な丸を描いていただきたいです。楕円になったりして、なかなか綺麗に丸を描けないと思います。20 年くらい絵と向き合っている私でも、一発で綺麗な丸を描くのは難しいです。個人差はありますが、そのくらい絵というものは、自分自身と向き合い下手くそでも苦しみながら少しずつ上手くなっていき、やっと作り出されるものなのです。その血と汗と涙の結晶を、AI は命令されれば数秒で奪い去っていくのです。ただでさえ、絵を描く者たちの立場は弱いというのに、そのようなことは絶対許せないと私は強く思います。私はこのパブリックコメントを SNS で声を上げている方から知りました。その声に多くの方々が賛同しているのをこの目で見ました。どうか、AI よりも文化を作っていく者たちの権利を守ってほしいと、私は心から願っております。

●受付番号 185001345000008057

私は現在イラストレーターとして活動しております。

法律に関しましては素人ですが、素人なりに意見を出させていただきます。

現在主流となっている生成 AI はインターネット上の著作出を無断で収集し、それらを無断で機械的に解析・流用・組み合わせることで成り立っているコラージュ生成装置にすぎません。

また、一定のイラストレーターの画像のみをデータセットとすることで個人が何十年と研鑽した絵柄を簡単に高精度で模倣でき、それらを偽って使用することで盗作やなりすまし、それらを販売することでの商業の機会損失など元々の絵の著作者に対しての毀損が甚だしい技術です。

実際に、生成 AI により盗作を大量に作成された結果、活動停止に追い込まれたイラストレーターも存在します。

もし AI で生成された絵に著作権が認められたならば、どれだけ絵の技術を磨いたところで他人に踏み台にされてしまうことが明らかなため、絵を描くことに意味を見出せなくなり結果的に文化の衰退を招きます。

また、生成元のデータとなるインターネット上の画像には違法や公序良俗に反するもの(児童ポルノ・海賊版漫画等の画像・スナッフフィルム・その他実際の死体画像や処刑画像等)が含まれているとする解析結果も存在します。

これら違法性のある画像の集合体である生成 AI 画像について著作権を認めるということには非常に違和感があります。

上記のように、現状では害しか招かない生成 AI については利用データの制限強化・使用の限定等適正な規正法と元となる著作物作成者への許諾義務化、さらには例外なく著作権を認めないことを求めます。

●受付番号 185001345000008058

私は高校生で絵を描いていて、将来絵を描くような仕事に就きたいと考えています。

数年前から AI による特定の絵師への集中学習をしてその人の絵柄で R18 絵などを量産して嫌がらせをしている人がいたり、それによって筆を折ったり SNS に作品の投稿をやめてしまった人がいるのを見てきました、

そのような事実を知りこのままでは日本や世界の創作が廃れてしまうと思いパブリックコメントを描かせていただきます。

AI を悪用して嫌がらせをしたりクリエイター個人の利益を一方的に搾取したりその人が積み上げてきた大切な絵柄などを AI で大量生産&大量消費をした挙句、陳腐化されることはあってはならないことだと考えます。

そしてグーグルなどの画像検索も本当の写真か AI で生成されたものかどうかの判断が素人目では厳しくなっています、全人類が一度検索結果が AI で生成されたフェイク画像かと疑わなければならないのはこれまでより大きな負担+損害であると考えます。

そして AI 生成画像の開発には大量のデータが必要になります、この大量のデータはすべての権利者に許可を取るのは現実的でないとして作品データを無断で使用されていることがほとんどだと聞きます、その中には海賊版コンテンツや児童ポルノなどの写真も含まれてると聞きます、実害がたくさん出ているこれらの様々な問題を抱える AI を対策なしで野放しにしているとは思いません。どうか今一度 AI に対する考え方を改めてくれることを願います。

●受付番号 185001345000008059

AI の無断学習に反対します。



●受付番号 185001345000008060

まず、素案を作成した方と、私を含めたクリエイターの方々との間にある前提が違うと思われます。素案にもある通り、著作権法の定義は、その性質上曖昧なものであり、AI 生成に対する法整備も進んでいるとは言えません。著作権を守るための法律ですが、それが完全に機能しているとは言い難い現状があるため、絵柄や構成をそのままトレースしたような生成物に対してでさえ、訴えるにも訴えられず、泣き寝入りしている方が、記録に残っていない、残せない(裁判に敗訴すると生成物に対して権利を認めなければならない側面があり、利用を促進してしまう恐れがある。裁判を起こすことで、著作権に対する周囲からの心証が良くなり、ストレスなどによる、心的外傷を伴う。現行の法律では、裁判にするだけ、元の著作権側のリスクが高い)だけで『既に』大勢いらっしゃいます。また、生成 AI が、『自律して』創作物を生成できる、と捉えられるような文章がありましたが、それも元のデータとして既存の創作物がなければ成立しない事象です。既存のデータがなければ成立しないにも関わらず、『自律』と表現することには違和感があります。このような表現は、『既存の創作物を取り入れること』がなければ、生成 AI を稼働できない事実を否定する表現に感じられ、AI 生成に対して、知識が十分でない方に誤解を与えると考えられます。第一に、著作権法は、著作権の著作物を守るための法律ですので、第三者が著作物を積極的に利用しやすいように著作権へ求める意図が見受けられる素案を提出すること自体にも、疑問を覚えます。法律に対する理解の仕方が異なるのでは、と言わざるを得ません。以上の、素案に記されている前提が、事実とは異なること。法律が、著作権を十分に守るものとして、現状機能しているとは言い難いこと。生成 AI に対する考え方の姿勢が、素案を作成した方と、クリエイターとの間で不本意にも乖離してしまっていることを踏まえ、本題に移ります。生成 AI とは、元となる既存の創作物のデータを取り入れ、言語によるタグ付けや機械学習を経て、第三者が入力した言葉に対し、よく使用されているパターンを出力するもの、と理解されています。よく使用されているパターンであるから、元データに使用される既存の創作物の著作権を侵害しないわけではありません。争点が異なります。そもそも生成 AI は、生成物を出力することを前提に作られるものです。元の創作物のパターンを解析するだけなら、享受には当たらないと思います。しかし、生成物に対し著作権が生じ、出力者が著作権法の保護を受けるのであれば、生成物は、『作品として感情を動かされるもの』として認められると言えます。これは、生成元のデータを『享受』する目的で使用している、と認めることになり得るのではないのでしょうか。享受目的で著作権者の許諾なく著作物を使用することを、著作権法は認めていません。にも関わらず、元データの著作権が『生成 AI に学習物として無断で使用されることが拒否できない』とされることには、非常に問題があると感じます。さらに、生成元のデータとして使用された既存の創作物について、クレジットも出ず、使用料が発生しないにも関わらず、元データを使用した生成物による金銭受授が発生した場合、既存の創作物で得られるはずだった顧客や利益を奪うことと変わらないと考えられます。

最初から金銭授受目的で生成 AI を取り扱う、または業務に取り入れるのであれば、生成元に使われる既存創作物の著作者に対し、一定の利益を与えることが最低限の条件になると思います。目的も明かさずに、無許諾で創作物を使用する場合、著作権以前に、やっていることは利益強盗や利益詐欺、利益窃盗と同様のことだと思います。生成 AI を推進し、社会に役立てるためには、既存創作物の著作者が安心して創作を続けられるような法整備や社会体制が、まず必要です。生成 AI が、元データの既存創作物を利用しないと成り立たないものであるからこそ、既存創作物の著作者の権利をより手厚く保護することが、将来的な文化発展に繋がると、私は考えます。

●受付番号 185001345000008061

文書全体と、特に以下項目について意見を提出させていただきます。

#### 4. 関係者からの様々な懸念の声について

まず文書全体に、クリエイターの実情が考慮されていないと感じます。

大多数のクリエイターはフリーランス（個人事業主）であり、生成 AI による著作権侵害行為に対して無力です。

仮に著作権侵害行為を見つけたとして、権利者本人が 1 件 1 件訴訟を起こすのは現実的ではありません。

仮に訴訟を起こしたとしても、それぞれのケースが著作権侵害に当たるかどうかの司法の判断も、膨大な時間的コストがかかります。

例えば生成 AI による著作権侵害が疑われる場合、親告罪であるために権利者本人（および権利を保有する主体）が訴訟を起こす必要があります。

生成 AI は短時間で大量の類似品を生成できるため、生成 AI そのものが不当に権利者本人（および権利を保有する主体）の時間、労力、金銭を毀損できます。

結果として、クリエイターが泣き寝入りをせざるを得ないケースが散見されます。

また特にイラストレーターについては、作品および作者の著作権を保護する著作権管理団体が存在しません。

音楽作品に関しては著作権管理団体が存在しますが、著作権違反が親告罪であるため、個人の作品が著作権侵害を受けた場合、前述のように泣き寝入りせざるを得ません。

まずは芸術文化の促進を図る文化庁と言う立場から、実情を踏まえたクリエイターの権利保護を第一に考えた指針を示すべきではないでしょうか。

その上で、生成 AI からの著作権侵害行為を防止する制度や、法整備を積極的に促して行くべきだと考えます。

●受付番号 185001345000008062

## (2)生成・利用段階について

AI 生成物には一律で著作権を認めない、あるいは生成 AI の商用利用を禁止する、というような規制をするべきです。

「生成 AI を使えば誰でも比較的安易に著作物性のある作品を生成できる」ということそのものが既に問題であるように考えます。

もしも自分がいわゆる犯罪者であったとしたら、これを利用して収益を得たり不正資金を移したりするために活用するだろうと考えたからです。

そして自分が思いつくということは、既に誰かがやっているのではないかと思い至ったからです。

### (理由 1)

AI を用いて生成した画像や文書を加筆修正し、商品として配布しているユーザーが既に数多く見られます。当然、これは人間が最初から商品を作るよりも手早く大量に行うことができます。

誰が、誰の著作物を用いて、どのような資金のやり取りを行ったかが曖昧なまま市場が動いてしまいます。

既に AI 生成物は一般の人々の目に届く範囲に飽和しており、「その作品が AI 生成物かどうか」「その生成 AI ユーザーとはお金のやり取りをしても大丈夫かどうか」を一つ一つ判別することも難しい状態です。

### (理由 2)

たとえばフリーフォントなどは「素材そのままの頒布は認めない」「創作性のある加筆修正がある(=素材そのものが作品にならない)ならば商用が認められる」というような状態です。しかし上記の AI 生成物は生成物にどれだけの加筆修正を行なったか判別が難しく、今後も難しくなっていくと思います。

近年の急速な発展によって既に「AI によって生成したイラストをさらに AI を用いて動画や漫画として加工する手法」が模索されています。ですから、AI による生成物に加筆修正を自動で行う外部ツールも一般化していくのだろうと予想されるためです。

●受付番号 185001345000008063

AI イラストの無断学習に反対します。

●受付番号 185001345000008064

AI の無断学習に反対します。

●受付番号 185001345000008065

AI という技術自体は素晴らしいものだと感じます。

所謂「イラストレーション系 AI」などは、絵が描けない人でも理想の絵柄で、こういうのが見たい・欲しいという絵を作り上げられるのは画期的で、素晴らしい技術だと思います。特に今は、小説の web 投稿サイトなども多数あり、文章は書けるけど絵は…という小説家志望の人達が理想のヒーローやヒロインのキャラクターデザインを気軽に楽しめるようになっていて素晴らしいと思います。

けれど、AI には学習元となるサンプルが必要です。

そのサンプルは先人達の習得した技術を勝手に読み込むことで成立しています。

絵柄というものは長年の努力と経験によって作り上げられるもので、それを商売道具として生計を立てているイラストレーターさんや漫画家さんがたくさんいます。

その商売道具を勝手に無断で横取りして学習させ、そっくりなイラストを作り上げる…これは立派な営業妨害であると同時に違法な搾取であると考えられます。

絵柄というものもまた一種の著作権のあるものとして考えても過言ではないでしょうし、そういったものの侵害行為を行っている現状を鑑みると、私個人としては AI 技術を大手を振って歓迎をすることは出来ません。

また、私は作家として小説を出版させて頂いているのですが、こちらの分野でも ChatGPT なる文章生成 AI が存在しています。

なにかの挨拶などの、ある程度定型というものが存在する文章に関してならこういうものを利用して下書きをするのは大変有用だと思いますが、「小説」自体を書くような行為はどうかとも思います。その生成文章で文学賞に応募し、受賞…などということは、研鑽してきた者としては非常に腹立たしく不愉快です。

こちらにも絵柄同様、言葉の選び方など文章のサンプルが読み込まれているのだから尚更です。

AI の技術としては大変に素晴らしいものです。

ですが、法整備が整いきっていない現在の状況は大変に危険だと感じます。

多くのクリエイターさん達が泣いている現状を晴らすような法整備を早急にお願いしたいです。

●受付番号 185001345000008066

AI の無断学習に反対します



●受付番号 185001345000008067

## AI 学習の問題点

### 「5.確論点について（1）アの検討の前提

この前提から問題であり、AI 学習にも対価は必要です。

AI 学習とは「学習すること自体」に目的がなくとも、その利用には大いに目的が伴います。

学習だけしてアウトプットをさせなければ確かに法第 30 条の 4 が適用されるでしょう。

しかし実際には開発者以外の人間が目的を持って利用するために存在しています。

AI の学習そのものは著作権保護の範囲でないというのは、パチンコ屋の三店方式に似た詭弁であると言えます。

著作物は全て創作者の研究成果です。

創作者は自費で研究、開発した成果物を売って生計を立てています。

そして現在日本国内で利用されている AI のほとんどは外国産です。

この法はつまり、日本国内の研究成果を海外に無料で提供する法律です。

最初のうちは創作者が泣くだけで、その他の人間は恩恵も受けられるでしょう。

しかし「今後の利用は有料である」となった場合それまで恩恵だと思っていたものは一方的な搾取に変わります。

では国内の AI になら無料で研究成果を渡すかと言えばそれも違います。

実際ネット上で国内、国外を分けることは容易でないからです。

そのために一律で「AI 学習に対価が発生する」とするのが一番日本の国益になり創作者の権利も守られると私は考えます。

（海賊版サイトの撲滅もちろん必要です）

日本の創作者と著作物は豊富で海外からも非常に価値があるものです。

だからこそ、自国で有力な AI 開発者のいない日本は素材を守ることが重要です。

コンテンツ、創作者は無尽蔵ではありません。

研究成果の搾取が常態化すれば、確実に衰退します。

AI の発展により今後著作物の価値が著しく下がるでしょう。

その時になってからでは創作者はもう戻ってきません。

他の仕事に就くからです。

今きちんと守っておけば、日本にあるオリジナリティ豊かなコンテンツ産業は今後海外 AI にも対抗する大きな力になりえます。

どうか AI 学習の著作権保護について再考願います。

●受付番号 185001345000008068

AI の無断学習に反対します。

AI の無断学習がはびこればデザイン関係や美術関係の仕事をしていた人全てのアイデアが盗作し放題、さらに金銭まで受け取れるようになれば仕事として成り立たなくなり、結果新しい創作物が生まれなくなり、新しい物語生まれなければ AI も学習する物がなくなり成長しなくなります。AI の技術を進歩させたいのならば、学習元との境界線をはっきりさせ、著作権も AI 作成者ではなく学習元となった作者となるべきです。

●受付番号 185001345000008069

AI の無断学習に反対します

●受付番号 185001345000008070

あまりにもクリエイターというものを侮辱し、軽視していることに驚きを隠せません。

生成 AI という技術は非常に画期的で、今後どのような利をもたらすことか分からない事を考えると、頭ごなしにこれはダメだと否定し、その研究開発を留めることが果たして良い事なのかと言うと、そうでは無いと思ってしまうことは大変よく分かります。

しかしながら、現在の生成 AI によって出力される画像たちはクリエイターの同意なく学習されたありとあらゆるデータを使用したもの達です。

これまでの長い長い年月をかけて培ってきた技術によって作成した作品を、横から奪い取られ、勝手に使われ、更にはそっくりな作品まで出力されてしまつては、日本でうまれた「コミックイラスト」という文化は間違いなく廃れていくでしょう。

むしろ、そういった文化を潰したいと思っている方々なのかと思わざるを得ませんでした。

クリエイターにとって作品は魂であり、子どもであり、人生です。

それを同意なしに利用することがまかり通るような日本になって欲しくありません。

日本は著作権について最も厳格であるべきです。

同意無しのデータ学習を認め、それによって生成された画像、ないしは文章等のあらゆるデータが合法となるなら、日本で作られたあらゆる作品(まんがはもちろん、アニメ、映画、イラスト、小説等など)は国外にて評価を得ることは出来なくなるでしょう。なぜなら、日本は著作権など保護しない国で、これらを作ったのも AI であると思われる可能性が多分に存在するからです。

1 度許せば日本とはそういう国だと、もう信頼を取り戻す事は出来なくなるかもしれません。世界におけるあらゆる栄誉ある賞に日本の作品が選ばれることは今後なくなるかもしれません。

そうなってはいけないのです。ここはアニメや漫画など創作物を世界中に発信し、あらゆる国の人々に評価されてきた日本だからです。

日本がクリエイターを最も厳格に保護し、評価する国であることを信じています。

●受付番号 185001345000008071

インターネット上にある著作物を、著作者に対し無許可で生成 AI 学習に使用し、対価を支払わずに出力することに反対です。

個人の範囲での利用は認められるべきだと思いますが、生成 AI を使用して作品物を発表する際は「生成 AI を使用したことがわかること」かつ「学習元(著作者)」が分かるような形が望ましいと思います。

生成 AI での学習により著作者に損害が生じることはあってはならないです。著作者が積み上げてきた実績と信頼により、クライアントとの契約が結ばれているのが現状だと思います。生成 AI のプロンプトに意図的に特定の著作者の名前を入れることは著作権侵害であり、享受目的であると思います。

著作物を学習する上でありふれた表現というのはどのように定義するのでしょうか？それであれば著作物を学習するのではなく、定義づけられた理論(和音やコード進行、黄金比)の学習を行い、創作者の利点になるようなものが良いのではないかと思います。

日本のアニメ、漫画文化の発展のためには、創作者はもっと大事にされるべきであり、創作者が積み上げてきた信頼、実績は著作物として保護されるべきです。生成 AI の台頭により損害が生じれば、学習的になりうる著作物を生み出したり、AI の発展に協力しようという気持ちはなくなると思います。

●受付番号 185001345000008072

AI の無断学習に強く反対します。

●受付番号 185001345000008073

#### 5.各論点について

ですが、【非享受目的】(イ)で述べられている『著作権侵害と当たり得る。』の範囲の証明が後からいくらでも揺らいでしまうような、創作的表現の類似性などと言う曖昧な物で判決を下すのは、創作者側の著作人格権が守られていないと感じた。

そして、いまだ創作者たちの権利を侵害し、創作者たちの文化と心が無断学習で悪用している AI がいるにも関わらず、イノベーションのためだけに推すような法案では、クールジャパンとして、日本の創作文化をこの先守れない。

AI をイノベーションの為に進めたいので合法だ、と言う法律が通ってしまうと、創作者は無断学習やトラブルを恐れて新しい創作物の発表が表沙汰に控えられるようになり、ネットの AI の学習元データから人間の絵の割合が減り AI 画像の割合が多くなった時、学習元が AI 画像が多くなり AI による出力物ですら新たな創作性は少なくなってしまう。

AI ではない国民一人一人の創作者に寄り添わなければ、創作系の AI も大事にはされないだろうし AI のこの先の発展もしないだろう、AI によるイノベーションを望むならこの先のイノベーション後の AI が良い物になるように、まずは生産者である創作者に寄り添うべきだ。もしこの素案がそのままが通るようなら、その時が日本のポップカルチャー創作文化を踏み躪り廃れ行く始まりになる。

そうならないために、AI を規制し創作者が守られる法案を希望する。

●受付番号 185001345000008074

AI の無断学習に反対します



●受付番号 185001345000008075

AI の無断学習に反対します。

●受付番号 185001345000008076

反対です。創作文化の担い手がなくなる最悪の法律です。  
生成 AI は創作文化の担い手にはなりません。

●受付番号 185001345000008077

素案2.(1)について：

AI 生成のデータが既存のクリエイターの著作物の無断使用、もしくは盗作されている問題  
を無視し、AI を推進するのはクリエイター側として許容されるものではありません。のみ  
ならず、日本国内の創作を衰退させ、内閣府の推し進めるクールジャパン戦略に反するもの  
であります。

参考リンク：

生成 AI に関する問題・リスク・規制などの情報まとめ

<https://penpengin.notion.site/0798289d05014c0ea5a3563c6db8500f>

企業・団体からの声明など

<https://penpengin.notion.site/3e011ab419a24c1d8c135e74b7c475af>

●受付番号 185001345000008078

私は AI の無断学習に反対です。

悪意を持った盗作、悪用が可能になってしまうだけでなく学習元の権利や価値までもが損なわれてしまうことはあってはならないと思います。

●受付番号 185001345000008079

AI の無断学習に反対します

●受付番号 185001345000008080

従来の著作権を無視というか踏み倒すような内容でやめた方がいいと思う。

●受付番号 185001345000008081

AI の無断学習に反対します。

著作権者には、相応の金額で商契約を結ぶ権利があって当然です。

文化だけでなく、著作権法の破壊にも繋がります。

どうかご意見をお聞きください。

私は漫画家ですが、絵を描くために膨大な時間を費やしています。

それを偶然似たものが出力されたから問題ないとされることには絶望感しかありません。

資源のない日本という国で、人が作る文化までも破壊するのですか。

後には何も残りません。

何故このような重要な法案が何も知らされずに提案されるのでしょうか。

●受付番号 185001345000008082

AI による本来著作権により守られる作品の無断学習に反対します。著作権法、強いては人権侵害にまで繋がりにかねません。



●受付番号 185001345000008083

AI の無断学習に反対します。

●受付番号 185001345000008084

AI の無断学習に反対します。

●受付番号 185001345000008085

AI による無断学習に反対します。

AI 利用者、開発者は共に学習元となる著者と契約、または許諾を取って利用すべきと考えます。インターネット上にある作品をダウンロードし、無断で利用することは著者の意に反した行為と考えます。

●受付番号 185001345000008086

この案には賛成できません。現在の AI で制作されたものには著作権の観点からクリアなものが少ないです。それを認めるようなことをされるのは AI の学習元となる作品を制作している側の立場の軽視を感じます。

●受付番号 185001345000008087

AI の無断学習には反対です。

●受付番号 185001345000008088

AI の無断使用に反対です。学習元のクリエイターの創造性、著作権を守るためにも絶対にあってはいけないと考えています。

現時点で多発している、クリエイターの独自性ほぼ丸パクリの AI による荒稼ぎなどをちゃんと見てください。クールジャパンの発展にはなりません。そこには独自性などなく、クリエイターたちの努力が一瞬で大量消費されるだけです、。

●受付番号 185001345000008089

AI の無断学習に反対します。人が丹精込めて作ったものを無断で学習し、それを出力する行為は許されないと考えます。

●受付番号 185001345000008090

AI の無断学習に反対します。



●受付番号 185001345000008091

AI に「絵を食われる」のを容認しなくてはいけないのはおかしいと思う。著作権侵害についてもっと深く考え、盛り込んでほしい。

●受付番号 185001345000008092

クリエイターを守るため AI の無断学習に反対いたします。

また生成 AI を使用した作品への著作権の付与に反対いたします。

今いるクリエイターだけでなく、今後現れるクリエイターが創作を行えるよう

AI に関しては強く規制されることを望みます

●受付番号 185001345000008093

5(3)

AI の無断学習に反対します

●受付番号 185001345000008094

AI の無断学習に反対します、AI による生成物は学習元の膨大な著作財産や、経験を蔑ろにして結果のみを出力し、そして明らかに酷似していても法的には裁けないということは、大きな文化的価値の喪失、そして今後の人間による新たな創作を大きく奪うことにつながります。

すでに AI による無断学習で大きく損害を受けているイラストレーターも数多く存在しています。

人間の手で創作物を作られる文化は守っていかなければならず、世界的にサブカルチャーを推進してる日本でこのようなことが許されてはいけません。

●受付番号 185001345000008095

AI による無断学習を反対します。

●受付番号 185001345000008096

AI から生成されたというだけで、他者の創作物に類似している、意図的に模倣しているものであっても、商用利用されてしまう可能性がある。(意図的に模倣したモデルを有料で配布している人もすでに存在する) 由々しき事態である。

●受付番号 185001345000008097

AI の無断学習に反対します

●受付番号 185001345000008098

AI によるイラスト等の無断学習に反対の意を表明します。



●受付番号 185001345000008099

AI の無断学習に反対します

●受付番号 185001345000008100

AI の無断学習に反対します。クリエイターの利益を損ない、日本の創作文化の価値を落とすリスクを排除する体制が整わない限り、踏み切るべきではないと思います。

●受付番号 185001345000008101

より良い文化の発展の為、AI を創作文化に取り入れる事自体には賛成です。ですが、今でさえ AI による盗作など様々な問題がおきています。(イラストレーターのラフを第三者が無断で AI に学習させ自らの作品として発表するなど) 他者による AI 学習を許してしまえば本来保護されるべき著者の作品が侮辱されていると言っても過言ではありません。創作物を保護するための著作権では無いのですか。本末転倒ではありませんか。AI を使用する事によって作品の幅を広げる事にもなりましょう、しかしそれは他者が奪ってまですることとは考えられません。よって、AI に取り込むのは「自らの著作物だけ」とするべきでは無いでしょうか。そして、度々AI 学習によるものも作品の一つだ、という意見を見かけますが、他の作品を AI に取り入れ出来たものを創作物とするのは違うと考えます。著作物について、「思想又は感情を創作的に表現したものであって、文芸、学術、美術又は音楽の範囲に属するものをいう。」と謳っているように誰かが表現したものを学習させて作品というのは、アイディンティティの喪失では無いでしょうか、横取りしたに過ぎないです。創作物は自らの手で創り上げていくものです。その過程で AI を使うことはあっても、第三者が手を出して良いものでは無いのです。このままでは続いてきた創作文化が衰弱していく一方だと思います。文化を途絶えさせないでください。奪わないでください。守られるべきものを守ってください。世の創作の人間に肩身狭い思いをさせないでください。いち創作人の意見です。

●受付番号 185001345000008102

現在制定されている著作権法的な制約を生成 AI の為に更に強めることは、結局、国内企業の生成 AI 活用ビジネスの芽を摘む結果しかもたらさないように思います。

まず生成 AI に関しては、無許可での画像収集(現行法では問題のない利用ではありますが)の問題が特に取り沙汰されていますが、こちらの問題に関しては、既に X(旧 Twitter 社)や Facebook の Meta 社などは利用規約の改定を行い、投稿された画像データなどを収集し、生成 AI の作成に活用している状態です。

GAF A などの超大手企業も概ねこのような動きを取っており、近いうちに社内製の画像生成 AI がリリースされる形になると思われます。

つまり近々『画像収集的に完全にクリーンな内製生成 AI が生まれる可能性は高い』と言えます。

その状況の中、仮に今、日本国内で画像収集などに著作権法的な制約をつければ、結局は自社で巨大 SNS や検索エンジンを抱える超大手企業がデータを独占し、生成 AI 作成をも独占する形になってしまい、その面で弱い日本の IT 産業に致命的な遅れをもたらしてしまう恐れがあります。

また、既に中国企業でも生成 AI でイラスト作成やアニメ制作などに活用している状態のため、一般的な産業のみならず、サブカルチャー産業でも生成 AI の活用はもはや避けられない状態にあると思われます。

同様に既にゲーム制作でも、最近大手ゲームサイトの Steam でも生成 AI 製のゲームを容認した流れもありますし、またゲーム制作者も生成 AI を積極的に活用していくとの意見も出ている状態です。

国内ゲームメーカーでも Level5 などは既に積極的な生成 AI の活用を打ち出している状態であり、昨今の非常に高騰している開発費を抑える意味でもメーカー側としても生成 AI を活用するのはもはや避けられない流れになっているでしょう。

また、日本では一度制定された規制はほぼ撤回するのが不可能という独特な事情も考慮する必要があるかもしれません。

EU などのヨーロッパ諸国の一部では生成 AI に慎重な立場を取り、法律で規制すべきとの意見もありますが、ドイツの EV 規制の撤回を見てもわかるように、欧米は一度決まった規制でも自国の不利益になると判断すれば柔軟に修正し、即時撤回するのが常であるように思われます。

しかしながら日本においては、そういった柔軟的な対応は出来ず。一度規制した後は、産業に取り返しのつかない遅れが生じ、壊滅した頃になってやっと規制を撤廃するというのが毎回の流れです。

そのような形で過去に世界的潮流から取り残されたことが、現代日本の長期的な経済の停滞を招いているようにも思えてなりません。

生成 AI に関してはこの同じ轍を踏まないで欲しいと思っています。

ただ、特に画像生成 AI 関連では一部、特定の絵師に対する嫌がらせ行為が頻発していることも見過ごせない点ではあります。

しかしながらその嫌がらせ行為に関しては現行法範囲での対処を行うか、または SNS 運営などに対応を委ねるべきであり、表現の自由に関わる面を考慮すると、政府が積極的に関与すべき事案ではないと考えています。

以上を踏まえまして、AI と著作権に関する意見として参考にしていただけますと幸いに思う所存です。

●受付番号 185001345000008103

私はデジタル（AI ではない）で絵を描く人間ですが、今の政府の考え方には危機感を覚えます。

私自身はただの趣味で絵を描いている者で、絵で生計を立てているわけではないですが、今の AI 本位で無許可で取り込んだデータで絵を生成されるのを野放しにする考え方は、絵で生計を立てている方の生活を脅かし、最終的には絵を描く人間を先細りさせる悪手です。

●受付番号 185001345000008104

エーアイで作ったものに価値を持たせないほうが良いのではないか。  
人の作ったものにより価値をもたせるべき。

#### 4. 関係者からの様々な懸念の声について

に対する懸念の追記や意見

○学習とは言われているが、当然ながら生成 AI が自発的に学び活動していわけではなく、あくまで人間が生成 AI と呼ばれるツールを介してデータを加工する工程を便宜的に機械学習と称しているだけの構造であり、これを用いた作風等の模倣は、その表現手法を何も学んでいない開発者や利用者による不当なフリーライドではないのか。

○生成 AI による侵害に対して出力物の依拠性や類似性で個別に判断するという基準では、学習元の表現を模倣する機能を利用した海賊版閲覧に類する私的消費のような、公表されない領域での侵害的消費の拡大に対処ができない。

○元の権利者が表現しないような模倣生成物を公開されるハラスメントやセクストーション被害が多発している問題もあり、更には、性的表現の出力も可能な生成 AI においては、日本の法律に従った適切な局部隠蔽処理なども施されていない。

こういった用途が可能な生成 AI は明確に国内サービスを違法とするべき。

○模倣機能の精度と幅は日々進化し続けており、対価の支払いを踏み倒してコンテンツを複製消費できる知財権のロンダリングツールとして確立されつつある。

これはマジコンの判例を想起させる不正競争防止法違反の疑念も強まっていくのではないのか。

○無許諾の知財利用を禁止する、あるいは表現の模倣を自動的に回避して出力する機能をユーザーがカスタマイズできない部分に搭載させて生成 AI 独自の作風を確立させるなど、侵害的出力自体を困難・不可能とするような機能段階での制限を設けない限り、知財権者側の理解は得られないのではないのか。

○既に SNS では詐欺・成りすまし・粘着質な嫌がらせ・殺害予告などが頻発しており、あまりにもユーザーのモラルとリテラシーが低い。

性善説的なものに期待する運用には無理があると言わざるを得ず、問題ある出力機能を個人で気軽に利用できてしまう環境に対して何らかの対策を打ち立てなければ、その生産力をもって深刻な悪用の氾濫を招きかねない。



●受付番号 185001345000008106

関係者からの様々な懸念の声について

- ・プライバシーの保護と著作権から学習データは許可をとる。
- ・生成 AI は学習元を公開するべき。
- ・最近生成 AI を使ってイラストレーターになりすます事案が発生してる。生成 AI に関する細かな法律を作成するべき。
- ・生成 AI を使った商売は規制するべき。
- ・生成 AI を使ったことによるトラブルの責任の所在が不明。
- ・学習される方に拒否権がないのは問題。
- ・機械が作った絵の著作権の所在はどこ。
- ・絵を自身の手で描いている全ての人々が安心して作品を発表できるようにして欲しい。
- ・自分の絵が生成 AI だと避難される可能性。

●受付番号 185001345000008107

AI の無断学習に反対します。イラストに限らず、全ての著作物は無断で AI に学習されるべきではないと考えます。

●受付番号 185001345000008108

こんな案が出されることに危機感しかありません。

私の描いた絵が、知らぬところで無断学習され、それで設けることは、どう考えてもおかしい。

明らかな著作権侵害なのに、どうしてこんな案が出るのか、甚だ迷惑、不愉快極まりない。他の方に比べて拙いが、ありえない内容だ。

●受付番号 185001345000008109

AI の無断学習に反対します。

AI 学習による生成物と創作物の違いを検証するにはまだ未知の部分が多く、  
ブラックボックス化されている為に明確な基準がありません。

検証するにも多大な時間と労力が必要となり、それを持ってしても個人の見え方に左右されることが多く、結果として創作者が一方的に不利益を被ることが多い。

これは創作者に対する不利益しかないとして、無断学習に反対します。

世界に誇る日本の創作物を侮辱するような考案は断じて許せません。

●受付番号 185001345000008110

AI の無断学習に絶対反対します。

●受付番号 185001345000008111

自分のイラストを無断で学習されないようにするための法整備を希望する

●受付番号 185001345000008112

この度はパブリックコメントの募集ありがとうございます。

私はAI生成作品は特にイラストの分野において著しくクリエイターに不利益を与えます。

それはAIが製作の過程で使われるわけではなく、成果物としてそのまま出力できてしまう点にあります。

学習元のデータに著作権的な問題があるということも含みます。

「4・関係者からの様々な懸念の声について」の中にある「努力せずに作品を作って世に出しているのではないかという同業からの冷評」について、私は明らかに手描きの労力をAI生成は必要としないと感じているため、その比較は意味をあまり為さないと考えています。特定の作風をタグ付けし生成するような方法では、クリエイターの特異性が失われることはもちろん悪意あるユーザーからイラストを使った殺害予告やなりすましなどの深刻な嫌がらせも起きています。

そして著作権法第30条の4では、「著作物に表現された思想又は感情を自ら享受し又は他人に享受させることを目的としない場合には、その必要と認められる限度において、いずれの方法によるかを問わず、利用することができる。」とありますが、何かしらを表現するために生まれた作品である以上それは芸術であり、享受しない・させないということはありません。

以上を踏まえまして、AI生成作品の規制の強化をお願いしたいと思います。

●受付番号 185001345000008113

AI の学習は同意をもって行われるべきである。

学習対象は使用者によって恣意的に歪められる可能性があり、学習範囲を狭めることで特定の作者を想起させる模倣も可能になってしまう。

AI による大量生成が行われた結果、元になっていたデータの価値を損なったりイメージを大きく毀損したりすることが予想できる。



●受付番号 185001345000008114

AI を使用することは、創作をするすべての人の仕事の機会・意欲を失わせることにつなが  
ると思います。とても認可できません。

●受付番号 185001345000008115

創作という無から何かを作り出すという行為です。模倣や転用を認めてしまうということはそこに行き着くまでの技術の研鑽や努力を否定することになります。

機械も人間も関係なく、自由な創作を求める手段に制限を与えるべきではないと思いますが、他者の権利を侵害する行為については垣根なく制限を設けるべきだと考えます。

●受付番号 185001345000008116

L o R Aのように特定の個人が描いた作品だけを集中的に学習するイラスト生成A Iが、作者のサインまで正確に生成した事例があったように、イラスト生成A Iは学習元イラストの切り貼りをしているだけのモデルも多数ある。

既存イラストのトレースやコラージュは著作権侵害であり、見た人にも良い印象を与えない。事実、海外ではイラスト・文章の生成A Iはコミックイベントを出入り禁止になるほど非常に嫌われている。日本でも賞を受賞した小説が一部生成A Iを利用していたことに対し数々の批判があった事例もある。

生成A Iを好意的に受け入れる者が少ない中、嫌がらせ目的で特定のクリエイターのイラストをA Iに学習させそれを販売する者も多々いるように生成A Iを利用する者のマナーがなっていない中でこの発表は軽率としか思えない。クリエイターやそのファンからの反感を買うことは必須である。

仮に生成A Iが主流なクリエイトツールになったとする。そうすれば生成A Iの学習元となるイラストや文章を、生成A Iを利用せずに作成する者は現在と比べて大幅に減少するだろう。生成A Iが作ったものを学習した生成A Iが作ったものを学習した生成A I……というようなものまで出てくることは容易に想像できる。もちろんそんな生成A Iの作ったものはノイズが多く使い物にならないであろうということも。

生成A Iは日本のポップカルチャーなどの文化を将来的に衰退させる可能性のあるものと重々承知の上、「A Iと著作権に関する考え方について」の素案を考案し直して欲しい。

●受付番号 185001345000008117

AI による無断学習に反対致します

●受付番号 185001345000008118

AI の無断学習に反対します

●受付番号 185001345000008119

AI の無断学習に反対します

●受付番号 185001345000008120

AI 無断学習は禁止すべき

●受付番号 185001345000008121

AI 著作権法に反対します。

AI による作品生成は、既に悪意をもって行われているものや明らかに個人の作品を学習して生成しているのに「知らない」と言い張るといような、人の手が AI にすり替わっただけで人の手の時には許されなかった事が許されると思っている人たちが今の時点でもいます。AI 著作権法について、このような悪意をもっている人や言い逃れ方を知っている人に優位に働きすぎるのではないかという懸念があります。

AI による作品生成は学習元がないと成り立ちません。元々の作り手が淘汰される可能性がある時点で文化の発展は見込めないと考えます。少なくとも私は、質が落ちて量だけ増える作品に文化の発展性は感じません。



●受付番号 185001345000008122

AI 生成物に著作権を与えるなんて断固反対です。

そもそも、今の AI 生成物は、他人の著作物を、著作権を無視して使用しているものがほとんどです。

AI に無断で勝手に取り込まれ、学習されているオリジナルの文や絵の著作権は守られていません。AI 学習に無断使用されているので。

ひとつの作品を作るために時間をかけ、労力をかけ、人生をかけている人がいます。絵や文章は1日で成るものではありません。

オリジナルを生み出す人々の著作権が蔑ろにされ、守られず、無視されているのに、AI 生成物に著作権を与えるってどう考えてもおかしいでしょう。

簡単に言えば、自分が時間と労力をかけてやっと達成した仕事の手柄・功績を無断で勝手に横取りされ、しかも横取りした人の手柄になるっていうのと同じことです。横取りする人は、他人が汗水垂らして仕事をしている間は何もしていません。仕事が仕上がったら持っていくだけでいいんですから。

これを読んでいるあなたが仕事をしていてそんなことがあったらたまったもんじゃないでしょう。

AI 生成物に著作権を与えるのは断固として反対です。

それをやる前に、まずオリジナルの著作権をしっかり守れる社会にしてください。

●受付番号 185001345000008123

実際の AI による著作物データを利用したかどうかを判別できるものが普及していないため、今あるクリエイティブなデータを利用可能と示す考えは早計であると思う。一次クリエイター及び作品を守るための著作権であり、誰もが簡単に AI を利用することによって、作品を改竄、複製、他者の創作物を自分のものと名乗れる環境作りの下地のようになら、見えない。それはクリエイティブに対する冒涇であり、本来の目的である、誰もが創造しやすい社会に対することへの反意だろう。誰もが一次クリエイターならば、誰も彼もの権利を守られるのが当然であり、すべてのデータは閲覧不可、権利侵害は不当になる。多くの著作権侵害者を増やすだけなのではないだろうか。

●受付番号 185001345000008124

AI の無断学習に反対します

●受付番号 185001345000008125

AI の学習元として創作物などが利用され、AI によって学習元と類似する作品が生成された場合に、より短時間で製作可能な AI 作品に押されて学習元の作品の市場価値が下がる可能性があることに不安を感じます。

●受付番号 185001345000008126

AI の無断学習に断固反対します。

●受付番号 185001345000008127

AI の無断学習に反対します。

P27

31

>AI 学習に際して著作権侵害が生じた際に、学習に用いられた特定の著作物による学習済モデルへの影響を取り除く措置を請求することは、現時点では、その技術的な実現可能性や、技術的に可能としてもこれに要する時間的・費用的負担の重さ等(例えば特定の学習データを学習用データセットから除去した状態で再度学習済モデルの作成を行う場合、当初の学習と同程度の時間的・費用的負担が生じると考えられる。)から、通常、このような措置の請求は認められないと考えられる。

学習された創作物の創作にかかった時間や制作費用の合計から考えると、上記で示される『学習と同程度の時間的・費用的負担』は少ないと考えられる。著作者の同意を得ず学習というリスクを犯して学習している以上、『特定の学習データを学習用データセットから除去した状態で再度学習済モデルの作成を行う』程度のリスクは許容すべきと考える。

それを嫌うなら商業利用においてはクリーンなデータセットの開発および使用を行えばよい。

P31

【侵害に対する措置について】

(2) エ

>AI 利用者が侵害の行為に係る著作物等を認識していなかったなどの事情により、著作権侵害についての故意又は過失が認められない場合においては、著作権侵害が認められたとしても、受け得る措置は、差止請求に留まり、刑事罰や損害賠償請求の対象となることはないと考えられる。

>もっとも、AI 利用者が侵害の行為に係る著作物等を認識していなかった場合でも、AI 利用者に対しては、不当利得返還請求として、著作物の使用料相当額等の不当利得の返還が認められることがあり得ると考えられる。

AI 利用者が侵害の行為に係る著作物等を認識していなかった場合でも、厳しく措置すべき。リスクが低い場合、著作権侵害のやり得となってしまうことが懸念される。

P36

(4) その他の論点について

>また、著作権者等への対価還元という観点からは、法第 30 条の 4 の趣旨を踏まえると、AI 開発に向けた情報解析の用に供するために著作物を利用することにより、著作権法で保護される著作権者等の利益が通常害されるものではないため、対価還元的手段として、著作権法において補償金制度を導入することは理論的な説明が困難であると考えられる。

学習段階のみならまだ理解できるが、生成 AI を用いたサービスに関しては利用者から金銭をもらい商業利用以上、何らかの形で対価還元的手段をすべきではないか。

●受付番号 185001345000008129

AI の無断学習に反対します。



●受付番号 185001345000008130

AI の無断学習に反対します

●受付番号 185001345000008131

AI の無断学習に反対します。

●受付番号 185001345000008132

AI を利用した作品、媒体の開発に【反対】。

作品制作に必要な時間や技術、コストなどは AI の方が遥かに少ないが、それらは AI の学習先の作品を制作してきた人間の上に成り立つものであり、それら一貫の流れは一種の尊厳の侮辱にあたると考える。作品を世に放ち評価を得るには地道な努力と継続が必要である。なので AI はそれら踏み躪っていると考える人には少なからずともいい顔はされない。海外では AI を利用した作品は多いという意見もあるかもしれないが日本の創作活動をしている人には白い目で見られていることがほぼということを知ってほしい。

特に日本の産業の一つであるアニメ・漫画文化、いわゆるクールジャパンに値する作品の創作には AI を使用することに対して否定的な意見が多い。理由は上記のもの以外にも著作権に当たる部分や作風など、その作品のアイデンティティを大切に扱わずに我が物顔で作品として公開していることが多いからだ。この「大切に扱う」には、引用する作品の作者に AI の学習元としての使用許可を得ているか、使用した場合は双方納得した形で学習元として明示しているのか、法人などによる使用であれば学習元に使用料を払っているのかなどがあると考え。無賃で作品を利用することはインターネットに存在する海賊版を堂々と公開しているのとなんら変わりはない。

一創作者として今回の素案が通ってしまうと今後の日本のクールジャパン産業の発展はないように感じる。AI を利用した学習の著作権の不透明さ、それらを保護できるような万全な柵がない状態で、作品を公開することのリスクの高さがある状態で作品を公開することは創作活動の意欲減退に繋がる。

●受付番号 185001345000008133

5.(1)イ（イ）について

悪意をもった学習、生成物の使用が行われ、生成 AI を笠にクリエイターを攻撃する状況を目にします。

享受目的について、クリエイターが何かを諦める必要を負わず、権利が正しく守られるような法整備がなされることを望みます。

●受付番号 185001345000008134

AI の無断学習に反対します。

著作権者には、相応の金額で商契約を結ぶ権利があって当然です。

AI 生成した物には AI 生成物だと明記したり、読み込ませたデータで商業活動をする場合、  
依拠性で著作権者への金銭報酬を義務付けていただきたいです。

生成 AI と人間の創作を同じ法律で規律することの問題は大きいです。

別法を制定して生成 AI に十全の規制を求めます。

●受付番号 185001345000008135

AI の無断学習に反対します。著作権者には相応の金額で商契約を結ぶ権利が保証されるべきです。

●受付番号 185001345000008136

・個人

・

・

・

・各項目（※２）に関する具体的な御意見

1) 項目４．関係者からの様々な懸念の声について

＞努力せずに作品を作って世に出しているのではないかという同業からの冷評

現在、冷評を被っている対象の多くはＡＩの学習元や、既存の表現者の絵柄に寄せたものを自身のものとして発表、またはＳＮＳ等で既存の表現者に似せたアカウント上で発表し、既存の表現者への風評被害、なりすまし等の被害を発生させることが起点となっている認識。

その為、法案と同時に、なりすましの厳罰化や既存の表現者の訴え内容に呼応する厳粛な対応が必要となる認識。それについての具体的な措置についてあいまいな表現しかされていないため、当該公文書については十分ではないと考える。

2) ５．各論点について

＞【「非享受目的」に該当する場合について】＞（イ）非享受目的と享受目的が併存する場合について＞既存のデータベースや Web 上に掲載されたデータに含まれる著作物の創作的表現の全部又は一部を、生成 AI を用いて出力させることを目的として、著作物の内容をベクトルに変換したデータベースを作成する等の、著作物の複製等を行う場合。

この内容について、つまり「インターネット上に投稿されたすべての表現物・創作物は生成 AI の享受目的物である」誤認できる表現になっている。すべての創作物は著作権によって保護されるべきであり、そこが守られていない、かつ侵害行為への対応が無い・ゆるい・遅れている事が問題となっている。

全ての表現物・創作物は、生成 AI 以前の、第一制作者が著作権を持ち、保護されるべきである。

今文書について、そこがそもそも守られていない、「なんか世界的にそういう風潮だから生成 AI についての法案は緩くしたい……どうせイラストや創作物なんか趣味の領域だろう？ AI に取って代わられるだろう？」と考えているようにしか見受けられない。その為、今文書は表現者の立場として不十分かつ表現の自由を侵害する取り決めであると考えている。

生成 AI も表現の一つなのだととしても、その大本には既存の表現者たちの時間と労力、苦悩と喜び、すべてがあるのだと理解していただきたい。

感覚的な話しにはなるが、これを読む担当の方についても、例えばあなたの近しい人、両親、兄弟、子供、孫など、大事な人が描いたものを横からかすめ取られ、色を塗りたくられ、添

削され、他人が「自分の絵です」という事を笑顔で受け取れるかという点について考えていた  
ただきたい。

以上、よろしくお願いいたします。



●受付番号 185001345000008137

AI 生成は現在とても問題になっています。自分が 1 から学んで 1 から作り上げたものを勝手に学習され、それを収益化される気分がどのようなものか考えた事がありますか？今すぐ考え直してください。文化庁が文化を殺さないで下さい。

●受付番号 185001345000008138

生成 AI の無断学習に強く反対します。合法化はあり得ません。

日本の素晴らしいクリエイターを無に帰すことが文化庁の行いたいことなのでしょうか。

本当に失礼であり得ない行為だと思っております。

どうか製作者の権利を保護してください。

●受付番号 185001345000008139

AI の無断学習に反対します

●受付番号 185001345000008140

画像生成 AI の無断学習に反対します。

日本はせっかくアニメやイラスト、漫画等の人気が高い国なのにそれを潰すような行動をしてはいけないと思います。

●受付番号 185001345000008141

AI の無断学習に反対します。

●受付番号 185001345000008142

今まで人の手で作成された創作物を守らずに、創作物を分解し繋ぎ合わせただけのモノを守らないといけないのが理解できない。

●受付番号 185001345000008143

AI による無断学習に反対します

同意のない著作物の利用は著作権に反すると考えます

●受付番号 185001345000008144

ディストピア作りたいんですか？文化終わらせたいのにクールジャパンとか言ってるんですか？絶対反対です。



●受付番号 185001345000008145

最初は絵を描く上での使いこなせないといけなくなるんだろうなあ、程度に思っていたのですが

悪用したなりすましや盗用といえるレベルの悪質なA Iイラスト、そういった事態に苦しめられているクリエイター方を見てきました。

そういった画像生成A I内部の学習元となっているデータも「安心できるクリーンな物とは到底思えない」と実態を知ってから、日に日に気持ち悪さが増しています。

そういった疑念にみちたA Iイラストの乱造された状態の中、綺麗なイラストを見てもA Iツールによる生成物ではないか？と疑いが常に入り混じり、  
いまいち「純粋にイラストの鑑賞を楽しめなくなってしまう」部分があります。

ならば否A Iのイラストを生み出すクリエイター側の価値が高まるはずなのですが、当然否A Iを偽ったものも流れ込んでおり、  
否A Iである証明も日に日に困難になってきているようにも思います。これはイラストレーターを雇用する側にとっても非常に面倒な点だと思います。

消費者としても安心して絵を鑑賞でき、絵を消費できるような。クリエイターとしても無用な疑念の目を向けられず雇用でき、安心して絵を提供できるような。

そういった状況に落ち着かせられなければ、将来的にこの分野の文化が先細りさせてしまうのではないかと懸念を抱いており、

現状A Iがそういった環境を破壊しつつけているような状況を野放してはいけない、何らかの規制は必要と思います。

●受付番号 185001345000008146

生成 AI は他者の著作物をデータ元として使用しながら、それらのデータ元の表示義務も、それによって得た利益のデータ元製作者への還元義務もないものです。

また、生成 AI によって製作される画像には、元データに酷似したものも多く存在します。生成 AI が法的な後ろ盾を得るのは、他社製品を盗んで販売することが可能なシステムに国がお墨付きを与えるようなものです。

多くのイラストレーターがこれにより不利益を被ることは想像に難くありません。

学習元データの作者の許可がなければ、生成 AI として公開・使用することができないよう、システムを整備していただきたいです。

●受付番号 185001345000008147

現状の AI が他者の著作物を無断で学習し営利目的に利用できるようになっている現状のため、このまま AI の導入を進めていくことはいかがなものかと思う。

権利関係がクリアになり、学習元への利益の配分をしっかりと出来る仕組みが出来ないことには AI への反発はより大きなものとなると予想される。

また、無断学習を行う事により作者の権利を侵害していくこととなると日本独自の文化としてのアニメ・漫画のプロをたくさん輩出可能なアマチュアの裾野の広さを失うこととなるように思う。

●受付番号 185001345000008148

AI による学習に全面的に反対します。

●受付番号 185001345000008149

AI の無断学習に反対です。イラストを描く人間の著作権を蔑ろにしていると考えます。  
AI にオリジナリティは皆無です。

●受付番号 185001345000008150

クリエイターを大切にしよう

●受付番号 185001345000008151

AI の無断学習に反対します。

AI は素晴らしいとは思いますが使いどころはしっかりするべきだと思います。

今までたくさんの時間を使って努力されてお仕事されている方が

何の努力もしていない人に AI を使用されお仕事を段々奪われて、自分の努力がなかったことのようにされるのはとても悔しいと思いますし、

AI には生み出せないものを人間は生み出すと思っています。

ですが AI の無断学習が犯罪にならないのであれば

自分の努力がなかったことのようにされるのであれば誰も努力しなくなり、

この国自慢のアニメや漫画なども今より廃れていってしまうのではないのでしょうか。

恥ずかしながら意見提出が初めてなので拙い文章になってしまっていると思います。

大変申し訳ございません。どうかご検討よろしく願いいたします。

●受付番号 185001345000008152

AI の無断学習に反対します。自分の絵が無断学習されて勝手に公開される状況で、絵を描いて公の場に出すことは怖くて出来ません。



●受付番号 185001345000008153

いかなる使用目的であろうとも、第三者の目に見える形で画像を生成することが出来る AI には、著作者が許諾していない作品を学習データに使う事は禁止すべきだと思います。個人で完結する AI 生成は不正な利用を発見することが難しいだけでなく、膨大なデータを必要とする AI 開発において、学習に利用した著作物を全て公に開示する事は現実的ではなく、利用者側は許諾されていない著作物が学習に使用されていることを知らず、意図せず不正利用をしてしまう可能性が高いためです。

今後、信用が求められる企業でも生成 AI が利用されていくことを考えるならば、生成 AI の使用目的で可否を決めるのではなく、開発段階から不正利用のリスクを回避すべきだと考えます。

●受付番号 185001345000008154

生成 AI への画像データの無断使用に反対致します。クリエイターを保護し、尊重していかないといずれは学習資源の枯渇にもなります。原作者とそれを勝手に扱うことによる精神的負担や金銭的不利の構図で、創作活動ができなくなった方、亡くなられた方さえいます。それのもっと酷い世界が生まれようとしています。文化を発展させていくためにもクリエイターを守ってください。

●受付番号 185001345000008155

AI の無断学習に反対します

個人が生み出す我が子のようなものを安易に A I 学習に無断で使用することは著作物の侵害に他なりません。

●受付番号 185001345000008156

現状の生成 AI を見ている限りだと、学習データに問題(無断使用や無断転載されたデータ)があり、他人の絵や写真を勝手にツギハギで貼り付けたような物で、とても手を出して良いようなものではないと思います。

また、生成 AI を利用して絵柄などを真似しなりすますなどの行為も増え、著作権者側に嫌がらせなどの行為も見られるようになりました。

なので、学習済みモデルに著作権侵害があった場合は時間的・費用的負担の重さがどれだけあったとして、学習に用いられた特定の著作物による学習済みモデルへの影響を取り除く措置を請求することは認められて欲しいものです。

●受付番号 185001345000008157

AI 学習元の著作権を守ってください。勝手に学習させて嫌な思いをさせるのではなく、学習してほしいと望んでるクリエイターから学習させてください。

●受付番号 185001345000008158

著作者の許諾を取れたデータのみを学習した画像生成 AI は問題ないと言える。

しかし実際には著作者に無許可で学習を行った AI が出回っている。adobe などのいわゆるクリーンな生成 AI も蓋を開けてみれば出力されるはずのない画像が出る。

その結果、特定の絵柄、人物、声などを集中学習した AI によって嫌がらせ、販売妨害などの人権侵害が行われている。

経産省の方の「AI 事業者ガイドライン案」には著作権に触れる部分がほぼなかったことと比較すると、文化庁の資料にはこれらの問題が既に認識されている（学習・開発段階についての考え方 15 頁以降）。

それを踏まえた上で言えることは以下。

無断学習データセットを使って出力された物で利益を得る、著作者に嫌がらせをする、著作者に攻撃・妨害をすることに関しては罰則が必要。

また、クリーンなデータセットと偽りその実、無断学習を行っている生成 AI を使用可能にしている AI 提供者にも罰則が必要。

事業者自ら著作権を持たないデータを著作者と偽り提供した者にも罰則が必要。

罰則を用意するだけで抑止力になると考える。

●受付番号 185001345000008159

「著作権を侵害されるのではないかという懸念の声が」とか書かれているが、もうすでに SNS では AI による著作権侵害が起こっている。創作物を見的过程中で一体今自分が見ている作品は AI なのか、AI ではないのか分からない現状である。悪質な場合自分が描いた絵として投稿するなど、学習元の著作者に許可なく絵を使用し、AI 作品を作成する事例が後を絶たない。AI は勿論私たちの生活に役立つものになる。しかし、人間が生み出す作品が侵害され、古代から養われてきた芸術、日本がもつ独自性のあるサブカルチャーが廃れてしまう可能性があると考えます。今回の著作権に関する考え方に対して今一度考え直してほしい。

●受付番号 185001345000008160

AI による画像学習に反対します



●受付番号 185001345000008161

AI による無断学習に反対です。クリエイター一人一人が作り上げたものを、簡単に AI に学習され、誰でも簡単に利用できるようになってしまうのは、学習元であるクリエイターへの侮辱行為だと思います。現に AI を使った悪用もたくさん見受けられます。このような事態が今後増えてしまう前に、どうか私たちクリエイターの声を聞いてください。AI による無断学習、断固として反対です。

●受付番号 185001345000008162

著作権者の利益を不当に害することとなる。AI が絵を学習し、生成することの背景には絶対に人間が関わってる。つまり、人間が勝手に他者の絵を AI に学習させているので、その他者の絵を利益のために不当に利用しているので他者の利益を害している。

AI に著作権を持たせてはいけない。AI を使うのは人間であり、AI 自身ではない。AI は責任が取れない。よって AI の背景には人間がいるので著作権を害していることになる。不当にデータを盗み AI で作ったものに著作権与えるべきではない。データを複合したとしても、その複合されたひとつひとつのデータには所有者がいるのでどれだけツギハギにしても著作権侵害になると考える。

●受付番号 185001345000008163

AI の無断学習に反対します。

●受付番号 185001345000008164

AI の無断学習に反対します

●受付番号 185001345000008165

AI の無断学習に反対します。

人が作ったものをなんだと思ってるのか甚だ疑問です。

●受付番号 185001345000008166

加筆修正などが加えられているかの有無に関わらず、AI 生成物の一切に著作権を与えることに反対します。

また、元データの著作権保持者の許可を得ずに著作物を機械学習に取り込むこと及びそこから生成されたものを公開・配布・販売などを行うことを合法とすることに反対し、規制や罰則を設けることを要請します。

機械学習は人間の手で模写やトレースを行うことと違い、元の著作物を圧縮し切り刻み、機械や AI 使用者の思想や個性を含まない類似品を大量に生成することで元の著作物の価値を著しく下げ、著作物の作者のアイデンティティや創作によって得られる利益を奪い深刻な精神的苦痛を与えるものです。

このような暴力的なことが合法的に罷り通るようになってしまっただけでは日本の文化は廃れます。手描きで創作物を生み出す人間がいなくなり、AI 生成物を AI にかけて粗悪な作品だけが蔓延る世の中になってしまいます。

どうかお願いします、日本の文化の発展を推進したいのであれば AI による機械学習・生成を規制し、著作権及びその保持者を保護して下さい。

●受付番号 185001345000008167

AI の無断学習に反対します。イラストはただの画像ではなく、一人一人が作り出した大切な作品です。無断学習を恐れてインターネット上での作品公開が出来なくなってしまう

●受付番号 185001345000008168

AI の無断学習に反対します。許可の取れているものを合成して作られたものに関しては自由に使えていいと思いますが、許可の取れていない状態での無断学習は作品を無断で商業利用した、と感ずるため反感を覚えます。



●受付番号 185001345000008169

AI の無断学習について反対します。

これはすべてのクリエイターの健全かつ発展的な活動を妨げるものです。

利便性だけで決めてよい問題ではありません。

すべての著作者に著作物への権利が認められるべきです。

しかし、AI はその権利を侵害するものです。

少なくとも、現在は。

そのため、私は、AI の無断学習について反対いたします。

●受付番号 185001345000008170

AI の無断学習に反対します

クリエイターが一から生み出した作品をネットに投稿したら AI の学習に利用できてしまう  
ということに不安を覚えています

何か作品を生み出すにあたって一から全て自分でやらなきゃいけない、完全に人と被らないオリジナルのみを世に出すべきと言ってるわけではないんです

生み出した作品の無断利用をしてほしくないだけなのです

クリエイターが作り出した作品をただの養分にはしないでほしい

「生み出された時点で作品に著作権がある。だから無断で AI 学習に使われてはいけない。」

という当然めいた思いです

●受付番号 185001345000008171

AI の無断学習に反対します

●受付番号 185001345000008172

AI の無断学習に反対します

●受付番号 185001345000008173

生成 AI の無断学習に強く反対します。

●受付番号 185001345000008174

AI の無断学習に反対します

●受付番号 185001345000008175

AI 生成作品には著作権は存在せず、また現状の AI 生成画像において特定作家の絵柄を模倣した作品を出力させることは模倣対象の作家の作家としての人生への侵害になり得ると考えます。

現状の AI 画像生成がすでに多数の人間が描いた絵を学習することで成り立っている以上、本当に AI 画像生成の発展を望むのであれば、その学習元となる可能性のある人間の権利がまず守られて然るべきであります。

極論になりますが、もしこの先 AI 生成画像によってヒトの絵描きが絶滅した場合、新たな学習元を失った生成 AI は近親交配を繰り返した動物のように滅びるでしょう。

もっと言うと、AI 生成そのものというよりはそれを利用する人間にこそ問題があるように思います。

すでに私の知る限りの範囲でも、生成 AI によって絵柄を勝手に奪われ、挙げ句なりすましや本人に対する嫌がらせで筆を折られたイラストレーターが何人も発生してしまっています。

善悪の判断もつかない者に銃を握らせるべきではありません。本来ならばこのような手段は取るべきではないのですが、握らせる相手がある程度は選ぶ必要があるように思います。

●受付番号 185001345000008176

AI の無断学習に反対します



●受付番号 185001345000008177

生成 AI の利用は作品作りとは別物です。

その点をきちんと理解していればこのような内容にはならないかと思います。

●受付番号 185001345000008178

4. 関係者からの様々な懸念の声について、へ意見を致します。

生成 AI の著作物の無断学習利用について、中長期的にみてメリットを感じません。

理由として、二つの理由が挙げられます。

一つ目は、著作権の保護を緩めることによって、日本の著作物が減少する可能性があることです。

今後世界は著作物の保護を重視する法律と、重視しない法律の国に分かれていきます。そうすることでクリエイターは、おそらく自身の著作物を守るべく、著作物を保護する法律のある国の企業から自身の著作物を発表していくという選択をとると思われます。なぜならクリエイターにとって自身の作品は非常に大切に扱われたい物だからです。

著作権がビジネスとなるなら、企業がそこへ参入してきます。海外企業が日本人クリエイターを雇用し、日本人クリエイターの作品を取り扱った漫画雑誌やアニメなどを日本人向けに展開することも考えられます。

また、著作物が日本から海外流出すると、日本で利用する生成 AI にも問題が生じます。学習素材の減少です。著作権を緩めて無断学習可能な現在の状況でも、EU など域外適用される AI 規制法が施行され、日本人クリエイター作品が EU 企業から発表されれば勝手に学習することはできません。

また、nightshade のようなスクレイピング予防技術等の発展も予想されるため、より安全で確実な生成 AI 利用をするためにはリスクある情報をネット上から無断学習するよりも、安全なデータを購入する方向へ進んでいくものと思われます。このように、規制を緩めたとしてもデータ学習に将来的なメリットは少ないのではないかと思います。

二つ目は、日本のサブカルチャーのチープ化です。

日本の著作物の生成 AI への学習が合法として進んだ場合、海外の生成 AI 利用者も日本の著作物を学習させて日本生成 AI 利用者と同レベルの出力物を作製できるようになります。このことで起こるのが日本のサブカルチャーのチープ化です。

現在クリエイター達が自身の手でしか作製できなかった作品で成り立ってきた漫画・アニメ文化ですが、生成 AI の参入で誰でも作品製作できるようになれば、世界中で日本のサブカルチャーの類似品が爆発的に作られるようになり、日本のサブカルチャー文化の価値は下がります。

日本で生成 AI を利用した作品を世界へ発信しても、日本アニメにそっくりなもっと安い価格で発表された作品があれば購入者はそちらを選びます。よって生成 AI を利用した作品に競争力は望めません。

つまり日本のサブカルチャー発展のためには、人間が手作りした作品を海外で利用されることなく保護していく必要が求められます。著作権の保護を緩めることはこれに反する行動となります。

また、人間が出来ることはすべて AI に置き換えることが可能なため、現在生成 AI にプロンプトを入力する行為も全て将来的に AI に置き換えることが推測されます。

AI 自身がプロンプトを入力して画像等を出力できるようになれば、入力する人間は不要となります。使用する企業側からすれば、AI 一体購入すれば無駄な人件費を削減できるため、生成 AI ユーザーを雇用する必要は将来的になくなることでしょう。このことから生成 AI ユーザーへの投資はあまり建設的とは思えません。

著作物を保護することへのメリットも存在します。なぜなら生成 AI には学習元になるデータが必要だからです。

生成 AI に生成 AI 出力物を学習させるとモデル崩壊することが既にわかっています。AI 生成された出力物では学習データになりえません。人間の一次創作物でしか生成 AI の発展は不可能です。

そのことからいかに自国の著作物を増やすかが今後 AI 発展には重要になると思われます。この状況でクリエイターの海外流出が起これば（クリエイターはフリーランスで完全オンライン作業の人が多いため簡単に国境を越えた作業を行えます。）、日本における生成 AI の発展にもデメリットとなることでしょう。

以上のようなことから著作権の保護を促進することが望ましいと思われます。

●受付番号 185001345000008179

AI の無断学習に反対します。

日本が誇るべき創作の文化が脅かされかねません。

AI は、だれでも簡単に使用できます。簡単に悪用もできてしまいます。それによって、悪意のある人間によって苦しめられ、泣き寝入りする人も中にはいらっしゃいます。

●受付番号 185001345000008180

AI を使って画像制作をする人が、自らの技術で創作をしている方々の絵柄などを盗み取り、結果、創作者が創作を辞めてしまうという事例が実際に起きているので、創作物を守るためにも対処はとったほうがいいと思う

●受付番号 185001345000008181

AI の無断学習に反対です。

●受付番号 185001345000008182

AI の無断学習に反対です。

●受付番号 185001345000008183

参考にした学習データに著作権が存在している限り、学習元に権利の一部があると保護すべき。作り方次第では学習データと寸分変わらないものを作り著作権がないものとする事が出来る以上、悪用されないために責任と権利の所在は明らかにする必要がある。



●受付番号 185001345000008184

AI への既存作品（作者存命、非存命に限らず）の無断学習は反対です。

他人の作品データを学習させた AI 作品の商用利用に断固反対します。

他人の作品データを学習させた AI 作品は著作権侵害と考えます。贋作が裁かれ、デジタル贋作である AI 作品が裁かれない意味がわかりません。

他人の作品データを学習させて別の作品（ほぼ同じになることもある）という、現行の AI 出力の仕組みによって生み出されるものは、一律学習もとに対する著作権侵害と考えています。

●受付番号 185001345000008185

AI の無断学習に反対します。

●受付番号 185001345000008186

規制を設けて欲しい。

AI に取り込むのであれば取り込む相手の作品に報酬を払うべき。

●受付番号 185001345000008187

現在、生成 AI 関係は全くの無法地帯です。このままだと日本のクリエイター産業やあらゆる美術、芸術に関わる人々が大打撃を受けてしまいます。一刻も早く、海外の国のように全面規制に踏み切るべきです。

機械学習のデータ盗用を認めてしまうと、海外企業が日本に対して難色を示したり契約を打ち切る可能性があります。日本を守るために生成 AI を規制してください。これができないのであれば、国が掲げたクールジャパンなどという漫画、アニメ、ゲーム関係の分野が死滅してしまいます。

どうか、お願いします。

●受付番号 185001345000008188

私は、AI による無断学習及び無断生成について強く反対します。

どれだけ綺麗な言葉を並べても、AI によって生成されたものは全て、既存のデータを切り貼りしただけのコラージュであり立派な著作権違反です。

もしこれが許されるのであれば、無断転載やデザインの盗用といった行為は全て合法になってしまうでしょう。

そしてそれらは古来より受け継がれてきた芸術の歴史を毀損し破壊する行為であります。

私は、文化庁などという大層な名前を誂えておきながら、AI が芸術文化を破壊する危険性を軽視し断固として反対の立場を示さないあなた方へ失望すら感じています。

勿論 AI を悪用する人間に全ての責任があるのですが、法による規制がない今、彼らへの対抗手段はなく、ただ私達の文章が、絵が、音楽が、或いは顔ですら盗まれているのです。

また、いくら法で規制してもその責任を AI が負うのでは意味がありません。

生成した個人にこそ、全ての責任があるはずです。

彼らは恐らく、"偶然"や"知らなかった"などと三流の言い訳を並べることでしょうが、現在の法ではこれがまかり通ってしまうでしょう。

受け子と知らずに詐欺に加担しても当然罪に問われるように、彼らの逃げ道を塞ぐ法が必要であると私は考えます。

どうか一考のほど、よろしくお願いいたします。

●受付番号 185001345000008189

AI の無断学習に反対します

学習元がどれだけあろうと全て明示されるべきであり

現行の考え方のままでの施策は著作権法が存在する意味が無いように思われます

●受付番号 185001345000008190

・大前提として、生成 AI に関して既存の著作権法で対応することは難しいのではないかと  
思う。生成 AI の影響度合いは印刷機の発明の時と同じであり、新たな立法によって著作権  
者を守る必要があると思う。

30 条の 4 に関しても立法時に現在の状況が 100%想定できていたとは言えないはずだ。新  
聞各社は「政府が法改正当時、A I による著作権侵害の可能性を権利者側に十分説明してい  
なかったことがわかった」「そもそも現行の著作権法は、A I の活用で競争力を強化したい  
という産業界の要請を受け 2 0 1 8 年に改正されたものだ。その後台頭した生成 A I が精  
巧な文章や画像を作成、拡散する現状を想定していたとは言えまい」などと報じている。(引  
用元 <https://www.yomiuri.co.jp/national/20230516-OYT1T50023/>

及び、 <https://www.hokkaido-np.co.jp/article/971532/>)

よって、機械学習元の著作者や文化を守るには現行法の解釈で享受・非享受について解釈を  
こねくり回すこと自体に限界があると思う。

現行法に囚われずに同意や補償の無い機械学習を禁じることで著作権者を守る仕組みを作  
っていかないと文化・市場が大量の AI 作品によって破壊されたり、プラットフォーム側に  
多大な負担をかけることになると思う。

日本はコンテンツ大国だが生成 AI の開発では後手に回っている一方で、各国が日本のコン  
テンツにタダ乗りして有料サービスを多く立ち上げている現状がある。文化庁としてはより  
強い姿勢で国内のコンテンツを守る姿勢を打ち出してほしい。

・ 5 ( 1 ) の享受目的についての部分だが、いわゆる「追加的な学習」などなくてもプロ  
ンプト一つで類似品が出てくるケースは多く確認されている。(例  
<https://spectrum.ieee.org/midjourney-copyright>)

例外的なオーバーフィッティングではなく、学習元に近づけるほどクオリティが上がる  
という最適解の元に導き出された生成機能だと思える。著名な作品であれば例に示したよう  
に判別は難しくないしサービス側によるフィルタリングも不可能ではないと思うが、マ  
イナーな作品でこれをやられると著しく判別が困難であり、生成物が実は既存の著作物と  
酷似していたというケースも発生しうる。

3 ( 3 ) の技術的な措置にも絡む話だが、マイナーな著作物や作風を網羅的にしているモデ  
ルは NAIv3 のように存在している一方で出力結果をフィルタリングする技術というのは不  
完全であり、MS や google においても現状は十全ではない。プロンプト一つで有名人が出  
てくるようなケースは未だに多く確認されている。

これを避けるためには、類似品が発生するといった危険性に同意した著作物のみで学習す  
べきだと思う。

5 ( 2 ) 生成・利用段階の【侵害行為の責任主体について】に絡む話だが、サービスとして  
類似品を提供できるにも関わらず責任主体が曖昧なものおかしい。A という著作物を学習

している以上は A、もしくは A' の生成物が出力されるのは <https://spectrum.ieee.org/midjourney-copyright> の検証結果や OpenAI と NYT の裁判資料など見ても現状は当然の機能としか言えない。サービス側のフィルタリング如何に関わらず生成物の著作権侵害時の責任主体はサービス側及び利用者の両者にすべきだ。

・5（3）生成物の著作物性についてだが、プロンプトの長さどうこうに関わらず欧米や韓国などでは生成 AI の生成物に著作物を付与しないのが現状の方針である。日本だけ生成物に著作物を付与したところで国際的な混乱の元になるのではないか。

・また、無断学習について国際的な観点から見えていくと、イギリスなどは無断学習に否定的な方針だ。しかし現状の生成 AI の学習データはイギリスを含む世界中のものをかき集めている。これもまた国際的な混乱の元になる可能性は高い。学習データを公開してオプトアウトするなどの対応は最低限必要ではないか。

・5 の「作風や画風といったアイデア等が類似するにとどまり、既存の著作物との類似性が認められない生成物は、これを生成・利用したとしても、既存の著作物との関係で著作権侵害とはならない」という点を大いに危惧する。生成 AI の生産性や模倣能力を考えると作風・画風に類似した生成物が市場に出回ることによって学習元と大いに競合することになる。学習元と競合するような学習・生成について同意なしで行うことを禁止すべきだ。

・生成 AI による健全な創作環境を作るためにも学習元への同意と補償及び学習データの開示は絶対に不可欠だと考える。

・著作権ロンダリングの温床になりうる蒸留モデルは禁止すべきだと思う。



●受付番号 185001345000008191

イラストを AI によって無断で、なんの対価も許可も無しに学習されることがどれだけ不愉快でイラストを描いた人間の心を気づつけているのかを理解しようとしてほしい。

自分で何年も何年も努力を続けて、何時間も掛けて描いたイラストは一つ一つを自分の子どものように大切に思っている。その大切な子どもを本当に人間なのかも分からない見ず知らずの他人に奪われ、新しいイラストとして生成されることもとてつもなく辛いく腹立たしいこと。そして、その AI に生成されたイラストをさも、自らが描いたかのように公開されるのも大変不愉快である。

AI 学習や AI での生成、自作発言や AI 生成を伏せた上での公開が当たり前のように蔓延っている状態は創作そのものを馬鹿にしているように感じる。

そんな状態では創作意欲が無くなっていくのも然りであり、それは文化を壊しているも同然だと考える。

他者の著作物を無断で学習し、新たな作品として生成することを許して良いとは考えられない。

人のものを盗むのは悪いこと、常識だ。それが AI イラストになると、盗まなければそのものは手に入らなかったのだからその盗みは許される、となるのはおかしいだろう。

素敵なイラストを描かれる絵描きさん達が AI による権利の侵害で筆をおるようなことがない社会にしてほしい。

●受付番号 185001345000008192

AI の無断学習に反対します。AI の無断学習は既存の創作の価値を著しく毀損することに繋がり、日本の創作文化の発展を阻害すると考えます。

●受付番号 185001345000008193

反対です。

●受付番号 185001345000008194

反対です

●受付番号 185001345000008195

このような案を通してしまつては、新しい創作活動をする意味が無くなつてしまう。

せつかく新しい作品を生み出しても、直ぐに AI に取り込まれ類似の作品を大量に生み出されてしまつては、大元の作品の価値が下がりかねない。

この素案はそういった活動を後押ししてしまうものだと思う。

先に守るべきは AI で生成された画像やそれで生み出される利益より、作品を 1 から生み出す創作者達ではないか。

日本の代表的な文化と言える創作活動を破綻させるような法律を作つてはならないと思います。

●受付番号 185001345000008196

AI の無断学習に反対します

●受付番号 185001345000008197

AI の無断学習に反対です。

●受付番号 185001345000008198

AI の無断学習に反対します



●受付番号 185001345000008199

著作物の無断使用や、無断使用下で金銭などの利益を得ることは著作権法違反です。  
ただそれだけのことです。AI の発展を妨げたいのではなく、AI の発展が著作権法違反の上に成り立ってていいわけがないというだけです。AI の学習に使うデータには「学習許可を出して」「使用料を支払った」著作物を使えばいいのではないのでしょうか。

人間がやると違法になる行いが、AI を通して行えば違法にならないという理屈が理解できません。

AI の無断学習には反対です。

●受付番号 185001345000008200

AI の無断学習に反対です。

学習元の製作者の著作権をしっかり守る制度を作ってほしいです。

●受付番号 185001345000008201

AI の無断学習に反対します。私は趣味で創作をしており、SNS で絵をアップロードし、人と交流することで楽しく生活してきました。

しかし絵を学習する AI が出てきてからは、絵が描けない人が AI を用いて「絵師」と名乗る奇妙さであったり、AI による絵柄模倣の泣き寝入りであったり、純粋に創作を楽しめなくなる話題を見かけない日の方が少なくなっていました。絵が描ける人にとっての絵柄は、何年もかけて練習を重ねた、人生の結晶です。AI を用いる人が真似したがるのはとても上手い人の絵で、趣味の範囲である私の絵が真似されたことは（私が知る限りでは）ないのですが、だからこそ許せない気持ちがあります。絵に向き合い、頑張って研鑽した実力者ほど AI によって泣きを見る世界になってしまっているからです。AI で意図的に絵柄を模倣し、攻撃的な言葉を投げかけ続けることで、本来の絵柄を持つ絵師を活動休止に追い込んだ事例も見かけました。

AI そのものは、大きな可能性を秘めた素晴らしい発明だと思います。しかし一部の使用する人間のモラルが大いに欠如しており、AI 全体のイメージが悪影響で溢れてしまっているのが現状です。純粋に創作を楽しめるよう、また努力がきちんと報われる世の中であるようにするには、現在の抜け穴だらけの法律案では対処し切れません。AI と著作権に関して厳しく検討するよう、お願い申し上げます。

●受付番号 185001345000008202

AI の無断学習に反対します。

●受付番号 185001345000008203

創作文化を守るにあたり、AI の学習元はあくまで我々人間が作り出したものということを忘れないでください。

学習元は沢山あり、それを 1 つに圧縮するのだから学習元にはなんの権利や著作権がないということ自体の考えが理解できません。

人が作り、何時間もかけて生み出したものをいとも簡単に模倣品を出すこと、その事自体嫌気がさすよう我々創作をするものは考えております。

●受付番号 185001345000008204

AI の無断学習に反対します

●受付番号 185001345000008205

AI の無断学習に反対します。

悪意ある盗用から著作権者を守る法律が必要です。

●受付番号 185001345000008206

生成 AI について、一般人の利用を制限するべきだと思います。

生成 AI に学習される創作者には拒否権さえありません。その為、悪質な AI ユーザーに学習に使用され、被害を受ける創作者も報告されています。

1 人の創作者の創作物のみを学習させ、攻撃的な言葉と共に SNS 上に投稿する等の嫌がらせ行為、自身の顔と酷似した児童ポルノ画像など、多くの被害があり、創作自体やめてしまう人、中には自殺に追い込まれた人がいると言う報告もあります。

現在生成 AI の学習は違法にあたる事はほとんどなく、被害者は泣き寝入りせざるを得ない状況になっています。その中で悪質な AI ユーザーによる被害がこれ以上増える前に、一般人の利用を制限するべきだと思っています。

そして生成 AI の将来性についてです。

現在生成 AI は SNS 上にある画像やデータを学習していますが、このまま生成 AI 画像が多く SNS 上に投稿されれば、生成 AI 画像を生成 AI が学習する、という形になる場合があります。そうなると、元々あるものを学習しているので、創作界限にはコピー品のようなものが多くなり、芸術、文学等の発展には繋がりません。このまま生成 AI による被害が続けば、そもそも SNS 上に創作物を投稿する創作者が少なくなります。自分の創作物が勝手に学習され、それに対してなんの処罰も望めないからです。

将来的に見て、生成 AI は日本の芸術、文学等のを衰退させるだけなのではないでしょうか。重ね重ねになりますが、生成 AI の一般人の利用の制限を望みます。



●受付番号 185001345000008207

AI による無断学習に反対します。

●受付番号 185001345000008208

創作物について、合意/非合意に関わらず、  
AI による一切の学習を禁じていただきたく存じます。

●受付番号 185001345000008209

私は AI の無断学習には断固反対です。被害者が泣き寝入りするしかない法なんてあってはならない。

●受付番号 185001345000008210

勝手に人の絵学習させて勝手に売り捌いて価値下げるようなやり方のどこが正しいのか、評価に値するのかわかりません。まともな使用方法、法律を固めてほしい。自分らの利益だけで日本や世界の創作の歴史をゴミみたいに扱わないでほしい。

●受付番号 185001345000008211

AI の無断学習に反対します。誰にでも同じような絵を苦勞せず作り出せるうえ、苦勞して創造してきた著作者には使用料が支払われないシステムが出来上がってしまえばそんな状況で新しい物を創り出そうと考える人は産まれません。日本のクリエイターがいなくなる可能性が高いと思います。断固反対です。

●受付番号 185001345000008212

3・5 について。

AI への無断学習が合法になってしまうようなものは大反対です

●受付番号 185001345000008213

現在の生成 AI は言葉の入力次第では入力している人間の意図に拘らず一人の作家の一枚のイラストの著作権を侵害するようなイラストを生成する可能性があり、実際そのようなトラブルが発生しています。また感情的な面の話では自身の作品が学習元とされることで自身の作品のオリジナリティが毀損される可能性があると感じている人が多く、イラストの投稿サイトなどから作品を削除し創作活動をやめてしまう作家さんが出ていることは問題であると感じています。

AI は取り込んだイラストを翻訳していることを前提とされていますが、その翻訳のプロセスが不明瞭であること、実際に生成された作品が既存のある作家の作品に酷似していることに不安を感じている人が多いと感じますし、私もそのような不安を禁じ得ません。また図らずに似たイラストが生成されたのではなく、特定の作家の仕事を奪うような目的でイラストが生成された場合それが「AI だから仕方がない」となってどこにも責任を問えないのではないかと言うところにも強い不安を感じます。

創作意欲の萎縮を避けるために、AI の学習元にされることを拒否する権利が必要であると考えています。

●受付番号 185001345000008214

今までの AI とは学習元が違います。無許可で人の商品を盗んで生成したものを容認してはいけません。

私の人生をこれ以上踏み潰さないで下さい。お願いします。



●受付番号 185001345000008215

AI の無断学習に反対します。

●受付番号 185001345000008216

AI 創作物に著作権を与えることは人の作品を盗作するに値します、考え直して頂きたいです。

●受付番号 185001345000008217

AI の無断学習に反対します。この案は日本の世界に誇れる数少ない強みを政治家の無知により殺し、数多のクリエイターの価値を貶めるものにほかなりません。規制の方向に転換すべきです。

●受付番号 185001345000008218

AI の無断学習に反対です。

創作者の気持ち、立場をもっと考えてください。

●受付番号 185001345000008219

AI の自動学習に反対します。

●受付番号 185001345000008220

現行の AI はインターネットから作為的に集めたデータセットを使い生成されているため、著作権を無視したものが多く作成されている。

インターネットにアップロードしたものが勝手にデータセットに組み込まれることが合法となってしまうと、日本の文化的な豊かさがなくなってしまう。

これはインターネット上での文化的活動の幅を狭め、絵画、音楽等の製作により生活している我々は経済活動ができなくなってしまう。

考え直してほしい。

●受付番号 185001345000008221

AI による無断学習に反対します。

●受付番号 185001345000008222

AI の無断学習に反対です

アニメ、漫画が国にとって重要な産業になっているのに国が後ろから撃つようなことをしてはダメです。むしろ守ってください。

先日のマンガ原作者のようなことがイラストでも起きます。だれも創作意欲がなくなってしまったら、滅びます。0 から 1 を作る作業は人間にしかできないのです。是非創作者を守って下さい



●受付番号 185001345000008223

AI の無断学習に反対します。クリエイターの保護がなされていないため。

●受付番号 185001345000008224

生成 AI によって、何年も努力して絵の仕事に就けた人や、何時間も何十時間も費やした絵を生成 AI に組み込まれることにより自分の作品が他人(AI)のものになってしまうことに納得がいかない。

クリエイターの作品は「作品」であって「データ」ではない。著作権はクリエイターにある。紛れもない事実です。

AI が作った作品ではなく、感情を込めて作り上げた「人間」が作ったイラストや作品が好きです。

どうかクリエイターから仕事と楽しみ、何より権利を奪わないでください。

●受付番号 185001345000008225

無断での他者の創作物の利用は著しく著作権を侵害していると考えます。それが金銭の授受に関わらないとしても作者の著作物は守られなければいけません。

●受付番号 185001345000008226

利益を通常害するものでは無いとか書いておりますが思いっきり害してるじゃないですか

こんなもの通ったら誰も創作活動出来なくなりますよ

特定の故人のイラストを AI で一時的に復活等でしたらまだ理解できましたが、現在創作活動を行っている人間を愚弄するような法案は反対です。

創作活動とは何なのか、それが理解出来ていないのであればもう一度著作権法について考えて自らパクられてみてから作ってください。

明らかに盗作された人の気持ちがわからない人間がこのようなことを思いつきでも考え法案にしようと思うのがおかしいと思います。

●受付番号 185001345000008227

AI の無断学習に反対します。日本の創作文化の危機につながります。

●受付番号 185001345000008228

AI の無断学習に断固反対します。

既に AI 学習による悪質な嫌がらせに苦しんでいる作家がたくさんいます。

●受付番号 185001345000008229

AI の学習について規制を求めます。

アーティストを守る対策をお願いします。

他人の絵を無駄で学習させ、類似品を生成し、ひとめに晒す、販売することは、ただの盗みだと思う。

ファッションブランドはそういうの厳しいよね。

●受付番号 185001345000008230

ある写真家が、自身の作品を学習させた生成 AI で画像を作り、SNS に掲載しました。後ほど「実はこれ、AI で作りました！ここまでできるんですね」とネタバラシしたのですが、問題はそれに「実在のモデルさんに酷似した架空の人物」が被写体として映っていたこと。

そのモデルは件の写真家さんと一緒に作品を作ったことがありましたが、このような試みをすることを知らされていない状態。周りの人にも「〇〇ちゃんだと思った」とコメントされていました。

「自身の作品を学習させた生成 AI で画像を作り、SNS に掲載」は問題のないことだと思いますが「実在のモデルさんに酷似した架空の人物が被写体として映っており、その本人の知らないうちに行われたこと」は問題だと思います。

もっと悪用すれば、ヌード画像なども作ることができるでしょう。

こういった事例の阻止は確実に必要だと思います。



●受付番号 185001345000008231

AI.は著作物あってこそ進化するものです。AI の進化のために著作物の進化を妨げるのは本末転倒であり、日本のサブカルチャーという財産を失うことになりかねません。画像生成 AI に関しては、pinterest のような検索エンジンとして参考目的で使われるのには最適ですが、それを個人の作品として認めてしまうと元データの作者の人権を侵害してしまうと考えます。どうか他の方の意見も参考に法案の改正を一考していただきたいです。

●受付番号 185001345000008232

生成物には、加筆や修正を加えた場合においても著作権を与えてはならない。

0→1 を生み出したもののみをオリジナルとし著作権を与えるべきだと考えており、学習機能を使って 1→10 を作る生成機能には独自性などなく、著作権を与えるべきではない。

●受付番号 185001345000008233

AI の学習、また AI の画像生成による画像の商業利用の合法化は多くの創作を食い潰すものであると考えるため「AI と著作権に関する考え方について」の考案に反対します

●受付番号 185001345000008234

AI への無断学習は違法とするべき。

また現行の生成 AI への対処として生成 AI を利用した物に対しては生成 AI を利用したことがわかる表記を行うことを義務付けるべきだ。

たとえば、個人が他者の著作物を粉々にしランダムに並べ替えるという手法で作品を作るとした時、元になった作品と 90%一致するものが出来上がったとしたらそれは偶然そうになったなどと言い訳できるようなものではなく、生成 AI についても同じで、むしろ人間以上に大量に行える所が悪質極まりなく現状のまま推進して良いものではない。

人間の学習と AI の学習の違いについて、これまでの歴史において人間は他者の物を見て真似て学んできた事は周知の事実であり、誰もが大前提として持っているものである、故に人間の学習に対しては誰もが許容するものであった、しかし AI を用いた大規模学習とそれに伴う出力はこれまでの歴史に無かったものであり、それに対して著作者が一切の許容を示した事などなく、同じ学習とは言えない。

著作者の意思に反して勝手に AI に著作物を学習させるという行為そのものを著作権侵害とすべきだ。

●受付番号 185001345000008235

生成 AI を利用している側から知らぬ間に著作権を侵害するのではないかとの懸念があるなどと書かれていたが生成 AI を利用している人間のおよそ 99%は絶対にそんな事思っていないと感じている。勝手に他人の絵を AI に読み込ませ、その人の絵柄にそっくりな AI が作成した絵を自分が描いたかのように SNS に投稿している輩を何度も見てきた。それに気付いた被害者が注意をしても SNS である以上ブロックやアカウント削除などして平気で逃げられる。利用された側は何年も何十年もかけて作り上げた絵柄をアプリ入れて数時間の赤の他人に盗っていかれあげく泣き寝入りするのだ。こんな酷いことは無いだろう。これが悪化すれば日本の芸術の先は暗闇だ。世界にある名画や芸術品は全てその時代に生きた人間が人生をかけて挑戦し研究し失敗と成功を繰り返して生まれた努力の結晶です。それがたった数分、数時間で崩れるかもしれない。AI を利用する見知らぬ誰かに怯えながら創作活動なんてやれたもんじゃない。努力したところで AI に盗って喰われるならもう筆を折った方がマシだろう。もし国まで生成 AI を持ち上げるようなことをするなら必ず日本の芸術家は激減する。存在意義がないから。

その他生成 AI による絵以外の不審点としては、現実には生きている我々すらも取り込まれるのではないかというところだ。絵が読み込めるなら写真だって読み込めるだろう。もしも家族の写真や友達の写真が読み込まれ、それによって生成された写真がなにかに利用されていたらどうする。知らないうちに犯罪に巻き込まれていたなんてことも有り得るかもしれない。不安要素が多すぎる。個人的には生成 AI の廃止を求めているが、それが出来ないのであれば生成 AI を利用する側にはそれなりに厳しい制限が必要なのでは無いかと常々考えている。

●受付番号 185001345000008236

AI の無断学習について反対します。

何か創作物を一つのことを完成まで作った経験がある方を、決議する母数の半数以上集めてから出案してください。

人の努力、勉強の成果、人生の積み重ねを土足で踏み躪る行為をよしとする法律は非常に悪く、クールジャパンで売り出しているアニメ、漫画文化の著しい衰退を招きます。

都合のいい時だけ祭り上げて関係ない時には引き潰して知らん顔するのはいい加減やめてください。

日本国民だからといって舐めている節があります。

これが別の国で出された内容だったら相当暴動が起こりますよ。

●受付番号 185001345000008237

AI の無断学習に反対します。

絵や映像作品を作る職にとって、作家性つまり個性は武器です。

個性を大量に、即座に模倣精製する AI は、職を奪いわが国の芸術文化を衰退させると考えています。

このような行為が無断で行われている現状に強い憤りを感じます。

今いる職人と技術を守るため、AI 無断学習に反対します。

- 1.すでに巡回している無断学習 AI 使用の禁止
- 2.今後は AI 出力したものは、画像や動画内に「AI 出力であること」の表記義務化
- 3.今後は学習してよいとしている職人のみから AI 学習、出力可
- 4.今後は AI に学習させたデータは必ず開示するよう義務化(画像や映像と共に提出する等)
- 5.今後は無断学習や出力が発覚した場合、学習や出力させた者に対しての厳罰化
- 6.AI を使った成りすまし行為の厳罰化

早急な法整備を希望します。

芸術を生業とする職人たちを守ってください。

よろしくお願いいたします。

●受付番号 185001345000008238

生成 AI によるアニメーター、イラストレーターの社会的地位喪失、価値の暴落  
およびそれまでに培われたあらゆる技術や経験が第三者によって踏み躪られ、盗まれています。

これらは古来より日本でよく言われる技術の継承、職人技を見て盗む、と言うものとは異なり、人それぞれの芸術や文化を盗作し、勝手に組み合わせて自分のものであると宣っているに他なりません。

一刻も早く規制、禁止すべきです。



●受付番号 185001345000008239

AI の無断学習に反対します。

世界に誇れる日本の文化である創作物を生み出すクリエイターを著しく軽視しています。

●受付番号 185001345000008240

AI の無断学習に反対します。

現状、明らかに人の絵をそのままトレスしたような絵が生成されています。

ディズニーのキャラ、マリオ、ドラえもんなど、特に指示をしていなくても事細かに詳細に絵が排出されています。その他、イラストを描く作家の絵がほぼそのまま生成されるような事例も何百、何千と起こっています。

世にあるイラストには全て著作権が存在するのに、それを無視して勝手に AI に取り込むことが何故違反ではないのですか？

著作者が自分の著作物のタイトルや内容を、ほかの誰かに勝手に変えられない権利。

これが著作権ではないのでしょうか？

画像を AI に取り込まれてこねくり回されて使われてる、これを良しとするのがまずおかしいです。

法を守ってください。

日本のクリエイティブを守ってください。切実にお願い致します。

●受付番号 185001345000008241

AI は魅力的な技術であるが、学習元になっている創作物の提供者は、AI の学習に合意した人のみにしてほしい。

学習元の創作物を無断で使用している現状は、創作者の権利の侵害にあたると思う。

創造的な活動をしている人間は、過去の他の人間の創造したものに影響を受けていること、また自分が創造したものが、他の人間の創作に影響を与えることは、活動する上で考えていることと思う。

しかし AI という機械に学習されることは考慮していない。

人間には不可能な速度で創作を学習し、創作物にリスペクトの意識や何か感情を抱くことのない機械に、

そもそも自分の創作したものを学習させたくないという人間がいてもおかしくはない。

AI に学習させたくない、という創作者の権利が守られて欲しいと思う。

もちろん AI に学習させてみたい、という創作者がいてもいいし、

有償なら学習のための創作物を提供する、という人もいるだろう。

それぞれの権利が守られて欲しいが、現状 AI を積極的に使う人の中には、

無作為に AI に学習させて、わざわざ創作者の怒りを買う AI の使い方をしている人も見受けられる。

創作者たちの権利が守られることを願う。

●受付番号 185001345000008242

AI の無断学習に反対します。

創作物の価値を貶め、作り手を蔑ろにすることになります。

絶対に許しません。

●受付番号 185001345000008243

AI の無断学習に反対です。

コンピュータだからといって、好き勝手にしていいわけではないと思います。

●受付番号 185001345000008244

現状、研究目的の学習と称し他者の著作物を無断で機械学習する事を正当化し、そのデータを用い生成物を販売する等悪質な動きが SNS を中心に活発となっており、その点に関して意見を述べた学習元イラストレーターへ殺害予告等が行われているなど惨憺たる有様となっております。

歪な構造を是正すべきだと考えております

●受付番号 185001345000008245

AI の無断学習に反対いたします

●受付番号 185001345000008246

資料を確認しましたが、全般的に回りくどく、著作物および著作権が、「AI によるデータ収集（学習）や出力からきちんと保護されるのか」「権利の侵害および不当な扱いを受けた場合にきちんと法的措置を求めることができるのか」「AI を使用していない著作物の市場価値が健全に保たれるのか（AI 出力によるデータの氾濫の影響で市場価値および市場への信頼が著しく損ねられるのではないか）」などの懸念点が解消される、安心して法案を受け入れられるという認識には「一切ありませんでした」

AI での無断学習および出力、またそれを保護、保証、助長するような案には反対いたします。



●受付番号 185001345000008247

AI 反対です。

現状では、健全な創作活動をしている人に不利益な部分が多く、無償、無断で創作物を利用される事に不安を覚えます。

●受付番号 185001345000008248

ai の無断学習に反対します。

●受付番号 185001345000008249

AI は他の人の作品を収集圧縮して盗作するものです。著作権侵害です。

●受付番号 185001345000008250

AI の無断学習に反対します。

●受付番号 185001345000008251

クリエイターの権利を脅かす AI 著作権法には断固として反対します。

●受付番号 185001345000008252

AI の無断学習に反対します

●受付番号 185001345000008253

生成 AI は既に創作者の許可なく無断で学習したものが大量にネットにあげられており、そもその学習に使われた創作者達の著作権が著しく侵害されている。全ての生成 AI に著作権を与えるべきでは無い。仮に生成 AI が蔓延すれば日本の文化、芸術が大きく損なわれる。

1. はじめに

2. 検討の前提として

(1) 従来の著作権法の考え方との整合性について

(2) AI と著作権の関係に関する従来の整理

3. 生成 AI の技術的な背景について

(1) 生成 AI について

現状の AI は未発達であり、組み合わせるための元のデータセットありきの設計である。そのため、クロウラーなどによる無作為収集した画像に依存した技術であり、著作物に対する著作者が意図しない利用が発生する危険なものである。

(2) 生成 AI に関する新たな技術

特定の著作物をデータセットとすることで作家へのなりすまし・盗作・嫌がらせ・脅迫被害が多発しており、これらは早急に規制すべき対象であると考ええる。

(3) AI 開発事業者・AI サービス提供者による技術的な措置について

AI 開発事業者・サービス事業者はデータセットとして使用される画像の違法性・公序良俗に反していないかの確認をすべて行う義務を負うべきであり、これが担保されない限り違法な画像(海賊版・児童ポルノ等)を含むデータで作成された成果物が発表されてしまう。

この成果物に対して合法と認定するのであれば、違法な画像を合法と判断していることにつながるため、これらは必ず確認し防ぐ必要があり、

それはサービスを提供する事業者が責を負うものであると考えられる。(利用者は AI 生成元のデータセット内部を確認できないため)

4. 関係者からの様々な懸念の声について

<クリエイターや実演家等の権利者の懸念>

クリエイター・関係者からの疑念というのはつまり、彼らの生活が脅かされる技術であることを指す。クリエイターの権利を守るのであれば AI については慎重に運用しなければならない。

当段 2 については特に、前段 3(2)で示された特定の作家の完全な模倣が可能な技術が確立されているため、長年の研鑽がすべて他人の利益にすり替えられてしまいかねない。

これではクリエイターの存在意義そのものがなくなるため、早急に規制が必要という声が出るのは当然である。

5. 各論点について

(1) 学習・開発段階

ア 検討の前提



(ア) そもそも、この段階では「開発」での利用を想定しているため、現在の商用利用については明記されていない。そのため、法第 30 条の 4 を盾にし、商用利用についてもこれらが適用されるという考え方が主流となっている。これは既に開発段階での学習のため、という範囲を逸脱しているため、現状の普及具合を鑑みるに、前提そのものを見直すべきだと考えられる。

カ (イ)

これは非常に危険な考え方であり、学習済みということはデータセットにそれらの著作物の情報が機械的な部品として組み込まれているとみなすことができるため、それらに類似する生成が可能である。であれば「専ら侵害の行為に供された機械若しくは器具」に該当すると考えられるため、廃棄請求は可能でなければならない。

## (2) 生成・利用段階

### ア 検討の前提

すでに前提として誤っており、機械的に出力できる性質上人間が AI を使わずに行う創作活動の際の著作権侵害の要件と同様に扱ってはならない。

全くの別要件として扱うべきである。

### (3) 生成物の著作物性について

生成物は全て機械的なコピーとみなすことができ、生成者本人が出力する成果物ではないため著作権は存在しないと考える。

米国での 2023/08/25 の判決による「人工知能 (AI) によって生成されたアート作品は「人間の関与」を欠くことから、著作権保護の対象にはならない」

との主張を踏まえ、わが国でも AI 生成物に著作権はなしとすべきである。

### (4) その他の論点について

入力プロンプトの値によって画風を制御できるため、特定の著作者をデータセットとしつつも微妙に模倣を外すことで

法の穴をつくような運用が可能のため、クリエイターへの不利益が著しい。

そのため、AI であることを示すウォーターマークの義務化等の対策を必須とされたい。

## 6. 最後に

AI は発展途上であり今後も議論を行うことについては同意するが、現状での AI 利用者は悪意をもった者が多く、クリエイターへの不利益が

非常に大きい。それらを鑑みるに、法規が整うまで一旦は AI について利用の限定(使用の制限・少なくとも商用利用の禁止)を行うべきであると考ええる。

●受付番号 185001345000008255

AI の無断学習に反対します。

AI のために生きてるわけじゃありませんし、AI の取り扱い、開発を禁止にして欲しいです。

●受付番号 185001345000008256

AI による無断学習に反対します

●受付番号 185001345000008257

AI の無断学習に反対します。

●受付番号 185001345000008258

著作物に対する AI の無断学習に反対します。

創作活動への侮辱行為であり、創作文化そのものを衰退させかねない。

●受付番号 185001345000008259

5 各論点について (1)(2)の両項目について

学習の段階で少量の学習サンプルを基に意図的な生成を行うことについての規定を盛り込んでいますが、類似する表現、作風を持つ複数人の権利者から学習することによっても同様の生成を行えるという部分についての議論が少なく思えます。

また、学習にあたって享受目的であった場合の判断が緩く、複数回の行為が見られない限りそれらを処罰対象としない旨に読み取れましたが、現状議論されている内容では一度の行為で権利者一人の創作活動を害し、創作活動を停止する可能性が多くあるのでは無いかと危惧しています。

その場合、複数分野での活動人口の減少、ならびに衰退に繋がりがねないと感じました。

そのため、以下についてより深い検討をいただく必要があるように思います。

1.学習にあたっては。AI 利用者は権利者から許諾を得ること義務化。またそれらに違反した場合の、処罰をある程度抑制効果が見込める程に厳罰化する。

2.AI 利用による学習、ならびに生成した作品の学習サンプルの公開の義務化。こちらに関してはデータの管理方法など、実施した場合の検討事項が増えてしまいますが、AI 利用者、権利者が共に活動分野を盛り上げていく上での信頼関係の構築に必要と考えます。

これらの検討が不十分なままでの AI によるサンプル学習には反対の意を示します。

以上、よろしくお願いします。

●受付番号 185001345000008260

大まかに読みましたが反対です。AI の規制は人間の作るものよりももっと厳しくする必要があると思います。

●受付番号 185001345000008261

AI の無断学習、個人使用及び商用利用など全ての無断使用に反対します。  
個人や団体の著作権が著しく侵害されるからです。



●受付番号 185001345000008262

AI の無断学習に反対します。

AI 学習の大元である「人間の作品」の権利が守られているとはまるで思えません。

「人間ができない速度で数式を計算する」といったものではなく「人間が作ったものをもとに作りあげる」以上はもとの作品がまず守られなければならないと思います。

現状、「楽して既存の作品をパクりたい犯罪者だけが得をする」、という印象です。

端的に言って信じられません。

クールジャパンなどと言ってクリエイターが作りあげた作品を利用していた方々が、本当にこのようなことを考えたのですか？

再考してください。よろしくお願いします。

●受付番号 185001345000008263

著作権者には相応の金額で商契約を結ぶ権利があつて当然。権利者の財産を平気で奪わんとする法律には胃を唱えます。

●受付番号 185001345000008264

私は趣味でイラストを描いており、その制作には構図や色彩など、さまざまな要素に対する継続的な学習と、自己分析に費やす時間があります。これらの努力や時間をかけた結果として生み出される創作物に対して、AI 著作権による保護がないことは極めて不当であると考えています。

現在、SNS 上で頻繁に見られるトレパク問題は、AI が読み込んで自動的に生成したイラストに対して、その生成者に責任がないという主張がなされることがあります。しかし、AI に他者の創作物を読み込ませる行為そのものが問題視されるべきであり、そのような行為には著作権料の支払いが必要です。

時間と努力をかけて創造する個々のアーティストが守られない現状は到底受け入れ難いものです。素晴らしい創作者の活動を国が十分にサポートし、彼らの権利を適切に守ることが求められます。AI 著作権法案がこれに反する形で制定されることに対して、強い反対意見を表明いたします。

●受付番号 185001345000008265

はじめまして、  
です。一般的な著作権保護と A I 生成物による権利侵害防止対策に関する意見を行います。

国が間違いを認め、義務付ける前に国と対峙している著作権者の権利が A I 生成物としてフリーに利用可能となつては、底の抜けたバケツで水を汲む様なもので、著者の権利を擁護する著作権が名前倒れになってしまいます。

D I、自動出力除外、学習履歴表示等、著者を守る著作権保護は強化されてこそ、A I 生成物の利用が促進出来る訳で、私の様に国の間違いを訂正する指導的な立場にあり、国と争っている著者は利益を不当に大きく害されることが予想できるので、著作権所掌官省である文化庁に責任ある説明と対策を求めたいと思います。個別案件に踏み込んで、ヒアリング頂き、ご回答よろしくお願い申し上げます。

●受付番号 185001345000008266

私は AI の無断学習に反対いたします

●受付番号 185001345000008267

AI の無断学習に反対します。

AI の無断学習が合法化されたら私の人生終わりです。

●受付番号 185001345000008268

「学習済モデルは、通常、学習に用いられた著作物の複製物とはいえず、「侵害の行為を組成した物」又は「侵害の行為によつて作成された物」には該当しないと考えられる」世間一般論としてはこういったものは著作物の複製物と考えられている上、似たようなものが複製される方で著作物の持ち主は一方的に不利益を被ります。他のコメントもたくさん届いてると思いますが、世間一般の認識と乖離している部分が多いと思います。

●受付番号 185001345000008269

止めるべき，反対

創作物の崩壊に繋がる



●受付番号 185001345000008270

反対です

●受付番号 185001345000008271

著作権とは制作者に帰属するものと考えております。SNS 等のインターネット投稿により著作権を手放したことにはならず、無断転載・加工は著作権侵害にあたるものです。

(2)イについて、「(中略)著作権者の利益を損なうものではない」との記載はケースごとに第三者により判断されるものと考えます。研究目的のためのデータ学習であり外部への転載がなければ問題ないと考えますが、著作権者の画像データを用いて AI 生成された画像の譲渡販売行為は著作権侵害(著作権者の創作物に対しての加工)にあたるものではないでしょうか。

AI 技術に対する労力・権利・研究に言及をされていますが、生成データ元となる著作権者の労力・権利には考慮がなされていません。データの後ろにいる著作権者を無視した方針は賛同致しかねます。

AI 生成のデータにも個人の権利はあります。

●受付番号 185001345000008272

すでに問題になっていますが、

アニメ・マンガ・イラストなど、「COOL JAPAN」として国の産業の一つを担っている領域において、

無断での AI 学習取得にて実際に自身の手で作成していないにも関わらず、嘘の自作発言をしているひとが横行しています。

その結果、作家と消費者の不信感を高め、市場価値を著しく低下させている現状があります。他にも、実在の人物の顔を用いてポルノ画像生成をして、他者の人権を侵害する事例も起きています。

さらにこれらを用いて利益を得ている人もいます。

勤務している会社でも、法的処置ができないことやガイドラインなどを用いた線引ができないため、個別での対応に追われている状況にあります。

抑止力として、こうして AI 生成物で権利を侵害したものを見つけた場合は厳しく法で処罰できるようにする指針をご提案いただけますと現場としては非常にありがたいです。

●受付番号 185001345000008273

AI の無断学習に反対します。

一人ひとりの作家が我が子のように時間をかけて制作した作品を無断で収集・学習すれば、AI はそれを模倣した作品を出力します。それは作家が制作した作品と作家自身の尊厳を踏みにじる行為です。

例えば作品を制作しない方でも、「あなたがこれまで作成した書類や、やってきた仕事の実績をすべて AI に学習させ、似たような働きをする AI を作りました。あなたはもう必要ありませんので、解雇します。しかしあくまで「似たような働き」なので、あなたとは別物ですから訴えることができません。」と言われたら理不尽に感じると思います。長年培ってきた技術を糧に作品制作で生計をたてている方がいる中で、そうした AI の被害に遭う可能性のある方の尊厳・雇用を守らないというのは、差別にあたると考えます。

●受付番号 185001345000008274

AI の無断学習に反対します。

制作された画像などの作品は作者に著作権があり、  
機械であっても無断で使用することは許されません。

何もないところから創作することは人間の文化的な行動であり、  
それを機械が取って代わってしまえば創作者はいなくなります。

いいとこ取りだけを機械にさせるなら人間の創作活動は衰退します。

世の中には創作活動に一切関わらずに生きている人が多いかもしれませんが、  
その人が懸命に作り出した作品をA I が奪うことを許してはいけません。

●受付番号 185001345000008275

私には作家さんを守るためのものには見えません。  
著作権法は作家さんを守るものだと思います。  
作家さんを守れないものには反対です。

●受付番号 185001345000008276

人が作ったものを AI による出力の土台とするのは、本来それらを吸収してさらに発展させていく人間による創造価値やその能力を貶めることに他ならない。

●受付番号 185001345000008277

AI の無断学習に反対いたします。



●受付番号 185001345000008278

AI の無断学習に反対します。他人の人権を侵害する行為です。

●受付番号 185001345000008279

AI の無断学習に反対します。

俗っぽい言い方をするとオタク文化ですが日本の誇れる文化の価値をこういった形でさげるべきでは無いと思います。

●受付番号 185001345000008280

私はあまりこのようなことには詳しくなく、文章も拙いのですが、  
現在生成 AI は著作権第 30 条の 4 にとても違反しているような状態だと考えています。  
現在 SNS 上では、無許可で他の人の描いたイラストを使用して生成 AI で絵を作成して  
いたりする人が多く、自由に絵を描いている人が損をしているような状況です。  
また、生きている著名人や、著作権を持ったキャラクターまで AI が似たようなものを作成  
できてしまう事例も発生しています。  
以前、著名なイラストレーターが生成 AI を使用している人から心無い言葉をかけられ続け、  
活動を無期限で休止してしまったことを目の当たりにしてしまい、これではまるで「普通に  
絵を自分で描くこと」がバカらしくなってしまうと危機感を抱いています。  
絵だけではなく、音楽にいたるまで「人が作成する」文化自体が衰退してしまう可能性も  
あるので、どうか「AI の作成したものには著作権が付与されない」「商用として使用してはな  
らない」というきまりを設けてほしいです。  
とても拙い文章ですが、よろしくお願いします。

●受付番号 185001345000008281

著作物の無断学習に反対します。

クリエイターを使い潰すことに繋がりがねず、中長期的には AI 生成作品そのものの価値も下げうる非常にあやうい素案に思えます。

日本の貴重な資源とも言えるクリエイティブ業界を、これ以上衰退させるきっかけとなるような施策はどうか思いとどまってください。

●受付番号 185001345000008282

AI の無断での学習に強く反対します。

●受付番号 185001345000008283

AI の自動学習に対して反対です

他人の絵柄に似ていても偶然ならオッケーではその方の持っていたものを奪う行為です  
もっと著作者を守る法案にしてください

●受付番号 185001345000008284

AI の無断学習に断固反対します

●受付番号 185001345000008285

AI の無断学習に反対します。

絵を描く人間として断固反対です。

無断学習が許されてしまったらなら絵を描かなくなる人が増え、少なからずジャパンカルチャーは打撃を受けるでしょう。



●受付番号 185001345000008286

AI の無断学習に反対します

人の手で生み出す物には途方もない時間と手間がかかるのにそれを一瞬で奪い誰でも量産出来る世の中にはなってほしくないです

●受付番号 185001345000008287

クリエイターを保護しない AI による無断の学習及びデータの収集、それらを利用した出力物を創作物として扱う事に反対します。

学習データの元となるものは、基本的には生きた誰かが創り上げた創作物です。

それらの権利を蔑ろにする取り組みには断固反対します。

●受付番号 185001345000008288

自分の作品を AI に学習させられ、それにより作風を寄せた作品を作られて金稼ぎや嫌がらせにに使われる絵師の方々が非常に多く、見る側としても今の AI の使われ方は非常に不快です。AI の技術自体は素晴らしいものですが、それを自己の快樂の為だけに悪用する人間を野放しにすると日本の創作文化は死にます。アニメや漫画を海外に発信して盛り上げを見てさせている国が自国の文化を廃れさせるなんて事をしないよう願っています。

●受付番号 185001345000008289

私が危惧していることは、AI による市場の破壊です。

AI は人よりも圧倒的に画像を生成するスピードが早く、ある程度制限を設けないと大量の粗雑なイラスト等が市場にあふれ、価値あるものや本当に欲しいものが埋もれてしまい、評価されなくなる可能性があると考えます。そうすると、AI が氾濫した市場には、良質な作品は出てこないでしょう。そのため、AI は市場の破壊をし得ると考えます。また、大量のイラストを投稿されることで、サーバーへの負担も心配です。

そのため、AI 利用に何らかの制限をして欲しいです。

●受付番号 185001345000008290

AI の無断学習に反対します

●受付番号 185001345000008291

AI の無断学習に反対します

●受付番号 185001345000008292

生成 AI の使用は今まで散々広めてきたクールジャパンの文化を根本から揺るがしその発展も止めてしまう極めて危険なものである。芸術や文化を守る、そしてあらゆる職業の選択ができる未来のため AI の使用には断固として反対する。

●受付番号 185001345000008293

創作を行う方々が時間をかけて生み出した大切な作品を AI 学習に使用することに怒りと悲しみを感ずます。本当にやめてください。



●受付番号 185001345000008294

AI の無断学習に反対します。

仮に AI の学習が「法的に問題ない」としても、現実にはイラストレーターの絵柄を模倣した絵を生成し、当該イラストレーターに対しての嫌がらせや、商標利用などで被害が出ております。

また、学習元の画像に無許可でアップロードされた海賊版や、単体で法的に問題のある画像などが含まれる点についても、何らかの対策を講じて頂きたいです。

嫌がらせや問題のある使い方を防げないにしても、使われた道具である AI 側がクリーンな道具であれば、問題のある使い方をした人の責任が明確になり、追求しやすくなると考えます。

●受付番号 185001345000008295

AI の無断学習に反対します。

どう考えても著作権者の権利が守られておらず考えが練られているとは到底思えません。

後先を考えない焼畑農業ではないかと感じています。

法の整備も使用者のモラルも不十分な現状を見ているので、絶対に嫌です。

●受付番号 185001345000008296

AI の無断学習に断固反対します

●受付番号 185001345000008297

個人利用、公開については AI 生成の明記必須

当然無断での学習そのものは禁止制限すべきであるとは考えるが、その場合学習してもいいデータを作ってほしい

無断学習させたデータは商業利用不可

商業利用する場合、学習元の明記及び許可取りを必須とする

絵をかけない人間のわがままではあるが、自分の見たいものを作ることにに関しては許していただきたい

●受付番号 185001345000008298

AI と著作権に関して、AI 自体やそれを使用する側への法整備を進めた方が良い。

このままでは一次的な創作者が被害を被る一方で、文化の発展は望めない。

また、AI による収集は国内外を問わないため、他国でひとつでも厳しい処罰が認められた際、AI 使用者が国際的に大きな問題を招きかねない。

AI による被害が取り返しのつかなくなる前に、どうか文化を守る手立てをとってほしい

●受付番号 185001345000008299

「AI と著作権に関する考え方について（素案）」について、私は反対します。  
この素案は著作権の侵害を助長する恐れがあると考えます。

●受付番号 185001345000008300

AI の無断学習に反対します

●受付番号 185001345000008301

AI は著作権侵害にあたるのでは？

なぜなら著作物を取り込んで生成されるから。

一生懸命に描いたイラストが AI によってただの踏み台にされるのは製作者にとっては何よりの苦痛であります。絵を描くものの苦勞と情熱を貶めているようなものだ。

本当にやめていただきたい…。



●受付番号 185001345000008302

生成 AI による著作権物の無断学習に反対します。

●受付番号 185001345000008303

生成 AI の無断学習に反対します。

無断学習の結果作られたものに著作権が発生する、となった場合、無断学習されてしまった大元の創作者の著作権はどう守られるのでしょうか。

●受付番号 185001345000008304

ネット上での

「発表する権利」と「表現の自由」が

生成A I データセットの

無許可データ収集

機械学習により

「脅かされている」

この是正をお願いします。

●受付番号 185001345000008305

AI により生成されたデータに著作権は与えてはなりません。

生成 AI を中心に据え活動を行うのはクリエイターでもなければ創作でもありません。人間がたくさんのものを見聞きし、汗水を垂らし考え、四肢を動かし作られた物にこそ著作権があると思います。人間こそです。機械が蓄えたものではありません。

もう一度考え直していただきたい。

●受付番号 185001345000008306

AI で模倣することを許容しては、我が国の創作分野の価値を大きく狭めることになると思う。模造品ばかりが流通すれば、その作風に対する価値が下がりがねない。また、模倣を許容すれば、新しく創作活動をしようとする人が減るのは確実だ。自分が努力して培った技術が盗まれ他人から勝手に商用利用されるとわかりきっている分野に対し、新しく参入したいとは思わないだろう。

●受付番号 185001345000008307

AI の無断学習に反対します。

●受付番号 185001345000008308

AI の無断学習に反対します。

●受付番号 185001345000008309

AI 技術の開発、発展のための素材として著作物を利用する、いわゆる「学習させる」行為は認められるべきだと思うが、その「さまざまな著作物を学習させた AI により生成された成果物」は、あくまで AI 技術の展示会などで AI の開発者が発表することについては問題はないと思われるが、一般に広く公開されて個人が生成した成果物を売買したり、インターネットで公開するなどを行う場合には著作物の作者に対する著作権の侵害が起きるのではないかと思う。

いわゆる「学習」をする AI を利用している場合、AI の製作者以外が生成物を公開したり売ったりすることは問題だと思います。



●受付番号 185001345000008310

AI の無断学習に反対します。

著作権侵害行為にあたる可能性があります。

先日の作者自死のような悲劇をもたらすような事は一切やめてください。

●受付番号 185001345000008311

好きな人の描いてるよね作品が無断利用されて描いてる人の心を折られるのが嫌

●受付番号 185001345000008312

AI の無断学習に反対します。考え方が絶対おかしいです。

●受付番号 185001345000008313

意見 1:著作権者は AI 学習させない権利を持つべきです。一度学習されてしまうと、誰がどのような画像を生成するかわからず、複製や悪用などを止めることが困難になります。

意見 2:生成 AI により改変された出力画像が公開され、自分が AI を使用していると誤解されると本当に困ります。一度誤解をされると、誤解を解くのが困難です。生成 AI の利用者は生成 AI を利用したことを明記することを義務づけ、明記しない場合には罰則があるべきです。

意見 3:生成 AI を使う人であたかも自分が手書きで作ったものと言い張る人がいます。それは自分が作った物ではなく AI が作った物です。

生成 AI 出力の手書き偽装が違法であることを明確にし、悪質な事例は逮捕すべきです。

意見 4:自分は生成 AI を使わずデジタルの手書きで時間と労力をかけ創作物を作っているのに対し、生成 AI の利用者が、時間と労力をかけずに細部が破綻している生成 AI 画像を販売しています。AI 生成物を使用したものを販売させるべきではありません。販売した場合は罰則を設けるべきです。創作物への対価が創作物を作る時間や労力に対しての物とする、生成 AI を使用したものには対価が発生するべきではないと考えます。

意見 5:「人間が、AI 生成物に、創作的表現といえる加筆・修正を加えた部分については、通常、著作物性が認められると考えられる。」とありますが、これには強く反対します。これを認めてしまうということは、他の人の創作物に少し手を加えるだけで、その創作物を自分のものにできるのと同義ということです。創作物というものは、人が時間と労力をかけて作り出すものです。その時間と労力をかけたものを AI に生成させ、少し手を加えるだけで自分のものにできるのは間違っています。生成 AI を使用した物に著作権を与える可能性があってはなりません。

最後に:特に伝えたい意見は、生成 AI を使用した物にはいかなる場合であっても著作権を与えるべきではない、生成 AI を使用したものには、いかなる場合であっても金銭が発生するべきではないということです。1 人の著作権者として、この意見が届くことを願います。

●受付番号 185001345000008314

AI の無断学習に反対します

生成 AI、この技術自体は素晴らしく画期的なものである。依頼者が自身の理想に近いものを生成することで、コンセプトを細かいところまで共有できその作品のクオリティを高くする可能性がある。ただ、AI を使うにあたりそのコンセプトに類似したものを事前に学習させる必要があり、その学習の範囲は AI の作者や利用者に委ねられるため、学習元への権利の侵害が懸念される。(イラストレーターやデザイナーなどは、己の宣伝のため、依頼者に同意を得てそれを自身の SNS に公開することがあり、その著作権は依頼者と作者にある)

また、こうしたデジタルアート以外にも、SNS にあげられた写真や動画などを学習した AI による肖像権の侵害や特定の人物(インフルエンサーなど多く顔写真を投稿する有名人)の誹謗中傷、生成 AI による写真の捏造なども考えられる。先月の能登地震では AI を使った偽動画により混乱が起きたと耳にした。

生成 AI の技術はとても良いものだと思うし、法整備が整い次第それに沿ったものを利用したいと前向きに考えている。生成 AI でなくとも、自身の作成したものに画質などを良くするため、別の補正 AI を使用する。だが、今身の周りで確認できる生成 AI は非常にモラルのない、生成 AI そのものに対してネガティブなイメージを持ってしまうような使用例があまりにも多い。利用者全員がそういった不健全で悪質な利用者とは思わないが、技術に対しモラルが追いついていない、まだ眠らせるべき技術だと思ってしまう。

生成 AI が作成したものに対する著作権は無い。利用者によっては声高に生成 AI の作品は己のもので著作権を保有するという者もいるが、生成 AI が学習した画像を元に出力する者である以上、そこに独自性は無く同じデータが学習されていれば演算から出力している以上全く同じものが生成される可能性もある。そして生成 AI は依頼者(人)から作成者(人)が、依頼者≡利用者(人)から作成者(AI)と作成者が人でなくなっただけであり、利用者が作成したものではない。画像の修正は依頼者によるリテイクである。

生成 AI が市場に出回っているため、規制は不可能と考える。ただ、職と技術、文化を守るため、技術者としての免許証や証明書などを生成 AI を使わないクリエイターに与え、その資格が無いと絵や写真の金銭的な取引ができないようにすることを提案する。

●受付番号 185001345000008316

AI の無断学習に反対します。イラストレーター・漫画家、その他クリエイターの権利を守ってください。

●受付番号 185001345000008317

AI について、諸外国の動きと足並みを揃えて欲しいと思います。他者の著作権を侵害している AI は、ディープフェイクやポルノなど危険性が高い事から、規制を強める事が重要だと思います。

他人の絵柄を模した Lora で他人に嫌がらせをし、筆を折らせる行為が Twitter がありますが、現行法で対処ができないのも問題だと思います。

- ・ AI の商業利用を禁止する（著作権侵害や既存の市場を荒らす為）

このままではイラストレーターや漫画家だけでなく、声優や翻訳、小説家や音楽家などありとあらゆる文化が衰退します。

- ・ AI を使用した画像にはウォーターマークを必須とする

- ・ 他者のデータを無断で学習する事を禁止する（作成者の権利を守る）

事が必要かと思います。

AI は魅力的な機能ですが、推進を進めれば諸外国から非難され、コンプライアンスのない国と見なされるかと思います。



●受付番号 185001345000008318

AI の無断学習に反対します。

創作者の権利を守ってください。AI による無断創作は創作者の権利をしんがいでいます。

●受付番号 185001345000008319

AI の無断学習に断固反対します。

これは著作権の違反であり、人権侵害です。

●受付番号 185001345000008320

AI による無断学習に反対します。  
絶対に止めてください。

●受付番号 185001345000008321

AI の技術自体は素晴らしいと思いますが、それを利用している人のモラルが欠けている出来事がニュースや SNS で多く見られるので、AI 生成物に著作権を与える事に反対します。AI 利用を拒否しているクリエイターが居るのにそれを無視して画像を学習素材に使い、嫌がらせのように SNS のコメント欄などで貼り付けて来るような人も居ます。また、昨年末の岸田総理の画像を利用した悪質なディープフェイク動画がアップロードされた事件など、冒頭に書いた AI を使う人のモラルや常識が欠けている出来事が多く見受けられて、それらを取り締まる法律がない状態で人の創作市場に AI を参入させるのは非常に危険だと考えます。

●受付番号 185001345000008322

AI の無断学習、無断使用に反対します。

技術自体はとても素晴らしいものだと思っているのですが、学習に使用されているデータがそもそも無断転載や違法に抜き出したデータセットがほとんどです。

機会があれば私も使ってみたいと思うのですが、法律的にクリーンなデータセットがありません。

学習元の著作権者、肖像権者が OK と言えるようなデータセットおよび AI 制作技術が生まれることを祈っています。

●受付番号 185001345000008323

AI による無断学習、無断利用を反対します。

●受付番号 185001345000008324

生成 AI を利用するうえで次のような手段が必要と感じる。

- 1.学習段階において、何を学習元としたかを明らかな状態にできる事。
- 2.生成された画像・文章で利益を得た場合、ブロックチェーン等を用いてその学習元に利益を還元できるシステム

●受付番号 185001345000008325

個人の作家の作品を盗むような行為です。絶対に ai が勝手に学習することを反対します。



●受付番号 185001345000008326

AI の無断学習には断固反対します。

人の創作物を無断で取り込み、復元しているだけの画像生成 AI はただの画像検索合成です。

そしてその AI を使うのは人間です。明らかに著作権侵害でしかない。

現段階ではすでに悪用され、被害が出ています。AI を用いて創作をしている人なんていません。人を攻撃し、金のためだけに動き、創作者を傷つけてばかりいます。

犯罪にも使用されています。こんなものに著作権を与えては絶対になりません。

●受付番号 185001345000008327

生成 AI の技術は、今後人口が減っていく中で日本にとって大事な労働力になる事は分かります。技術自体はとても素晴らしいものですが、AI を生成するために必要な学習データは、学習して良いと許可を出したものに限ってください。

今現在の学習データは無断使用されている物なので、現在リリースされている画像生成 AI ソフトを一度取り締まっていただかないと、アニメ、イラスト、マンガ業界からの理解は得られないでしょう。

岸田総理の写真や動画を使用し、あらぬことを言わせている悪質な動画がありました。AI 技術が特に取り締まりを受ける事なく一般使用可能だとこのような動画が増えていくのでは無いでしょうか。善悪問わず視聴数が増えればお金が稼げるのですから。

このままではアニメ、マンガ、イラストだけでなく、声優、俳優などの芸能人の仕事を奪う、著作権だけでなく肖像権にも関わるツールになります。

画像生成 AI に対しては、芸能界、アニメ、イラスト漫画業界で働いている人を引退に追い込んでしまう悪質な物だという印象が強くあります。このネガティブなイメージを払拭しない限り、画像生成 AI という技術は上記の業界に務める人たちと、それらを応援する人達から受け入れられないと思います。

また令和 6 年能登半島地震で、東日本大震災や阪神・淡路大震災の写真、海外の震災などの画像を学習させ、一見するだけでは実際の写真と遜色ない悲惨な画像を生み出し、X(旧：Twitter)で収入を得るという方々がたくさんいました。

AI 画像かどうかの判別に慣れていない人があの画像を見たり、建物に埋まってしまったという投稿を見て消防署などに通報し、現場を困惑させたのも記憶に新しいです。

イラスト、アニメ、マンガの作品は、作者様の人生の大半を費やした技術と誇りの上で成り立っています。そして作品で何か問題があれば作者や出版社が責任をとるのに、AI 生成では責任を取らなくていいはあまりにも AI に対して最悪しているのでは無いでしょうか。

もし AI 生成で過去に検挙された児童ポルノの画像や、陰部などが学習データに組み込んであってそれを描かれるように出力されても、学習データを選んだ人に責任は無いのでしょうか。

これらは生成 AI 作品だから規制が必要無くなるのですか？

AI の学習は許諾が出たものに限る。これを守らなかったら相応の罰則がある。

たったこれだけです。このルールを厳守していただけるような法整備をしていただけることを切に願います。

●受付番号 185001345000008328

著作権者の権利を侵害し、碌な罰則規定も設けない AI のデータ無断盗用に反対します。

●受付番号 185001345000008329

個人での意見となります。

3:生成 AI の技術的な背景について（1）生成 AI について

私は生成 AI 技術を使用する仕事をしており、この技術の進展により創造性が飛躍的に向上し、多くの分野で革新をもたらしていると実感しています。

この技術は、新しいビジネスモデルの開発、教育やエンターテインメントの質の向上、さらには医療や災害対策における問題解決など、計り知れない社会的価値をこのたった1～2年ほどの期間でもたらしています。

日本における生成 AI の規制に関しては、法制度の整備は必要だと考えますが、それは過度なものとし、少数の間違った使い方を取り沙汰し技術を抑制するのではなく、責任ある使用を通じてその恩恵を最大化すべきと考えております。

●受付番号 185001345000008330

AI の無断学習に反対します。

●受付番号 185001345000008331

こちらの議案、その他 AI と著作権について、反対します。以下なり理由であってもクリエイター、作家、創作者を蔑ろにするものであるため、絶対に可決しないで頂きたいです。こちらを可決してしまうと盗んだもので商売することを認めてしまうことになります。そもそも AI 生成とは基盤に様々な作家のデータが組み込まれており、中には無断で使用されているものがほとんどです。その結果、クリエイターの方が心を炒めることもあります。海外では既に問題視されています。

農家の人が育てた野菜を盗んできて販売するという行為がいかに冒涇的かわかると思います。

これからの時代は他人のものを盗用して商売したり自分のものにしてしまうのは当たり前になる、なんてことは絶対にできませんし、そんなことは許されるはずがありません。

嫌がるクリエイターの創作物を無断で使用して自分のものだと言ってしまうのは冒涇的です。現状としてこれが一番多く、理解して貰えないこともあります。

クリエイター、作家などの職業を蔑ろにしないで頂きたいです。

どんな職業にも言えることですが、必ずその職にはプロフェッショナル達がいる、毎日みんなの生活を豊かにすることに尽力しています。

これを可決するということは、人の職業やあり方、産まれてくる生産物に対しての冒涇です。

●受付番号 185001345000008332

AI の無断学習に反対します。

生成 AI は現状既存の著作物ありきのものなのに、これではその著作物が守られず文化そのものが衰退していくと思うからです

●受付番号 185001345000008333

AI による無断学習に反対します



●受付番号 185001345000008334

機械学習に著作物を無許可で使用するの、個人的に楽しむだけでそれによって生成されたイラスト等を公開したり営利目的で売ったりしなければ合法、多数の人に公開したり、それによって利益を得るのは違法とすべき。AI によって大量に類似作品が生成された場合、機械学習に使われた元の著作物の希少性が損なわれ、大きく価値を落とす可能性がある。これを著作権者の許可なく行うのは非常に危険であり、文化の衰退にも繋がる。

また、仮に「著作権フリー素材」として公開された物であっても、その素材をそのまま使用するのは機械学習材料にするのは分けて考えるべきだと思う。「機械学習素材化フリー」というように現在の著作権フリーとは別の概念を導入するのも考えてはどうか。

●受付番号 185001345000008335

AI による無断学習に反対します。

●受付番号 185001345000008336

これはおかしいと思う。心血を注いで作り上げた素晴らしいものを踏み躪る最悪の行為が多発すると思う。クールジャパンとか言ってアニメ文化や漫画文化を推進しようとしている人たちならもっとちゃんと考えてほしい。

●受付番号 185001345000008337

AI の無断学習に反対します。

●受付番号 185001345000008338

AI の無断学習に反対します。

●受付番号 185001345000008339

ai 技術そのものは良いのですが

素材元のクリエイターが損をするだけの仕組みはよろしくないかと思います。

二次利用などは金額が発生する物が基本だと思うのですが

AI に学習させて出力させることも二次利用にあたるかと思います。

結局は大元の素材ありきの技術ですので

無断利用を禁止する法にしていなければ幸いです。

●受付番号 185001345000008340

近頃 AI 関連の事では見るに耐えない出来事が多過ぎます。悪質に作品を学習して出力し作家が自殺を考えるまで追い込んでも尚出力を続ける、ディープフェイクのポルノ画像の生成、有名作家でさえ他作家の作品を AI で改悪して自分のものにする。私は創作物を物心ついた頃から楽しんでおりましたが AI 生成の絵、文章、音楽が出てきてから全てが穢されたような気がします。AI を我が物顔で使う者とは決して分かり合える事はありません。彼等は創作物の楽しみを壊しています。

人が作った芸術作品を欲しいと願っており、学習して平均値を出したような AI の物は欲しくありません。

AI 画像生成のせいで華やかで細やかな美少女のデジタル絵はすっかり陳腐化してしまいました。この学習元となる作家達ばかり割りを食って、AI 画像生成連中はマスピ顔はもう飽きただけのほざいているのです。AI 画像生成連中は決して作家ではありません、盗人です。AI 画像生成が出回りこの数年本当にこんな技術誰もが使えるようにしてはいけなはずっと思っていました。悪い考えを持つ者が蠅のように集ってくる事なんて誰でも予測出来たことです。

今こそ規制を設けるべきなのです。彼等をずっと野放しにしていれば芸術文化は廃ります。そして作家達の作品は守らねばなりません。

●受付番号 185001345000008341

AI 無断学習に反対します



●受付番号 185001345000008342

現在流通している生成A Iの多く、特に主流のものまで、元を辿れば違法性の高い学習データを基にしている生成A Iの「派生」であることはご存じだろうか。生成AIを利用して著作権を掲げるうえでは、違法性がないことの証明が最も重要かと思われる。末端の新しい生成A Iが、実は違法性の高い生成A Iを改修して作り替えられた物だったということは、著作権を付与するうえではあってはならないことである。そのため、明らかにすべきなのは生成A Iを用いたかどうかだけでなく、「1. どの生成A Iであれば法的に認められるものであるか」、また「2. どの生成A Iを用いた作品であるか」を明らかにする必要がある。1. は学習段階を確実に明らかにされているもの、2. はシステムによる追跡が可能であるべきだと考える。望ましいのは1. も2. も文化庁管理のA IとA P Iが開発・新設され、著作権を付与するに値すると太鼓判を押せる状況にしておくことだと考える。

●受付番号 185001345000008343

そもそも AI 生成をする人のことを、創作者の 1 人として数えることが理解できない。人間が時間をかけて描いた絵が、書いた文章が、AI に取り込まれて人の目に触れて。多くの AI 生成したものが蔓延ることで、取り込まれた創作者はそこで筆を折る方もいらっしゃると思います。

権利を保有するのは創作者その人のみであり、それを学習し自身のものにしようとする行為は許せない。日本の創作者の命を潰す気なのか。

AI を使って創作物をつくる人に、その AI に権利など与えてはならないと思います。

●受付番号 185001345000008344

現時点の考えについて拝見させて頂きました

気になるところが 1 点ありまして侵害物を高頻度で生成するもので無ければ意図的なプロンプトによって著作物に類似したものが出来たとしてもそれを侵害とする可能性は低いという点です。

それを認めてしまったらたまになら侵害が合法だということだと同義だと思います

著作者の問い合わせ次第で即時取り下げを可能にして法の判断で類似性が認められた場合には厳罰を与えることでそういうことを起こさないようにしていくしかないかと思います

●受付番号 185001345000008345

AI の無断複写、無断学習、無断搾取に反対します

●受付番号 185001345000008346

AI による無断学習に反対です。

●受付番号 185001345000008347

AI の無断学習に反対します。

現在意見を集めている法案は、原作者の著作権侵害を容認し泣き寝入りさせるものです。

日本が世界に誇るサブカルチャーは、個々人の努力やアイデアによって積み重なってできているものです。また、アニメや漫画、ゲームなどの文化は制作企業の知的財産にもなっています。AI 生成による著作権侵害は個々人の創作活動を萎縮させるものであり、企業の知的財産の侵害を容認するものであり、この法案は AI 生成を使用して盗作をした者を擁護するものです。AI 生成の著作権容認は日本のサブカルチャーを衰退させる要因になります。日本国内だけでなく、海外の人による AI 生成も問題となり、この法案を通してしまった場合、海外の人による盗作 AI 生成を容認する根拠にもなりえます。世界における日本のサブカルチャー産業の優位性も失われかねません。

デジタル技術の進展に伴い、昨今ではサブカルチャー産業に注目が集まっているうえ、産業の市場規模は拡大し続けているなかでサブカルチャー産業の優位性を失えば、国内消費や経済に大きな影響が出かねません。

最後にもう一度お伝えいたしますが、AI の無断学習に断固として反対いたします。

●受付番号 185001345000008348

生成 AI によるクリエイターへの著作権侵害はあってはならないことだと思います。

●受付番号 185001345000008349

「著作権保護」の観点完全に抜け落ちている案だと感じます。機械で労なく、そっくりの模造品を量産されることによる、既存の著作権所有者の価値下落についての配慮がありません。



●受付番号 185001345000008350

表現の自由を深刻なまでに害する AI、生成 AI による無断学習、使用を頑固として反対します。

●受付番号 185001345000008351

AI の無断学習に反対します。

●受付番号 185001345000008352

AI の無断学習に反対します

●受付番号 185001345000008353

AI を使用した作品について、現行著作権法をそのまま適用することに反対する。

クリエイターは各々独自の表現法を用い作品を世に出し、あるいは企業と提携し、社会に影響を与え、精神的充足感または（あるいは「及び」）金銭を享受している。

AI は何百という相似データを読み込むことで、特定人物の創作物のアイデンティティに関わる表現法（画像・文章・音楽など）を出力することも可能である。また、一人の人間が数年から数十年をかけ独自の表現法を身につけたものを、数十秒で出力することができる。

AI と著作権について懸念している点を挙げる

- ・許可なくデータを盗用（AI に読み込ませるために使用の意）され大量に類似品を出力された結果、そのクリエイターの作品の価値が下がり金銭を得られなくなる、あるいは（世間から飽きられ閲覧されなくなり）精神的充足感を得られなくなる。

- ・視聴される目的で世に出したものであるのに、盗用・学習させるという使用外目的で使われることへの不安感及び不快感がある。

- ・そのクリエイター独自の表現法を学ばせることで、クリエイターの作品と誤認させることへの不安感がある。

- ・一つ前と重複するところがあるが、有名人の映像・音声を学ばせることで、虚偽の動画を作ることができてしまう。世界的スターや首相、大統領など、影響力のある人物が、特定の思想を発信する、虚偽の報告を行うなど、世間を混乱させる恐れがある。

現行法では「特定のクリエイターの作品と断定できるほど似ているが、〇〇の部分が違うから裁くことができない」という法の穴を付いた AI 作品を作ることができる。

インターネットやテレビ、書籍、オーディオ機器などは、その多くが「視聴して楽しむ」あるいは「その媒体から情報を得る」ために作られている。「AI に学習させる」は引用の範囲を大きく逸脱しており、クリエイターを守る観点から現行著作権法をそのまま適用することに反対する。

AI をそのまま否定しているわけではなく、例として以下の限定的場面で活躍することを願う。

- ・自身の創作物を読み込ませ、特徴（長所や短所）を創作者自身が知り次の創作物に活かす
- ・著作権が切れた画像や音楽を取り込む（例えばピカソの絵など） ※AI が台頭する前に世に出した作品であっても、著作権が切れていないのであれば読み込みは不法とする

- ・「AI に読み込ませて良い」と明記してある作品のみを学習に使用する

また、クリエイターを守るために AI には以下の機能をつけることを義務付ける

- ・AI に読み込ませた創作物を保持
- ・AI で出力した際のコマンドを保持

クリエイターがAI 出力者を訴えた際、何を学習をさせたか及びどのような出力命令をしたかを明確にする。裁判が起きたとき、クリエイター及びAI 出力者の双方を守ることに繋がると考える。

●受付番号 185001345000008354

A I の無断学習に反対します。

A I を使わずに創作しているすべての方の著作権をしっかり守ってあげてください。

クールジャパンを掲げているなら、創作者を政府の都合良いように搾取しないでください。

こんな法案通ったら、創作は衰退するだけです。

●受付番号 185001345000008355

AI が発展したことにより、創作の場は劇的に変わったとを感じる。もちろんいい面もある。使い方さえ学べば、きっと役に立つのだろう。ただし、現状は悪い面しかないように感じる。盗用、俗な言葉でいえばパクリ。筆を握り、好きなものを発信したいと精進を続けた作者の努力を、数分入力した程度で「自分が考えた」と発信する愚か者がいかに多く、またそんな彼らのせいで日本が誇るアニメ/漫画文化を支えてきた方々が何人筆を折ったのか。きっと自分から何も発信しない、創り上げたことのない人たちからすると、少しマネされただけでなぜそんなに怒るのだろうと思うのだろう。きっと私などより年嵩の方々である官僚の方々もそう思うのだろう。

であるならば、「日本の文化」としてアニメや漫画を扱うのをやめるべきだ。机上の空論しか見えず、外国が使っているからと安易に取り入れ、それに伴う規制すら行わない。なにかを創りたいと思う人が少数派なのは知っている。だがその少数派が作り上げた文化が今日本を支えているのではないのか。それを利用しながらもなぜ理解しようとししないのか。著作権とはなにか。だれを守るものなのか。「好き」や「楽しい」を表現してくれた人たちを守るものではないのか。

そろそろ机上ではなく市場を見てはくれないだろうか。AI 参入により、どれほど地獄が広がったか。どれほどの人間が苦しんだのか。どれほどの厚顔無恥が我が物顔で荒らしているのか。

なにも AI だけでこのように意見具申しているのではない。海賊版についても同様である。恐れながら、文化庁という日本文化を守らねばならないはずの方々に問う。

あなた方は本当に今の考え方で日本の文化を守れると思っているのか。日本の文化がより発展していけると本当に思っているのか。

本当に、心から、そう考えているのであれば、きっと日本文化は終わるだろう。

この小さな意見が、どなたかに届くことを切に願っています。

●受付番号 185001345000008356

AI 著作権法が自らの手で創作する人達を守らない法というのはいかかなものなのでしょうか。

他人が時間をかけて描いてきたイラストのデータを勝手に集めて学習し抽出する AI でで商売をしても合法というのがまずおかしいです。

これでは世界に誇れる創作文化が一気に廃れてしまう懸念があります。

その AI で何百億儲けてもデータ元の人にお金を払う必要がないのもおかしいです。著作権元を探すのが大変と言うのなら、そもそもこのようなのを合法と認めないようにしてください。

コミックマーケット、アニメーションなどを初めとする文化を危険に晒す法です。

考え直して欲しいです。



●受付番号 185001345000008357

AI の無断学習に反対します。

AI にはそれを使う人間が必ず存在します。人間が剽窃を行うことで表現者の仕事が脅かされることは悪意の有無に関わらず禁じられるのに、間に AI が介在し学習の名目を掲げていれば OK というのはまかり通るべきではありません。AI や使う人に悪意がなくとも、意図したものと違う使われ方だとしても、どんな理由でも起こりうる危機を低減するために先回りして規制や規則を定めるのが法律の役割だと考えます。仮にもクールジャパンなどの文化輸出を謳うのであれば、その大元である表現者が不当に不利益を被る可能性から表現者を守る状態になってほしいです。

●受付番号 185001345000008358

創作物に対する AI の無断学習に強く反対します。

作ったものが勝手に取り込まれて文句も言えないなど、いずれプロ・アマ問わず、創作する人が衰退すると思います。

●受付番号 185001345000008359

生成 AI につきまして、学習元となるイラストなどの製作者に了解を得ずにその絵柄を学習し、そこから大量の類似したテイストの作品を大量に生成できるという性質は、学習元の作品の価値を毀損させ、その製作者の利益等を大きく損ねるものであると思います

そうしたものとなる可能性のある生成 AI を容易に使用できるとなると、将来的に文化の発展において大きな妨げになるものであると思われますので、その使用には強い制限、最低限でもその学習は学習元となる作品の権利者による許可があるものに限り、それを証明できない場合は使用を許可できないものとする必要があるのではないかとおもいます

●受付番号 185001345000008360

AI の精製物、発表等に著作権はありません。認めてはいけません。著作権侵害でしかありません。

●受付番号 185001345000008361

AI が学習する際に元となるデータそのものはそもそも作成者個人の所有物であると考えられるので、許可のないデータを AI に学習させ、その上で公の場に公表することは個人資産の盗用ではないかと考えられます。

さらに、学習などを行う際にはその AI が無作為的にデータを収集するとしても、許可なしにデータそのものを盗用しているのは変わらないと考えられます。

以上二点より、私は AI による無断学習を始めとする許可のない無作為の学習に対して反対します。

●受付番号 185001345000008362

生成 AI で生成された生成物に著作権を与える事はありません。理由は生成 AI は億単位での著作物を学習データとして使用する以上、必ず誰かの著作権を侵害しているからです。また、生成 AI の生成物に加筆、または修正した場合であっても著作権を与えるべきではないと考えます。理由は加筆され、著作権を得た生成物を他者が AI に学習させ、また加筆するという他者の著作物を盗み放題な状況ができたとすれば、単純に著作権の意味があるかわからないからです。

●受付番号 185001345000008363

AI の無断学習に反対します。

●受付番号 185001345000008364

AI の無断学習に断固として反対します。

今、ネット上で起こっている問題をご存知でしょうか？

人気の絵師さんの絵柄を AI が学習し、その人の絵柄を学習した作品ができあがり、元の作者が傷ついて筆を折っているという事実があることを。憲法は人の権利を守るためのもので、法律というのは基本的にその権利を濫用しないように規制されているもののはずです。私には今回の法律は寧ろ権利の濫用を助長しているようにしか思えません。

上がっているイラストは無尽蔵に湧き出てくるものではなく、何となく描いて出来上がった落書きでもなく、一人一人が魂を込めて作った「作品」です。作品とその作品を作った「人」を守れない法律なら存在している意味がありません。寧ろ権力の乱用とすら言えます。

そして AI 自身に感情はなくても、AI を使うのは人間です。AI に感情はないからと他者の作品を盗用することを認めるのであれば、その AI を悪用する人間を規制して下さい。

それができないのであれば AI の無断学習を認める法律を作らないで下さい。



●受付番号 185001345000008365

AI 学習に利用された作品の立場はどうなるんですか

我々創作者は AI 学習を悪用する輩のエサになれとでも言うんですか

創作者の中には、その一枚を生み出すのに何千何万時間もの時間と血の滲むような努力を重ねている人もいます。そういう人々への配慮というものが全く感じられないです。

もう少し思いやりのある考え方はできないんですか

●受付番号 185001345000008366

AI の無断学習に反対します。

クールジャパンなどとのたまうなら、創作者の権利を平気で侵害できるような状況にしてはいけないと思います。

●受付番号 185001345000008367

AI の無断学習に反対いたします。

●受付番号 185001345000008368

AI 無断学習に反対です

●受付番号 185001345000008369

現状のイラスト制作活動や、イラストの有償依頼において無名クリエイターや有名だが後ろ盾のないクリエイターが AI を利用した利益の損失や意図的な嫌がらせを受けています。この内容ではそれを助長こそし、一切著作者の権利も尊厳も守られないように思えます。海外で行われているクリエイターへの著作権の案は参考になっているのでしょうか？この案に反対です。

●受付番号 185001345000008370

私は AI の無断学習に対して反対すると共に、強い恐怖を覚えます。

私は美術系の高校に入り、美大に進学しました。私は今まで日本の大切な文化をどう守り、発展させていくかを常に考えてきました。絵画だけでなく音楽、デザイン、舞踊、ファッション、日本の文化を海外の人々は敬愛し日本に訪れてくれていますし、私たちクリエイターはそれを発信し続けています。

プロアマ問わず今存在している著作物は全てそれを作った人間、それを愛した人間の歴史です。日本人が絶えず努力してきた賜物です。そして著作物は著作者の心の具現化そのものです。

AI というのは先人たちが培ってきた文化、思想を全て盗み抜き取るものです。AI の無断学習は窃盗と同じです。ただ軽く指示を出せば著作者の心を一瞬で壊すことが出来、自死に追いやることもあります。現在、生成 AI 関連のトラブルは日々起こっています。それは生成 AI を使う者が著作者に対してなんのリスペクトもないからと考えています。AI という技術は素晴らしいものと思いますが、使う人間たちに問題があります。人間の進化は遅く、AI を良心を持って使えるようになるのは相当先と思います。

今政府に求めるのは、著作者に対してなんの敬意もなく著作物を使う悪人たちから著作者と著作物を守る法案を作ることです。今の日本には著作者を守ることが出来る仕組みや、その認知が足りないと思います。今の日本を支える文化や歴史に対して最も敬意がないのは政府なのではないかとさえ考えてしまうほどです。

今の日本の搾取構造はとても問題があり、現に日本のクリエイターたちはどんどん海外へ離れて行っています。それではいつか文化は他の国の人間に乗っ取られてしまいます。私はそんな日本は見たくない。著作者たちがちゃんとした利益を得ることが出来、のびのびと創作し続けどんどん文化が発展していく日本であって欲しいです。

だからこそ、私は AI の無断学習に反対します。

●受付番号 185001345000008371

・AI 生成は、生成されたものはあくまで作品ではなく「無断使用した他者作品の合成品」であるため、出力されたものが特定の作品に該当しないものであっても、著作権法に違反するものである。

かつ、AI 学習に使用される作品はそれぞれに著作権を持つものであるため、AI 生成物を商用利用することは、結果的に他者作品を無断で商用利用することになる。

前提として著作者に無断で学習に利用されることはあってはならない。他者の作品を無断で AI 学習の素材にすることそのものを違法化し、またこれがあつた場合、著作者に対し重い罰金を支払うこととするのが妥当である。

・仮に AI 生成作品を違法化しない場合、暴力団をはじめ、反社会勢力がこれを利用することは自明であり、莫大な社会的損失と個人への被害が多発することも自明である。よって AI 生成、ならびに AI 学習に関して、これに制限を設けないことはしてはならない。

●受付番号 185001345000008372

AI の無断学習に反対します。このまま創作者に許可も取らずに無断で使用された元絵を含んだ AI 絵が認められてしまえば、作り手が消えて盗むことしか技術のない人だけが生き残ってしまいます。創作における分野において技術面における成長は止まることはなく、創作者にとって作品を評価してもらえ環境が整っているほど全体的なクオリティ、創作者へのリスペクトが高まっていくと思いますが、今無断で創作者から奪った作品を学習させた AI 絵にペナルティもなく野放しにするということは、その創作者が活動できる土壌を根こそぎ奪うことになる判断だと思います。

盗作は犯罪です。AI に無断で学習させることは盗作ではないのですか。犯罪を合法化する抜け道を作ってしまった状況ではないのでしょうか。どうか AI の無断学習が厳罰化されることを望みます。



●受付番号 185001345000008373

生成 AI の進化は著作物ありきで、そのために著作物の進化を妨げるのは本末転倒です。真  
っ当な判断をよろしくお願いいたします。

●受付番号 185001345000008374

AI の無断学習に反対します

著作権は制作した人物の権利です

●受付番号 185001345000008375

私は趣味の範囲ではありますが絵を自らの手で描き、X(旧 Twitter)に投稿しています。投稿する理由は人それぞれですが、少なくとも学習元にしていいと思い投稿する人はいないと思います。しかし生成 AI は無差別に無許可でネット上に存在するデータを収集し出力しています。それをなんの努力も配慮もしていない人が自らの利益のために使い、度々論争を起こしているのを見かけます。収集されたデータの中には私が大切な人のために描いた絵のデータも入っていると思うと怒りが込み上げてきます。法人団体が利益ではなく必要に応じて使用するというのであればまだ我慢できます。しかし良くない考えを持ち、自分の利益のためにしか使わない個人に使われる恐れがある現状はとても不愉快です。どうか生成 AI の利用を規制する案、クリエイターの人権が守られる案を新たに成立して頂けることを願います。

●受付番号 185001345000008376

自分の手で生み出した芸術の価値がなくなるのが怖いし、好きな絵師さんたちが勝手に AI 学習に使われて、法で裁けないことによって絵を描かなくなってしまうのが怖いです。やめてほしい。

●受付番号 185001345000008377

生成 AI が学習した素材には児童ポルノや無駄転載のサイトが使われたりしてますがそれらがまず倫理的に問題だと思いますそしてそれを学習した AI から生成したものはやはり著作物や児童ポルノ等に似た画像ができますそれができても法律上問題ないとなるのはおかしいと思います

現在アメリカ等の他の国では起訴起こされた事件やこれからの若い卵たちは自殺や自殺未遂に追い込まれ等の話もあります

このように色々な問題がある以上生成 AI の無断学習や生成したあとに問題があったり訴えられても法律でお咎めなしはあってはならないと思います

生成 AI の無断学習や法律でのお咎めなし等には反対です。

●受付番号 185001345000008378

無断の AI 利用はやめてください  
クリエイターの権利を侵害しています

●受付番号 185001345000008379

AI の無差別・無断学習に反対します。

「AI だから」を免罪符にできる基準があまりにも広すぎます。日本の創作者・創作物を潰す気なのではないでしょうか。

現状ですら、さまざまな創作者の作品が無許可で次々に模倣され、似たような作品が溢れ、中には他人のものに酷似した作品で金銭を得ている者が散見している状態です。それをさらに加速させるつもりでいるのでしょうか。

著作権に直結する AI の使用範囲等について、より厳しく、より明確な線引きをよろしくお願いいたします。

●受付番号 185001345000008380

個々人が自由に AI を学習できるようにする法案には反対です。著作権保持者の作品と類似した作品が著作権保持者よりも多数、複数種類に渡って生産される状況は喜ばしくありません。創作活動とは人間が行うものであります。将来的に AI 作品が普遍的になったとしても人間が作った作品が守られる、尊重される社会になることを望んでいます。



●受付番号 185001345000008381

AI の無断学習に反対です。

●受付番号 185001345000008382

AI で生成されたデータを無許可に商用利用できることは、著作物の権利の篡奪ではないでしょうか。また特定個人の作風に寄せたデータを生成し、営業妨害のような動きを行う者も散見されます。作風に著作権は存在しないという認識ですが、営業妨害や個人攻撃に至っている点は著しい問題だと考えられます。現状では本来尊重されるべき、学習元の著作物の権利者を蔑ろにし、ものづくりの文化を破壊しているように思われます。また一般に著作物を享受する人々も、AI 生成データと人の手によって作られた著作物とが見分けづらく疑心暗鬼になっている状態です。

文化庁は人間の創作行為による文化、文明の進歩の道を閉ざし、既存の著作物を機械的に使い回した、文化的進歩の無い表面的な要素のみを著作物としていくのでしょうか。

●受付番号 185001345000008383

「AI と著作権に関する考え方について（素案）」

断固反対致します。

創作をするにあたり自分の手や頭で考え抜いて作られた作品より、他人から許可なしに様々な絵を盗用して AI に学習させる行為が認められてしまえば、自分がなんの為に創作活動を必死に行っているか分かりません。

昨今の AI の技術は素晴らしいものだとは思っていますが、他人の創作物を無断使用し、酷似した作品を出して金銭を得ても無罪というものは到底理解出来ません。

この案を可決してしまえば、自分の人生を掛けて創作している人が蔑ろにされ、AI に他人の絵を無断使用し学習させて利益を得ている人が優遇されてしまう未来が目に見えています。

せめて AI に学習させる創作物は創作した本人に許諾を得ることを前提にして頂かないと、創作者にとって損しかない案です。

●受付番号 185001345000008384

AI の無断学習に反対します

●受付番号 185001345000008385

AI の無断学習に反対です。AI は人間よりもはるかに高性能であり、柔軟性もあり、高クオリティの作品を瞬時に生み出せます。しかし、悪意のある人間が金銭、承認欲求目的で使えば、世に出る作品が乱雑になります。また、創作活動を始めようとする人々にとっても「AI を使ってあの漫画家の作品を学習させればよい」と考える可能性もあり、人の文化に対しても悪影響を受けかねません。創作活動の芽を潰す可能性もあります。

●受付番号 185001345000008386

画像生成 AI に反対です。

大量のデータベースをもとに生成されているため、その存在が最初から著作権侵害にあたります。

全ての情報を権利者に許可を得て使われているとは到底思えません。

そのデータ量は国や時代や文化を跨いでいるので、全ての許可を回収することは不可能だと思うからです。

それらを集めて圧縮して元の持ち主が分からなくなったとしても、そこから著作権が消えることはないです。あってはならないです。

画像を文字のデータにしても、文字のデータから画像を作り出す技術はあるので、画像を文字にしたとしても著作権が消えることはありません。

絵柄の類似性についても、個人の判断と裁量(生成 AI を利用する側、もしくは裁判があった際にそれを判断するのも人間)に任せることになるので、「たまたま類似してしまった」が通用する恐れがあり、それでは著作権の所有者が保護されません。

人間が数多のデータから学習し表現しなおすことと、画像生成 AI の表現するものは全く異なります。

人間は創造性、創造性や思想があるため、絵柄や作風等が似ることはあったとしても、全く同じものはできません。

機械である生成画像 AI は絵柄や作風等そのものを使用しているだけであり、そこに創造性、創造性や思想は存在しません。(強いて言えば、生成 AI 利用者の意図や思惑があるのみ)

これは絵柄や作風等を盗んでいるようなもので、海賊版と変わりありません。

さらに、画像生成 AI で生み出すことが当たり前となれば、人々の創造性や創造性は失われていき、意欲も失われていき、美術や芸術を生み出す技術が磨かれず、審美眼も養われず、新しい芸術を生み出すことができなくなります。

これは人類において多大な損失だと捉えています。

機械が人間の成長を阻害することになります。

クリエイターとして、画像生成 AI が保護されることはクリエイターだけでなく人類において大きな危機だと危惧しております。

そんな画像生成 AI を保護するような、クリエイターが保護されない法律には断固反対です。

●受付番号 185001345000008387

AI の無断学習に反対します。安易に著作権を侵害されることが考えられます。

●受付番号 185001345000008388

AI の無断学習に反対します。機械学習による著作権侵害は許される行為ではないと考えます。



●受付番号 185001345000008389

AI の無断学習に反対します

●受付番号 185001345000008390

AI の無断学習に反対します。全てのクリエイターの権利が尊重されるべきです。

●受付番号 185001345000008391

AI の無断学習に反対します

●受付番号 185001345000008392

個人の意見です。

AI に関して、既にネット上では AI 生成画像等による創作者への犯罪行為(著作物の AI 学習への無断使用、無断で学習させた AI で生成した画像等を使用した営利目的の行為等)が横行して大きな問題になっています。

大手イラスト投稿サイト等でも、AI 生成画像には AI であると明確に記載するようにする、AI 生成画像の投稿を禁止するなどの AI を規制する利用規約を作り創作者を護る動きが活発になっています。

この状況で国が AI 学習への作品利用の合法化等という事態になれば、日本が世界に誇る創作の文化は完全に破壊されることになるでしょう。

一創作者としてこれは到底黙認できる状況ではないため、今回パブリックコメントを送らせていただきました。

「原作者にいかなる損害も与えなければ AI 開発に著作物を利用可能」

現状を鑑みるに、こんな規則は絶対に守られません。

AI を悪用する人間は都合良く曲解し、自分の利益のために創作者達を食い物にして殺していきます。

そうして AI で他者の著作物を学習させて画像等を作ることが一般化すれば、それが原作者を害する行為であるという意識がどんどん薄れていき、悪気なく悪用してしまう一般ユーザーも増えていくことが容易に想像できます。

創作文化が世界的に高く評価されている国にも関わらず、日本の創作者達は何故このように弱い立場に立たされなければならないのでしょうか。

国は何故創作者のことを大切にしてくれないのでしょうか。

日本の創作文化を護りたいというのであれば、AI 使用者側でなくもっと創作者に寄り添った法を考えるべきだと思います。

現在の素案では如何に原作者に許諾を取らず作品を使用するかという魂胆しか見えません。そこまで AI の発展を重視するのなら、「AI 学習を許諾した上で作品を投稿するサイトを等開設し、そのサイト内に限り自由に学習可能」のような仕組みを作ればいいのではないのでしょうか。

●受付番号 185001345000008393

AI の無断学習に反対します。

●受付番号 185001345000008394

AI の無断学習に反対します。

●受付番号 185001345000008395

AI の無断学習に反対します。これは既存のクリエイターによる作品の価値を大いに毀損する可能性のあるものです。

●受付番号 185001345000008396

AI の無断学習に反対します



●受付番号 185001345000008397

クリエイターを余りに軽視し過ぎている。

クリエイターの利益を阻害し

悪質な生成 AI 利用者が苦勞なく利益を独占できるような仕組みを作るべきではない。

また、AI 生成物に対して著作権を認めることは大変危険な考えであり

学習元として利用したコンテンツや似たようなコンテンツに対して著作権違法等で訴えたり

クリエイターと偽り、ユーザーを騙すような悪質なケースも十二分に考えられる。

生成 AI の規制についてや、クリエイターに対して自身の著作物を学習させない権利を保障するなど、もっと性悪説に則った検討をすべきである。

●受付番号 185001345000008398

AI の無断学習に反対いたします。

世界各国から、「日本の AI は、著作権を侵害する悪徳ツールだ」というイメージを抱かれかねません。

●受付番号 185001345000008399

AI による学習から出力されたデータはそもそも AI が思考をもって生み出したものではなく、大量のデータのパッチワークです。

つまり、歌で言うなら全ての歌詞とメロディを他のアーティストの作品の継ぎ接ぎだけで制作した MAD のようなものになります。

歌なら 1 フレーズ、映像なら 1 秒でも使用したら著作権により権利申し立てができる現代において、表面的に見えにくいからと言って明確にデータそのままを流用している部分すらある絵の著作権のみ認めないと言うのは明らかにおかしいのではないのでしょうか。

ただ、AI 自体は技術として活用して行かなければ国際社会に置いていかれるであろうことは明確なため、学習に利用したビッグデータ全てに著作権を認め、多少なりとも利益が還元されるなどのデータの作成者に配慮しつつ、AI 自体の活用を推し進める施策が必要になると思います、

●受付番号 185001345000008400

AI の無断学習に反対します。

他人が懸命に作り出した創作物を、簡単に盗用し、己のものとして発表した人間達が、元の創作者に対して脅迫、殺人予告を行ったり、児童の写真を使い、児童ポルノを生成し、インターネットに掲載する等の犯罪行為をしています。

AI の無断学習を許すということは、このような問題をより多く生むことに繋がると考えます。そして、ゆくゆくは日本の創作文化の破壊に繋がります。

以上の理由から、私は AI の無断学習は著作権侵害とすべきだと考えます。

●受付番号 185001345000008401

まず前提として、人間はいくらでも自分勝手になれます。

その人間を正直者がバカをみないように律するのがルールです。

そのルールが正直者にバカをみさせるようなものになってはいけないと思います。

現在の生成 AI は著作権を無視して開発されたものがほとんどです。

また生成 AI の利用者にはモラルのない使用をしている人もいます。

(もし疑っているなら各 SNS で検索してみてください。様々な問題を目にすることができると思います。)

本来であればその創作者に利益が向いたものを、その AI に奪われつつあるのが現状です。

その生成 AI の商用利用を法的に許してしまうことは、現在芸術やイラスト関係の仕事に就いている方々の仕事を奪い、将来的には創作の世界が終わってしまうと想像できます。

関係者各位の皆様におかれましては、再度各方面の関係者や有識者の意見を取り入れ、今後の方向性を慎重に決めていただきたい次第です。

●受付番号 185001345000008402

AI 学習で無断かつ悪用され、なりすましまで行われ、筆を折られた作家さんがいます。一人二人どころではありません。生成 AI を使用・推進している人を日々拝見していますが、盗人猛々しいものばかりです。例えるのであれば、万引きされるのは商品を置いている店舗側の問題・責任で、万引きした人間に罪はないどころか万引きしたものを自分の店舗で商品として売り宣伝になってよかっただろと言っているようなものです。原作者や作り手の権利を一切考えられていないものになっています。

また、古今のアニメキャラに酷似したものまで生成可能になっており、海賊版と捉えられてもおかしくないものまであります。未来の若手クリエイターのツールになる云々の前に、現在のクリエイターたち(それこそ今の若手含めて)が筆を折りかねないものを一般人含めて第三者が軽々と使えることに疑問を感じます。

さらに言うのであれば、生成 AI が横行するようになると、どこかで見た絵柄・作り方ばかりになり、クールジャパンの一因であるアニメや漫画の衰退させていくことになり、ひいては海外の顧客やクリエイターも離れていくことになると思います。

要するに、生成 AI は利益が一切見出せないのも、そもそも生成 AI の存在自体に反対です。作家やイラストレーターなどに無許可な学習を行うことができるシステムも、その規制があまりにも甘い現行法案も賛成できません。生成 AI は技術としては良いかもしれませんが、美術や文芸などの創作をするという点ではあまりにも不適當です。

●受付番号 185001345000008403

AI を中心とした創作活動はいずれ全てを無価値とします。  
また無断学習等にも反対です。

●受付番号 185001345000008404

作家の財産である作品を無断で学習し、それを商用利用したり公開したりすることに反対です。



## 5 各論点について

### イ) 学習済みモデルの廃棄請求について

『AI 学習により作成された学習済みモデルは、学習に用いられた著作物の複製物とはいえない場合が多いと考えられ、「侵害の行為を組成した物」又は「侵害の行為 によって作成された物」には該当しないと"考えられる。"』の部分からも見て取れるように、本素案にはエビデンスの不十分な、生成 AI に関しての希望的観測が多いと感じます。

また、『通常、AI 学習により作成された学習済みモデルは、学習データである著作物と類似しないものを生成することができると考えられることから「専ら侵害の行為に供された機械若しくは器具」にも該当しないと考えられる。』とございますが、考えられる、という文言も非常に曖昧です。

どのような立場でどのような集計を行った結果『考えられる』という言葉をご使用になられたのでしょうか。

学習データと類似しないものを生成できるという一つの可能性を示したのみでは、侵害の行為に供された機械若しくは器具に該当しないと結論づけることは不可能に思います。

### ク) 法 30 条の 4 以外の権利制限規定の適用について\_31

『 AI 学習に関して著作権侵害が生じた際に学習済みモデルへの影響を取り除く措置を請求することは現時点では時間的、費用的に負担が生じるので認められない。』

生成 AI が一般的に取り立たされてわずか数年です。どのように時間、費用を計られたのかわかりませんが、『現時点で認められない』と結論に至った理由が不明瞭です。

著作権所有者が損益を被っているという実害が出ているにも関わらず、加害者側の財産を注視しているように感じます。

権利者の許可なく学習させることができるのは家庭内のみの限られた範囲で楽しむ場合のみとハッキリ明記されておりますので、インターネット上にアップロードしたり、他者と共有した時点でこちらの文言は破綻してしまいます。

学習データの消去や加害者への措置が難しいということで、生成 AI の管理が追いついていないようですので、現実的に今我々が安全に生成 AI を利用することは難しいと思います。推進派ばかりでなく反対派の有識者の方々も招いてご相談されたほうがよろしいのではないのでしょうか。

●受付番号 185001345000008406

絵、写真、声、文章など1人もしくはチームで0から作り出した創作物を「無料の素材」という存在に陥れ人間のスピードや知能を越えたプログラムで消費する事、またそれにより安易に利益を得る事に憤り、また創作者のひとりとして尊厳を踏みにじられる思いです。

AI という技術そのものの発展や適材適所で活用される事についての抵抗感はありませんが、著作物に対して使用される場合、今まで同様に著作権保持者に対しての何らかの保証、法的な保護があるべきだと思います。また AI 技術を使用している物にに対して、オリジナルとの差別化の観点から表示義務などを求めます。

●受付番号 185001345000008407

AI の無断学習に反対します。

●受付番号 185001345000008408

この素案では、現状の AI 利用者のイラストレーターへの悪質な著作権を侵害、なりすましや殺害予告等の精神的負荷をかける攻撃に対して、イラストレーターなどの著作権者を守ることができるとは到底考えられない。それどころか、上記の加害行為を助長する可能性も十分に考えられる。

また、SNS やイラスト投稿プラットフォームで散見される、児童ポルノ画像学習から生成された可能性が高い、限りなく実写に近い児童ポルノ生成物に対処できるとは考えられない。

これらのことを踏まえて、より慎重に議論してもらいたい。

●受付番号 185001345000008409

侵害に対する措置について

現時点でも、すでに、自分のイラストや音楽、文章を無許諾で学習できないようにしたい人もいる。また、学習された結果、学習元となった著作者のほうに不利益があり、生成物に対して抗議した場合でも、すぐに取り合わない例も多々みえた。

それに対応するためには、具体的に「学習されたくない人に向けての対策案」を述べるべきだと思うが、それが見当たらない。

例を示してほしいと考える。

●受付番号 185001345000008410

絵描きにとって自分の作風や作品は財産です。誰にも奪うことができないものであるべきであり、そのために著作権法があります。

著作物は全て、利用するためには対価を払う必要があるものたちです。

画像生成 AI はその他人の財産である作風、作品を無許可・無報酬で勝手に作家からコピーし、利益を掠め取る可能性を多分に含んだ技術です。

既に商業目的で AI 生成物に作品を盗用され損害を被っている作家や AI を利用した嫌がらせを受けている作家が多く居ます。また、AI 生成物であることを公表せず自らの手による作品だと宣い商品として販売したり、依頼を受けたりする詐欺が横行しています。

これらは生成 AI の利用や AI 利用者が学習などと宣い著作物を勝手に利用・消費することを制限しない限り蔓延り続け、作家は損害を受け続けます。

AI による学習は享受することではないとありますが、AI にとってそれが享受目的でないと、AI にはそれを操作している人間がいます。AI 利用者が学習をさせたくないと考えたら AI はまず学習しません。AI 利用者が何億枚もの絵のデータを盗み AI に学習させること、それらの学習の結果生成された(何億もの著作物のデータを繋ぎ合わせて作った)コラージュ品を享受することは、本当に著作物を享受することには当たらないのでしょうか？

否です。彼らは莫大な数の著作物を一度に大量に消費し、その結果を享受しています。

勿論個人の作家だけではなくアニメーションや実写映画など多くの人が関わった作品なども盗用、消費の対象になっています。日本の技術を守るためにも、ここは一度待ったをかけるべきと考えます。

無許可のデータ学習は違法です。絶対に断固反対します。

●受付番号 185001345000008411

生成 AI の学術的または情報分析のためといった目的ではなく、第三者に見せることも目的としている場合は学習元となった著作権者が得られることのできた利益を搾取しているのではないだろうか。

現在、特定の個人の創作物を大量に学習させることにより「〇〇風」などといった海賊版が無断で生成されており、本来の著作権者の創作物にはない思想を取りこませたり、ポルノ化させたりなどといったことが多く発生している。個人がそれらを対処することは非常に難しく、被害を訴えることで嫌がらせや脅迫、殺害予告されるといったことも見受けられる。また、クリエイターが作品を創作するのにかかった時間で生成 AI が何千何万もの生成物を生み出せる以上、市場には AI が生成したものがあふれかえることとなり、それまでの文化や作品の価値などといったものが破壊されてしまうのではないだろうか。

こういった被害が出ている以上、早急に国や公的機関で対応すべきである。

私は生成 AI の無断学習に反対する。全ての人に生成 AI の学習を断る権利が与えられなければならない。

●受付番号 185001345000008412

AI の無断学習に反対します。

昨今世の中で度々議論されるように、大量の作品がクリエイターに無断で、それも無断転載されたものを經由して学習に使われています。

AI に自我はないが、それを利用している人間には、無断学習を認識した上で楽しむ、承認欲求を満たす、商用利用するなどの悪意とも言える自我があります。クリエイターへのリスクもないどころか、盗作のようなものです。

自身も趣味程度ながらもイラストなどの創作を行いますし、応援する多数のクリエイターさんたちについても権利の侵害を認めるわけにはいきません。長年努力して技術を磨いてきたクリエイターの権利が尊重され、悪意をもった利用をのさばらせないようなルールでなければ、絶対に認めません。



●受付番号 185001345000008413

生成 AI によるメリットデメリットの差が無視できない。

製作者の意図や合意なく作品を学習されるというのは現状の法律で規制できないからと言って許される物ではないと思う。

明らかに特定と人物の作品と分かるようなものが生成される現状では自由な作品作りなど到底できないし、すでにその機能を使って特定の作家への嫌がらせや誹謗中傷、成りすましなどが横行している。

技術に罪はなくとも使用者が簡単に悪事に使える状況では技術そのものに規制するしかない。

なぜ海外で規制の動きが出ているのに国内で推奨しようとしているのか理解できない。

●受付番号 185001345000008414

AI の無断学習に反対します。

●受付番号 185001345000008415

各個人個人の制作物を AI に学習されることを懸念して、制作を辞めてしまう方もいらっしゃるだったので、このまま AI による学習や作品の制作を促進してしまうことで、クリエイターの方が減ってってしまうのではないかと懸念しています。著作物の学習、及び AI による出力に、規規制を取り入れるべきなのではないでしょうか。

●受付番号 185001345000008416

AI の無断学習に反対します。あまりにも、創作者や創作物に対する配慮に欠けており、芸術的観点やその文化を蔑ろにした素案であるように感じました。

●受付番号 185001345000008417

AI の画像学習に反対です

●受付番号 185001345000008418

大前提として AI の学習には学習データが必要になるが、現状は学習データに多くの作品や写真が無断で使用されており、この状況は著作権の侵害にあたると考えている。

学習データに使用しているのは AI 作成者が自分で作成した作品やデータであるという主張もあるが、作品の生成が行えるほどの AI の学習には万単位の手データが必要であり、確実に特定の個人や組織で賄えるものではない。また AI 生成は似た作品を大量に作り出せる。個人の作品を学習し、個人よりも早いペースで作品を発表することができるのは大きな問題だと考える。このままでは作品を世に発表するたびに生成 AI に学習され、オリジナリティのある作品の立場が危うくなる。著作権、ひいては作品に関わる多くの人々の立場を守るため、技術的に後退してでも AI に使用する学習データの規制と生成 AI を利用した商用利用は厳しく取り締まるべき。

●受付番号 185001345000008419

AI の無断学習には断固として反対します

このようなものが合法になればいくらでも盗作し放題になり、特定のクリエイターを狙って創作物の価値を毀損すること可能になってしまいます

●受付番号 185001345000008420

AI の無断学習に反対します



●受付番号 185001345000008421

AI の無断学習に反対します。

●受付番号 185001345000008422

この素案はあまりにも AI 使用者が優遇されており、クリエイターの活動に対してとても侮辱的なものであると見受けられます。悪意のある AI 使用者が法律の穴を掻い潜り好きにできてしまう点が甚だ問題だと考えます。そもそもの考え方や方針、クリエイター生成 AI の関係の現状の把握から全てやり直すべきと言わざるを得ないレベルと考えます

●受付番号 185001345000008423

AI の無断学習は非倫理的であり、到底許されるべきでないと感じます

●受付番号 185001345000008424

AI の無断学習に反対します

●受付番号 185001345000008425

生成・利用段階についての考え方に対して示していただける事自体は大変ありがたいのですが、AI 生成技術を開発する・利用する側の立場が極端に強いと考えられます。「プロンプト入力をして侵害物が生成されたとしても事業者が侵害主体だと見なされない」事は事業者側のリスクが少なく考えられます。また、侵害物・高頻度という表現の曖昧さ、そしてプロンプト入力を行った人への処遇、学習元の創作物を作成した人物に対しての処遇の記載内容は、後の問題を生みかねないと考えられました。

更に、この生成物という物は「実在の人物と学習元になり、生成物として作成される可能性がある」という事は考えられているのでしょうか。昨今では、生成 AI に画像として取り込まれた実在人物の写真が、AI によって生成された事例が起こっています。これは著作権以外にも個人のプライバシーの侵害になりかねないと考えられます。

もしこの事例についてご存知なかったのであればぜひ調べて頂きたいです。検索エンジンで「AI グラビア 女優」などで調べれば多くの事例が出てきます。政治家の皆様も選挙等でマスコミにより、顔を放映されているとお見受けします。現在のこの案を確立してしまうと、皆様の R18 画像や皆様のお子様の児童ポルノ画像だって、学習次第で生成され、売られてしまう可能性だって高いと考えます。

よって私は「AI 学習元の創作物を生み出した人物の権利、地位をもっと高くして欲しい」「AI の学習内容について、著作権以外にも考える事があるのではないかという事を認識し、改善して欲しい」「表現の曖昧さの改善、線引きの明瞭化を推し量る」、これらを所望します。

これは完全に個人感情にはなってしまいますが、どうか読んでください。現状、私の周りでは、

AI 学習をされ、

構図も色もパーツも何もかも同じ創作物を作られ、

ひたすらに模倣されては

SNS へあてつけのように生成された画像を挙げられ、

学習元とした人に対して卑下するような発言を浴びせ続けていた。

このような行いをしていた人がいました。それにより学習元となってしまった人は精神を病み、暫く元気な様子を見る事ができませんでした。

果たして、AI が布教しきっていない今でさえもトラブルが起こっているのに、これから何の対策も、特に AI を使用する側に対しての注意喚起、指導、モラルの学習さえ満足に行わないまま、この案を通してしまったとき。それによって何人が踏み台にされるのでしょうか。何人が創作する事を諦め、ここから離れてしまうのでしょうか。

AI を推進したい考えもとてもわかります。ですが、まずは現状の使用のされ方について、本当に把握をしているのか。AI によって学習元となるであろう人達はどう考え、どう動く

のかも考えて欲しいです。私は AI の技術自体は好きですが、現在の使用している人物達の発言や行動、そのモラルの欠如さに対して辟易しています。このままだと酷くなる一方です。

お願いします、どうか創作する側にも権利をください。

長文失礼致しました、雪が積もり冬空が広がる事も多々あるこの頃ですし、お体には気をつけてください。

あと私はロボットではありませんの表示のされ方がスマホの縦画面だとおかしくなっています。これだと判定が困難なので改善を所望します。

●受付番号 185001345000008426

さすがに不味くないですか？

反対です

●受付番号 185001345000008427

AI 学習または生成自体は著作権侵害にあたらないかもしれないが、AI を用いた作品を公開するなどの私的利用の範囲外では、しっかりと法で規制すべき。

完全同一でなくても、学習元と酷似しているものや、いわゆる絵柄を模倣していることが特定できるものは、規制すべき。

学習元が安易に特定できるものは、そもそも AI を利用する必要もなく、ただ学習元の著作権や商業機会を奪うのみとなる。

AI 作品公開において規制をしっかりとしなければ、クリエイター業界での萎縮や廃業を招きかねない。実際そういった動きが散見されている。

AI 以外のクリエイター業界も発展していかなければ、AI の学習元も減っていくことになり、AI 発展の阻害にもなる。



●受付番号 185001345000008428

私はいち創作者であり、絵を描いている者です。

全てを読んだ上で私は AI に著作権を取り入れるのだけはやめてほしいと願っております。

AI が学習したものは私たちが長年描き続けていた財産であり、資産でもあります。

それを盗み、あまつさえ財にしても咎められないのは私たちクリエイターを殺すのと同義だと思っています。

どうか AI に著作権を取り入れるのだけは絶対にやめてください。

本当にお願ひいたします

●受付番号 185001345000008429

AI の無断学習に反対します

●受付番号 185001345000008430

AI の無断学習に反対です。

オリジナルの価値を下げるだけでなく、創作者の意欲を欠くことだと考えます。

●受付番号 185001345000008431

内容について稚拙であり、現時点で発生している事案などに対応できていないどころか新たな技術を取り入れようとして気づいていない杜撰なものであると感じます。

スピーディーに進めようという意図は理解しますが、諸問題から目を背けず、あらゆる視点や意見をもって、迅速ではなく慎重に議論を進めていただきたい。どうか早とちりし、様々な、主に各種クリエイター達に悪影響が及ばぬようお願いします。

●受付番号 185001345000008432

AI の無断学習に反対します

生成 AI に著作権を付与することは、クリエイターへの機会損失、ひいては将来の日本を担うクリエイターたちの芽を摘むことになります。

●受付番号 185001345000008433

フォントや素材など、全て作った人にお金を払ってライセンスを買って使用しています。AI 学習に他人の作品を使用するなら作者に許可をとりお金を払うべきだと思います。AI だけが無断で・無料で他人の作品を利用できることに断固反対いたします。

また、オリンピックのロゴも他人の作品に酷似しているという理由で変更されました。AI 学習に著作権が及ばないということは、このオリンピックの時のようなことが起きても問題ないということになります。人間が盗むのは駄目で、AI を通せば OK になるのは筋が通りません。

個々人のアイデア・作品・技術をきちんと守れないこの素案は修正すべきです。

このままではクールジャパンと国が世界に発信している誇るべきものが数年で廃れます。

●受付番号 185001345000008434

海外では規制、否定的な生成 AI 技術の悪用を後押しする事しか考えてないのですか？

日本のクリエイターの方々の事を下に視ているとしか思えないです。

こちらの案に反対です。

●受付番号 185001345000008435

生活を殺さないでください。



●受付番号 185001345000008436

生成 AI、特に画像生成 AI においては以下の課題が大きく、無制限の学習・利用は文化の健全な発展を妨げる可能性が非常に高いため、無制限の学習や AI 成果物への著作権の付与については中止・行わないことを要求します。また、プロンプトやアノテーションに著作者名や固有のキャラクター名を用いることを法的に禁止する必要があると考えます。

・現状の生成 AI は単純なコラージュ的に成果物を出力するものも多く、そうでないものとの境界も明確ではないため学習に用いたデータの著作権を侵害しているものが容易に含まれる。アルゴリズムにおいて機械学習以外の単純なコラージュアルゴリズムを組み込むか否かなどは事業者の判断次第であり、それを法的に区別できない限り無制限な許可は非常に危険である。

・プロンプトによって指定する機械学習型の AI は基本的に学習したデータに対して内挿しか行うことができず、“絵柄”を新たに作り出すことが“原理上不可能”であり、元となった絵柄を編み出した著作者に対して“必ず・明確に”競合となる。

・文化の発展においては参加者の人数に対してトップ層の技術が比例するピラミッド構造があることは様々なジャンルで研究されているが、AI によって代替されることでピラミッドの下層である大部分の創作者が創作によって収入を得ることが困難となり、創作機会が大幅に喪失される。伝統芸能に近い構造となってその後の発展が阻害されることが容易に想定される。

・プロンプトにおいてキャラクター名や著作者名を用いることができる場合、元となった著作物の権利侵害に非常に繋がりやすい。

●受付番号 185001345000008437

対した労力もかけずに、幾万人もの人が己の手で描いた絵を  
切ったり貼ったりしただけの物に美術的価値があるとは思えません。  
しかもその切ったり貼ったりしただけの代物が、特定人の絵を学習させ続ければ  
いわゆる、成り済まし等も出来てしまう恐れもあるわけで、  
下手をすれば、成り済まされたの人のありとあらゆる名誉を侵されてしまう恐れがありま  
す  
そのような物を合法とするのは真に遺憾です  
今現在は絵を生業とする方も居ます、その方々から仕事を奪うような代物を放置して置く  
のはよろしくありません  
AI は人と違い 1 から何も生み出せないのですから

●受付番号 185001345000008438

今話題の「セクシー田中さん」問題と似ている気がします。原作者を大切にしない姿勢に反対します。AI 創作物を支持していたら日本の守るべき文化が衰退してしまう。真面目に 0 から 1 を生み出している人よりも、AI に創作してお金を稼ぐ人が優遇されるのはあってはならない。原作者がいなければ、そもそもなにもできない人たちですよ？

●受付番号 185001345000008439

AI の無断学習に反対します。これを新たな創造ではなくただの盗作、盗用です。盗作がのさばる世界で新たな創造は絶対に生まれないと思います。“創作者”を守るつもりがないのにクールジャパンを名乗る資格はないでしょう。

●受付番号 185001345000008440

生成 AI の無断使用に反対します。

●受付番号 185001345000008441

1 生成 AI 利用者をクリエイターと呼んではならない。クリエイターとは自分の技術やスキルを使い発想を具現化する人のことであり彼らの生成物には自分の技術もスキルも使われていない。

### 5(3)生成物の著作権性について

AI を利用した生成物については著作権を付与してはならない。

#### 2(1)でも記述がある著作権法は本来著作者等の権利の保護を図り、もって

文化の発展に寄与することを目的としている。AI 利用者、AI 生成物はすでにこれを守れておらず元のクリエイターの権利を侵害しているといえる。

例に挙げるならイラストレーターたちの「絵柄」は彼らにとってアイデンティティとも呼べるものである。それだけではなく彼らに仕事を依頼するクライアントたちは技術力だけでなく彼らの持つ絵柄を見て依頼することもある。だが昨今の AI は彼らの絵柄を完璧に模倣できるのだ。成人向けのイラストを今まで描いてこず、児童書向けのイラストで仕事を続けてきたクリエイターでも AI 利用者が意図的に彼らの絵柄を模倣して成人向けのイラストを出力すればイラストレーターに児童書向けの仕事を発注していたクライアントでも仕事を発注するのはやめるかもしれない。

仮にクリエイターの彼らが実際にそういったイラストを描いていなくても絵柄を模倣し匿名掲示板に「消されてしまっているが彼は過去にこういう罪を犯していた」などと投稿され炎上してしまうとクリエイターの信頼も落ちてしまい仕事が来なくなる可能性も考えられる。守られるべきクリエイターの権利を侵害して生まれた生成物に権利を与えてはならない。

生成 AI については AI の技術の発展がすさまじいものであり実在の人物そっくりの違和感のない写真のような画像を作れるものも出てきた。そういったものがでくると上記で記述した著作権法違反だけでなく有名人や一般の方々関係なく人権が侵害されることも考えられる。少し前に話題になっていた岸田総理の声を切り貼りしてよくない発言をさせるものとよく似たものが横行すると考えてもおかしくはない。

AI 利用に対して一刻も早い規制を求める。

●受付番号 185001345000008442

AI による無断学習に反対です

●受付番号 185001345000008443

AI の無断学習に反対です。



●受付番号 185001345000008444

AI の無断学習に反対です。

労力をかけて描いた絵を AI という機械に通して学習させて複製したものは違法でないというのはおかしいと思います。それが機械が無作為に大量の絵のデータを取ってきたから違法でないという考えもおかしいと思います。AI を使って大量に創作物を生産することを無罪としない法律を作ってほしいです。

絵や創作をした人間の権利を守る法律を作って下さい。

●受付番号 185001345000008445

正直ネットで批判されているほどのことはざっと読んだ感じでは分からなかったが、少なくともデータ元の著作者を第一に考えて欲しい(少なくとも無許可学習は論外)。享受目的であっても無くともそれは一貫している。しかし美術品の復元に AI を用いる、という話は一考の余地があるとは感じた。ただこれにも元の著作者の品位を害する場合や、無いことにもまた価値があるもの(サモトラケのニケなど)があることを承知の上で考えて欲しい。

●受付番号 185001345000008446

AI は道具であって使っているのは人間です。人間が使っている限り、何かしらの目的があって使われます。

人間が生成 AI にやらせていることは、あらゆる著作物を著作権者の許可なく学習させ、つぎはぎを作成させる行為です。人間自体がこれを行った場合は大問題になると思われますが、なぜ生成 AI を通して実行した場合は無罪になるような法が作られようとしているのでしょうか。

現状 SNS 上での生成 AI の使用例を見ると、害のあるサイトへの誘導や広告収入のためなど、果ては特定の人物（生成 AI にデータを学習させるために参照した作品の著作権者本人であったり、第三者であったり）を攻撃する目的に用いられています。

2.(2)からは AI は新時代の技術なので、それを積極的に取り込み、利用したいという思惑を感じられます。

著作権は権利者を守るための法律だと解釈していましたが、今回のこの素案はそれと矛盾しているどころか、著作権の否定のようにも感じます。

生成 AI は泥棒市場の上に形成されたものです。その認識は創作活動を行う人々の間で広く認知されています。

私はこの法案の制定について強く反対します。

●受付番号 185001345000008447

AI の無断学習に反対します。

●受付番号 185001345000008448

文化庁の素案では理解が難しかったため、要約されたものを閲覧してからの意見提出になりますので番号を振ることができませんでした。

もしこの考えのまま法案が作成されれば、日本の創作文化は途絶えてしまいます。どんなに努力をしても結局 AI に取って代わられてしまうのですから。そうなれば向上心を持って新たな技術を磨く人は減り、同じような創作物ばかりが学習され、最終的には AI が作成したものを AI が学習するという一切の成長のないループになるでしょう。日本のアニメや漫画などの文化は世界にも誇れるものです。そんな、日本の長所を自分たちで潰すような考え方なんて今すぐ捨てた方がいいと思います。AI ばかりに頼っていては、人間は腐ります。人の努力の結晶を無かったことにし、人の泥棒をした人を称賛するなんて社会あってはなりません。人のものを奪った人には罰が下るべきだと思います。擁護する対象をもう一度考え直してください。

●受付番号 185001345000008449

AI で取り込む元の著作の権利扱い、生成された AI データ合法性の見直しを求めます。  
データ元の著作と作者の著作権の保護を最優先とした見直しを行ってください。

●受付番号 185001345000008450

AI の無断学習に反対します

●受付番号 185001345000008451

AI の無断学習、出力には反対です。



●受付番号 185001345000008452

SNS 各所でも取り上げられておりますが、文化庁ともあろう組織が著作者や作品を蔑ろにするこの様な考え方を持っている事を大変不愉快に感じます。

AI の出力するデータは「学習」という名を付けただけのコラージュデータであり、そういう様に作られているシステムでしかありません。

元となる作品には何らリスペクトもなく、ただただ食わせた各種作品を重ね合わせて適当にそれらしく掻い摘んで出力するだけのシステムです。

故に出力されるデータについては一次創作物どころか二次創作物とも呼べる様な物では無いと感じます。

AI を使うにあたっては使用する元データの情報を公開し、それら著作者に対する対価の支払は絶対に必要であると考えます。

この素案を作成公表し、これを社会に受け入れられると考えた人間や組織は、もう少し「創作」とは何かという事を学び考えて下さい。

●受付番号 185001345000008453

AI の無断学習に反対します

●受付番号 185001345000008454

実際今現在生成 AI を使って「自分が本物だ」と言って成り代わって本物のイラストレーターが筆を折るなど生成 AI に関しての悪質性は際立っています。また、生成 AI のシステムそのものが多くのイラストや小説、文章を無断で学習させたものが多く、著作権違反の状態が常習化しております。そのこともあり、私は生成 AI そのものの使用を禁止する方向に持っていった方がいいかと思っております。私も小説を書いている人間ですので、無断でデータの収集に当てられる可能性を持っているクリエイターです。

そうしたクリエイターの保護がなされない現状の状態ではますます筆を折るクリエイターが続発することは目に見えて明らかなです。そうなっては多くの作品が生まれなくなり、最終的には文化の衰退そのものに直結します。

なので私は生成 AI そのものに対して強く反対いたします。

●受付番号 185001345000008455

無断で学習している懸念がある以上、著作権の観点から生成 AI は全面的に肯定できない。  
文化の破壊であると考えています。

●受付番号 185001345000008456

AI の無断学習に反対します。

AI を利用するのは良識のある方ばかりではありません。

無断転載や無断利用は許されないのになぜ無断学習は許されるのでしょうか。

作者個々人がそれまで培ってきた技術や作品を軽視しているとしか思えません。

●受付番号 185001345000008457

A I の無断学習に断固反対です。創作文化を楽しむ受け手側の一般人でもわかるくらい簡単な問題点があまりにも多すぎます。

企業や個人の作家・アニメーターの世界的な人気に乗っかってクールジャパン政策を推し進めていた日本政府がこのような馬鹿げた法案を通そうとしていることに驚きを隠せません。いわゆる海賊版の製造・流通と一体何が違うのでしょうか?? どうして個人の努力を搾取する仕組みを国家が公認しようとしているのですか??? A I 学習者が自由に他者の著作物を弄ぶような抜け道を許してはいけないと思います。

あくまでプログラミング的なものであり生成A I の扱いは難しく商用利用までのものを作り出すとなると大変な作業が必要というのは聞き及んでいますが、現状素案として提出されているような『他者の権利を侵害する形での運用』は、人の手で相撲をとることと変わらず、本来そこに報酬が生まれるはずの機会を損失させる行為になりかねません。産業の破壊です。

他者の時間や労力の結晶である制作物・絵の利用時にひとこと「使ってもいいですか?」と尋ねるのは人としてごく当然でのルールであると思います。ましてや無料で使用していいなんて言語道断です。

著作権者には、相応の金額で商契約を結ぶ権利があって当然です。A I に学習させた後は人間が制作する時間よりも遥かに早く大量の魅力的な絵が生成可能となり、短期間でその絵柄のものに多量に目に触れる形になり、著作権者の意思とは無関係の場所で一瞬で価値が毀損されていきます。

がA I の音声合成ソフトに変わって雇用契約を切られるような事案が、今後アニメーションやイラストレーション、漫画業界にも広がりかねないですし、今後他人の学習の下地にされてただ乗りされることが当たり前となってしまうと、未来のクリエイターたちが育つ環境も守られず外貨獲得の大事な産業自体を潰してしまうように感じます。ここまでの盛り上がりを作り上げてきたクリエイターの方達に敬意を持ち、泥棒と変わらないA I を推進するのではなくA I から彼らの権利を守る規制法案として今一度考え直していただきたいです。

●受付番号 185001345000008458

AI クリエイターは許可された画像だけを使うべき。あらゆる画像を無許可で使えることは納得できない。無許可で画像を使用して利益をあげる（金銭的なものに限らず、作品を作り上げた達成感など）ことが許されるということが理解しがたい。AI の発展は大事かもしれないが、個人の著作物は守られるべき。個人個人は AI という集合知に対して無力だし、争えないため、守られるべきはもともとからいた人間である。AI を使ったクリエイターは、AI 使用に許可している画像だけから学習して発達させていくべき

●受付番号 185001345000008459

AI の無断学習に反対します。私は AI 利用については賛成の立場ですが、AI 学習のために著作者に無断で"作品を利用する行為は決して認めるべきではないと考えます。日本のアニメや漫画、ゲームといった世界に誇れる文化は全て創作物で、それらは心血注いで作った作者のおかげで成り立っています。ピカチュウやマリオ、ワンピースや鬼滅の刃といった世界的に人気のキャラクター、作品たちが勝手に学習され、AI によって商用利用できるデザインなどを作られてしまった時に創作主たちを守ってくれる法律を国には作ってもらいたいです。"



●受付番号 185001345000008460

AI の無断学習に反対します。

●受付番号 185001345000008461

AI による無断学習に反対です。これによってどれだけの人の今までの努力が踏みにじられるのか考えてください。

●受付番号 185001345000008462

画像生成 AI の学習元データには、違法な児童ポルノ画像、怪我やご遺体などのいわゆるグロ画像も含まれていると聞きます。もちろん著作権のある作品も学習されているでしょう。そのような AI で作られたおぞましい「作品」が世の中にあふれることは望みません。

継ぎ接ぎの劣化コピーでしかない生成物に著作権が認められるわけがありません。

仮に劣化コピー品が広告などの画像クリエイティブが大きな意味を持つ分野で使用に耐えるものとなれば、いままでそれを生業としていたクリエイターへの依頼は減少し、職業としてやっていけなくなることは簡単に想像できます。

新しいものが生み出されなくなり、AI の学習元データは少しも進化せず、何十年たっても「2024 年っぽい」が最新となってしまう、画像クリエイティブの世界が停滞すると考えられます。

人間が人間の目で精査して資料を集めて製作した作品であっても、参考資料の扱い方や出どころについて厳しい目が向けられている時勢です。

状況はめまぐるしく変わっているのに、新たな注意点や視点を何も取り入れないまま法案の審議が進んでしまうことを懸念しています。

AI 生成物に著作権を与えること、学習元データの著作権を無視することを認める法案に反対します。

●受付番号 185001345000008463

AI の無断学習に反対します。

●受付番号 185001345000008464

芸術の価値を著しく毀損する AI の無断学習に反対します。

●受付番号 185001345000008465

AI のイラスト無断学習に断固反対します。

イラストというのは絵を描かない人が思っている以上に相当な時間や労力を使って描かれています。

プロのイラストレーターなら最低でも 10 時間はかけて絵を描いて納品しています。

それを無断で AI 学習して使っていいということはお店で作ったケーキのショーケースを叩き割って持って行って食べ放題していいというのと全く同じことです。

そうすると世の中が無秩序なものとなり、絵を描いて生活している人たちは仕事にならなくなり路頭に迷うことになるということを強く理解してください。

AI 学習を制限する法を作ってください。

●受付番号 185001345000008466

AI の無断学習に反対します

●受付番号 185001345000008467

AI の無断学習について反対します。



●受付番号 185001345000008468

文章、音声、画像等、生成 AI の無断学習に反対します。

●受付番号 185001345000008469

AI の無断学習に反対します。

仮に絵を使いたいと思ったとき、たった一言「使ってもいいですか？」と尋ねるのは人としてごく当然のルールではないかと考えます。

●受付番号 185001345000008470

AI の無断学習に反対します。

私たちの文化を豊かにする活動に影の差すことはありませんように。

●受付番号 185001345000008471

個人です。

私は主にイラストに関してですが、昨今の AI によって出力された絵（以下 AI 絵）とそれを利用する人々に思うことがあり意見を提出させていただきます。

法がどこまで、クリエイターの心情に寄り添うか？

という部分になるかと思っています

法という整備された決まり事に

各個人の心情を考慮するというのは難しい話ではあります。

しかしながら現状、AI 絵の学習先に使用され

AI 絵と出力されることに心を痛める方が多数いる。

というのは見逃せない事態だと考えます

自身の技術向上の為に、人様の絵を真似てみる

所謂模写やトレースと言った行為と

AI の学習先に使用されるのでは何が違うのかを考えてみたいと思います。

模写やトレースをそのまま、自分の作品だと言い張り利用するのは

これは著作権に触れる行為だと思います

クリエイターが自身の作品をそのまま利用されれば

当然、何かしら不利益を被り、心情的にも決してプラスには作用しないでしょう。

それでも、模写やトレースによって得られた技術を基に

独自性を加えた絵を描きあげるのならば、それは著作権に触れず

学習元になったクリエイターは、人によって様々でしょうけれど

声を上げて、これは著作権に触れている！ ということはないでしょう。

AI 学習も様々な所から学習した結果の絵を出力している

と考えるのならば、後者のように感じることはできるはずです。

が、しかし。現実には多くのクリエイターが拒否感を覚えています。

学習元から技術を得ているのか？

それとも

学習元をそのまま利用しているのか？

によって大きくクリエイターの心象が変わります

心象だけでなく、これは著作権で保護される

著作者の権利にも関連していると考えられるのでは無いかと。

AI の学習は絵を描くための技術を学習しているのではなく

絵、そのものを学習している（作風をそのまま学習している）

出力された AI 絵の学習先が 1 つでなかろうと

元を辿っていけば、著作者の作品をそのまま利用しているはずです。

技術ではなく作品を利用されることは  
クリエイターにとって、権利を侵害されると言って差し支えないでしょう。  
クールジャパン戦略等においても大事なものは産業の担い手を保護することです  
現状、とてもではありませんが  
クリエイターが保護されているとは言えない状況であります。  
AI の技術というのは素晴らしい物です。  
今後なくてはならない物になると思いますし  
ますますの発展を願わずにはられません。  
が、しかし。  
それにより現在活躍されている  
あるいは今後活躍していくであろうクリエイターをないがしろにするのは  
あってはならないことです。  
現在でも AI 絵を利用し、商業的な活動をされている方もいます  
不本意ながら学習元に利用され  
そして AI 絵のベースとなったクリエイターがいます  
いつのまにか自分の絵をそのまま利用されていた。  
このような状況が多く見られます。  
現状では、この良し悪しの判断は難しいです  
AI 絵の発展の為に、全ての絵を学習させ  
法でさえもそれを自由に利用するのを許してしまえば  
クリエイターの著作物の権利はどこにいったのでしょうか？  
法によるクリエイターの保護  
つまりは著作物が AI の学習という名目のもと  
他者によって自由に扱われることがないようにお願いいたします。  
また AI の発展を妨げることがないように  
例えばライセンス制にするだとか  
クリエイターと AI、双方にとって良い整備がされていくことを願います。

●受付番号 185001345000008472

AI の無断学習に反対します。

AI 生産のものを著作物としないでください。

●受付番号 185001345000008473

生成 AI への著作権の付与や、文化を壊す正当性付けに反対します。

生成 AI のデータには学習元が存在し、それはインターネット上に存在する無許可のデータがほとんどなのが現状です。

それは、国内外問わず起こっている問題を見て確実に分かることであり、当然ご認識いただいていると思います。

生成元のデータが明らかにならない場合も問題があり、そもそも学習自体に制限やルールを設けるべきですが、

明らかに生成元のデータが特定のクリエイターであったり、実在の人物の写真であったりすることがわかる場合だったとしても、現状の法律や考え方ではアウトにならず、盗作が横行しても捌けない、それにより損害を受ける生成元の存在や権利保持者は何の補助もなくただ金銭的、精神的、社会イメージに打撃をうけるため結果として文化、個人の尊厳がどんどん壊されます。

人の感情が入らず機械がやったことだから、何の責任も何の罰則もありません。という考え方でいられては、著作権法の趣旨にも反していると思います。

なぜ自ら文化の担い手の首を絞めるような考え方でいらっしゃるのでしょうか。

コメントをお送りしても見てみぬふりで都合の良いようにこれまでのように事が進まないことを、一国民として強く願っております。

●受付番号 185001345000008474

AI の無断学習に反対します。

すべての作品、創作物の著者に対してあまりにも失礼ですし損害があります。

特に日本は海外と比べて著作物の扱い方に対してのリテラシーが低すぎると思います。

これ以上人の作品を勝手に食い物にしている人を増長させてはならないと思います。



●受付番号 185001345000008475

素案 27 ページ 31 において「AI 学習に置いて著作権侵害が生じた際に、学習に用いられた特定の著作物による学習済みモデルへの影響を取り除く措置を請求することは…認められないと考えられる」とありますが、これは「著作権侵害を認める」すなわち著作権・著作者が護られないと堂々と述べていると受け取れます。著作者と著作権は絶対護られるべきです。考え直していただく必要があります。

●受付番号 185001345000008476

AI の無断学習に関して反対します。

私自身作品を創る身として商売道具でもある作品を無断で直接流用されることは盗作とな  
んら変わりありません。

●受付番号 185001345000008477

素案に断固反対致します。

創作者に対する敬意も配慮も一切ありませんでした。

このままでは AI による盗作が横行し、イラストによる物作り界限に秩序も何も無い状態が横行します。

秩序やモラルを破壊する案を容認することは致しかねます。

人間的な良心のある案を希望致します。

●受付番号 185001345000008478

生成 AI を創作物と認めることは、データの元となった方々を犠牲にする行為ではないでしょうか。実質盗作と何ら変わりません。なおかつ、それらを商品として売ることが認められれば、従来のクリエイターたちはどうになってしまうのでしょうか。もう少し慎重に考えてほしいです。

●受付番号 185001345000008479

- ・ AI による無断学習の厳罰化

有料の記事が学習され、AI を通して実質的に無料で公開されてしまうなどの事例がすでに海外で問題になり訴訟に発展しています。(NY タイムズの訴訟)

クリエイターに関わらず全ての職種で、通常の商業活動が阻害・もしくは破壊される恐れがあります。

特に、日本では合法となれば、悪意を持った世界中から搾取される危険があります。

- ・ AI 生成によるコンテンツそのものに対して著作権を認めない(生成者、AI の制作者共に)こと

前述した問題と合わせてになりますが、学習されたことを証明できなかった場合、学習元の権利が脅かされることになりかねません。

- ・ AI 生成によるコンテンツは AI 生成であることを記載する義務を付ける

何かのデータを元にした二次的なコンテンツであることを、見た側が簡単に判断できる必要があります。

情報に触れる側が、一次情報であるかどうかを判別する権利は、フェイクニュースの危険性などを考えても守られるべきです。

●受付番号 185001345000008480

AI の無断学習に反対します

●受付番号 185001345000008481

生成 AI の無断学習に反対します。

学習元が著作権侵害したものになるのは倫理的におかしいです。クリエイターを潰すようなものです。

●受付番号 185001345000008482

5(1)AI による無断の学習に反対します。無断で自身の作品を学習され被害をうけた場合、被害者が十分守られる内容ではないと思われます。作品の利用には正当な金銭による取引が行われるべきです。



●受付番号 185001345000008483

学習元となった作品や作者の明示(やその許諾)ができない AI 作品には、新たに著作権を発生させるべきではないと考えます。

ある特定の個人 A の作品を対象として無断学習した AI の作品に著作権を持たせてしまうと、勝手に学習元とされた個人 A の権利や活動を著しく妨げる可能性があるからです。

●受付番号 185001345000008484

AI の無断学習に強く反対します。

創作活動に関わる者たちの話をしっかり聞くべきです。

これでは文化が死にます。

●受付番号 185001345000008485

AI の無断学習に反対します。

●受付番号 185001345000008486

まず初めに、生成 AI の存在自体が著作権侵害の元に成り立っている事、クリエイターの活動は生成 AI の氾濫により危機に瀕している事を一人のクリエイターとして意見します。著作権者等からの AI によるデータ学習及び生成に当たり、著作権が侵害されるのではという「懸念」があるという事について、現在(2024 年 2 月)これは懸念ではなく実際の出来事となり、極めて数多くのクリエイター(イラスト、CG、小説、動画、文章等)がこの被害に現在進行形で晒されています。

生成 AI 利用者の多くは「法律が定まらないうちに違法性、問題を圧力で潰して一般化させてしまおう」という極めて高圧的、攻撃的な行為に集団で出ており、「現行法の著作権を廃止してしまえ」という異常な意見を持ち、誹謗中傷は日常茶飯事、時には殺害予告等の犯罪行為にまで出ている状況で現状、クリエイターは AI と AI 利用者に対して対策どころか、AI 利用への反対意見すらも挙げる事が難しい状況にあります。

多くのアニメ系イラストに利用されている「NovelAI」では、制作者名、作品名をプロンプトへ入力するとクリエイターのイラスト、映画のシーン等がほぼそのままの形で出力される形となっており、誰がどう考えても著作権を意図的に侵害しているのは明らかな状況だと思います。現状、AI の脅威に対し、クリエイターは搾取されるのみとなっており、AI 利用者の持つ攻撃性、犯罪性から著作権を主張する事も難しい状態にあります。

多くのイラスト系 SNS やイラスト依頼仲介サービスでは現在、AI 作品の削除や禁止を定める動きが活発化しています。これは著作権の侵害のみならず、誰でも高品質のイラストに見せかけた画像を出力できるという性質上、マネーロンダリング等の犯罪に利用されているケースがある事による対応です。

また、AI 作品は根本的に特定有名作家の模倣、コピーであり、AI によるオリジナリティのある表現は構造上不可能です。AI が出力可能な「高品質なイラスト、文章」というのは非常に限られた特定製作者の作品を無断で取り込んだ著作権侵害の模倣によってのみ成り立つもので、その証拠として AI 出力のイラストはほぼ同じ絵柄や顔に帰結します。生成 AI 利用者の間で「マスピ顔」と呼ばれているこれらの表現は、基本的に有名スマホゲーム等のキャラクターイラストに酷似しています。

生成 AI 許容の動きが広まる日本において、表現は危機を乗り越え、萎縮の動きへと向かっています。

日本のクリエイター文化を守る為一個人のクリエイターとして、一日も早い生成 AI に対する大幅な禁止処置、AI により盗作されたクリエイター、作家が生成 AI 利用者に対し然るべき対価の請求や差し止め要求、また誹謗中傷や恐喝等の行為に出る生成 AI 使用者への法的処置などが簡単に行えるようにする法整備を切に望みます。

●受付番号 185001345000008487

AI の無断学習に反対します。

●受付番号 185001345000008488

AI イラストは、生きた人間の画家/イラストレーターが創り出した絵/イラストありきのものであり、それを好き勝手に無許可で学習して下位互換の作品を出力するのが許されていいわけが無い

それが許された結果、画家/イラストレーターが創作意欲を失い作品を発表することが無くなったら損するのはAI 絵師(仮称)自らである

しかも、この素案が通った場合、創作物全てに波及しイラストはおろか文章・コスプレ…etcのものまで同様の被害に遭うことになる

昨今の生成 AI の進化を見るにこれらの危惧は非現実的なものではなく、十分起こり得る蓋然性を持っている問題である

これが原因となり、日本の創作を生業にする方々が創作を辞め、日本の文化そのものが損なわれていく事態が起きていいはずがない

以上よりこの案に反対する

●受付番号 185001345000008489

AI 全般に言えることですが、AI 学習されたくない人の絵柄の学習を無断で行うべきではありません。

AI でどの絵柄でも学習していいとなれば、今もある児童書や児童アニメそっくりに似せたポルノの数が増え、進んで見ている成人ではなく未成年の児童が大元の健全なものと間違えてアクセスする事故もさらに増える危険もあります。

(これはフィクションのポルノを規制せよという話ではありません。成人は好きにやればいいと思います。)

また、3D データの学習、アニメーションの学習などで似たような物がたくさんできてしまえば海外流出は避けられず、

本来は日本の技術、産業として輸出できていたはずのアニメ、ゲーム、漫画産業が勝手に外国で作られ、学習しきって作れるようになってしまえば元々のものは用済みと、本来得るはずだった利益を個人でも文化単位でも得ることができなくなります。

AI で吸い取って利益を還元しなくてもいいという見本が一度できてしまえば、それが常識になり、学習の元をつくる人、創作する人たちがもう作っても意味が無いと思うようになっていけば、創作の文化の衰退は目に見えてあきらかです。

日本がアニメ、漫画、などのオタク産業で諸外国に誇れるよう、

AI でなにもかも学習して著作権を蔑ろにすることがないよう、創作物、著作権の保護を強くお願いします。

●受付番号 185001345000008490

AI の無断学習に反対します。苦劳して生み出した宝物のような技術が無断かつ無料で盗まれ放題など絶対にあってはならないことです。



●受付番号 185001345000008491

AI の無断、無料学習に反対です。

AI の無断学習により、好きな作家さんが筆を折ってしまうおそれや、好きな作家さんの作品だと思って購入したものがそっくりに作られた AI 作品などといった事態を招きかねないので、AI の導入にはしっかりした規則と罰則と資格取得が必要だと思います。

無作為に学習出来てしまうからこそ、AI の使用には厳しい取り締まりを求めます。

●受付番号 185001345000008492

AI の無断学習に反対します。

●受付番号 185001345000008493

必要ないです

●受付番号 185001345000008494

AI 生成物に著作権を認めるにあたり、少なくとも商材としての利用・販売には何らかの規制をかけるべきと考える。

AI 生成は人間の著作物を組み合わせて行うものであるが、これを人間には不可能な短時間で大量生産ができる。

このため、これを商材として販売する事を認めると、下記 2 点の問題が発生する事が危惧される。

(1)販売プラットフォームを独占し、人間の創作者の利益を毀損する

⇒最終的には AI の学習元となるデータを供給する者もいなくなり、人間の創作者と AI が共倒れになる可能性がある。

これは創作文化そのものの衰退・廃絶を招きかねない。

(2)俗に「著作権ロンダリング」と呼ばれる、特定の創作者の作風に意図して酷似させた作品を AI 生成で大量生産できる

⇒これを商材として販売する場合、いわば「ブランド模倣品(※)」の流通を認めるに近い事となる。

また(1)同様、似せられた創作者の利益既存、最終的には文化の衰退を招く。

(※)「ノーブランドと謳っているが、どう見てもエルメスの高級バッグに良く似たデザインのもの」のような意味で申し上げる。

また、「学習・開発段階についての考え方」に示されている内容からは、「AI 学習元にされたくない者は複製等を防止する技術的な措置を講じよ」と読み取れるが、この考え方は間違っているように思う。

そもそも「AI を用いる側」と「AI の学習に使われる側」では、どう考えても技術に明るいのは前者である。

技術に疎い者に対して「後からやってきた AI のために技術的な自己防衛措置を講じよ」と言うのは、やろうとしても無理な場合が少なからず考えられ、感情論的にも納得が難しい。

また AI 利用者と創作者の絶対数を考えても、個々の創作者一人一人に自己防衛させるより、AI 学習に制限を加えた方が、国家全体での対応コストの総和は少ないと考えられる。

●受付番号 185001345000008495

AI の無断学習に反対します

●受付番号 185001345000008496

生成 AI について、現状の素案ですと非常に問題があると思います。

AI 学習に用いるものはきちんと著作権を所持している人物に確認・了承を取ったうえで  
きちんとした対価を支払い学習したうえで、使用すべきです。

すでに学習してしまったから使う ということは、著作権について完全に無視しています、  
この状態は著作権侵害並び法律違反ではないのですか？

AI 学習に際して著作権侵害が生じる際の問題などは（著作権侵害による請求）

きちんとすべて許可を取ったもので学習されたクリーンな生成 AI でなら起こりえないと思  
われます（学習もとに許可を取って対価を支払っているため）

しかし学習元と大変類似したものが生成された際の対策として、AI で生成されたものと表  
示する（クォーターマークなど）義務が必要だと考えられます。

●受付番号 185001345000008497

生成 AI に使われる技術は使用するソフトによっては残虐な画像や児童ポルノが含まれていると聞きました。

また著名なキャラクターやイラストレーターの画像がそれと指示しなくても出てくることがあるとも言われています。

その場合が造成性をした使用者が侵害する他者の権利は著作権法に限らず多くのものになると思われます。

実際に実写写真と見分けがつかないものを生成したときの刑事的な責任（それが実在しない被害者である証明）や社会的責任（他社の権利を侵していない証明等）についても多くの議論が必要となると思われしますので、著作権だけでなく多くの要素からの議論がいます。

創作物としても現状の生成 AI では想像の独創性という観点から不適切にも見受けられます。創作物というものは表現したいものがありそれを形としていく中で試行錯誤し、最後の最後によりよく作り上げられるものだと思います。

しかし生成 AI の作り方を見ますと「要件をあげ、それによって出来上がってきたものの中から選ぶ」といった現実でいうコンペティションの形に近いと思います。

その場合使用する権利はあるとは思いますが著作権を主張できるものとは言えないのではないのでしょうか？

●受付番号 185001345000008498

生成 AI による生成物を個人利用に留めない活用方法に関しては反対です  
また、一部変更を加える事で創作性を認めるという事にも反対です



●受付番号 185001345000008499

## 5.各論点

### (1)学習開発段階について

AI 学習の際に用いられる著作物については著作権者の許可を得ることを必須にすべきである。

無断使用が許されると著作権者への権利侵害につながる恐れがある。

●受付番号 185001345000008500

私は AI 生成のための著作物学習に反対です。AI 生成は簡単に絵などの創作物を生成することができるツールとして扱われていますが、それ自体は問題では無いと思います。ですが、他人の著作物を利用して生成を行うことに、特に反対させていただきます。素案でもクリエイターの創作の幅を狭めると書かれていますが、それは勿論のこと。創作の世界においては、ある作品に雰囲気や寄せたり、ということはオマージュという行為として存在しますが、これと AI 学習は訳が違います。AI 学習は、他者の著作物を一度コピーしてそれを改竄しているのと同じ。いくら学習させた素材が多くても、それは他人のものを貼り合わせただけの遊戯と同じことです。確かに、AI が生成したものから元の素材を割り出し、生成した利用者と素材の著作物を作った人を特定するのは至難の業かもしれません。ですが、だからといって、改竄し、貼り合わせただけのものを著作物として認めていいのでしょうか？赤の他人に自分の素材を改竄されることを、認可していいのでしょうか？何かしらの素材配布を行っているサイト、また別用途での使用を認可している創作者でも、基本的には「素材を自分のものだと主張すること、また手を加えた上で自分のものだと主張することを禁止」しています。AI 学習による生成はこの規約を守ることができていません。もちろん先程も書いたように、違反した利用者を特定するのは難しいと思います。私は、そもそも AI 学習サービスの運用を停止すべきだと考えています。ここで少し説明すべきなのは、単なる生成を規制するつもりはないということです。AI による単なる生成、そして AI によって作られたものであると明記した上での使用（学習させていない）は、副次的に創作物必要とする人にとっては心強いからです。学習による生成は著作権侵害だと考えます。そのため、AI に著作物を学習させることのできるサービスに、その機能の停止を行っていただきたいです。そのためには国の力も必要です。どうかクリエイター潰しにならないでください。海外にも誇れるこの国の創作文化を、殺さないでください。ご協力いただけること、そしてこの声が届くことを願っています。

●受付番号 185001345000008501

AI によって生成された作品についての著作権付与は反対いたします。

クリエイターの権利、技術、努力や時間を尊重した発展方法を考えて欲しいです。

他者のクリエイターの技術を勝手に、学習という名の盗用を行っているようにしか思えません。

イラストにおけるならば、クリエイターの筆跡や特徴を無断学習しクリエイター本人が描いていないにもかかわらず、性的や健全でないコンテンツのイラストとして消費される例があります。

AI のイラスト学習は、単純に盗用にすぎず、学習されたクリエイターの未来や信頼さえ奪います。

アニメや漫画、イラストなどクリエイティブな日本の文化を衰退させる技術と言っても過言ではないと思います。

それはなんとしても避けてください。

そのために AI の使用には規制が必要だと考えています。

●受付番号 185001345000008502

AI の無断学習は反対です。

●受付番号 185001345000008503

長い年月をかけて培ってきた努力の結晶を簡単に奪われ奪った側は違法では無いと言われたら描くのがバカバカしくなり誰も作品を生み出さなくなります。現に AI 学習の被害で筆を折ったプロイラストレーターの方がいます。絵だけでなく人生も奪っています。AI の無断学習に反対します

●受付番号 185001345000008504

AI の無断学習に反対します。

絵画や写真は創作者に著作権があるべきはずであり、それを先ず無断で収集利用すること自体が許されざる自体だと思うからです。

●受付番号 185001345000008505

全てのイラストレーターが作り上げた作品に対して、「これはAIを使用したのではな いか」という目線で見えるようになってしまったことは、大変悲しいです。AIを使用して儲けている人達に気に入られてしまった絵柄で、AIがこのような悪用される前から絵を描き暮らしていた人も、「AIのような絵柄」という目で見られているのです。許されていいわけがありません。SNSなどで無料公開されているイラストレーターの作品が全て、金儲けをする人間にとっては努力を必要とせずタダで入手出来る都合の良いすぎる素材になってしまっています。今のままでは、悪い手口を悪いとも思わない人間だけが得することになります。イラストレーターは作品を従来のように公開しなくなるでしょう。有償のみの公開か、親しい人のみに見せるか。創作自体をやめてしまう人も大勢いるでしょう。報われないのですから。馬鹿らしくなってしまいます。実際、透かしを入れたり、サインを大きく書くなど、自身の作品を汚してまで悪用を防いでいる方は大勢いらっしゃると思いますが、AIで生成されてしまった原作者のサインを塗りつぶして投稿するなど、対策は十分とは言えません。個人で防ぐには限界があります。法で阻止するしかないところに来ています。

AIを使って絵を描くということに、心から賛成しているイラストレーターはいないでしょう。

純粋な創作者を守ってください。

●受付番号 185001345000008506

(3) 生成物の著作物性について

無断で人の著作物を利用（もはや盗用）し生成した側に利益が出る様な仕組みでは、元の著作物を創る側の損益や衰退、生成物で安易なお金儲けに走る人間が出る事は火を見るより明らかですし、もう既にそうなりかけています。

他人の著作物を利用するには料金を支払うのが当たり前の法律がなくては困ります。

AI 生成物に絶対著作権を持たせないでください。



●受付番号 185001345000008507

AI 無断学習に断固反対します。

好きな方の技術が盗まれ、筆を折ることに確実につながります。

反対いたします。

●受付番号 185001345000008508

AI イラストによる商業利用、利権の主張等の規制を強めてください。そして AI を利用する際による規約や使用可能のイラストなのかを見極める制度を見直してください。

AI イラストによる商業利用によって元絵を描いた人に利益がなく損益があるのは、おかしい話です。AI イラスト出力アプリ等は、一時規制して利用が認められたイラストのみを学習できるようにしてください。これ以上、イラスト業界が荒らされるのを見たくありません。努力してきたものをたった数回のコマンド入力に奪われるのは許されることではありません。どうかお願い致します。

●受付番号 185001345000008509

AI による無断学習は反対です。そもそも他者が時間と労力をかけて作り上げたものを無断で利用するのは社会通念上やってはいけないことのはずです。無銭飲食と同じです。人の絵柄で利益を出そうものなら無銭飲食どころか転売と同じです。政府がそれを許すなどもってのほかです。

●受付番号 185001345000008510

AI の無断学習に反対します。

●受付番号 185001345000008511

創作界限でも AI の利用を推進する動きがありますが、無断学習が蔓延るとクールジャパンどころではなくなります。

まずは著作権者の権利が守られるための法整備を強く求めます。

学習データに使用するなら使用すると明示したうえで、著作権者に還元される仕組みを整えるのが先ではないでしょうか。

このまま AI 推進していけば、絵や映像や翻訳などで現場に携わる著作権者が搾取されて、現場を離れる羽目になります。産業を守りながら AI の利用を推進したいならば、著作権者を守るための法整備が最優先です。

●受付番号 185001345000008512

AI の取り巻く無法ぶりに恐怖しか感じないので私は AI 学習は反対です。

●受付番号 185001345000008513

生成 AI によって著作権侵害、悪意ある絵柄の模倣があちこちで起きてます。

許可を得ずに、どなたかが描いたイラストなどを勝手に AI に学習させている事について問題がたくさん起きているにも関わらず、被害に遭っている方への解決策も無く法整備も無いままなのはあり得ません。

著作物を盗んだ意識の無い犯罪者が得をし、イラストなどの著作物を盗まれた被害者のみが被害を受けている現状には絶望しています。

●受付番号 185001345000008514

AI 学習に反対。

絵描きを馬鹿にしてるのか。

やることが汚い。



●受付番号 185001345000008515

学習と言うと聞こえがいいですが…

私は生成 AI の学習について、違法であると考えます。

なぜなら、作家として活動している人の人生を壊してしまえる悲惨な行為だからです。

生成 AI はツールであり、それ自体に罪はないかもしれませんが、

それを使う人間には明確な意思があります。

人の作品を探して無断で持っていく事

盗んできたものを勝手に使って別のものに改変し自分のものとする事

美術館に飾ってある作品を勝手に持ち帰り、

上から絵の具を塗って勝手に自分のものとする事と何が違うのでしょうか？

これを許す事は、文化の発展のためになるのでしょうか？

作家は、自分が生きてきて感じた事を日々の時間を使って作品を作ります。

忙しい日常の中、作るために時間を捻出し制作します。

かなり難しく大変な事です。命をかけて作っていると言っても過言ではありません。

そのようにして作られた作品に勝手に改変するのは、人生を踏みにじる行為といえます。し

かも、それが少しの時間で行えてしまう。

実際に被害に遭って筆を折った作家さんを何人も見てきました。

その中には、作ることによって生活を営んでいた方も多くいらっしゃいます。

取り締まる法がない現状では、

作家自身が勝手に持っていかれないよう各自で対策しておりますが、あまり効果がないように思います。

また、ただでさえ忙しい日々の中でなんとか作る時間を作っているのに、さらに盗難対策のために時間と工夫を凝らさなくてはいけなくなっています。

このような環境で、健康的な気持ちでたくさんの作品を産み出すことは大変ハードルが高いです。このままだと作家として活動する方は減っていくでしょう。

外見だけ綺麗な生成 AI のものが世に溢れるかもしれないですが、それは中身のないハリボテです。文化は衰退の一途をたどります。

昨今、漫画原作の意思を無視したドラマ脚本の問題が話題に上がっております。

有名なタイトルや作家の作った作品の外見だけを借りて全く違う中身のものを作る事をよしとするのはやめませんか。

文化は大量生産大量消費するものではありません。

文化の価値を下げるような事はしてほしくありません。

これからの未来を担っていく人間の人生を守ってください。

どうかよろしくお願いします。

●受付番号 185001345000008516

AI による著作物の無断学習に反対します。

●受付番号 185001345000008517

個人

5. (1)の学習段階においてのデータの収集範囲が学習データの著作権者を尊重していない点が気になります。海賊版撲滅を掲げつつであれば海賊版を含めることもやむなし、と読み取れる内容でありましたが、現状インターネットには海賊版があふれていて、撲滅は難しいです。しかし現状では海賊版と公式がはっきりと分かれているのが明らかだからこそ海賊版の完全な撲滅がなくとも著作権者の権利は尊重されていると感じてきました。しかしそれは海賊版と公式のデータを混ぜて学習させるのを是としてしまえば崩れるものだと思います。今後生成されたデータがさまざまな場面で「公式」として出るならば、学習 OK と著作権者が許可したもののみを学習させるようにしなければいけないと思います。特に公的な場で使われることになった場合、法を守るべき存在が違法のものから学習するという非倫理的なことが起こってしまいます。

何よりもまず著作権者の権利を守ることを優先した思想で設計していかなくは、日本のクリエイティブ業界はどんどん萎縮していくと思います。AI を研究することは素晴らしいですが、その研究は著作権者含むすべての人に利益をもたらすものであるべきと考えます。

●受付番号 185001345000008518

AI の無断使用に反対です。

●受付番号 185001345000008519

AI の無断学習、および AI にて生成された物に著作権を認めることに反対します。

そもそも現状、AI 学習に使われることを拒否している方の作品も、無断で取り込まれているのが現状です。著作物を本人の許諾なしに使用し、かつ改変することが前提のデータと見做し使用するの、その行為自体が著作者の利益を損なっています。

現在の法案では、著作者は一方的に技術や作品を摂取され、尚且つ名誉毀損や嫌がらせを受けるしかない状態になってしまいます。

技術の発展自体は喜ばしいことですが、それが人を傷つけたり市場を荒らすようなものにならないことを切に願っています。

●受付番号 185001345000008520

AI の無断学習に反対します。

AI が学習する元である作者(作品)の著作権及び人権が全く守られていません。

作者(作品)等が守られなければ、昨今話題になっているセクシー田中さんのような痛ましい出来事が増える懸念もあります。

作品を守ることは作者を守ることに繋がります、もっと作者が守られるような法案にしてください。

AI の無断学習に、私は反対します。

●受付番号 185001345000008521

結論から申し上げますと、「金銭のやり取りで制作されたイラストや企業で管理しているイラスト、イラストレーター本人が無断での使用を望んでいないイラストを勝手に AI で混ぜ込み生成していいわけがない」の一言に尽きます。

まず第一にこれが認められてしまうと、美術館や歴史のある画なども取り込んで ok ということになりませんか？海外までこの影響が及んでしまうとそれこそ社会的大問題、裁判沙汰等、いわゆる、ただではすまない状態にまで広がってしまうのではないのでしょうか。

日本ではクリエイターが大事にされていない、と海外と比較すると明らかに見えているのもありますが、よりクリエイターの価値が下がり、デザイナー系の専門学校、大学、あるいは pc ソフト関連の学業にまでこの影響は拡大を続けると思います。

これはあくまで感情でもあるのですが、人生をイラストに捧げてきたイラストレーター様、あるいはイラストだけで生計を立てている方、こういった方々も日本には多々いる訳です。この方々のいわゆる商売道具を無断で利用している訳です。生成 AI は。

お店で言うところの万引き、あるいはブランド、メーカーでいうところの「コピー品」に当たるものだと思えます。

そもそも、無断転載でネットにあげられているような画像を混ぜ込んでいる時点で法的に NG と定めなければ意味がわかりません。人間がトレスして商売しているか、AI がトレスして商売をしているか、だけの違いです。

漫画村というサイトは、漫画の無断転載で結局法的に NG になりましたよね。

それは金銭が絡んでいて発売した漫画を勝手に公開していることがアウトだったのかと思います。

AI は、その金銭が絡んでいる漫画、イラスト、映画、全てを大元に無差別に取り込んでランダムに出力している訳です。そのまま使っていないから ok なのであれば、極端な話、自分が手を加えれば、商用の漫画でも公開して ok ということになりますよね。

それは良いのですか？私はどちらも違いがわかりません。なぜ規制しないのでしょうか？何故法的に NG では無いのでしょうか？

新しい技術の発展には常に犯罪や、悪用をする者が付き物ともいいます。

今後もっと大きな問題に発展する前に、生成 AI によるイラスト生成、またそれを用いた商用利用を禁止すべきです。

●受付番号 185001345000008522

生成 AI のために創作作品を無断なく使い続け技術だけが進歩しても、その元となる創作者が意欲を無くし、今まで培ってきた文化が崩れると思います。創作者の作りあげたものは創作者の物なので、創作者ファーストで考えて欲しいです。よって反対です。



●受付番号 185001345000008523

どれだけ足掻こうが画面の向こうには人間がいます。

AI での著作物の学習に反対します。

●受付番号 185001345000008524

AI による無断学習に断固反対します。

学習元となる創作者、著作権保持者の権利が守られる法整備を早急に求める。

●受付番号 185001345000008525

世の中の画家やイラストレーターが人生の何十%かを費やして磨き上げ培ってきた技術に対して、その上澄みだけを無断で掬い取って勝手に AI の学習の糧にするのは間違っていると考えます。

●受付番号 185001345000008526

AI による学習に反対します。

人間が何十年とかけて必至に学びたどり着いたイラストをボタン一つで盗作し利益を得ようとするなんて言語道断。

しかも盗んだのは AI だからそれを『指示した』人間を裁けないなんて盗人猛々しい。

受け子がお金を受け取っただけだから受け子にカネを受け取ってこいと指示した半グレは罪じゃないと言ってくらい頓珍漢すぎます。

●受付番号 185001345000008527

AI によって著作物が無許可で収集され、出力される事により著作者の権利や創作意欲が削  
がれる

●受付番号 185001345000008528

AI による無断学習に反対します。

他者の作品を無断で AI に学習させ利用するのは「人間が学習するのと同じ」としてはなりません。人間は自身の知識や経験と学習したものを消化して作品を作りますが、AI という道具に他者の知識や技術を読み込ませて何かを作らせるのは人間の学習より盗作と同じでは無いでしょうか。

人間でさえ酷似した作品を作れば訴えられるのに、人間より学習や量産する速度も量も多い AI に手放しで無断学習を許可しては、悪用する人が増え、作家は逆に減るばかりです。明らかに悪意を持って、他人を傷つけ自分が得するために AI を利用する人が増えています。AI は画期的な技術です。もっと厳しくルールを決めてほしいです。

●受付番号 185001345000008529

以下の理由から、画像/音声等の生成 AI の規制の強化を求めます。

◎著作権の侵害→生成 AI 作品を作成/発表する際に起こる大量の作品を無断で使用し、インターネット上にアップロードする行為(無断転載)に現在これといった規制がなく、作者の権利が守られていない状態である

〈以上の問題を放置することによって起こりうる問題〉

・クリエイターの淘汰・コンテンツ市場の崩壊

作成のハードルが低く、大量に出回る生成 AI によってクリエイターの意欲が損なわれる→新たな作品が作られづらくなる→生成 AI 含むコンテンツ市場全体の縮小

・以前からの著作権侵害行為（無断転載等）の悪化

◎画像検索の汚染

特に映像系クリエイターが資料として重宝する画像検索が見栄えばかりを重視した正確性の低い生成 AI 画像で埋もれ、資料としての価値がなくなる/写真作品の淘汰

◎作品が生成 AI によって望まれない使われ方をされることによって起こる人権侵害/営業妨害

・著作者が望まないポルノ/暴力表現のある生成 AI 作品への使用

・児童向け作家の作品がポルノ/暴力表現（自殺教唆）のある生成 AI 作品へ使用されることによる営業妨害の事例あり

●受付番号 185001345000008530

現状の生成 AI についてはデータセットの著作権侵害が大きな問題であると捉えております  
現行法では学習された側に一切の対価がなく、搾取されているだけ、スキルや個性を奪われ、  
競合されてるだけとなっております

学習された側には自作の著作権を一切保護されないのに、出力された AI 生成物に著作権を  
与えようとしているのも AI 推進側の身勝手な考え方だと感じております

面白いのは AI 生成者達は他人の著作物を勝手に使用しているのに、自分たちが生成したイ  
ラストなどが無断転載されると物凄く傷つき怒る事です

そんな気持ちがあるのなら、絵を勝手に学習されたイラストレーターの気持ちもわかろう  
ものなのに、なぜか多くの AI 生成者達は「絵描きは俺達の餌、家畜、学習さえすれば用な  
しのゴミ、絵だけ描いてきた社会不適合者、馬鹿」などと暴言を言っています

ならばなぜ、絵描きのマネをして絵をネットに投稿するのか、しかも AI 生成であることを  
隠して

また特定の作家の絵柄を集中学習し、そのデータをばらまいて誰でもその作家さんと同じ  
絵柄を生成できるようにしたり、嫌がらせや攻撃を続け、煽って、作家を活動休止に追い込  
んだものもいます ( ████████ 名で X にアカウントがあります)

なぜ、一方的にイラストレーターや漫画家、声優やミュージシャン達はそのスキルを搾取さ  
れ続ける構造になっているのでしょうか？

人は誰でも大切なもの、自分自身の心を守りたいと願うものです

それなのに生成 AI を通せば誰かの大切なものを奪い踏みにじってもなんの罪にも問われな  
いどころか国が「エールクリエイターのみなさん」等と言って保護しているのが実態です  
クリエイターの才能のみならず、どんな人、誰でもが顔を奪われポルノ動画を生成できてし  
まう状況に、政府はなぜ何も規制をしてくれないのか憤りを感じます

自国の首相のディープフェイクが作ればらまかれているのに、「控えて下さい」としか言  
わない理由はなんですか？

首相のディープフェイクが作られても政府がニコニコしているのはなぜですか？

国ごとバカにされ侮辱されていることさえ何も行動せず、多くの著作物を AI に差し出し、  
国の財産を売り渡しているのはなぜですか？

クールジャパンなどと銘打って、日本が世界に誇る漫画アニメを世界にただで売り渡して  
いるのはなぜですか？

著作権は人権です

人権を奪い、人間の心をふみにじり傷つけ、日本が世界に誇れるクリエイター達の未来を閉  
ざそうとするのは辞めて下さい

生成 AI でつくられたものには著作物をいかなる場合 2 よっても与えない

生成 AI でつくられたものには必ず AI 生成だとマークを入れる



生成 AI を使えるのは企業のみとし、個人使用は不可とする

また、

AI が他人の著作物を無断で学習してはいけない法律をつくる

(人間は学習してもよいが、AI はだめです)

は、絶対に必要な事であると思います

人間と AI は違うのです

出力していいもの悪いものの区別がつきません、そしてそれを使う人間たちも現時点では  
邪悪な人達がとても多いのです

お願いします

クリエイターを守ることは、日本の文化と、未来を守ることに繋がります

絵描きの既得利権など存在しません

どうか盗人達が闊歩し、文化を衰退させてゆくこの状況を変えて下さい

どうかお願いします

●受付番号 185001345000008531

AI の無断学習に反対します。

最近身近なことが不便になりつつある気がします。

なんでこんな国になってしまったんでしょう、不思議です。

●受付番号 185001345000008532

EU で AI 生成作品にラベリングを義務付けることが決まっらしいですが、本国でも参考  
に何らかの仕組みを作られる場合、出力時のみのラベリングなのか発表・使用時も含むのか  
生成作品を模写したり、絵柄を模倣した場合や  
生成作品に加筆修正した場合、映像のラベリング方法  
文章のラベリング方法などなどの例示をしっかりとお願いします

●受付番号 185001345000008533

AI 無断使用に反対します。AI の絵は量産可能が故どれだけクオリティが高くとも安っぽい絵として扱われてしまいます。それが作家が手間暇苦勞をかけて生み出した作品や作風を無断使用して出た絵であってもです。既にそれが原因で筆を折ったり sns で中傷を受け対応に疲弊している人を見ました。日本の作家の、作品の価値を守るためにも AI の使い方には規制を入れるべきだと思います。

●受付番号 185001345000008534

P14 <AI 利用者の懸念> 3 努力せずに作品を作って世に出しているのではないかという同業からの冷評

致命的な勘違いがあるので指摘しておくが、努力していないから冷評されているわけではない。

Stable Diffusion や Midjourney を始めとする現行の無許諾生成 AI は世界中の知財を許可も対価もなく利用しており、それを用いるのは搾取と同等だから批判されている。

また、私自身も絵を描くクリエイターだが、現行の無許諾生成 AI を用いている者を同業と見なしたことはないし、作品を買うこともないだろう。

P15 (ア) 平成 30 年改正の趣旨

[https://fca-rights.jp/wp-](https://fca-rights.jp/wp-content/uploads/2023/06/AI%E3%81%AB%E3%82%88%E3%82%8B%E8%91%97%E4%BD%9C%E7%89%A9%E5%88%A9%E7%94%A8%E3%81%AB%E9%96%A2%E3%81%99%E3%82%8BFC%E3%81%AE%E8%A6%8B%E8%A7%A3-1.pdf)

[content/uploads/2023/06/AI%E3%81%AB%E3%82%88%E3%82%8B%E8%91%97%E4%BD%9C%E7%89%A9%E5%88%A9%E7%94%A8%E3%81%AB%E9%96%A2%E3%81%99%E3%82%8BFC%E3%81%AE%E8%A6%8B%E8%A7%A3-1.pdf](https://fca-rights.jp/wp-content/uploads/2023/06/AI%E3%81%AB%E3%82%88%E3%82%8B%E8%91%97%E4%BD%9C%E7%89%A9%E5%88%A9%E7%94%A8%E3%81%AB%E9%96%A2%E3%81%99%E3%82%8BFC%E3%81%AE%E8%A6%8B%E8%A7%A3-1.pdf)

>2019 年 1 月 1 日に改正施行された著作権法では、第 30 条の 4 として「著作物は、(略)当該著作物に表現された思想又は感情を自ら享受し又は他人に享受させることを目的としない場合には、その必要と認められる限度において、いずれの方法によるかを問わず、利用することができる。ただし、当該著作物の種類及び用途並びに当該利用の態様に照らし著作権者の利益を不当に害することとなる場合は、この限りでない。(略)」ことが定められました。

同条は生成 AI において著作物を権利者の許諾なしに利用することができる根拠規定とされています。しかしながら上記改正の審議の過程で強調されたことは、日本発のイノベーションを促すための法改正で、日本版検索エンジンの開発のために著作物を利用するということであって、人が知覚を通じて著作物を享受するものではないということでした。また現在の生成 AI のように元となった著作物そのものと類似する性質を持つデータを生成する利用を念頭に置いた法改正ではありませんでした。

<https://www.yomiuri.co.jp/national/20230516-OYT1T50023/>

>政府、法改正議論時に AI の著作権リスク説明せず

[https://www.pressnet.or.jp/statement/copyright/230817\\_15114.html](https://www.pressnet.or.jp/statement/copyright/230817_15114.html)

>著作権法第 30 条の 4 は 2018 年の改正でつくられましたが、当時、生成 AI のような高度な AI の負の影響が十分に想定されていたわけではありませんでした。

立法当時、想定されていなかったことを勝手に無理やり行政で解釈を決めて現行法で対処しようとするのは三権分立に反するおこないだ。

まず現行の無許諾生成 AI を享受目的ありで違法とすべき。のちに新たに生成 AI に関する法律を作るべきではなかろうか。

また、現行の無許諾生成 AI の 1 つ、Stable Diffusion には学習データの中に CSAM が確実に入っているとスタンフォード大学に指摘されている。

<https://www.techpolicy.press/laion-and-the-challenges-of-preventing-ai-generated-csam/>  
ネット上の画像を無許諾に使うからこのような非倫理的なものまで学習データに取り込んでいる。このような人権侵害レベルの道具を用いて創作などおこなえない。

健全な社会のために無許諾生成 AI は一度リセットし、権利者団体ともう一度よく話し合うべきだ。

P10 ウ 生成 AI が生成物を生成する機序の概略

学習データの切り貼りではないとあるが、正しくは合成である。



生成 AI は元画像にノイズを加えて圧縮し、入力された単語に紐づけられた複数の画像群のノイズ除去をおこないながら、復元を伴う合成をするシステムである。

元画像にタグづけをおこない、元画像の表現を抽出している。

それをほかのデータと合成して誰の表現か分からなくし、「当該著作物の」と限定し非享受目的であるとするのは詭弁に感じる。それらのデータがなければ合成できないのだから。

またこのような性質上、プロンプトで指定した抽出データを複数取り出し、合成する行為は同一性保持権の侵害だと考える。

生成 AI における機械学習は享受目的があり、許可をとるべきだ。1/3

●受付番号 185001345000008535

AI が収集するデータはきちんと許可を取ったものであるべき

著作権についてはデリケートな問題なので慎重になるべき

こういうのは創作について、あるいは AI についても、もっと詳しい人が考えたほうがいい

●受付番号 185001345000008536

生成 AI はいわば模倣です。元になる創作物がないと生成できません。そしてそれは無断で行われ、心身ともに疲弊され苦しんでいる人がいます。

ご自身で絵画やアートを作ったことのある方ならわかると思いますが、絵画やアートは自分の頭で何時間、何十時間も考え、それを作るために何年何ヶ月もかけます。それを無断で踏み躪られ、果ては自身の作品だと偽られることに怒りを覚えない人はいないはずです。盗作と同じようなものです。

生成 AI だから怒っているのではなく盗作紛いのことをしているから怒りの声をあげます。



●受付番号 185001345000008537

AI の無断学習に反対します。

クリエイターが守られていない現状で、さらにその権利を侵害されるのが AI の無断学習だと考えます。

また、AI による出力を目的とした学習には、すべて享受目的が含まれるものと考えます。

●受付番号 185001345000008538

AI による無断学習に反対します。著作権侵害と考えます。

●受付番号 185001345000008539

生成 AI の著作権の有効化に反対します。

人が作り上げた文化を損なう事は辞めて頂きたい。AI は人間の手助けをするものであり、AI が主役であってはならないと思います。

●受付番号 185001345000008540

著作権法範囲内の著作物（写真・絵画・イラスト・漫画・アニメーション・執筆物・音楽・映像・音声）の無断使用による AI 生成に反対します。

●受付番号 185001345000008541

AI 作成の生成物は全て存在しているものからの模倣、複製、濫造物であり、引用元を明示できない限りは著作物として認めるべきではない。

AI 学習とは誤魔化してそう言ってるだけで、ようは模倣のための情報をかき集め、模倣物を濫造するための仕組みであり、権利を有しない個人的な楽しみであればまだ許容できるが、著作権を認めれば模倣物を認めることとなり、著作権法が全く意味をなさないものとなる。

また全世界的にも生成 AI については規制する流れとなってる今なぜ逆行するようなことを進めようとするのかが理解できない。

●受付番号 185001345000008542

「AI 生成物による著作権侵害の認定は、人間が AI を使わずに創作したときの要件と変わらない」という姿勢は大変すばらしいと思います。

今後、AI 生成物かどうかの判定は非常に難しくなると思いますので、AI 生成物かどうかで法律を分けるべきではないと考えています。

一方で SNS では「AI による生成物は全て他人の著作物を利用した剽窃物である」という意見もあり、多くのクリエイターには AI の原理や素案の概要が伝わっていないのかと思います。

しかし、ここで AI の規制を推す素案になってしまえば、海外の自コンテンツを保有する企業に AI 事業をリードされ、逆に日本のコンテンツ業は悪状況になってしまうと思います。NFT などの技術を用いて、学習された権利者に利益を還元することも重要ですが、恐らくそれだと現状の音楽ストリーミングサービスのようにトップ数%の人だけが大金を手にして、それ以外の人には数円も入らないという状況になると考えます。

なので、素案の姿勢（「AI の学習・開発段階」と「AI を使った生成・利用段階」に分けて考える/AI 生成物による著作権侵害の認定は、人間が AI を使わずに創作したときの要件と変わらない）は大変すばらしいと思いますので、毅然とした態度で貫き通してほしいと思います。

●受付番号 185001345000008543

学習・開発段階、生成・利用段階、生成物の著作物性について、すべての論点において AI  
の無断学習に反対します

●受付番号 185001345000008544

AI を用いることが受け入れられるかどうかは、その AI が、何を基にして学習し、生成を行うのかが全てであると考え

人の創作物を、許可を得ていないのに学習に組み込むことはしてはいけない

無許可の著作物を、学習に組み込んだ時点で、その AI が生成するコンテンツには正当性が無く、受け入れられないし、受け入れてはいけない

学習元が不明で、オープンソース化された AI などを使用すべきではない

AI の使用は、大前提として「学習に無許可のコンテンツを含まない」ことが条件とされるべきだと考える

例としては、企業が自社で権利を持つコンテンツのみを学習させ、新しくコンテンツを生成するような使い方であれば問題はない



●受付番号 185001345000008545

AI の無断学習に反対します。

こんな法が存在していいはずありません。

●受付番号 185001345000008546

AI の無断学習に反対します

●受付番号 185001345000008547

絵描きやクリエイターの権利を侵害し踏みつけにする AI の無断学習には絶対に反対です！

●受付番号 185001345000008548

AI の学習に反対します。

●受付番号 185001345000008549

AI の無断学習に反対します

●受付番号 185001345000008550

AI によって、自分が作り出した創作物(絵や音声など)が無許可で学習され、それを出力されることに危機感を覚えています。

現在でも、特定の個人の画風や絵の技術をそっくりそのまま学習し、あたかも本人が描いたかのように悪用されているケースや、フォントの著作権が侵害されているケースが散見されます。

●受付番号 185001345000008551

P17 作風について

現在 NovelAIv3 では、より個人作家の絵柄を有するものが出力可能になっている。

こちらの投稿を見て、個人的に [ ] さんや [ ] さん、 [ ] さんなどは、模倣や作風が似ているどころではなく、もはやただのコピーであり、贋作だと思う。

作家とその作品がデータ入力時に紐づいていることは明らかだ。

上記のように 1 人の作家名だけをプロンプトに入れば即バレするが、最近は「1girl,High quality,{{{{作家名}}}},{{{{作家名}}}}」というふうに 2 名以上の作家のプロンプトを含んで絵柄を合成することにより、誰の作品が用いられたのか外部から分かりにくくしてある。

作家名をプロンプトに含んでいるにも関わらず、1人を狙うのはダメだが2人以上混ぜればバレないからオーケーというのは倫理的に問題とを感じる。

自分の絵柄や作風を確立するにはそれこそ数十年単位の時間が必要で、そこにただ乗りする行為は作家のやる気やインセンティブを削ぐおこないだ。

クリエイターは現状学習を拒否することもできなければ、学習データもプロンプトも秘匿されているせいで訴える手段もなく、一方的に作品の価値を奪われている。

よしんば訴えたとしても訴訟費用も高く、手続きをしている間も創作と向き合う時間は減り続ける。

そもそも許可をとった人のみで学習すればこのような事態にはほぼならないだろうに、無許諾を前提としながらもそれによって受ける被害は全てクリエイターに押し付けている。

これではあまりに不公平だ。

無許諾を前提とするのであれば、開発側の学習元と使用者のプロンプトの開示を義務づけ、裁判手続きを簡略化するなどの措置を同時に設けるべきだ。

これらができないのであれば許諾をとるべき。

P18 >なお、生成・利用段階において、AI が学習した著作物と創作的表現が共通した生成物が生成される事例があったとしても、通常、このような事実のみをもって開発・学習段階における享受目的の存在を推認することまではできず、法第 30 条の 4 の適用は直ちに否定されるものではないと考えられる。

うっかり元画像ほぼそのまま出力して使用しても、出力した人のみの責任で開発側がその責任を問われないのは明らかにおかしい。ただでさえ無断転載が横行しているのに、これでは著作権がないも同然では？

また、文化庁は現行のような無許諾生成 AI が創作の助けになると考えていると私は解釈しているが、商用の面から見てもうっかり元の画像を出力する機械など到底用いることはできない。なぜならそれが故意であろうとなかろうとパクリというイメージ低下や炎上リスクは避けられないからだ。



上記の URL は現場や現役の声の 1 つだと思うので取り上げさせていただく。

これがきちんと許可をとったものであれば話は別であるが、生成 AI は無許諾を前提として成り立つ道具ではない。

そして、審議会に呼ばれているクリエイターは推進しか目がない人ばかりで、懸念の声や反対の意見をもつクリエイターが全く呼ばれていない。また、漫画家やゲーム企業など複合メディアばかりで、一番学習の被害を受けているイラストレーターを呼んでいないのも問題だ。

まず公平に現場の声を聞くべきだ。2/3



●受付番号 185001345000008552

AI の無断学習に反対します。

人が苦勞して何時間もかけて作り上げたものを

無断で使用するのは著作権侵害行為です。

盗用されるクリエイティブ面でお仕事をされている作者は

どうなっても良いと言う事でしょうか？

日本が護り、豊かにし、世界に誇れる文化を自ら潰し貶める行為だと思います。

●受付番号 185001345000008553

AI の無断学習に反対です。

人間が見て真似するのと AI が合成するのは大きく違うと思います。AI のほうが創造性がない＝そっくりそのままの確率が高いはずなので、AI に関しての著作権の考え方は人間のものに比べて厳しく制すべきです。

このまま素案が通れば、日本のエンターテインメントが廃れると思います。

●受付番号 185001345000008554

AI によってクリエイターの著作物を無断で学習させることはやめてください。海賊版の横行を助長し、文化的な創造の意欲が国民から失われます。人が時間をかけて独自にみ出した技法や意匠に対して、対価を払って学習させるべきです。制作した人は知的財産と技術者の倫理に対する認識、理解がクリエイターのそれと大きくかけはなれていると思われます。

●受付番号 185001345000008555

AI の無断学習に反対します。

少なくとも学習元の方々に対する許可と対価が必要です。

法を盾に取った公的な盗みを許さないで頂きたいと思います。

これを考えた方々はきっと沢山のことを考え各方面への便宜をはかってより良い方向に持っていこうと努力してくださるんだとは理解していますが

基本的に他人のものを無断で使用しようとするような人々は、皆様がどれだけ心を割き骨を折ろうがほぼ確実に違反をします。

皆様の制定したものを盾に取り抜け穴をつき違反では無いと主張しながら違反を繰り返すことと思います。

最低限のルールすら守ろうとしない人々の良心にかけるのは大変無謀です。

誤解して頂きたくないのですが、私自身は AI 生成の技術を非常に有用なものだと認識しています。ただ、無断で学習した結果の生成物に対して、そちらの権利だけ守られ学習元の権利が侵害されるのは違うだろうという考えをもっているだけです。

このまま進めても違反者とのイタチごっこになるだけで徒労のみが嵩み、益が出るどころか無から有を生み出してくれるクリエイターはいなくなるという最悪の事態になるのが目に見えるのですが、皆様はどうお考えでしょうか。

●受付番号 185001345000008556

生成 AI には学習元のデータが必要です。イラストや文学作品、音楽、インターネットにアップロードされているこれらの著作物を生成 AI の学習元データに利用する場合は、著作権を所持する作者や団体の許諾が必要になるべきです。従来の著作物の利用方法と何ら変える必要はありません。そして許諾された画像データから作成した学習元データは、生成 AI を利用して AI 画像を作成する利用者または開発者が用意する必要があります。学習元データには大量の画像データが必要であり、全ての画像に許諾が必要だとすると料金が膨大になる、手続に時間がかかるとしても学習元データは全てが著作権者が存在する著作物であるため、AI で画像を生成するにはこのプロセスが必要になるでしょう。

●受付番号 185001345000008557

いわゆる生成 AI を利用するうえでもっとも危惧すべきことは「利用者が著作権侵害を起こしてる可能性を把握できない」ことだと思います。

他者の絵の著作権を意図的に侵害する場合(絵のトレース・部分的な切り抜き等)、その行為を行う人の悪意や利己的な判断をもって行われてきている筈です。

そのために、現代までの著作権はある程度の節度をもって守られてきたのだと思います。

しかし生成 AI では意図的な悪意がないため、生成者自身で「生成された絵が他者の著作権を侵害しているか」という確認ができません。

生成 AI を投稿したり、「自身が描いた絵だ」と偽ってきた人たちの中で、あきらかに細部が他者の絵を切り抜いたりトレースされているといった事案を多数見てきました。

生成 AI の利用者自身が法を侵していることに気付けないのであればツールを利用させるべきではないと思います。

他方、日本では「著作権」に対する教育や認識が甘いと考えています。

私は現在 29 歳であり、私より若い人たちが現在ネットリテラシー等に対してどういう教育を受けているのかは把握しておりません。

が、私は物心ついた頃から絵を描き職に付くことを夢に見ていたにも変わらず、高校生半ばになるまで著作権というものの認識が大変甘かったです。教育を受けた記憶も御座いません。

学生時代の中で何度も自由研究等を通じて画像や文章をネットや文献から引用する機会がありましたが、引用元を記載しろと教わったことは一度もありませんでした。

日本のリテラシー教育が進まない限り、この手の問題は根本的に解決しないと思います。

●受付番号 185001345000008558

AI の無断学習に反対します

●受付番号 185001345000008559

AI の無断学習に反対します

日本の創作文化を踏みにじり、壊滅させる行為です。



●受付番号 185001345000008560

AI の無断学習に反対します

●受付番号 185001345000008561

現状の生成 AI は世界規模の人権侵害です。

大元のデータセットの破棄も当然として、法が定まるまでに暴れた利用者(企業、個人、クリエイター、アーティスト等)が権利者に許諾も得ず、報酬も支払わずに行ったことへの処罰(利用したもの全て公開の上)を求めます。

誰 1 人としてここまでに行ったことへの謝罪も補填もなく、責任も負わずに流せるものかどうかは被害を受けた側が決めるべきです。

現在進行形で SNS 等でクリエイターへ加害している利用者に対してはいち早くの処罰を求めます。作品の剥奪、人権侵害、中傷、殺害予告、仕事への影響から得るはずの給与への影響、更に複数人のクリエイターが心身に重大な不調を抱え込んでいます。大勢のクリエイターがあらゆる加害を受けています。迅速な対処を。

各種クリエイターが創り出すものは全てその個人の頭の中から抽出するものです。

題材においてクリエイター本人が解釈し、どう表現するか。その表現内における全てに意味があります。当然、『そこにはないもの』を創り出すのですから、例え『無感情』『無関心』『無機物』を創り上げたとしても、その作品の根本は『感情』です。クリエイターの感情です。

それを本人の権利はないとするとはどういった理屈で通しているのですか？

個人の頭の中というものを、思考の部分、その個人の権利を持たせないとは、どういう理屈ですか？

あまつ、それを第三者へ有無を言わず権利を譲渡しろとは、どういう理屈ですか？

これは絵も漫画も小説も、写真も動画も、声も歌も音楽もダンスもフォントも 3D も造形も他にも諸々、人の頭の中で創り上げて解釈し現実に落とす全てのものを含んでのことです。創り上げた本人に権利を与えないとは何事ですか？

創り上げた本人以外の第三者がさも権利がある風になっているこの現状は何事ですか？

日本国民の三大義務は教育、勤労、納税でしたね？

その『餌』にされているものを作った人間はその作品を作るまで、作る為にその全てを果たしているのに、その作品にその三大義務の全てを果たしていない人間がその作品に権利を持ち、剥奪するのですか？

これまで科学の発展において技術の入替は数多あったでしょう。しかしこと生成 AI においてはその限りでも範疇でも一切ありません。今あるものを絶対に必要とし、この先にも必要とします。それがただ混ぜ合わせて組み合わせるだけのものが、一体人権を剥奪してまでなにを得るものだとお考えですか？

又、利用している企業についてはいち消費者として『貴方方企業の無知からする人権侵害の一端に消費者として巻き込ませないで欲しい』というばかりです。

利用した企業が世界的にキャンセルされ、結果どれだけ赤字になっても結果倒産してもそれはそうでしょうとしか思いません。それだけのことをしているので。

けれど消費者としてその一端に組み込まないで欲しい。巻き込まないで欲しい限りです。

そして勿論、これは国へも同じ思いです。

先日、生成 AI の被害によりたった 14 才の少女が自死しました。約 60 名にも及ぶ男子グループにより生成 AI とフォトショップを使ったヌードを作られ、共有され、彼女は自死しました。

彼女は生成 AI を拒否する選択肢も、彼女の尊厳も、あまつさえ命さえも剥奪されました。大の大人が各所に何十人、何百人と集まって子供にこの被害が出ることも考えられず、起きた後にもそれに憤ることさえもせず責任を負うこともせず、今すぐ子供から生成 AI を離さなければと動くこともしなかった結果です。

大の大人が何十人、何百人集まっているはずの企業が団体か国が『どうあがいても正当化しようがない』ものを侵害してまで推し進めている間に彼女はどれだけの間苦しめられていたか。

彼女の人生を奪った結果は彼女のフェイクポルノだったかもしれません。

けれどそれを簡単にしたのも、誰にでも可能にしたのも、子供に与えたのも、その選択肢を与えたのも、世界中にばら撒いて知らん顔して彼女にこの結果を与えたのも、全て現在進行形で人権侵害を推し進めている全ての大人の責任です。

彼女の名前は [REDACTED] です。 [REDACTED] です。国はこの子の名前を、この先一生忘れないで下さい。

私は現状の生成 AI へ大規模な規制と利用者への処罰と、データセットの破棄を求めます。私達の作品は私達のものであり、好意もなく危害を及ぼすどこかの誰かのものでも、どこかの誰かを傷付け、悩ませ、苦しめ、殺める為のものではありません。

●受付番号 185001345000008562

AI の無断学習に反対します

●受付番号 185001345000008563

著作権を保有する著作者に対し無断で AI の学習資料として使用することは、もとより著作権の侵害であり、それらを含む全ての生成された AI 物に著作権が与えられる件に関しても同様のことである。以上より、本件には同意など毛頭なく、一製作者として非常に腹立たしく、また遺憾である。

●受付番号 185001345000008564

3. 生成 AI の技術的な背景について の中にある ウ 生成 AI が生成物を生成する機序の概略 に書かれていることですが、通常学習データの切り貼りではないとあります。ですがすでに学習元となったイラストに入っていたサインが同じように生成される等で切り貼りだと思われるケースが多発しています。他の箇所でもそうですが、この素案の内容自体が古く感じられ、一年くらい前の内容を元に書かれているのではないのでしょうか。

生成 AI については現時点で様々な問題が発生し、思った以上の利益もなく先行きも不透明なため規制される前に稼ぐだけ稼ごうと言ったビジネスモデルで運営されているように思えます。盗作を売りさばいているようなものですから当然の流れであり、生成 AI の流れはもう止まるところに来ている。その理由の大きな一つとして、学習元の著作権を保証していない点で、信用のない抽出物が多いことにあると考えられます。つまり使えば使うほど信用を失うだけの大した成果物も生み出せないツールだと判断されています。

誰かが作った作品や声など元になる素材が無ければ成り立たないのに、元になる素材の著作権を侵害しているのであれば、それは単なる盗作だと誰もが思います。日本の文化や商品が海外で人気が出るのは、そこに信頼があるからだと考えます。その信頼は著作権として保護された上に成り立っていて、生成 AI はその全てを壊します。

せめて現状に沿った素案をまとめて頂ければと思います。

●受付番号 185001345000008565

我々が築いてきた文化遺産を仇で返すような真似はしないでください

●受付番号 185001345000008566

そもそも、生成 AI での創作物と人力の創作物は別物として考えるべきではないかと思います。

生成 AI は実質無制限に出力が出来る機械ですが、人力の作成物は無制限に行えるものではありません。機械のように動き続ければどうなるか、人間という命を考えればご理解いただけるかと思います。なので、そこを同じとして見てしまうのは、そもそもの間違いだと思いました。

「学習済みモデル」についても、著作者へ許諾を得ていないものまで「学習済みモデル」としてデータ内に入っているのは、無断使用、無断転載等の犯罪となり得るのではないのでしょうか。著作者の努力や時間、お金を断りもいれず更に無償で「学習」と銘打って使用するのはいささか問題点多すぎだと思います。

「学習しても問題ない」と著作者から申し出たもの、著作権切れのものが使用されているのであれば本人許諾のもと、また、法律に基づき著作権がなくなった状態のものを使用するなら問題ないとは思いますが、無断使用の著作物まで学習データとして使用されている現状は異常です。

データとしてインターネット上の写真等を学習させているのだと思いますが、インターネットにあるものでも著作権や肖像権が存在しているものはたくさん存在します。インターネットに投稿されたものは全て著作権放棄をしたと思われているのではないかと疑わざるを得ません。イラストや音楽データ、文字や写真などにも著作権や肖像権があるかと思います。

今ではなんでも生成 AI で作成できるようになっているのかと思いますが、とくに人物写真は海外で生成 AI の訓練に児童ポルノが使用されていることが発覚した事態も起こっています。

誰でも簡単に使用できる状態が続くと、日本でも性犯罪や児童虐待等に悪用される可能性が十分にありえます。現に、スペインでは AI によって勝手に写真をヌードにされた少女が恐喝されたり、AI を使った性的からかいを受けたことにより自殺してしまった少女もいます。こうやって誰にでも簡単に人権や著作権、肖像権を侵害し法的に咎めることができない現状はどうなのでしょう。

AI を推進したいのならば、きちんと人権を守れる形であってほしいです。今のままでは肖像権や著作権だけでなく人権侵害となり得るのではないのでしょうか。



●受付番号 185001345000008567

### 3.生成 AI の技術的な背景について

「生成 AI を作成する際、学習パターンやルール、傾向等に基づき生成することとなる。この際の生成は通常、学習データの切り貼りではない」とあるが、大量の学習データの中から一部分でも元に生成しているものはもはや切り貼りと同義ではないでしょうか。

●受付番号 185001345000008568

AI を利用せず、創作する人達のことを全く考えられていないですし、むしろ創作者をさらに追い込むようにしか思えませんでした。日本の素晴らしい文化もこれでは衰退する一方です。

どうか AI のためではなく、生きている作家さんたちを守れるようにしてください。

●受付番号 185001345000008569

生成 AI については適切な規制についてという方向で議論すべきだと考えます。AI の発展に対し AI で自身の著作物を守る手段が追いついていないため、悪意を持った AI 利用者に対抗手段がありません。

●受付番号 185001345000008570

AI の無断学習に反対します

●受付番号 185001345000008571

AI の無断学習に反対します。

●受付番号 185001345000008572

AI の無断学習に反対です。創作をする全ての人への冒瀆です。

●受付番号 185001345000008573

生成 AI の無断学習に反対します。

これから何が起こるか（既に起きているか）

- ・作家の作風・作品を AI 利用者が盗用します
- ・作家の名誉が毀損されます
- ・AI 利用者が、盗用した情報で作品を大量生産します
- ・第三者が AI 利用者の作品を購入し、AI 利用者が収入を得ます（あってはならないことです）
- ・作家の仕事が減ります
- ・既に作家になれている人達、これから作家になろうとしている人達の意欲が低下します
- ・マンガ・アニメ・音楽などエンタメの勢いが停滞します
- ・国は「日本はマンガアニメ大国」などと胸を張れなくなります
- ・作家と AI 利用者との揉め事、炎上が起こります
- ・炎上すると何が起こるかという、誹謗中傷が始まります。それらの矛先は作家になります
- ・最悪死人が出ます

●受付番号 185001345000008574

著作権物を AI に学習させ出力された生成物について学習元の著作権が適用されないというのはおかしいと思います。また、あまりにも酷似しているデザインについては著作権侵害にあたるべきではないでしょうか。創作者を守る方向での検討を是非お願いしたいです。



●受付番号 185001345000008575

はじめまして、新人漫画家として執筆活動をしている個人事業主です。

お忙しい中お目通し頂きありがとうございます。

新人漫画家として実際に活動しているプロの意見として、昨今の画像生成 AI についての問題意識を抱いていることをここで述べさせていただきます。主にお伝えしたいことは以下の 3 つです。

1.営利活動など個人の享受目的の、許諾のない集中学習を禁止すべき

2.生成 AI を利用して商業活動を行う際に、してはいけないルールと違反者への罰則を設けるべきである

3.既存の著作物が第三者にロンダリングされることを防ぐ法を設けるべきである

1.営利活動など個人の享受目的の、許諾のない集中学習を禁止すべき

・無許可であらゆる著作物を学習、誰でも利用・商業利用できるという状態はあまりにも無策です。商業活動を視野に入れている時点で、享受にあたると思います。このような状況で画像生成 AI による無断学習と商業活動を認めてしまうと、既存の市場が破壊されてしまうと思います。

何故なら、お金を払わずに既存クリエイターのイラストを好きに加工・編集して販売できるという

ことと同義だからです。これらはタダ乗りに当たると思います。

生成 AI による発展を望むのであれば、搾取構造がないきちんとした段取りで開発されたものを確立すべき思います。漫画家として活動している際、他人の素材をお借りすることがありますが、

必ず使用料を払い許諾を得た正当な取引を行なっています。昨今の画像生成 AI は、利用者が一方的に巨大な恩恵を受けているのにも関わらず、そのデータ元である個々の著者に対してこの「正当な取引」が行われていません。これは大きな問題であると考えます。生成 AI を利用した享受目的の商業活動を行う者に対して、許諾のない学習は禁止するべきと考えます。

2.生成 AI を利用して商業活動を行う際に、してはいけないルールと違反者への罰則を設けるべきである

3.既存の著作物が第三者にロンダリングされることを防ぐ法を設けるべきである

・また、現在の素案ではこれから AI を使用して商業活動を行う人に対して「一方的に有利すぎる」と思います。私は生成 AI を禁止するべきとまでは思いませんが、生成 AI による人為的な損害を減らすための新たなルールが必要であると思います。特に生成 AI を利用して「商業活動を行う者に対しては厳しいルール」と違反者に下す罰則が必要だと思います。

注意して頂きたい AI 使用例は以下のものです。

・無許可で個人の顔を集中学習し、無断で AV を作る

- ・個人の音声を再現したフェイク発言動画を作成し公表する
- ・明らかに個人の作家の画風を利用し、作家の有名税にタダ乗りするイラスト・漫画販売
- ・明らかに個人の作家の画風を利用したアダルトグッズ展開
- ・個人の作家の画風を利用したプロバガンダ作成による間接的な風評被害
- ・画像生成 AI を使用した特定イラストレーターへの嫌がらせ行為

上記の使用例は既に実際に起きている事であり、その被害を与える生成 AI 悪用使用者は野放しの状態です。どうか、今一度これらの現状を踏まえて文化を守る対策をして頂けないでしょうか。

[政府の生成 AI に対する姿勢について、意見]

素案を含めた現在の日本政府の考えは、日本は世界の生成 AI 規制の流れを無視しすぎていると思います。

韓国では既に生成 AI は著作物とは扱わず、厳しく取り締まる法が設けられています。

欧米でも、生成 AI イラストに対して著作権は決して認められていません。

誰でも著作物を無許可で利用、加工して頒布できるということはそれほど恐ろしいことだと思います。生成 AI を悪用して好き勝手に荒らしをすることが取締られていない状況は無法状態です。これまで著作権で守られていた秩序は乱され、文化が崩されようとしています。生成 AI で発展する分野もあると思いますが、既存の著作物を踏み躪り搾取構造の上で開発されるのであれば、そのような発展は望ましくないと考えます。

まずは既存の著作物に対して、搾取されないための保護が必要と考えています。現在の生成 AI の無法状態に対して強い危機感を覚えています。

世界に誇れるクリエイター文化を守るためにも、ご協力お願いいたします。

●受付番号 185001345000008576

AI の無断学習に反対します。X (旧ツイッター) では、AI 画像生成による嫌がらせをする人が溢れています。心が壊れてしまった人も見ました。無断で人の絵を盗るだけではなくそれらをミキサーにかけて一見キレイなようにツギハギしたのが AI 画像だと思います。そんなのは創作ではなく搾取、窃盗です。今までイラストを描く人たちの努力を踏みにじっています。そんなものは推進されません。推進しているのは日本だけです。

●受付番号 185001345000008577

## 記載事項

個人／団体の別：個人

「AI と著作権に関する考え方について（素案）」

### 5.各論点について-(1)学習・開発段階

ア 検討の前提-(ア)平成30年改正の趣旨 に関する意見

生成AIは大量の著作物を学習用データとしてそれを元に画像などを生成しているにも関わらず、研究目的のみではなく、利益の発生するサービス提供にも利用される。いかにデータセットに元画像そのものを復元できない状態で格納されているとはいえ、元の著作物の権利者に一銭の利益もなく仕事の競合相手だけが市場に膨大に増えるというのでは、新しいコンテンツの創造が阻害されてしまう。

著作物の市場に大きな影響を与えないものについて個々の許諾を不要とする現行法（文化庁著作権課デジタル化・ネットワーク化の進展に対応した柔軟な権利制限規定に関する基本的な考え方（著作権法第30条の4、第47条の4及び第47条の5関係））に則っているというが、実際に大手のイラストやゲームの販売プラットフォーム（pixivFANBOX,BOOTH,Steamやニンテンドーストア等）は質の悪いAI生成物の大量投稿により価値のあるものが埋もれて市場そのものが価値を落とした。それはAIによる新しいイノベーションの創出を期待する素案の考えにも、著作権法のクリエイターの権利や自由な創造を守るという理念にも沿わないのではないか。

イ 「情報解析の用に供する場合」と享受目的が併存する場合について に関する意見

現行の生成AIサービスは利用者が意図せずとも学習元の画像が原型を留めたまま出力されるケースも多く（Midjourney,DALL-E,NovelAI等）、サインやウォーターマークが画像に残っていることもある。元の著作物の特徴を留めた生成物が何百何千と大量にインターネット上に公開された場合、それが（素案カ AI学習に際して著作権侵害が生じた際に、権利者による差止請求等が認められ得る範囲について-(ア)将来のAI学習に用いられる学習用データセットからの除去の請求について）のように侵害行為の差止請求ができると認められても、元の著作物の権利者が一つ一つ見つけ出して都度権利侵害を訴えるのは困難で、現実的ではない。そして（カ-（イ）学習済みモデルの廃棄請求について）に書かれるように学習済みモデルを廃棄請求することは認められない。従って、AI開発のための学習段階で措置を講じるのが現実的であり、自身の作品を無許諾で学習できないようにするための法整備がほしい。

エ 著作権者の利益を不当に害することとなる場合の具体例について に関する意見

クリエイターの作風に対して消費者が受ける印象は強く、多くのクリエイターが自身のブランドを守るために少くない労力を割いている。例えばSNS上で既存のイラストレーターとよく似た画風の、生成AIによるボルノ画像が投稿されるケースがあったが、児童向け

の作品を手がける作家の絵柄にポルノのイメージが付いてしまえば作家は打撃を受ける。他人のブランドに影響を与える行為が、人間の手描きよりも遥かに早く 1 日に何百枚というスピードで行えるのは脅威だが、そのような被害から自身の絵を守る手段が現状存在しない。また、そのような場合に、AI の利用者が意図せず他人のブランドイメージを毀損してしまっても、多くの生成 AI サービスの利用規約にはサービス提供事業者ではなく利用者に責任があるとされており、利用者が守られない(素案 (2) 生成・利用段階-エ 侵害に対する措置について)。

その他に関する意見

2024 年 1 月頭に起こった能登の地震の際は、SNS 上に収益目的で虚偽情報の AI 生成物、所謂ディープフェイクが大量に投稿され、事実として何が起きているのか一般の SNS 利用者には判別が困難だった。何の専門知識もない者が簡単に画像／映像／音声を高度に模倣することができるため、2023 年 11 月に出た岸田首相の動画のように信じよう性のある虚偽情報を簡単に作れてしまう。特に自然災害の多い日本では致命的な問題になると考えられる。情報が拡散してしまった後から詐欺罪等で処罰するのでは遅く、生成 AI の学習や情報生成の時点で食い止める法の整備を望む。

●受付番号 185001345000008578

AI の無断学習に反対します。

●受付番号 185001345000008579

文化を保護する、人を保護することがまず重要です。生成 AI の自由を許すことは確かにアウトプットの高速化、苦手な分野の肩代わりなど多くのメリットをもたらす一方で、既存の技術を持つ人間を蔑ろにし、そうした人々が淘汰された結果同様な著作物がループし、革新が生まれることは無くなるでしょう。こうした事から生成 AI の作成物に関しては、元となった物との紐付け等が明示されたり、使用料であったりと原作者と言える存在に対する配慮が必要だと考えられます。部分的な利用についてはさらに複雑な議論になると思われるので、ここでは 1 から 10 まで完全に AI に出力させる作品についてのみの意見とさせていただきます。

●受付番号 185001345000008580

趣味ですが絵を描く者として、創作の楽しさを奪われるような気持ちになるような法律ができるのは勘弁して欲しいです。

AI は確かに凄い技術だと思いますが、だからこそ使い方には慎重になるべきです。

楽しさだけでなく仕事や人としての価値も奪われる可能性もあり、人が死ぬ事さえあり得ると思います。

正直創作者を馬鹿にしないでほしいです。

- ・学習元に使用料を払うことの義務化
  - ・「この人のデータを学習させた」ということの明記義務化
  - ・類似物が生成された際は、学習元データの著作者が申し立てれば損害賠償を請求できる
- こうした事をこそ法律で定めるべきだと思います。



●受付番号 185001345000008581

生成 AI の学習元である創作物を作ってきたクリエイターの立場を保護するつもりがないと受け取ります。

クリエイターや創作物に対する敬意や配慮に欠いた、生成 AI 使用者の行為によって現に起きている問題、被害、損害を調査し、これらを未然に防ぐことが大切と考えます。

これができずしてクリエイターの著作物を無断で無制限であるかのように生成 AI に利用し、クリエイターの独自性、独創性を奪い、利用し続けられるような状態を許すことは全く看過できません。

●受付番号 185001345000008582

AI の無断学習に反対します

あまりにも芸術文化、そして著作権や作者の人格権、そして、当たり前にあるキャラクターなどの侵害になりやすい。

全年齢児童向けのイラストが、AI に取り込んで出力したらどれだけえろいものでも無罪になりかねない

●受付番号 185001345000008583

AI の無断学習に反対する。人として許していいことではない。

●受付番号 185001345000008584

今ある AI によって生成された作品は、すべて元となった学習データありきのものです。それなのに、学習に使われる著作物の権利が守られない、生成 AI を利用する人々が元となった作品や作家に敬意を払わない・逆に迷惑をかけてしまう、といった出来事が散見されます。後者については昨今問題視されているネット上での誹謗中傷に繋がるパターンも多く、非常に悪質ですし、生成 AI を利用する方のなかにも不快に感じる人もいます。モラルを守って生成 AI を利用する側も、自分の力で創作する側も、どちらも悲しい思いをしないよう、きちんと線引きをしてほしいです。

●受付番号 185001345000008585

AI 学習による、クリエイターの作品を利用するものは厳しい規制、または禁止事項にすべきである。

AI による著作物の作成について、クリエイターの作品にて学習を行うことは、既存のクリエイターが培ってきた、技術、時間を盗むようなものであると考える。

また、AI 学習により、新規クリエイター等が参入しづらい環境が形成されるのは、危惧すべきものであると考えるため、より一層の規制、または禁止事項にするなどの措置が必要と思われる。

●受付番号 185001345000008586

AI の著作物無断学習に反対します

●受付番号 185001345000008587

画像生成 AI に関する議論では「イラストを見た人間が絵柄を真似るのとどう違うのか」という意見が散見されるが、これは著作者人格権を有する作者の、意図の延長にあるかどうかで区別できる。

AI の学習は、インターネット上に掲載されているイラストなどを用いられるが、そのイラストには掲載した作者の意図、すなわち「自分のイラストを観て楽しんで欲しい」といった意志や「イラストを使ってお金を稼ぎたい」などの意志が必ずある。

人間が絵柄を真似る場合、その行為は「観て楽しんで欲しい」という作者の意図の延長として発生し、著作者人格権に反するものではない。

AI 学習の場合、作者がインターネット上に掲載する際「AI に学習させるために掲載した」という意図がない以上、それは作者の意思に反するものであり、著作者人格権によって差し止められなければならない。

よって従来の際に学習させている画像生成 AI は、全て使用を禁止し破棄されるべきである。

また、新しく画像生成 AI を作成する際は、学習させる画像全ての著作権者に、AI 学習のために利用する旨の許諾を得なくてはならない。

この意見は、一見 AI 技術という新しい技術の発展を妨げる物に思えるかも知れないが、『AI 学習用の画像』という新しい市場を創出することに繋がると考えられる。

『AI に学習させる許諾ライセンスを付属させたイラストセットの販売』

『生成した画像を商業利用しする場合の学習元作者への利益分配』

『膨大になるライセンスの管理業務』

そしてそういったことを管理監視する『文化庁の新部署の設立』

などの新しい市場・新しい商業形態の創出、それによる経済効果が期待できる。

●受付番号 185001345000008588

生成 AI 利用について私は反対派・規制推奨派です。

現在、生成 AI を用いてクリエイターの作品を元に大量に作成し、ネット上へアップロードしたり販売されたりしている状況が多く確認されます。さらに、生成物を利用してそのクリエイターになりすまし悪評や精神的に追い込む AI 利用者も多数確認できており、実際に引退してしまうクリエイターもおります。

私もクリエイター側として作品を非公開にせざると得ない被害を受けております。

各データ販売サイトなどで AI 作品販売を禁止しているのにも関わらず法的に禁止されていないからと販売していたりとやりたい放題されております。

著作物にならないアイデアは現状のままでよいと思われませんが、法的に禁止されていないという盾を用いて大量に生成 AI が生み出され販売されてしまっている現状、生成 AI についてはなんらかの規制・禁止法案を制定しなければ国が推進しているクールジャパンに大打撃を乞うことになるのは明白です。

最低でも生成 AI の元データはクリエイター本人からの許諾を得、審査済であるデータのみにするべきです。



●受付番号 185001345000008589

AI による全ての著作物の無断学習に反対します。

●受付番号 185001345000008590

AI 学習による作品盗作を反対します。

AI 学習をさせる為に使われる作品や、AI 出力の為に使用された作品類に対し、規制をかけるべきです。

AI を利用するにあたり AI 学習元になる作品や、AI により作成された作品と類似した AI を使用しなかった作品への保護をしなければ、新しい未来に繋がる文化の発展が無くなると予想されます。

AI 技術の発展は、技術発展や AI を使って簡単に作品再現が出来る等、利点も多くあります。

しかし、その利点だけで AI 学習による作品盗作を許可するのは間違いです。

盗作を許可すれば、学習元作品と類似した AI 作品で溢れ、その簡単で作りやすく安定した作品を生み出せる AI 作品は、多くの人に好まれ新しい文化として定着するかもしれません。定着した時に起こり得る問題として、大きく 2 つの問題が挙げられます。

1 つは、AI 学習元作品の損失。もう 1 つは新しい作品文化の損失です。

1 つめの AI 学習元作品の損失に関しては、人間の手で努力し研鑽した作品を AI 学習に利用されてしまい、学習元になった人の手が不要になるからです。

学習元になった作者の作品は、ありふれたものになり価値が著しく下がります。

そうすると、学習元になった作者自らが作品を作る意欲を削ぎ、新しい作品を生産しなくなります。

AI 学習元の規制をしない事により、作者達は自身の作品や自身の研鑽した技術を守る為に作品を公開する事をやめていくことが予想されます。

それにより、AI 学習元作品が損失する、と予想します。

2 つめの新しい文化の損失に関しては、AI 作品で溢れる文化が一般化され定着した際、その AI 作品だけで文化は成り立つ為、新たに人間が自らの手で作品を作る必要性が無くなるからです。

作品を必要とした際、時間もかからず簡単に利用出来る AI 作品を利用する者が増えると予想します。

そうすれば、AI 学習内だけでの作品が市場に溢れ、AI 学習内だけの文化のみになると考えられ、AI 学習外の新しい文化の作成は困難になるでしょう。

AI 学習元作品の保護をしない事により、様々な問題が昨今発生しています。

これらの問題に終止符を打つ為にも、AI 学習による作品盗作を規制し、作品保護による重要性を再度検討して頂きたいです。

●受付番号 185001345000008591

P20 (イ) アイデア等が類似するにとどまるものが大量に生成されることについて

無許諾生成 AI は著作権者の利益を不当に害していると考ええる。

AI 生成物が市場に溢れることは著作物の潜在的販路を阻害しているに等しい。

AI 生成というニセモノが溢れすぎて手描きの本物にたどり着けない、要は悪貨が良貨を駆逐する現象だ。

また、本来はきちんとお金を払わないと得られないような高クオリティのイラストが無料で手に入り、大量に市場に溢れさせるおこないはダンピングに等しい。

そして絵→絵、音楽→音楽という同じ利用形態の出力は明確に市場競合だ。

これらの不利益が「当該著作物の」と範囲を異様に狭く限定的して利益を害してないとするのであれば、著作権法 30 条の 4 は実情に則したバランスのとれた法律ではない。

P35 イ 生成 AI に対する指示の具体性と AI 生成物の著作物性との関係について

どれだけ長文で具体的なプロンプトであろうと AI 生成物そのものに著作権を与えてはならない。

許可をとったデータであろうとそれは他人のものであり、フリー素材と同じだ。

<https://jp.yna.co.kr/view/AJP20231227002200882>

韓国は「人間の創作的な介入のない AI 産出物」に対する著作権登録は不可能だとする説明も盛り込んだ。

韓国、アメリカは描画した部分にのみ著作権が発生する考え方で、それに日本もならうべきだと考える。

著作権が保護するのは人の創作であるべきで、AI の出力物は保護すべきでない。

また、AI→手直し→AI→手直しという手順を踏んでいるとしても、最終結果が AI 出力のまま終わったものは著作権はあるべきではない。

そこから加筆した場所にのみ著作権が発生すべき。

P37 6. 最後に

著作物を公正に利用しつつ、文化の発展を促すのが著作権法であると解釈している。

例えば画像認識や検索を強化するための AI 学習なら著作物を公正に利用できうるだろう。

生成 AI は学習元の量と質がそのまま出力結果に影響する寄生技術だ。

そして生成 AI は既存データの合成でしかない以上人間の後追いしかできない。

完成品を用い、完成品を出力する複製的な生産をし市場競合、学習元に許諾もとらず金銭も払わない搾取が法律によって許されている。

生成 AI に対する許諾のない著作物の利用は明らかに公正な利用とは言い難い。

また、某 SNS では AI 生成物や AI 加筆を AI タグなしで投稿し、手描きと

誤認させインプレッションを稼ぐ人間が後を絶たない。

AI 生成物を作品に用いた場合、AI 使用とモデル名明記を必ず義務付け、明記しなかった場合の罰則も設けるべき。

将棋 AI も勝負事で用いたら失格処分だ。同じように AI と人間の創作もきちんと分けるべき。

また、手描きだと思っていいねしたのに後に AI 加筆だと知って悲しくなったという意見や、知らない人の作品に反応するのをためらう事象まで起きている。



これから芽を出す若いクリエイターにとって、あまりに厳しい環境だろう。

また、公開したそばから AI に学習され、出力クオリティをあげる餌にされるので、作品の公開を取りやめたり投稿を削除している人もいる。実際自分も無暗に絵をあげるのは控えている。

創作に向き合うインセンティブは確実に奪っていると思う。今の状態は文化の発展を促すという著作権の基本理念に反していると考える。

<https://committees.parliament.uk/writtenevidence/124278/html/>

>権利者が将来のトレーニングに自分の作品が含まれることを「オプトアウト」するメカニズムを後で提供するだけでは不十分です。この種の「後で許しを乞う」アプローチは、著作権所有者が自分の作品の使用を許可するかどうかを決定できるように、事前に許可を得る必要があるという著作権法の基本原則に反しています。

<https://copyrightblog.kluweriplaw.com/2023/12/11/a-first-look-at-the-copyright-relevant-parts-in-the-final-ai-act-compromise/>

>関連する著作権例外が適用されない限り、著作権で保護されたコンテンツを使用するには、関係する権利者の許可が必要である

世界的に見ても生成 AI 学習における著作物の利用はオプトイン制になる流れだ。

生成 AI に学習させる行為は享受目的があり許諾なくおこなうことは著作権者にとって利益を害していると考える。生成 AI のための学習は許可をとるべきだ。3/3

●受付番号 185001345000008592

生成 AI は規制するべきだと考えます

このまま AI が生活に浸透し続ければ人は創造力を失い

多くの人間が人である価値を失うからです

犠牲前提の進歩に未来はないと思います

●受付番号 185001345000008593

- ・ AI の無断学習に反対です
- ・ 商用利用の際は、AI の学習元である著作権者の権利、利益等の保護が必要です
- ・ AI を使用したかどうかの区別、明示についてより検討が必要です

※AI 未使用なのに、無断学習のせいで AI を使用したと判断される事例もあります。著作権者の保護について多面的な検討が必要です

●受付番号 185001345000008594

世に溢れる創作物は全て創作者に権利があってしかるべき。  
幼い頃より勉学に励み、学友と切磋琢磨し、  
数々の受験や卒論や研修による知見や体験によって築き上げたノウハウ、  
就いた仕事で上げてきた成果、それによる収入、  
それを見も知らない他人に無断でかささらわれるのです。  
これがまともだと思いますか？  
ここ十年の政権与党は気持ち悪さが異常に表面化した。  
老年の余生をおじいちゃんたちが好き勝手やりたいことやって  
国を引っ掻き回している心象しかない。  
日本という国を、汚金持ちの老人たちの所有物だと勘違いしないでほしい。  
自民党、公明党、統一協会、日本会議、創価学会、  
栄枯衰退 をただただ望む。

●受付番号 185001345000008595

AI が学習段階において、著作者の許諾を得ず作品を使用するのはおかしいと思う。

何故ならすでに AI 絵師といった問題が発生しているからだ。

著作者が知らないうちに作品を学習に使われて、著作者に大変良く似た作風の画像を生成されるといったことが多発しているからである。AI 絵師は自分が生成した作品だというが、画面を占める多くのモチーフが他人が描いたり、作成したものだ。場合によっては著作者が意図しないもの（エロなど）に使われてしまったりすることもあり、迷惑を受けているものもある。

AI 絵による作品がコラージュという技法に近いという意見があるかもしれないが、コラージュはあくまで部分として使われるのであって、大部分を一つのコラージュが締めていたらそれは盗用と言われるだろう。

そういったことから AI 学習に著作物を許諾なく使用するのはいりだと言える。また場合によっては対価を払う必要があると思う。

例えばある漫画を原作として映画を作りたいとしたら、当然原作者に許諾を得なくては行けない。なぜ AI だと許諾を必要としないのか。それがわからない。

そもそも著作物を生み出すまでには色々な積み重ねや経験があって生み出される。それらは一朝一夕にはまた、無料では得られないものである。故に、許諾および対価を払わずに AI に無断学習させるということは、著作権を侵害しているといえる。

政治家の方はクールジャパンといって日本のコンテンツを武器にして世界に広めたいと思っているなら、なぜ日本の著作者（クリエイター）を保護しないのか。頑張って制作したものが、無料で簡単にパクられてしまう世界で誰が頑張ろうと思うか、その点について今一度お考えいただきたい。



●受付番号 185001345000008596

今回の意見案の内容では議論不十分ではないでしょうか。

AI 関連の法整備は急務でしょうが、「道具である AI」よりも、「データ元となる側の権利の保護」をもっと重要視してほしい。

ただの一市民であっても SNS 等の利用でデータ収集対象となるかもしれないのなら尚のこと、最初は過保護なくらいに同意取得を前提としてほしい。

その後の経過と状況をじっくりと見据えたうえで、支障が極端に大きくてどうしようもなくなったなら、そこでまた規制の緩和を慎重に検討したらいいと思う。

人は易きに流れやすいから、後から厳粛化するので効果は薄い。

飲酒運転スマホタバコのながら運転、性犯罪 DV 未成年犯罪などなど。規制強化をしましたが、はたして激減していますか？

コロナ禍だって、厳戒体制を敷いたからこそ一致団結した感染対策が著効して犠牲者は他国より少なかったけれど。体制を緩和したとたん、皆さん馴染むのがとても早くて、手指消毒する姿やマスク着用者はみるみる減ったし、感染対策をすることを責める論調すらよく見かけた。初動が遅かったらどうなっていたことか…

話が逸れたので戻します。

稚拙けれども、今回の意見提出をしようと思った理由。

知らぬ間に AI ツールに利用された結果、個人が時間やお金を費やして得たはずの技能をかすめ取られて仕事を奪われたり、犯罪利用とかポルノ作品化使用される懸念だとかについて知ったとき、怖いと思いました。

私自身は絵心もないし文筆作品や映像作品なんて作らないし、写真をネットにあげることもしていない。けれども、他の誰かが提供してくれたそれらは、有償無償にかかわらずたくさん享受しているのです。そんな有り難い提供者である誰かさんたちが、同意もなく理不尽に搾取利用されてしまって意欲を無くし筆を折るような事態。それが容易に起こる可能性だなんて、望ましいとはとても思えないです。

AI が絡まない数十数百文字の SNS 発言や写真一枚ですら、インターネットで一度拡散されたらもう取り返しが付かないのです。

クールジャパン政策をこれからも続けていくのならなおのこと、ただの道具である AI なんかよりも、担い手の皆さんの権利の保護を丁重にお願いいたします。

●受付番号 185001345000008597

他者の作品を無断で学習し、生成する AI は多くの著作権を侵害し、AI によって生成された物を商品として販売するのは作家にとって侮辱行為であり、現に、数多くのプロ、アマ問わない作家が自身のイラスト等を無断で学習され商業利用の被害、本人を騙って悪質な行為をされる等の被害が出ている。

そのため、生成 AI による商業利用を法的に禁止し、生成 AI による生成物の商業利用に対する厳罰を求む。

●受付番号 185001345000008598

他人が描いた絵を AI に取り込んで学習させて、その AI を使って絵を描かせる事が既に起きてます。他人が絵 1 枚を描き上げる為に使った時間や、技術への価値が、AI によって無にされてしまいます。これは文学においても同じです。絵が描けない人や、小説の様な文章が書けない人が、AI を使えば手軽にそれらを完成することができて、その人は満足するでしょう。でも、その AI が学習する為に使われた絵や小説を書いた人は、自分の作品を勝手に使われて何の特にもなりません。アニメ業界は元々労働環境もあまり良くないのに、AI によって更に立場が危うくなると思われます。絵や小説を書いている「人間」を大切にしてください。

●受付番号 185001345000008599

AI 生成物が真っ当に扱われる未来が見えていない  
機械に学習させる/させないの権利も著作権の中にあると思うのだが  
現時点でそういう考えに至られていないので  
今現在大事にすべきクリエイターにとって一つもいいところが無く、日本のエンタメの衰退を招くものだと思う  
利権的な理由やや本来の自分の届かなかった力を他人の禪で手に入れようとしてる人以外が推進してると思わない

●受付番号 185001345000008600

AI の無断学習と、その利用について反対を表明します。

クリエイターに圧倒的に不利益な生成 AI には厳しく規制や制約を課す必要があると思います。

●受付番号 185001345000008601

私は、ささやかながら一次創作しているものです。

AI による、創作物の、創作者の許可を取っていない勝手な学習と複製、その後の AI による制作物すべてにおいて、すべての過程がクリエイターに対する著作権の侵害です。

勝手に学習に使われたこと、勝手に複製されたこと、それは、AI なら学習させれば依頼料も安く手っ取り早く創れるだろうとお考えの方がいらっしゃるようですが、知的財産を盗んだのと同じです。

知的財産は、個々の知識と学習と経験で培われます。

それは誰にもまねできません。

AI であってもです。

AI に頼り、AI で芸術を創ろうとすることは、それぞれの分野の現在のクリエイターや、未来に育つはずのクリエイターの芽を摘む行為です。

これは、文化の衰退です。

文化の衰退は、人類の衰退です。

文化を守る立場の文化庁は、真っ先に反対すべき案件です。

100 年、1000 年先の未来を考えるならば、AI による複製で未来を閉ざすよりも、枕草子や源氏物語のような作品を生み出せるクリエイターの保護を育成を、為すべきかと思います。すべての著作権は、AI 生成物ではなく最初に生み出したクリエイターに。

すべての著作物には正当な評価と報酬を。

すべてのクリエイターを、著作物を守ることこそが、文化庁にしか出来ない至高のつとめではないでしょうか。

●受付番号 185001345000008602

AI の無断学習に反対です。このままの内容では AI 利用者にのみ大きなメリットが存在し、これまでのようなクリエイターは育たず、日本の創作文化は衰退すると考えられます。

●受付番号 185001345000008603

ふつうに元々著作した個人が自殺したりしそうなので反対



●受付番号 185001345000008604

AI の無断学習に反対します。

AI 画像生成は著作権に問題がある、と考えてる立場です。

私は漫画家・イラストレーターのプロとして活動しています。

作家の著作物を保護せずに許諾なく使うことに強く反対します。「学習」ではなく「盗用」であり、創作意欲を甚だしく阻害される事案です。

また、AI 生成物に著作権を与えることにも反対です。

そもそも著作権のことをわかっていない人が多い現場を多数見ているので、まず著作権の周知ができてから初めて議論されるべき問題です。

繰り返しますが、AI の無断学習に反対します。

●受付番号 185001345000008605

AI の無断学習に反対します。

●受付番号 185001345000008606

AI による無断学習に断固反対します。AI に著作権を与えないで下さい。勝手に学習された側の著作権を守るべきです。

●受付番号 185001345000008607

AI の無断学習利用に反対です。日本のアニメ、漫画、イラストレーション文化を守るためにも、これらを無断で学習し、利用することは創作文化の衰退に繋がります。

●受付番号 185001345000008608

AI の無断学習に反対します。

作者の作品を奪うような法律はやめてください。

●受付番号 185001345000008609

AI の無断学習に反対します

●受付番号 185001345000008610

AI と著作権という議題の中でも、イラスト、デザインの生成 AI についての意見です。

イラストやデザインを生成 AI で作り出す行為は著作権の侵害にあたると認識しています。なぜなら、学習元とされてしまったクリエイターには許可をとっておらず、生成した絵を自身の作品（AI の調教者として）として発表しているからです。他者の描いた絵を盗用していることとなんら変わりありません。むしろ、誰から盗んだか分かりにくくするために様々な作家の絵を学習させていることが多いので、ただ盗用するだけよりも多くの被害者を生み出しています。文化庁にはクリエイターを守るアクションを期待します。

インターネットにアップロードした時点で悪意を持った人が誰でも作品を学習元にしてしまえることも問題だと思います。これは、無人販売ならいくらでも商品を盗んで良い。という仕組みであり、現在、無人販売なら盗んでも法的に問題ない。という事実もあるので非常に悪質だと思います。

当たり前ですが、アマチュア、プロに関わらず絵にはクリエイターの技術と時間を使って制作したという価値があります。現状は、作品を一方向的に盗用、悪用する者にあまりにも都合が良すぎます。努力を踏みにじる行為であり、クリエイターにとって不利益を被り、メンタルも削られる悪質な犯罪だと思います。クリエイターが筆を折るきっかけになるだけでなく、日本の誰もが創作を楽しめる素晴らしい環境が脅かされています。プロはもちろん、アマチュア作家に対しても文化の泉の環境を守るという視点で、取りこぼすことなく議論していただきたいです。

また、生成 AI を活用したアプリケーションなどのサービス（文章や線で大雑把に描くだけで AI がイラストを生成するなど）に対しても同じく厳しく対処していただきたいです。

絵を楽しく描ける環境によって多くの素晴らしいプロクリエイターが誕生し、日本のアニメやマンガ、イラストレーション文化を支えてきました。アマチュアの道を選んでも、多くの人が絵を描くことを趣味にできるほど整った環境があったからこそサブカル文化が活発になったのだと思います。

今、日常的に行われている生成 AI の悪用は日本の素晴らしい文化を著しく衰退させる存在です。

現在生成 AI のみを活用してイラストを発表している人のほとんどが、自身のオリジナルイラストを学習させずに、他者からの盗用のみで生成しています。（AI 絵師）自身のオリジナルイラストを使用していない AI 絵師が行なっている、盗用、再生成に対しても禁止させる決まりを願います。

また、漫画家さんなどが行う、背景のみを生成させるなどのオリジナル作品の一部に生成 AI を使う場合も、学習元は自身のオリジナル作品のみであるべきだと思います。著作権フリーの背景素材も学習元にして良いのでしょうか。著作権フリーといっても様々な規約が各々

にあると思うのでそれに準拠すべきですが、曖昧な部分なのでできれば、生成 AI を有用なツールとして共存する活用法についても議論願います。

著作権のように、自身の作品のみを学習元とするなら作品を公開しても良いと思います。

（再生成した作品だと明記して欲しいです。他者の絵を混ぜていないというのを証明するのは難しいですが）

または、公にしないなら個人の楽しむ範囲で生成するのは良いと思います。

無断で他者の作品を使って学習、再生成することを厳しく非難するという態度で、クリエイター（特にプロ）に対し寄り添う姿勢を示し、規制法のような具体的でクリエイターを守る決まりを迅速に用意してください。よろしくお願いします。



●受付番号 185001345000008611

まず AI 生成によってされた作品に対して著作権が適用される点について疑問に思います。

『思想又は感情を創作的に表現したものであつて、文芸、学術、美術又は音楽の範囲に属するもの』

著作権の定義に AI 生成物が当てはまるのか慎重に考える必要があると思います。

思想なのか感情なのか創作的なのか、表現であるのか、文芸、学術、美術、音楽に属するのか。

その上で、現状の議論を拝見しましたところ、AI 生成とその AI 生成を利用する者の区別が曖昧になっていると感じます。

私は、AI 生成物は、AI 生成を利用する者が表現に至らない感情、アイデアを AI 生成を利用して「生成した」と考えています。

その者自体は創作的行為、すなわち「新しいものをつくり出すこと」をしていないのではと考えています。

あくまで AI 生成が（利用者の入力に応じ）、出力したものと考えています。

全体を通して、AI 生成物が著作権が適用される前提で議論が進んでいる感じが否めません。

AI 生成を既存の芸術作品の創作に置き換えた議論で進んでおり、AI 生成を AI 生成物が生まれるプロセスとして十分に切り離れた議論されていないように感じます。

●受付番号 185001345000008612

AI の無断学習は盗用にあたると思います。  
断固反対いたします。

●受付番号 185001345000008613

#### 4.関係者からの様々な懸念の声について

本職でイラストレーターをやっています。

正直、生成 AI は規制すべきだと思っています。

理由は以下の通りです。

- ・自分の著作物が知らないところで勝手に学習され、悪用されるのを止めるすべがない  
全てを把握し申し立てするのは厳しいです。

- ・そっくりの画風にできる生成 AI は嫌がらせに使えてしまう

画風を似せる生成 AI をやめるよう直接交渉したところ嫌がらせが過激化、なりすましによる虚偽の DMCA 申請で被害者の方のアカウントがロックされる事例があります。

- ・犯罪につながりやすい

嫌がらせの話やディープフェイク、ポルノなど、簡単に高品質の物ができてしまうが故に悪用しやすいデメリットもあると思います

●受付番号 185001345000008614

AI の無断学習に反対します。

●受付番号 185001345000008615

AI の無断学習に反対します

創作者の権利や作品を守ってください。

●受付番号 185001345000008616

AI の無断学習に反対します。

●受付番号 185001345000008617

昨今の AI の進み具合は凄いです、AI に著作権をつけてしまったら、盗作をして AI 学習させたものを自分の物だと言い張る輩が出てきてしまいます。

創作とかをしたことない方々が、便利そうだからやってみようやろうと思うのは結構ですが、そのあとの処理をちゃんとしなない事ばかりな世の中、AI 生成に著作権なんて言語道断です。

しっかりしている人よりを、人の足もとを見て人の事を貶す輩が多い中、このよう事が通ったらジャパニメーション等の日本ならではのものが全て盗まれます。

日本文化が廃れているものの 1 つに他国に盗まれてもなにもしないがあると思っています。どうか考え直して頂きたいです。

●受付番号 185001345000008618

人間の手による著作物・創作物と、AI生成物を同列に扱うべきではないと思います。AIに学習をさせることがそもそも創作の盗用であると考えるからです。

AIの話ではありませんが、例えば焼き物など作家によるメイクアットワンスの工芸作品と大量生産の工業製品は同列に扱われていません。当然市場価値も違います。確かにイラストや絵画の創作でデジタルアートが普及していますから必ずしも「一枚もの」というわけではありませんが、作家の手によって生み出された造形の創造性は最大限に尊重されるべき価値があります。また、クリエイターは日々「新しい表現」を模索し常に新しいもの、過去の価値観を塗り替える表現を生み出してきました。一方AIは現存の表現をかきあつめて学習したデータの再構築によって作品を生成しています。そこには新しい価値観も方法もなく、当然ながら人間の人間らしい思考の成果ではありません。

技術の進歩は目覚ましく、一見して見分けが付きにくい水準まで達しているとは思いますが、中にはその技術を乱用し、他者の表現をAIに学習させて生成したコンテンツを「自分の創作物」と称して利益を得ようとする人間も増えました。ビジネスシーンではコストパフォーマンスの面からもAI生成物が重用されることはあると思いますが、そうした価値観が一般化すれば、合理化という大義名分のもとで作家の手作業への報酬が軽視され、人間の職業として成立しなくなる未来も考えられるように思います。そうなれば創作の世界で新しい価値や新しい見方・表現が生み出されることは今後なくなっていくのではないのでしょうか。

科学技術の進歩はけっこうなこととは思いますが、我々が築き上げてきた精神文化を犠牲にしてはいけないと思います。AIには人間にはできないことをさせればよい。人間は主観や先入観によって判断を左右されることがありますが、AIは客観に徹します。人間が疲労や精神状態の影響で見落としてしまう不具合もAIは見逃すことはありません。すばらしい仕事だと思います。しかしそれはあくまでも入力された情報による「想定内」の範囲でしかありません。想定外のことに対応すること、模範解答のない問いに向き合い考察と試行を続けること、新しい価値観や美意識の創造は、人間の営みとして後世に継いで行くべきものではありませんか。

文筆も美術も音楽も、人が長い歴史の中で育んできた精神文化です。効率がよいという理由で、人間のもっとも人間らしい部分を放棄してしまうことは愚かなことであると思います。

法整備は国際的な協議と合意を必要としています。他者の労を踏み台にしてずるいことを考える輩は、法規制がないことを理由に私利私欲に走るだけです。創作活動に従事する人間にとっては死活問題であるとも言えます。現在イラストレーションの世界ではAI生成について不透明な部分が多く、作家の良心と関連する民間業者・団体の判断によってかろうじて作家の立場が守られている現状があります。



日本という国家が自分たちの歴史と精神文化を大事に考え、遠い未来まで文化を継承していくことを大切に思うのであれば、答えに方向性をもたせることはそう難しくないのでは  
ありませんか。

どんなに技術が発展しても私たちは人間であるべきです。その人間らしさを奪うような環境を国家が、社会が作るべきではないのです。

とにかく、急ぐべきは「他者の創作を作者の同意なく AI に学習させることへの規制」です。生成データ書き出しの際「AI 学習元の表現資料の明示あるいはデータ内への書き込み」をなんらかの形で義務付けることも検討していただきたいです。そうすることで、知らずに AI の学習材料にされいつのまにか創作を盗用される作家も減るのでは  
ありませんか。食べ物にだって「原材料の表記」が義務付けられていますよね。あれと同じです。

●受付番号 185001345000008619

- ・ジブリなどの思い出のある作品の絵柄を生成 AI に模倣されて作品の印象や世界観を崩されるとグッズやその後の映像作品、書籍に魅力を感じなくなり経済の停滞を招く
- ・総理大臣のフェイク動画公開による個人の信頼低下や実在する子供の顔をモデルデータにした児童ポルノの売買、音声や映像が詐欺に使用されるなどしていることを鑑みて、生成 AI は厳しく規制、使用可能なモデルデータを限定する法令、生成 AI の使用や公開を免許制にして成果物の評価(法令に違反する表現…現実存在する人物をモデルデータにしたポルノ作品や個人の尊厳・信頼を貶める作品)と罰せる規定が必要
- ・手描きのイラストや動画と AI で生成された作品の判別がつかず、作品の著作権や責任の所在が曖昧になりトラブルになる可能性が高いため、生成 AI を利用した作品の作者にも責任を追及できる法令が必要

●受付番号 185001345000008620

画像生成 AI への無断学習、生成画像への著作権の付与共に反対します。

画像生成 AI の技術そのものや利用価値には希望も多くありますが、現時点では作家の権利の侵害が深刻です。

具体的に、特定個人の作家の作風を模倣した画像を生成し、その作家の名前を売って利益を得ている商売も蔓延しております。これは著作権どころか商標法にも意匠法にも触れるのではないのでしょうか。

本来であればオリジナルの作家が得られるはずだった収益を名を借りた偽物が横取りしている、その構図が許される現状に納得はできません。

ファッションブランドの偽物と同じ事だと思います。

AI 技術そのものの価値や発展には期待もありますが、今一度作家の権利にも焦点を当てた考えを持っていただけないのでしょうか？

AI 自体の規制とまではいかなくとも、学習を許可していない特定個人の模倣の禁止や AI 生成画像の売買の規制などでも視野にいれてくださると幸いです。

どうぞよろしくお願い致します。

●受付番号 185001345000008621

AI の無断学習に反対します。

あらゆる創造物の製作者の人権を踏み躪る行為です。

絶対に許されるものではありません。

また、著作権の前に創造物はその人の所有物です。第三者が勝手に触れること自体がおかしいということに気づいてください。

●受付番号 185001345000008622

AI は創作文化を殺す危険なもの。反対です。

●受付番号 185001345000008623

AI が勝手に様々なイラストなどの創作物を無断に学習素材として利用するってことですよ  
ね？

個々人の創作物が産み出す独自性を全て否定し、殺してしまいかねません。

強く反対します。

こんな案がまかり通っていいはずがありません。

あとこれは意見とは関係ありませんが、任意で入力できる個人情報の欄に住所を入力できる  
場所が存在しません。

「差支えなければ、意見提出にあたっては、住所、氏名等の情報を入力してください。」と  
いう文言は適切ではないと思います。

国が運営するページなのになかなり作成の杜撰さが出ています。

恥ずかしいです

●受付番号 185001345000008624

一個人の意見ですので、それほど尊重されるものではないかもしれませんが、現在日本の向いている AI と著作権に関する方向性には危機感を覚えます。子供のころから海外で過ごすことが多かったのですが、やはり日本のコンテンツ力は財産だと思います。しかしながら、著作権をないがしろにすることで、確実に新しい物は生まれなくなるでしょう。はじめのうちは良いかもしれませんが、しかし、一度縮小してしまったものは二度と取り戻せません。新しい技術は素晴らしいものですが、著作権は守られるという前提があつてのことだと思います。新しいものをどれだけスピーディーに取り入れることができるかという競争もわかります。しかし、生み出す人をないがしろにしては、本末転倒ではないでしょうか。商業的にみると著作権が枷のように思えるかもしれませんが、長い目でみると、芸術を有限な資源と変えてしまう行為に思います。

●受付番号 185001345000008625

自作した作品に対しての権利が無くなることあってはならないと思います



●受付番号 185001345000008626

本当に創作者の目線に立って考えたものなのですか？

素案に反対いたします。

●受付番号 185001345000008627

現状の他人のデータを勝手に無断で使用して、学習された AI は著作権的におかしいと思います。

特に誰が見ても学習元が分かる状態でも『AI なら著作権侵害にならない』という点は理解出来ません。

人間がやったら明らかなる著作権侵害なのに、プログラムを囃ませたらならない理由がわかりません。プログラムを作っているのは人間なのに。

万が一、問題が発生した際に誰が責任をとるのかもはっきりさせてください。

AI プログラムを配布している会社は基本、自社では責任を取らないとしています。そんな無責任なことはないと思います。

また、無断で絵や写真、声などを使用されたクリエイターには 1 円も利益が生まれません。特定のクリエイターの個性が盗まれ、AI という形で大量生産されたらそのクリエイターは職を奪われたり、自身のイメージを奪われたり、クリエイターでいることを辞めてしまい業界の衰退になります。

一瞬だけ楽をして得られた利益で、業界を衰退させていくのは長期的に見て利益になるのでしょうか？

クールジャパンなどと謳って、諸外国に日本のクリエイティブを売っているのに、クリエイターを守らない日本になってしまったら、クリエイターは育たないし、流出も増えて日本はきちんと規制している海外から笑い物になることでしょう。

AI の影響で既に政治や、災害などフェイクニュースも出てきています。

有益に使われているというより、悪用されている部分の影響の方が大きく感じます。

AI をちゃんと規制しないことで生じる不利益が私は怖いです。

よく考えて決断してください。

●受付番号 185001345000008628

生成 AI は不必要。世間でやたらと新しい技術が持て囃されている風潮に嫌気がさしている。  
もし生成 AI を推進するなら、しっかりと著作権者達が納得する形にしてからが良い。  
現状はあまりにも雑すぎて賛同する気にならない。

●受付番号 185001345000008629

率直に言って反対です。

そもそも画像データを勝手に収集している時点ですでに著作権を侵害していると考えます。

●受付番号 185001345000008630

#### AI による生成・利用段階についての懸念

・生成 AI による学習は、元のデータの質に依存します。自然、データ元となる著作物の搾取の構図になりやすいと考えられます。（元データの供給ありきの生成）

著作物は思想や感情を表現したもので、なにかの素材となる為作られたものではありません。

著作者の了承無しに、思想や感情がデータに分解され、著作者の意図とは違うものに変換されることに強い懸念があります。

・また元となるデータにポルノや個人情報、犯罪などに関わる違法な画像が含まれていたとしてもそれを立証したり自衛する手段は確立されておらず、それらのものと自身の著作物が画像データとして同列に扱われることにも危機感があります。

●受付番号 185001345000008631

絵描きの未来を潰さないでください、

2次創作でも1次創作でも、描いてる子たちは大切な存在です。

AI なんかには取られたくないし、一生懸命描いたものを AI で一瞬で描かれたくないです…

●受付番号 185001345000008632

素人意見で恐縮ですが、AI というワンクッションを挟めば学習元の権利者に承諾なしで作品を利用できる、ということがなぜ許容されるのか理解できません。

AI 学習をさせるのは利用者の意思によるものであり、利用者にはツールを使うに当たって責任が生じるのは普通のことではないでしょうか。イラストなどのアートの業界以外でも、研究や学習をするにあたってデータを集める際に、データの提供者に許可を得て、必要に応じて金銭などを支払う必要があるということは社会的に当然のことであり、その常識を新技術である AI のみ適応しないと言うのはおかしいことではないでしょうか。

現在、法整備がなされていない(=学習元の作品の権利者に許可を取る必要がない)状況のなかで、既に有名イラストレーターの作品を騙った偽の作品や海賊版商品、AI を用いていながら手描きを謳う作品が溢れており、それを利用した嫌がらせ行為やなりすましにより、既存のクリエイターに対して被害が出てきています。

生成 AI により日本が世界に誇る創作文化をより強めたいという発想は全くもって頓珍漢だと思います。すでにアメリカなどの国で生成 AI に対して懐疑的な目が向けられている中で生成 AI を促進する法(学習元の著作権を守らないような法)を打ち出すことは、「日本の著作物は AI の可能性が高い」というレッテルを貼られることで、創作文化の衰退に繋がりがかねません。

●受付番号 185001345000008633

AI の無断学習に反対します。



●受付番号 185001345000008634

AI の無断学習および学習用画像の無断（無料）使用に反対します

●受付番号 185001345000008635

生成 AI に著作権を与えるという案には反対です。

著作権侵害の懸念などのお話も出ていますが、「懸念」ではなく既に AI を使用した盗作行為による著作権侵害が至る所で頻発して大問題になっています。

AI は便利ですが、絵・音楽・映像などの人が見て聞いて感じたものを己が持ちうる感性で表現する文化に至っては、それらの積極的な利用は新しい創造を否定し、衰退させ、破壊する可能性を秘めるものです。

著作権とは人が生きてきた過程で得た知見と感性を持って創造されたものに与えられるべきものであって、断じて「既存のデータを機械的に尚且つ無断で収集解析して組み上げられた盗品の集合体」に付与されるべきものではありません。AI 生成物に著作権を与えるということは、それは全世界で活動するクリエイターを否定し、これから活躍するであろうクリエイターの卵達の可能性をも否定する行為です。到底認められるものではありません。

AI 生成物とはいわば操作する者の技量を問わない大量生産品です。

ティッシュペーパーやトイレットペーパーと同じです。製作にとにかく手間がかからず、設備さえあればどこでも大量に作れる。それが大事で、行き過ぎた拘りなどはコストが上がるだけで出来るだけ削ぐべきものです。買う側も安くて、どこでも手に入り、たくさん消費できることに価値を感じます。

しかし、クリエイターが生み出す創作物はそうではありません。

人の手による創作物とは、ただ一人による一点ものです。

その人が今までの人生で得た知見と感性という財産から創造される、その人だから生み出せるものです。

買う人もそれを重要視します。どんな想いが込められているのか。どんなことに拘っているのか。そういった部分に価値を感じるものです。

故に人が作り出す創作物と AI 生成物はまったく別物です。

著作権はその唯一性を守るもので、守られるべきものですが、AI 生成物には必要ありません。逆に多くの混乱と問題を抱えるだけになります。

AI は人の助けになるものを生み出す存在であるべきで、人の創作物をかすめ取り、組み立て、さも自分が生み出したかのような振る舞いをするような存在であってははいけません。またそのような使い方を推奨・奨励するような法案は絶対に却下されるべきです。

AI に求めるのは「人の真似事」ではなく「人の一助」です。

是非、今創作で生きる人達に実害を与えないような方向性を検討して頂きたく思います。

宜しくお願い致します。

●受付番号 185001345000008636

自分はあまり難しいことは言えませんが、現在の画像生成 AI を受け入れる方針は反対です。自分は絵の仕事をしてます。上等な絵を描けているとは思いませんが絵に限らず、創作を行ってれば、大なり小なりクリエイターに尊敬の念を抱きます。なので著作権が守られることは非常に大事だと思っています。

画像生成 AI に関して忌避の念を抱かず、使ったり、受け入れている人はクリエイターではないのではないのでしょうか。誰だって興味の無い分野には思い入れもなく、どうでもいい、という感情だと思うので。

今回の文化庁の方針などはまさにそれだと思います。おそらく、絵描きや創作者なんて理解する気もなく、どうでもいいのだろうなど。

何か金になる事を勝手にやっている人達みたいな認識なのではないのでしょうか。

だから金を生む元が人間から AI になっても別にいいだろう、と考えている。

AI が学習データを使わず、0 から創作物を生み出しているなら、真に人間に成り代わったと言えると思います。でもそうじゃない。

長い年月をかけて、大勢の創作者が描いた物が無いと何も出来ないじゃないですか。

人間だって他者の絵を模倣するじゃないか、とよく言われます。

それに関して理論的に完璧に言い返すことはできません。

個人的な意見ですが、結局は感情論になります。

他者が私の絵を模倣し始めたら、特に何も思いません。でも AI の学習に使われたら嫌だと思う。

全員がそうだというわけではありませんが、大多数の絵描きは模倣から始めます。自分もそうでした。

でも不思議なことに、描き続けていると自分の独自の絵になっていくんです。

模倣が求められているアニメーターの絵ですら、わかる人には「あの人の絵だね」って見分けがつくんです。

それがわかっているので、他人に模倣されるのが嫌だと思った事はありません。

日本という国は、世界を見ても創作者にとって居心地のいい環境だと思うし、これからも多彩な創作物が生まれる土壌があり、それは非常に価値のある事だと思います。

それを目先の利益だけで壊してしまうのだけは、どうかやめていただきたいです。

●受付番号 185001345000008637

AI の無断学習に反対します。

●受付番号 185001345000008638

AI の無断学習に反対します

●受付番号 185001345000008639

AI の無断学習に反対します。

●受付番号 185001345000008640

・個人

以下で述べる生成 AI は主に画像生成 AI のことを指す。

#### 【項目】

##### 1. はじめに

素案 4 頁について。

著作権法の目的は「著作者等の権利の保護を図り、もって文化の発展に寄与すること」であるが、生成 AI の推進はこの目的にはそぐわない。なぜなら、生成 AI は人間のクリエイターとは違い、ゼロから作品を生み出すわけではないからだ。生成 AI は人間のクリエイターが作った作品をデータとして読み込み、使用者の指示のもと、読み込んだデータから画像を出力する。いわば、人間のクリエイターが作った作品にタダ乗りしているのが現状である。さらに、一部の生成 AI 使用者は、あたかも自分が作品を描いたかのようにネット上で公開し、それによって収益を得、また、特定のクリエイターの絵柄を故意に再現した上で自作発言をするなどといった言動が目立っている。さらにはデータの基となった特定のクリエイターに対し誹謗中傷や殺害予告を送り続け、クリエイターの活動を無期限休止に追い込んだ事例もある。このような現状を鑑みるに、人間のクリエイターやその活動を応援してきたファンなどから生成 AI 使用者に対する印象が非常に悪いものであると考えられる。少なくとも私個人の感情として、画像生成 AI を使いたいとは思わない。

画像生成 AI はデータとして学習した作品の上に立っており、人間のクリエイターなしにはありえなかった技術である。ゆえに、学習元たるクリエイターには最大限の配慮がなされるのが道理だ。現在のようにクリエイターをないがしろにする状況が続けば、新たにクリエイターを志す者が減ってしまうことも考えられる。クリエイターの減少と増え続ける AI 生成物がもたらすのは、人の手で作られた作品より低品質な生成物を AI が学習し、出力物の品質がさらに低下していく無限ループだ。その頃には一部の人間のクリエイターしか残っておらず、後の世代が育たないことによる文化の消滅が待っている可能性すらある。

これを踏まえてもう一度著作権法の目的を確認する。著作権法は「著作者等の権利の保護を図り、もって文化の発展に寄与すること」を目的としているが、生成 AI の登場以降、文化の発展はおろか、著作権者等の権利の保護すら危うくなっている。世界の第一線で活躍する日本のクリエイターを保護し、日本のサブカルチャーを発展させるには、生成 AI を規制し、クリエイターが健全な環境で活動できることが必要不可欠であると考えます。よって私はクリエイター及びその作品の保護を前提とした生成 AI の法規制を希望する。

●受付番号 185001345000008641

こんな横暴な案が通っていいわけがありません。創作の未来を潰す事になる。創作者達がたくさんの時間と思考をかけて作り上げた作品を侮辱するものです。



●受付番号 185001345000008642

例えば

A という絵師がいて、A のことが嫌いな B が A のイラストを AI に学習させそっくりな絵を出力出来るようにしそれを利用して悪質なイラストを作成・ネットにばら撒いた場合、知らない人がその絵を見て A が悪質なイラストを描いていると誤解され問題が生じた場合法的な措置はどうなりますか？

たまたま出力した絵柄が A の絵柄と酷似していただけで故意ではない。自分の作品としてネットに流したが他の人が勝手に A が描いたと勘違いした、と言われれば A は何も出来ないのでは？

画風にも著作権があればと思いますがそれは難しいのは承知しています。

ただこういった悪意を持った人達から絵師を守るための仕組みは欲しいとは思っています。

●受付番号 185001345000008643

AI の無断学習に私は大反対です

このままでは日本の創作文化は全てダメになってしまいます。そのうちたくさんの才能が日本からいなくなってしまう。

●受付番号 185001345000008644

AI の画像生成、無断学習に反対します。

●受付番号 185001345000008645

AI の無断での画像学習に反対です。自分が描いた絵、画風を参考にして人間が絵を描くのと、AI が絵を学習して出力することには大きな差があります。クリエイターが描いている絵は、その人が人生の中で積み重ねてきた努力の結晶です。AI の無断の画像学習、その後にそれが商売に使われるということは、数多の人間の努力の結晶を不正に利用して利益を得るということだと思います。そう言ったことは許されないと私は考えています。生成 AI はこれから先もっと発展していくでしょうが、それによって現在、未来のクリエイターの活動が阻害される、筆を折らざるを得なくなるという状況にしないためにも AI の無断での画像学習に反対します。

●受付番号 185001345000008646

AI の無断学習について、反対します。

●受付番号 185001345000008647

AI の無断学習に反対します

●受付番号 185001345000008648

AI・その開発者・その利用者による、著作物の収集・学習に反対します。

著作物は、最初に権利者からの同意を得た場合にのみ、侵害の問題を回避できます。AI による学習～生成が行われた後（つまり無断で著作物を使用した後）に、AI 生成物による著作権の侵害の有無を考えることは、著作権者が事前に作品の許可不許可を選べるよう権利の認められたはずの著作権法の基本原則に反しています。

その他懸念点や疑問点、提案事項を下記に記載します。

【懸念点】

- 無断転載の商業イラストが AI 学習に取り込まれる。
- 類似性の高いイラスト等生成物が流布することで、元の創作者の市場価値が損なわれる。
- 類似性の高いイラスト等生成物かつ、元の創作者の意図にそぐわない内容の生成物が流布した場合、元の創作者の風評被害に繋がらうる。（例えば「アンパンマン・ドラえもん等児童向け作品」や「ミッキー等ディズニー作品」で成人向けコンテンツが生成されるなど）
- イラスト等生成物の大量流布により、個人または企業の創作物に対する市場価値が損なわれ、利益を得られなくなった結果、個人または企業の成長や新規参入が縮小しうる。

【疑問点】

編曲・REMIX といった音楽では、元の曲そのものを取り込む際は著作権者の許諾が必要なのはなのに、なぜイラスト等生成物は同様の権利者許諾が行われないのか？

【提案】

- 生成 AI とその開発者・利用者には、元の創作者の利用許諾があるイラストのみの収集・学習を許可する。
  - 生成 AI の生成物には NFT を適用しない。
- 以上、ご検討宜しくお願い致します。

●受付番号 185001345000008649

資料を拝見いたしました。正直誰が「AI で作成したコンテンツ」を著作権侵害であるか、そうでないかを判断するのか疑問です。裁判で争った場合全て裁判官の裁量となると思いますがコンテンツに不勉強な裁判官がしっかりと「思想がこめられているか否か」などを判断できるかは疑問です。そして現在既に多数のイラストレーターが自身のイラストを AI 学習されてそのイラストそっくりなものを大量に作成され、取引会社から「AI でずっとかいていたのか」と誤解されたという旨の発言を見ました。恐らくこれが加速し結局作業環境を調査したってパソコンやそれに準じるツールがあれば作成できるわけですし、きちんと自分の力で生み出したものという証明が難しいです。AI の活用はいいと思います。ただ現段階で AI が介入して作成されたものかそうでないかの判別が技術的に難しい、判断するのに時間がかかる現時点でこれを認めるのは日本のクリエイターの未来が潰れます。クールジャパンなどとアニメや漫画のサブカルを推進したいのであれば今回の件は見送るべきです。既に世界的な不況と経済格差で日本は先細りしかありません。まだなんとかかろうじて踏みとどまれているのは自由な創作活動や思想を許せる土壌が日本にはあるから、クリエイティブな部分で生き残れていると思います。それすらなくなれば誰が日本に魅力を感じられるでしょうか。日本が更に衰退しクリエイターが死に絶える未来しか見えません。再検討、取りやめを希望します。



●受付番号 185001345000008650

AI の無断学習に反対します。

今まで私たちが作り上げてきた文化を殺さないでください。

分からないのなら手を出さないで。価値あるものを理解しないまま捨てるような愚行はしないで下さい。

●受付番号 185001345000008651

無断で学習される懸念、模倣される側の作品が守らない懸念がある事を疑問視します。技術の進化や活用には賛成ですが、絵や文章などの美術作品に及ぶ必要はないと思います。AIによるネット上の作品を無断で学習する事には断固反対します。

●受付番号 185001345000008652

事前に創作物の作者の許可を得ず無断で AI 学習に使っても良いとする法に強く反対します。これは法整備による合法化で納得できるような理論立ったものではなく、創作者が自分の作品を強力なシステムの餌にされるということに対する嫌悪です。しかしその嫌悪と「自分の作るものを守りたい」という思いを国や法に蔑ろにされる苦痛は並々ならぬものとなります。自らの手でものを生み出すクリエイターを国家として大切にしてください。また、別側面からの懸念として、諸外国に属するアーティストの権利侵害があります。諸外国の法律で AI の無断学習から守られているアーティストの作品が日本国内のサーバー上に存在する場合、それらはどのように分別するのでしょうか。世界中の一人一人が知らぬ間に日本で権利侵害されても、それとわからなければ罪に問われない法を作ろうとしているように思えてなりません。改めて、AI 学習データの構築には創作者の許諾を必要とするよう強く求めます。

●受付番号 185001345000008653

生成 AI はクリエイターが積み重ねてきた技術、時間、修練を横から掠め取るモノであり、それによってクリエイターが作り出す作品の廉価版を大量かつ安価に作成できてしまいます。これは第三者が身勝手にクリエイター本人だけの技術を盗用できてしまう事であり、またクリエイターから仕事の機会を奪う事に繋がります。

クールジャパン戦略を推していくのであれば、既存のクリエイターや、これから創作を学び自分の手で作り出していく「人間」のクリエイターへの支援を厚くしていくべきです。

●受付番号 185001345000008654

人が今までの経験、実績で得たものを簡単に流出するなんて流石ですね。

きっと、人気の作品をドンドン AI に学習させ勝手にそれらを売り出し、終いには「うちが 1 から作り上げたものです。著作権はうちにあります」って韓国とか中国がやり出すのが目に見えてます。自国だけの問題では無い。この国は簡単に自分たちの財産を他国へ無償にあげすぎでは？

1 度庶民の暮らしを 1 年くらいは続けてみたらいいんじゃないですかね、議員さんたち全員ですよ

自分が築き上げた成果を、全て自国や海外に取って代わられること、危機感が足りない。何がクールジャパンか。自国の職人たちも守れない国がアホらしい。

●受付番号 185001345000008655

昨今の AI 生成、それらの開発者に携わっている方々はそもそも著作権と言うものを理解しているのでしょうか？

ソフトを開発することは未来の可能性、ハンディキャップを乗り越え人や暮らしが豊かになるよう開発していくのは重々承知です。

しかし創作をしてきた者は何年も何百年もかけ、脈々と絵の血筋を受け継ぎ、何時間も何日も、何年もかけやっと今の絵をかけるようになってきた人達なのです。

その価値に人々は著作権という、作家以外は汚す事のできないお守りを与えると言う判断を下しているのです。

せめて AI 引用のイラストのデータベースは登録制にし、作家の許諾を得てから使用すべきです。

余りにもソフト開発側の傍若無人ぶりには目が余るものがあります。

せめてイラストや画像、音楽や他の芸術作品は法律で守り、作家の許諾を得てから AI 生成のデータベースに登録するという段階を踏んで頂きたいと思います。

●受付番号 185001345000008656

イラストレーターを生業としている者です。AI による創作物の無断学習は盗用であり、AI 生成物が量産されることによって創作物の価値の低下を引き起こし、そして盗用されてしまったクリエイターならびにクリエイターを目指す人たちの精神的苦痛につながります。これらはクリエイターたちの生活や創作活動を脅かし、日本国内における文化の衰退を招きかねません。

AI による無断学習に断固反対します。

●受付番号 185001345000008657

生成 AI による無断学習に反対です。

絵を描くのは人間の脳の活動であって、目で見たり頭の中の想像の組み合わせを、古くは炭とか植物の汁を使って、時代が進んで絵具やペン、PC のタブレットを使って描きます。人が作るから魅力的で、価値があるのであって、人間の脳ではなく、AI に他人の制作物を学習させて絵を出力するのは創作活動に似ているけど違うと思います。

また、AI による無断学習は、学習元の、もともとの絵の持ち主が受けるべき報酬とか、賞賛といったものをかすめ取っているように感じてしまいます。

これは絵だけでなく、文章とか声にしても同じだと考えます。

読みづらい文章、失礼いたしました。



●受付番号 185001345000008658

AI の無断学習に反対します

創作者の未来も文化の未来も無くなります

●受付番号 185001345000008659

AI による無断学習に反対します。

芸術家、アーティストは時間をかけて自分らしいスタイルを確立しています。それを勝手に奪って書き出して、パクリじゃない、なんて芸術に対する冒涇すぎる。

AI を使えば無断転載しようが盗作しようが何のお咎めもないのでしょうか？明確に指示を出して作れば悪意を持って人様の作風を真似ること、盗作も可能です。著作権はそんなに蔑ろにされてもいいものなのでしょうか。

日本の文化を自ら衰退させる法案なので今一度しっかりと線引きを考えていただきたい。

●受付番号 185001345000008660

この素案に反対します。

2.検討の前提として(1)従来の著作権法の考え方との整合性についての「ア」で示されているような、一部要件を欠くから著作権保護対象にならないとしてはならないと考えます。

著作物には当然それを作った人(クリエイター)がいます。これを無断で AI に学習させ、学習元となった著作権保有者に無許可で商用利用等に転じさせることは、クリエイターへの大変な侮辱であるように思います。また、生成 AI から自身の作品を守るために作品を発表しなくなり、創作文化の減衰・消滅に繋がることも考えられます。

よって素案の内容は到底認められるものではなく、クリエイターとの認識のすり合わせの上、更なる吟味を要するものであり、賛成はできません。

●受付番号 185001345000008661

生成 AI を悪用することが容易で、さらに簡単に他人を傷つけることができる物ですので、こういった問題を放置して積極活用することはかなり危険だと思います。

法規制をしっかりと、人を攻撃したり、クリエイターが損をしない社会にしていけない限り、まだ AI を使うことは早いと考えています。

生成 AI は学習した画像をコラージュのように切りはりして、学習元となった画像かどうかを分かりづらい状態で出力されるものとされています。

実際生成 AI が出てき出した時に、自分自身でも出力してみましたが、企業のロゴや映画のポスターの色を変えたりモチーフが溶けたように表示されて、新しい物を作ったかのように見せている結果が何度も出ています。

そう言った他の方が制作した成果物を切り貼りしただけのものはやはり創造的とは言えず、著作権侵害として訴えられなくとも、(例えば商品であったら) 海賊版を購入したような罪悪感を顧客が持ち、離れていく要因になります。

また AI 生成物ばかり社会に溢れかえると、コピーされた物ばかりになり、新しい物を作ろうとする人たちが損をする社会になってしまいます。そうなってしまうと今後新しい技術、技法が生まれなくなってしまう、結果的に AI 自身も質の悪いものばかりを学習し、どんどん商品にならない物を作り出すと考えられます。

私はゲーム業界でイラストレーターとして生計を立てていますが、ここ最近、案件をいただく企業が AI 生成物を使うことが増え、現時点で著作権的に黒に近いグレーな行為をしている企業と関わりを持ちたくないと考え、お断りすることが増えています。

そういったことが増えると収入が減っていき、最悪仕事がなくなることもあります。

AI 生成物を使う企業と関わることで、著作権法について理解していないイラストレーターと見なされ、自分のイラストレーターとしてのブランドのイメージが損ないます。

生活のために AI 生成物を使う企業の案件を受けたとしても、今度は顧客や著作権法を遵守している企業から仕事が来なくなってしまうです。

また現時点で生成 AI 批判をすると、生成 AI 推進派によって絵柄をコピーした LoRA が配布され、あらぬことに絵を使われてしまいます。

何も背景を知らないクライアントがこのイラストレーターは危険な人物だと思われて仕事なくなる可能性が十二分にあります。

現時点でもイラストのディープフェイクが存在していることは周知していただきたいと思っています。

実際ディープフェイクを制作をされて SNS の活動を停止したイラストレーターも目にしています。

何度も申しますが、簡単に人を傷つけることが出来る物だということを念頭に、AI 活用の是非を考えてほしいと思います。

●受付番号 185001345000008662

AI の無断学習に反対します。クリエイターの著作権を守ってください。

●受付番号 185001345000008663

AI の無断学習に反対します。

AI はとんでもない枚数が量産できるので、せっかく苦勞して生み出した絵柄が勝手にパクられて何千枚も合成されているうちに、「飽きたな」「安っぽい絵だな」なんて言われるくらいまで、一瞬で価値を毀損されます。こんな法律あってはならないはず。だいたい、絵の利用時にひとこと「使ってもいいですか？」と尋ねるのは人としてごく当然のルールです。しかも無料で使用していいなんてありえません。著作権者には、相応の金額で商契約を結ぶ権利があって当然です。権利を奪う法律でしかありません。

●受付番号 185001345000008664

当たり前のように無断転用されるような状況になって自分の好きな作家が疲弊し損害を受ける気がしてなりません。悪用するためとしか思えないルールを作っては文化庁が盛り立てていきたいはずの『文化』が廃れるだけなのではないでしょうか。AI の無断学習には反対です。

●受付番号 185001345000008665

AI の無断学習に反対します。

先日、ドラマ化された漫画の原作者が自ら命を絶つ痛ましい事件がありました。

その要因の 1 つとも言える原作者の権利が不当に低くみなされる問題に根底で通じるような問題が発生すると思われます。

様々な意見を突き合わせ、熟考に熟考を重ねるべき問題であると考えます。

何卒、よろしくお願い申し上げます。



●受付番号 185001345000008666

AI の無断学習に反対します。

生成 AI ツール開発に携わるものですが、このやり方では生成 AI 自体への忌避感が高まり、AI 後進国となる一助になってしまうかと思われます。

●受付番号 185001345000008667

AI の無断学習に反対します。

無断学習をする時点で、著作権に違反する法律にしてください。

そして、著作権を所持している者の学習許可の出ていないデータを元に出力された AI データに著作権を認めないで下さい。または、著作権を所持している者の訴えで、すぐさま著作権を剥奪できるようにしてください。

そもそも、学習許可の出ていないデータを学習する AI を著作権法違反にしてください。

ブランドは保持されてこそ、ブランドです。

AI はブランドイメージを著しく損なう可能性がある機能です。

文化は守護しなければ失われるものです。

クールジャパンというブランドに価値があると考えたら、AI には厳しい制限をお願いします。

●受付番号 185001345000008668

AI の無断学習に反対します。AI 利用者側でなく、著作者側を守るための法律整備をお願いします。

●受付番号 185001345000008669

無断 AI 学習にてイラストレーター、アニメーター、絵画家等のオリジナリティを他者が悪意を持って加害する恐れがあります。また、文化的価値を下げる恐れがあります。

●受付番号 185001345000008670

AI による無断学習に反対します。

絵描きの意欲を限りなく萎縮させるに足らず、無関係の人間の増長を促進するようなことはしないでほしいです。

技術の発展という名分で文化を潰してどうするのか？

●受付番号 185001345000008671

AI の無断学習に反対します。わたしたちの絵は他人に使われるために磨いてきたわけではありません。

●受付番号 185001345000008672

AI の無断学習に反対します。

これは文化全体における冒涇です。

●受付番号 185001345000008673

断固反対

仮に AI 学習を進めるにしても学習元の記載の義務化と商業利用不可でないと学習元の権利をガン無視してることになる



●受付番号 185001345000008674

【侵害に対する措置に関して】より(イ)内の記述に関して、懐疑的な記述がある為、パブリックコメントを投稿致します。

『AI 学習により作成された学習済みモデルは学習に用いられた著作物の複製では無いと考えられ、「侵害の行為を生成しないもの」、「侵害の行為によって作成されたもの」には該当しないと考えられる』、『AI 学習より学習された学習済みモデルは著作物と類似しない事が考えられる』と記載されているが、実際の所、学習元の著作物の作風に寄せるように学習させ、それを自身が描いたように吹聴するや販売する等の行為を行う AI 学習の利用者が SNS で確認され、自身の SNS 内でも侵害の行為の為に学習させていると取れる様な発言をしていたのが見受けられました。

上記の AI 利用者は、意図的に侵害行為の為に学習済みモデルを作成している可能性はあるが、今後第三者が生成物を閲覧した際に、情報が無い場合著作物の複製と取れる学習済みモデルが作成される可能性が増加する危険性や、学習済みモデルが「侵害の行為を生成しないもの」に当てはまる可能性は大いにあるのでは無いでしょうか。

【参照:上記の被害を訴えるイラストレーターの方の投稿】

また、企業のキャンペーンイベントで開催された AI を利用したイラスト生成の企画内で、生成物が、第三者が公式作品内で描かれたイラストだと誤認してしまうだろうと考えられる程、精巧に既存キャラクターを思わせるものが生成された投稿が寄せられていました。この件は一例だが、AI 学習より学習された学習済みモデルは著作物と類似しない事が考えられる』という記述は、既に否定されてしまうのでは無いでしょうか。

【参照:上記についての X への投稿より】

昨今の AI 学習を利用して制作された生成物を取りまく環境や考え方には、大なり小なりの日々活動するクリエイターや創作者を不安にさせる要素や事件等が多々見受けられ、小規模ながら創作活動をする身として不安になり活動を躊躇ってしまう場面や、AI 学習等で悪用される事を懸念し活動を縮小されるクリエイターの方々を多く拝見致します。

この為、この様なパブリックコメントとして声をあげられる場を用意して頂いたことに感謝すると共に、この寄せられたコメント等が活かされ我が国の健全な創作活動の推進に繋がる事を期待致します。

●受付番号 185001345000008675

AI の無断学習に反対します。好きな作家さんが困っている姿はこれ以上見たくありません。

●受付番号 185001345000008676

AI の無断学習に反対します

●受付番号 185001345000008677

5(1)エ(イ)の「作風や画風といったアイデア等が類似するにとどまり、既存の著作物との類似性が認められない生成物は、これを生成・利用したとしても、既存の著作物との関係で著作権侵害とはならない。」に異議があります。イラストで言えば、人が人の画風を模倣することが著作権侵害にあたらないのは妥当だと思います。しかし、生成 AI が特定の人の画風を模倣し、その人の画風と類似したイラストを大量に生成すると、本来その人オリジナルの画風であったものが人々に「AI っぽい画風」と認識され、その人のオリジナル作品の評価が下げられてしまう事態を引き起こす蓋然性が高いです。(私自身、昔から好きだったイラストレーターの画風に似た AI イラストを多数目にして以降、そのイラストレーターの作品を純粋に楽しめなくなった経験があります。)これは人間の創作の幅を大いに狭めるものだと思います。ですから、生成 AI に関しては、作風や画風といったアイデア等のみ既存の著作物と類似していた場合であっても、それを生成、利用することを著作権侵害とすべきだと思います。

●受付番号 185001345000008678

著作者に金銭の支払いがないのは流石にどうかと思います。データを利用するのならそれに妥当な商契約を結ぶべきです。

●受付番号 185001345000008679

クリエイターの権利が侵されています。再考してください

生成 AI の使用はクリエイターの時間、尊厳、アイデア、などなどを踏みにじる極めて悪質で無礼な行為です。法的に許されるなんてあってはなりません。これが許されてしまうと、クリエイターになる人間がいなくなり、文化の喪失に繋がります。また、多大な時間、努力を積み重ねたクリエイターから、その時間・努力を奪うことは、今まで生きてきて費やした時間を奪うことであり、極論、殺人と同義であるとさえ言えます。

私は法治国家に住んでいたいです

●受付番号 185001345000008680

AI の無断学習に反対です。

創作してる人たちは無感情に絵を描いている訳ではありません。

一線一線気持ちを込めて大事に描いているのをご理解いただきたいです。

今までの努力を見知らぬ人に奪われたくないです。

●受付番号 185001345000008681

生成 AI の学習元のデータが既存の著作物の無断使用・海賊版・児童ポルノであるなど、データ元が不透明で不信感が募るうえ、特定の作風を学習させた AI による作品を作者を偽り販売する詐欺も横行することと思います。このままでは作品の無断使用や倫理道德に反する事象に巻き込まれることを危惧した表現者は皆作品の発表を取りやめ、文化そのものの衰退にすら繋がります。

どうか生成 AI の学習データが完全に透明になる仕組み作りをお願いします。



●受付番号 185001345000008682

AI の無断学習に反対します。

著作権者には、相応の金額で商契約を結ぶ権利があって当然です。

他者が無断で利用し、ましてやそれで金銭を得てもデータ元に還元する必要がないというのは問題です。

また生成 AI で量産された絵柄や技法が、大量にあるチープなものとされ、元データを作成している作家の作品の価値までも下げることになりかねます。

生成 AI のデータは元画像を数値(行列の塊)に変換してから、ややこしい計算で平均的な評価指標だけ残して圧縮したものなので、復元のやり方次第では既存の作品や画風そっくりなものが量産できてしまいます。

作品や画風、技術は作家にとって商売道具であり商品です。

それを無断で利用しても良いというのはただの盗用でしかありません。

●受付番号 185001345000008683

AI 生成は他人の著作物から学習して絵を出力しているのにその著作者への許諾が要らないというのは、著作権にあまり詳しくない身ではありますが腑に落ちません。納得の行く規制を求めています。

個人の特徴が出るイラストに於いては、特定の個人から無断で絵を学習し、絵柄の酷似したイラストを大量に生成する動きが見られ、AI 生成によるディープフェイクなども増え始めています。モラルの低い使用者によって多くの人が傷付いたり、騙されたりしています。AI 利用の敷居を少しでも高くするために免許制にするなど、まずは使用者の意識から変えていくと、危害を及ぼされる人は少しでも減るのではないかなと思っています。

●受付番号 185001345000008684

AI による無断学習に反対します。作品を生み出すには多くの労力を必要とします。その完成品を第三者が利用して利益を得ることを可能にするべきでは無いと考えます。

●受付番号 185001345000008685

AI の無断学習に反対します。

●受付番号 185001345000008686

## 5.各論点について

### (4) その他の論点について

AI による生成は、必ず既存の物をコピー（学習）するところから始まります。コピーする、つまり盗用です。

例えば既存の絵を、絵の作成者に無断で AI に学習させた場合。立派な「財産侵害」ではないでしょうか。「絵」という「物品」のみならず、絵の作成者がこれまでの人生で積み上げてきた「生活基盤」の横取りであり、今後の生活をも脅かすものです。人が生きるための行為を盗む、それは人権の侵害と何が違うのでしょうか。生成 AI の被害に遭われた方は個人の人生を奪われています。

また、未だ被害に遭っていない人も、怯えて暮らすことになります。いつ誰が自分の財産・人権を盗みにやってくるか、気が気ではありません。生成 AI の乱用を許すということは、重火器を持った人間を野放しにすることと同義です。存在するだけで、誰かの生活を脅かすのです。ならばきちんとした法整備が必要な筈です。

生成 AI は著作権、および著作人格権を侵害する「凶器」以外の何物でもないとは私は考えません。

一般的な会社員とクリエイター、業務内容は違えど「働いて生きている」ことに違いはありません。クリエイターたちは職業・人生・財産を侵害することは誰にも許されるものではありません。人間なのですから。

生成 AI の乱用・悪用が招く先は、文化の崩壊だと考えます。人類が長く積み上げて来た「人生」を壊してはいけません。

「生成 AI は著作権を侵害する凶器」以外の何物でもないとは、私は考えます。

●受付番号 185001345000008687

AI による無断学習に反対します

●受付番号 185001345000008688

今回の「AI と著作権に関する考え方について（素案）」について、私自身、創作を行う人間ではありませんが、もう一度ご再考頂きたく意見を提出させていただきます。

まず第一に、

#### 5. 各論点について

##### （1）学習・開発段階

###### 【「非享受目的」に該当する場合について】

###### （イ）非享受目的と享受目的が併存する場合について

にて、生成 AI に関して、享受目的が併存すると評価される場合の具体例を示してご説明頂いていますが、学習データの著作物の創作的表現を直接感得できる生成物を出力することが目的であると評価されるか否かに関しては、別項の「【著作権者の利益を不当に害することとなる場合について】（イ）アイデア等が類似するにとどまるものが大量に生成されることについて」にも記載あるとおり、ケースバイケースとして個別事案ごとに判断がなされるものと理解いたしました。

その場合、各創作者の方々は自身の創作物に類似した AI 生成品を発見した際には個々人にて対応が必要になるものと考えます。

そうなりますと、各創作者の方々は生成 AI の手作業とは比べ物にならない生成速度からなる、多量の類似作品群それぞれに対し対応を行い、とても創作者自身の創作活動続ける余裕はなくなってしまうのではないかと考えます。

そのまま創作活動続ける余裕がなくなった創作者ばかりが増えていってしまうと、日本の創作活動文化自体が衰退してしまうのではないかと懸念をしております。

創作物という類似性を見分けるのが難しい分野なのは承知の上ではありますが、どうか、各創作者の方々が声をあげやすいよう、「学習元データベース内に当該創作者の作品数が基準値以上存在し、尚且つ類似作品として数点以上類似性が見られる場合」等の明確なガイドラインを設けて頂きたいと思います。

第二に、

#### 5. 各論点について

##### （2）生成・利用段階

###### 【著作権侵害の有無の考え方について】

###### （イ）依拠性の考え方について

にて、AI 利用者が既存の著作物を認識していたと認められる場合、または既存の著作物を認識しておらずとも AI 学習用データに当該著作物が含まれる場合には依拠性が認められる場合がある、と記載があります。

こちらについて、実際に著作権侵害で争う場合には「AI 利用者が既存の著作物を認識していたか否か」が第一の争点となるかと思いますが、その判断についても個々人で被疑侵害者と争う際に個別で判断されるものと思います。

前述した通り、各創作者が各著作権物毎に争い判断をされると創作活動をする余裕というものになってしまうと考えます。

そのため、こちらについてもある程度のガイドラインを示していただきたく思います。

乱文ではありますが、どうか本件について今一度ご再考いただきたく、よろしくお願いいたします。

日本の創作文化や創作者の方々と、AI が共存できる素晴らしい案ができることを願っております。



●受付番号 185001345000008689

AI の発展は歓迎すべきだが AI の無断学習に反対します

●受付番号 185001345000008690

AI の無断学習に反対します

●受付番号 185001345000008691

AI の無断学習に反対します。

●受付番号 185001345000008692

AI の無断学習に反対します.

●受付番号 185001345000008693

著作権というものをぶち壊しにする、創作という文化を破壊する案です。

AI という新しい技術を本格的に人口に膾炙させるからには、今ある権利を守らなくては立ち行かないでしょう。

無断複製、改変、商用利用、これらがなぜ AI を通せば合法のものになってしまうのでしょうか？

あまりにも創作者を虚仮にしています。

著作権に対する認識が甘すぎる。

●受付番号 185001345000008694

AI の無断学習に反対します。

●受付番号 185001345000008695

生成 AI が作り出したものはすべて学習元となった作品の盗用であり、これに著作権を認めてしまえば日本の創作文化は死んでしまう。断じて許されることではない。日本には優秀なクリエイターがたくさんいる。生成 AI は日本に必要ない。

●受付番号 185001345000008696

AI の無断学習に反対します



●受付番号 185001345000008697

AI の無断学習は一クリエイターとして許せません、断固反対します。クリエイターをなんだと思ってるんですか？

●受付番号 185001345000008698

AI の無断学習に反対します。

生成 AI は、AI によって出力されたものを補助的に使用することによってより良い作品を作っていくためのサポートツールであって、

AI で生成された作品を完成品として発表するものではないと考えます。

また、他人のデータを使って AI に学習、生成させ、それを使って金銭を得る行為は著作権の侵害や作品の盗用、場合によっては営業妨害にあたると考えています。

●受付番号 185001345000008699

AI 生成物に対して著作権は与えなくてよいと思う

生成 AI はもともとある著作物のデータを引用したものであり

一律に著作権は元のデータの著作者にあるべきだ

もし AI 生成物に著作権が与えられてしまったら

元の著作者が望まぬ表現の生成物を作ったとしても

元の著作者が意見できず一方的に著作権侵害できてしまう

ただ、著作者との合意の上での AI 制作物は文化の発展の一助になりうると思う

なので AI 生成物には元の著作者表記を義務化するなど著作者を大事にしながら

AI と付き合っていける法案が必要だと考える

●受付番号 185001345000008700

AI による既存著作物の無断学習に強く反対します。

これまで日本の漫画・アニメ文化を作り成長させてきたクリエイターの方々の著作物を、きちんと守っていただきたいです。

●受付番号 185001345000008701

絵や写真、文章は作品です。作品は命の削り出しです。

それを努力もせず盗み、演算の数値として使用することを良しとするルールには納得できません。

1を10にできる人も必要ですが、0から1を生み出せる者が真っ先に保護されるべきです。

●受付番号 185001345000008702

法がこの体たらくだと、法外な手段に訴えるしかなくなります  
テロ行為の助長と言えます  
即刻改めてください

●受付番号 185001345000008703

そもそも人が創造したものを使わないでください。学習しないでください。

●受付番号 185001345000008704

AI の無断学習に反対します。

悪用される可能性が高過ぎます。



●受付番号 185001345000008705

AI の無断学習に強く反対します。

AI に頼る理由は「安く・早く」ですが、その行きつく先は「無価値」です。文化そのものに価値がなくなります。規制すべきです。

●受付番号 185001345000008706

AI の無断学習に反対します。

●受付番号 185001345000008707

拙い文章になりますが、意見を言わせてください。

まず、生成 AI という技術は簡単にイメージするものが作れるという点においては素晴らしいものだと思います。ただ、その簡易さから余りにも誤った、悪意のある使い方をしている方が多すぎるのが問題です。様々な権利を守るためにも、しっかりとした規制や線引きが必要かと思います。

問題となる点は著作権の侵害、そして肖像権の侵害です。

SNS の発達により、ネット上には多くの創作物の画像が上がるようになりました。上げる理由は、趣味であったり同じ物を好きな方と交流を持ちたかったり、宣伝であったり様々ことでしょう。評価のをかりやすさから、そこから企業にスカウトされ大きな仕事に繋がることもあるでしょう。それらは、決してフリー素材ではなく、AI の学習のために上げているものではありません。

生成 AI で他人の絵を学習すること、それはその人がそれまで培って作り上げたものを横から奪い取り、これから受ける評価や仕事を奪い取っている行為に他ならないものです。実際に学習元の方から仕事を奪い、それで絵を販売してお金を稼いでいる方がいます。それに加え、なりすまし、悪意のある法に触れるような絵を生成する人もいます。そういった AI 生成の被害にあい、筆を折った方もいます。

また肖像権の侵害も問題となっています。生成 AI による、いわゆるポルノ画像の作成です。ポルノ画像を作れるということは、学習するために実在の人間の画像を使用しているということです。SNS で上げていた家族写真がそれに利用されて良いものだと思いますか？芸能人にしても一般の方でも、その写真を利用されあたかも本当にあったかのようなポルノ画像やフェイク画像を作られる、これは肖像権の侵害だけにとどまらず人権そのものの侵害であると考えます。

AI 生成というものは様々な応用ができる優秀な機能であるとは思いますが、ですが、横から奪っただけで一から作った人間より評価されるようなこと、また、顔を利用され悪質なコラージュを作られることだけは絶対に避けなければいけない行為です。

学習元にされてしまう人間の権利は守られるべきです。悪意のある学習を避けるために、学習元を制限することや、AI 生成で作られたものは AI であることが明確にわかるようにするべきかと思います。

様々な考えがあるかとは思いますが、正当な評価、権利を守るためにも対策をしていただくようお願いします。ただの一般人では、苦しむ方々を助けることができません。

よろしくお願い致します。

まとめサイトで恐縮ですが、多くの事例もあることを確認していただければと思います。

[https://w.atwiki.jp/genai\\_problem/pages/38.html](https://w.atwiki.jp/genai_problem/pages/38.html)

●受付番号 185001345000008708

現状生成 AI はクリエイターの技術の無断利用である、という認識が拭えない状況にあるため、まずは著作物の保護を最優先にして頂きたい。

イラストレーターが創出した著作物を AI 生成を持って無断で利用し、活動を控える結果になってしまった話を耳にした。

参考 URL



生成 AI は便利な面も多分に含まれていると思うが、まずは双方が納得できる環境作りを優先してほしい。

●受付番号 185001345000008709

A I の無断学習について反対します。

学習に同意化していないクリエイターの作品を無断で使用することは、著作権を侵害することになると思います。

A I を使用される方の権利ばかり見ず、作品を 0 から作っている方の権利を守ってほしいです。

●受付番号 185001345000008710

AI の無断学習に反対します

●受付番号 185001345000008711

AI の無断学習等に反対する。

●受付番号 185001345000008712

AI の無断学習に反対します



●受付番号 185001345000008713

AI の無断学習には反対します。

AI が既存の作品を学習元をしている以上、その学習元に対するリターンが無い限りシステムとして根本から破綻しているように思えます。

学習元であるクリエイターたちが作品を生み出す価値を大きく損なってしまいます。

これは創作文化自体を衰退させ、ひいては AI 開発の更なる発展も堰き止めてしまうものではないでしょうか。

●受付番号 185001345000008714

AI の無断学習に反対します。

特定人物のデータを集中的に学習させて、制作者の今後の利益を奪う可能性などの懸念。人間が人間のデータを複製することは著作権違反となるのに、一度 AI を通しただけでその権利が剥離する事の懸念があります。

SNS 等にアップロードされている写真を使った、偽造画像や詐欺などが発生する可能性を危惧しています。

●受付番号 185001345000008715

AI の無断学習に反対します。

AI 絵の著作権守る前に学習元の被害者イラストレーター、被害イラストの著作権が侵害されないようしっかり守ってください。

●受付番号 185001345000008716

AI の無断学習に反対します

●受付番号 185001345000008717

AI の無断学習に反対します

クリエイターが日本の生き延びる道を作ると散々言ってきたのにこれは矛盾しかない  
個人の創作者の尊厳を踏み躪るものです。

どれだけ苦勞して一本の線をひいているのか考えていない人間しか  
こんなことは言えない

AI に感情がなくてもそれを利用する側にはある

明確な、他者から搾取して自分の利益を取ろうという意図がある

学校で習いませんでしたか？人のものをとってはいけなと。

勝手に使ってははいけなと。

もっと他者の創作物に敬意を払える人でなければ文化を担う政治は任せられません

●受付番号 185001345000008718

AI の無断学習に反対します。

無断学習において、学習元へ学習したい旨を伝え、許可を得るというのは当然のルールであり、日本人の丁寧で思いやりのある人格に反していると考えます。

●受付番号 185001345000008719

生成 AI データがそもそも、創作者が作成したものをデータ化し集約したもののため、生成者と創作者がイコールじゃない限り著作権の侵害にあたるものではないでしょうか？

AI の無断学習に反対します。

●受付番号 185001345000008720

AI の無断学習に反対します。



●受付番号 185001345000008721

「AI と著作権に関する考え方について（素案）」に関する意見を述べさせていただきます。絶対に反対です。学習・開発の時点から、特に絵画やデザインや小説などの芸術・表現の分野では絶対に AI を利用すべきではありません。

- ・学習元データの著作権が蔑ろにされている
- ・将来のイラストレーター、デザイナー、クリエイターを減ばしかねない

オンライン上で公開されている作品には全て著作権があり、著作権を放棄しているものだけを集めて利用している AI など皆無に等しいのが現状です。新しい、魅力的な、注目される、話題性のある作品には必ず著作権があり、当然著作者が正しく賞賛され著作者に利益が還元されるべきものです。それが蔑ろにされています。

また、AI で芸術的な作品を作るにあたり最も私が懸念するのは未来の荒廃です。自分で何日も何年も頭を悩ませずとも AI が作品を数秒で作ってくれる。それに人々が慣れた後、それでも自己表現として自らの手で唯一無二の作品を生み出す人が増えるとは考えられません。確実に減ります。そうすると新たな魅力的な学習元もなくなり、三次元において芸術作品を生み出すスキルの断絶も容易に想定できます。伝統的な古いものを作り続けている職人さんが減り続けているのと同じことが起こり得ます。オンラインに散らばっている数多くの素晴らしいオリジナル作品を、博物館でガラスケースに収められ触れられず新たに作成することも困難な古美術品にする、文化庁の皆様は本当にそんな未来をお望みなのでしょうか。独創的な漫画やアニメやゲームをクールジャパンと讃えるのなら、新たなクリエイターが生まれるための環境を壊してはなりません。

官公庁などで多く利用されている形式ばった書類の作成、年末調整や確定申告などに AI が利用されるのは心から賛成しますが、文化庁の管轄内で利用されるべきではありません。断固として反対します。

文化庁としての冷静な判断を望みます。

●受付番号 185001345000008722

AI で生成するイラストはライセンス制にすべきです。

現状でイラスト A I によりクリエイターへの攻撃、なりすまし、内閣総理大臣のデマ情報の拡散がなされており、人の善性に期待した運用方法はリスクが高いと考えます。

まずは、それら諸問題への対処方法、法律、機関が確立された後、A I と著作権について考えていくべきだと考えます。

●受付番号 185001345000008723

AI による学習による絵の出力には著作権が発生するのが妥当と考えられます

●受付番号 185001345000008724

安心して創作活動を行うことができなくなり、文化の衰退に繋がると感じた。

●受付番号 185001345000008725

AI による画像の無断学習に反対です。

特定の人間の絵を学習させ、その人物の絵柄を再現した生成画像を使って嫌がらせや収益を得てその人物の利益を侵害しているケースも既に発生している現状で AI による学習をすべて合法とするのはあってはならないと思います。

●受付番号 185001345000008726

AI の無断学習に反対します。

●受付番号 185001345000008727

AI の無断学習に反対します。

●受付番号 185001345000008728

AI における画像の学習を良しとする案に断固反対いたします。



●受付番号 185001345000008729

断固反対です。創作者の権利は守られるべきだと思います。

変な言い方かもしれませんが、これが許されるなら偽造紙幣も許されてしまうのではないのでしょうか。

●受付番号 185001345000008730

AI 制作物を加筆したら著作権物になるというのは「どの程度加筆が必要か」を明確にすべき。線を 1 本加筆するだけで「著作権は私にある」と言う者が出てくる。

著作物を名乗るなら、画像の主体になる部分の 80%以上加筆程度が望ましいように思う。特定の作家の作風、絵柄というものは替えの効かない作家独自のものであるため、著作権として守られてほしい。それら作風を学習した AI 生成物にサインを入れるなどして、少しだけ手を入れることに作家に成り代わろうとする者が出て来ている。

作風とは作家が努力の末に手に入れるものであり、安易に盗まれてしまうと仕事に支障が出て来る。

AI で出力されたものが主体となる画像に必ず「AI で作成した印」を画像内に記載するようにしてほしい。とある生物を画像検索した場合、AI 生成画像が混じっており、そこにはその生物には存在しない特徴が出ていた。正確性に欠けるものが参考にしてしまうと信用に関わる

学習データは公共のもの、著作権者が直接許可がしたもののみにしてほしい。そして著作権のある画像から学習データを作る場合、著作権者に利益が直接入るような仕組みがほしい。SNS などのイラスト画像はほぼ個人の著作権物ということを周知すべき。画像を盗んで利用していることこそがおかしい

●受付番号 185001345000008731

AI の無断学習に反対します

●受付番号 185001345000008732

AI の無断学習に反対します。

●受付番号 185001345000008733

(1) 従来の著作権法の考え方との整合性について  
についての意見になります。

私は絵を描くので、絵を描く観点からの意見を述べます。

著作物が(1) 思想又は感情を、(2) 創作的に、(3) 表現したものであり、かつ、(4) 文芸、学術、美術又は音楽の範囲に属するものであることが求められる。

であるとなっていますが、人間は著作物を、作者の経歴を含めて評価する観点を持って鑑賞します。

例) 気に入っている著作物の同じ作者の作品なので、内容を見ずに購入する。

また著作者自身も、著作物の鑑賞や購入を通して、鑑賞者と交流が持てます。著作物はコミュニケーションツールとしての側面を持っています。

それに対して AI 生成の画像は、多くの著作者のこれまで経験した何十年分もの著作物をデータとして扱い、類似の画像を生成します。

生成者によりますが、AI 生成画像はインターネットで無償で公開される事が多いように感じます。

こうして著作物と類似する画像が大量に公開されることによって、今まで著作者が著作物から受けていた金銭的・精神的な充足は奪われます。

鑑賞する側も、安易に AI 生成された画像を享受するのがあたり前になり、著作者を軽んじる傾向がある発言をする人も目立つようになってきました。

現在の著作権法は、著作物に対して、AI で生成された精巧な類似品が大量に無償で出回ることを想定せず作られている法律なのではないと考えます。

著作物と類似の画像が多く出回ることは、自身の経験によって獲得し、表現した思想・感情を真似されて、見せられているのと同義です。

著作者は、精神的な充足を支えにものづくりをするという事を強く認識していただきたいです。

AI による画像生成技術が誰でも使用でき公開されることは、著作者に精神的に大きな負担を強いていて、好ましくありません。

今後著作者が新たな著作物を作ることの妨げになり、今現在のような著作物があふれる豊かな環境ではなくなると懸念されます。

●受付番号 185001345000008734

AI の無断学習に反対します

●受付番号 185001345000008735

AI の無断学習に反対します。お願いします。創作活動が退路を辿る一方になってしまいます。どうか我々の努力を奪わないでください。

●受付番号 185001345000008736

### 3. 生成 AI の技術的な背景について

(3) AI 開発事業者・AI サービス提供者による技術的な処置について

### 4. 関係者からの様々な懸念の声について

〈AI 利用者の懸念〉3 せずに作品を作って世に出しているのではないかという同業からの冷評

こちらについて、生成 AI によって出力されたデータを作品を見なすのならば、それは著作権法第 30 条の 4 においての「思想又は感情を自ら享受または他人に享受させること」を目的としているのではないかと、という疑問を持っています。

生成 AI によって出力されたデータを作品として公開または販売するのならば、研究目的ではなく、「視聴者等の知的・精神的欲求を満たすという効用を得ることに向けられた行為」

(2.検討の前提として (2) AI と著作権の関係に関する従来 of 整理) であると考えられます。

努力の問題ではなく権利関係の問題がクリエイター側の主な懸念ですので、この素案とは別に、国からもクリエイターや実演家等の権利者達が何を問題視しているのかを国民向けに広く周知していただけないでしょうか。

### 5. 各論点について

【侵害に対する処置について】

カ (イ) 学習済みモデルの廃棄請求について

「AI 学習により作成された学習済みモデルは、学習に用いられた著作物の複製物とはいえない場合が多いと考えられ」とありますが、その根拠と具体例が示されていません。ここを曖昧にしたまま推進することは反対です。

p27 の 31、「AI 学習に際して著作権侵害が生じた際に〔中略〕通常、このような処置の請求は認められないと考えられる」とありますが、この文に強く反対します。

これは著作物を学習として用いる生成 AI 開発者に有利すぎる内容であり、技術的にまたは費用的に難しいことからクリエイターや実演家等の権利者は何もできないでは納得がいきません。

そのような内容は学習の手順や方法がしっかりと整備されてからのものではないでしょうか。

生成 AI への学習は、そのデータの提供者または著作物の著作者からの同意を得られたもののみを利用することを望んでいます。

生成 AI 開発者と利用者に対して、その著作物の権利を持つ著作者が反対できず一方的に素材として利用されることは、搾取的であると考えています。

項目名 無し



生成 AI は、仮にそれが開発の段階で著作権法第 30 条の四に該当する問題のないものだとするとしても、その利用者達へのルール策定が不可欠だと考えています。

生成 AI は営業妨害、嫌がらせ、誹謗中傷の為の用途として簡単に用いることができ、生成 AI についての反対意見を表明したイラストレーターが AI 利用者により生成 AI を用いた営業妨害を受け、精神的な面から活動休止に追い込まれるケースが発生しています。

営業妨害といった問題はそれに適した内容で解決するにしても、生成 AI というものがそれを行うハードルを下げているのではないのでしょうか。今の様な状況では、生成 AI についての考えを発表することも、生成 AI を使用したと公言することもリスクがあります。

ですので要望として、生成 AI の利用物には、生成 AI を利用したということを示すマークと、何の生成 AI を用いたか、どこにどれだけの生成 AI を使用したかの情報の提示をすることを望んでいます。

現状では、生成 AI で生成したデータを「自らペンで描いた作品」と偽る行為や、生成 AI で生成したデータに線を書き足すだけで「AI 補助の作品」と呼ぶケースが発生しています。それによって、その者が AI 利用者なのかクリエイターなのか、またはクリエイターが本当に描いているのかがわからなくなっています。

その混乱を避ける為にも、生成 AI の悪用を防ぐ為にも、上記のようなルールの策定をお願いしたいと思っております。

此度はパブリックコメントを開設して頂きありがとうございました。国が多くの問題を抱えたまま生成 AI を推進している姿に強い不安感を覚えており、拙いながらも一人の権利者としてコメントを送らせて頂きました。

国際社会との協調と、今回のようなパブリックコメントを用いた幅広い権利者からの意見を鑑みながら議論を進めて頂ければ幸いです。

●受付番号 185001345000008737

AI の無断学習に反対します。画像生成 AI の学習のために使われている画像は、すべて著作権を有したものです。その中に、著作権の無い、人が生み出していないものはありません。たとえその AI に何十億ものデータがあっても、画像の中の要素を抜き取り、そのまま使用していることには変わりありません。

画像を作る人・絵を描く人たち(以下、絵師とする)は、それを生業として絵や画像を自分の力で作っています。絵師によって作られた既存の画像データを使用した AI による画像生成物は、絵師の尊厳を失わせるものであり、生業を奪うものになります。さらに絵師は、大元の著作権法でも脆弱な立場にあり、声を上げて問題解決に繋がる可能性が極めて低い状態にあります。その理由は、多くが個人活動であるからです。絵を描くことで資金を得て生活をしている絵師がこれにあたります。企業に属する絵師も過半数いたとしても、全体のパーセンテージには個人活動の絵師も含まれています。AI 問題以前に、著作権上で非常に危険な状態にあります。その上で AI による画像生成の著作権を容認することになると、個人活動関わらず全ての絵師が著作権を有さない状態に変わらない状況になります。

結論として、AI を使用した生成物は全て人が作った既存の作成物から成り立っており、この既存の作成物以上に著作権を有することは、既存の作成物を作った人の著作権を侵害するに値する結果になります。その結果の被害として、作成物の制作者の尊厳を奪い、生業を奪うこととなる可能性が生じます。この根拠に基づき、AI の無断学習に反対します。

●受付番号 185001345000008738

AI の無断学習に反対します

●受付番号 185001345000008739

生成 AI が無差別に学習して作成したものに著作権を認めてはならない。

AI を通したというだけで、「機械的に」「ほぼほぼ同じものが量産でき」「パクリのにせものに著作権が与えられてしまう」現状の素案はどう考えてもおかしい。

いま海外では、証券取引所の審査もごまかす「生成 AI による架空人物の・またはなりすましの偽身分証明書」すらできてきている。

生成 AI を使うものの大部分がすでに詐欺・犯罪・偽造物作成・他社の著作権侵害をおこなっていて、今更「まともに使う人を前提の素案」など後手後手すぎてお話にならない。

人気作家のまるパクリを作るのが可能で、しかも機械で苦勞せず大量生産できて、作家大量の粗悪な偽物がひろまって、本人の絵に価値がなくなったらポイ捨てして、泥棒 (AI 使用者) は次の獲物にむかう、を文化庁が後押しするのか？文化庁は基本的人権の一部である著作権を破壊してしまいたいのか？

生成 AI の無断学習は著作権侵害である。圧縮だろうと著作権侵害である。

生成 AI で作られたものには著作権を認めてはいけない。(機械で苦勞せずパクリができる現状で著作権などみとめるな！)

生成 AI でつくったものを鋭利目的で使ってはいけない。(儲けさせてはいけない)

技術自体が優れたものでも、今現在圧倒的に犯罪と嫌がらせにばかり使われているのだから、まずそれを規制し禁止しなくてはならない。

どうしても AI 技術をというなら、厳重に規制と禁止したうえで、きちんと登録・管理されたユーザーが「権利者に許諾を得て代価を支払った素材」で学習したものを使えばいい。できた加工物は「生成 AI 使用」表示を義務付け。添加物と同じですね。

そもそも「ただのり、無断使用、無断複製、著作権侵害」が前提で安く楽に使いますよなつもりだったのなら言語道断。こんなクソ見たいになってる生成 AI は使用禁止にしてください。インターネットにある無数の情報は、みなさんの大事な個人的財産であり、無料素材ではない！

●受付番号 185001345000008740

我々の作品を、労働を、人生を生成 AI に無断で学習させないでください

生成 AI は自動窃盗プログラムです

制作物を勝手に持ち逃げされて他人にばらまかれる無断転載だけでも最悪なのに、

勝手にパクられ作品をぐちゃぐちゃにされたものを勝手に出力される上になんの対価も利益も権利もなく、全てが他人のものになるなんてあんまりです

うつになりもう疲れてしまいました

サブカル文化を誇る国なのになぜクリエイターを皆殺しにするのですか

窃盗を、殺人を合法化しないでください

●受付番号 185001345000008741

AI が多くのデータを収集すること自体には罪はないと思いますが、「AI を利用し出力する側の悪意」に対してあまりにも脆弱だと感じます。

「作者 A の名前」と「こういう絵」という文面だけで、A 氏の絵にそっくりの絵が生まれてしまい、それが著作権の侵害になるか、というと非常に難しい判断なのはわかりますが、あまりにも悪用ができすぎてしまいます。

自分の絵のような絵を生み出され傷つく方は現在も多くいらっしゃいます。

子供向けイラストレーターが成人向け絵を描いてるようにみせかけたり、マンガの存在しないシーンを作って有名漫画家の最新作だなどと謳ったり、名誉棄損や特定人物の攻撃に用いることも簡単です。

発売予定の無い本を今後発売するなどと言って世間を惑わせることもできるでしょう。

己の作品だと偽って賞に応募すれば、それを A I 絵かどうか判断するのは非常に労力がかかることなのは明らかです。

対策にコストがかかれば民間の創作物への賞文化の維持も大変になり、創作というものの自体が縮小しかねません。

悪用はもはや著作権の問題ではないとは思いますが、著作権が守るのは著作者の財産だけではないはずです。

大きな悪意に利用される前に、まずは最初に著作権でもって悪用を抑制する方法を検討してみてはいただけないでしょうか。

●受付番号 185001345000008742

創作者が 1 次創作としてアップロードしたものを無許可に学習させ、かつそれにより生成されたものに著作権を付与する旨の考え方について全く同意できず、強く反対します。まして、無許可に学習させたものに権利を与えるのは著作権の保護が出来ておらず、創作者及びその界限に対して大きな損害を与えるものと考えます。

●受付番号 185001345000008743

AI によって生成された作品に著作権を与えることに関して、存命の人物の製作物の贋作ととれる酷似した作品を、誰でも容易に生成できることは、創作活動の萎縮や、創作活動による経済効果の減衰に繋がるのではないかと危惧いたします。

特定作家の代替品として生成 AI が使われる場合、仕事の機会の減少として損害が発生すると共に、作風によって作者および公式企業の作品かどうかを判断している消費者にたいし、贋作紛いの AI 生成物の用途によって誤解を招く恐れもあります。

AI 学習による容易性を考慮すれば、悪意ある模倣行為に関しては実在人物に対する規制よりも厳しい法規制がしかれるべきではないかと考えます。

一方、AI の学習能力そのものの研究は、日本の技術水準が他国に大幅な遅れをとる場合、国益を損なう恐れもあるため、むやみな規制は控えるべきかと考えます。ただし、その学習対象が、インターネットで公開されたもの全てを無制限に設定できるようにするのは上記の贋作問題を国際規模で引き起こす恐れがあり、かつ AI に対する創作活動家の忌避感によって作品公開への感情的弊害になる恐れもあります。そのため、ツールとしての生成 AI への学習対象の法規制は極めて厳しくするべきであると考えます。



●受付番号 185001345000008744

AI の無断学習に反対します

●受付番号 185001345000008745

AI の無断学習及びこの考え方に反対します。

●受付番号 185001345000008746

AI 生成に反対です。

素案にも反対です。

AI 生成は苦勞して描きあげた絵を学習という名目で勝手に取り込まれてしまうそうですが、それはその作者さんにとっても失礼であるし、物によっては、とある人の絵柄だけを重点的に学習させ、そのひとの絵柄を模倣することに成功した例もあります。実際に、そんな絵を描いていないのにこれは貴方の絵でしょう、と言われてしまった方もいます。

AI 生成をする場合、必ず作者の許可をとること、取らずに絵を学習させた場合は出力された絵を削除させる権利が発生するなど、もともとのクリエイターの方の権利をもっと保証してあげてください。

間違っても、AI 生成された絵などに著作権を発生させないでください。

AI 生成を実行した方々は絵を描いていません。その権利はありません。

●受付番号 185001345000008747

AI の無断学習に反対します。

●受付番号 185001345000008748

今回の生成 AI を使用した本素案については概ね中立という意見に収まりました。

まず、反対意見では多くの方がおっしゃる通り生成 AI を過剰に使用しての創作物は文化の衰退に繋がるという点です。

しかし今回の素案については賛成意見もありました。理由として、生成 AI を使用することで現在までに絵や音楽等の創作に取り組みながらも自身の力不足によりその創作物を断念し、やむを得ず挫折をしたという方々の意見も聞きます。その様な方々にも生成 AI を使用することでそれまで叶わなかった自身の理想とする創作物を可能にする等が挙げられるからです。

また、生成 AI にも創作性や著作権を持たせ、生成 AI をより積極的に促進することで、これまで苦悩してきたクリエイター達とプロの方々との品質による溝を大幅に縮めることが出来、「作品の評価、感想の共産化」を実現可能とし、優劣が縮まることにより AI 生成を使用、不使用問わず多くの幅広いクリエイターが自身の作品から多くの賞賛、感想を貰え現在よりもより良い創作活動を可能とするのではないかという意見に落ち着きました。

最後に、今回の素案に対する意見募集を設けて頂き有難うございます。一意見ですが参考にさせていただければ幸いです。ご検討宜しくお願い致します。

●受付番号 185001345000008749

生成 AI は創作物があってこそ成り立つものである。ここで創作物の著作権もろもろその他の権利を蔑ろにすると日本の創作文化の衰退、それに追隨して生成 AI の健全な成長も見込めないのでは考える。

どうか、日本の主要文化であると思う創作の価値を、再度確認してほしい。

●受付番号 185001345000008750

AI による無断学習について反対します。

●受付番号 185001345000008751

AI の無断学習に反対します。

学習元となる絵は描いた本人が何百何千時間とかけて習得した技術の結晶であり、個性でもあります。それを無断学習し商業利用することはいわば盗用であり許されるべきではありません。個人の利益を損なうものであり、絵柄は個人の人格とも言えるものであるため、他者が許可なく毀損してよいものではありません。

また既存技術の機械化と違い、AI による出力は学習のもととなる作者へ利益を還元するものではなく、創作業界そのものを収縮させその価値を著しく貶めるものに他なりません。

学習を認めてしまえばなんらかの方法により出力を許してしまいます。

それでは全く意味がなく、学習そのものを規制する必要があります。

以上の理由から、AI の無断学習に断固反対致します。



●受付番号 185001345000008752

AI による無断学習に反対です。

●受付番号 185001345000008753

AI による無断学習に反対します。

AI 利用側に都合が良く原作者への敬意も損害も考慮されていない。

●受付番号 185001345000008754

AI の無断学習に反対します

●受付番号 185001345000008755

AI の無断学習に反対します。

●受付番号 185001345000008756

AI の無断学習に反対します

●受付番号 185001345000008757

創作者の権利及び創作文化保護の観点に基づき、AI の無断学習に反対します。

●受付番号 185001345000008758

AI 利用によりクリエイターの創作物が素材のように扱われている現状でさえ問題が起きているのに、その AI 出力物に著作権が与えられた場合

私的にはこれが可決されたら、可決した奴も、AI 利用で自己の著作権を主張するやつも全員、誰かに刺されても仕方ないほど愚かしいことだと思う

今後クリエイターが全員失職して、AI に全てを任せたいというならどうぞ

もしそうなったら私も失職だ、そうしたら犯罪にでも手を染めて暮らすよ

●受付番号 185001345000008759

AI の無断学習には反対です。

あらゆるアーティスト、創作を仕事とする方の価値をなくしてしまう行為であり、より厳しい制限が必要だと考えます。



●受付番号 185001345000008760

創作を生業とするものとして、AI による学習に勝手に使われることは賛同できません。それで生きている人の作品をお金も払われずになにかに利用されることはそもそも認められるべきでは無いです。擁護のしようもなく権利の侵害であります。  
断固として反対します。

## 5. 各議論について

### (3)生成物の著作物性について

イ 生成 AI を使用する人間がどれほど努力して具体的かつ創造的表現のある指示を考えようと、根にあるデータに我々クリエイターが創り上げた創作物があることを忘れてはいけません。

どれほど生成 AI を使用する人間が試行錯誤して入力修正を繰り返そうと、そうして生み出された生成物には我々クリエイターが試行錯誤した結果生み出された創作物のデータが含まれております。

生成 AI を使用して生み出された生成物に著作権が与えられる可能性があるのにも関わらず、どうして我々自らの手で頭で 1 から作品を創り出すクリエイターの権利を認めて下さらないのでしょうか。

生成 AI を使用する人間の一部には、我々クリエイターを蔑ろにする者達もいるのです。誹謗中傷、なりすまし、存在の否定、殺害予告など、これまで生成 AI を支持する人たちの非人道的な行為でどれほどのクリエイターが苦しんできたことでしょうか。

『生成 AI を使えば無料でそのクリエイターの作風の絵が描けるから、絶対にクリエイターにお金を払わない方がいい』などと言う事を平気で世界に向けて発信し、集中学習されとあるクリエイターの作風をまるっきり盗んだ生成 AI を使用する者もいます。

現にこうして意見を提出しておりますが、このように権利を主張する我々のことを『著作権厨』と言い、意見をする行為すらも否定し、中傷する者もいます。

生成 AI で生み出された生成物を販売し、本来ならば生成 AI 学習されたクリエイターに支払われるであろう対価を得ている者もいます。

どうしてこのようなことが許されて、我々クリエイターは守られないのでしょうか。

生成 AI を取り入れる企業も少しずつ出てきましたが、これまで問題とされていた『ウォーターマーク付きの本来お金を払って使用する画像素材を、ネットで保存しそのまま使用する行為』にも関わってくるかと思われます。これは本来ならそれに気付いた時に企業が適切に対価を支払わなければ、企業の信頼にも影響しますよね。

では有料の画像素材を大量に生成 AI に学習させ、それを創造的表現を具体的に指示し試行錯誤を繰り返してできた AI 生成物は無料で使用して良いのでしょうか。


著作権を与えるということは、そういう事ですよね。画像素材を販売する企業は、お金を払われることも無く勝手に企業の財産を使用されると。




生成 AI は技術革新であり向上に進むなどということは一切ありません。このままでは、創作境界は衰退していく一方です。

クリエイターを守ってください。生成 AI を使用する者たちは、クリエイターなどではありません。どれだけ気持ちのこもった指示を出そうと、それは我々クリエイターが愛を込めて気持ちを込めて創り出した描き出した作品を無断で使用しているに限ります。

我々クリエイターは今、自衛をするしかないのです。絵にノイズを入れ写真にノイズを入れ、生成 AI に学習されないよう必死です。生成 AI に使われてしまうから絵を載せられないと苦しむ絵師もいます。

もし生成 AI の生成物に著作権が与えられてしまえば、いつかデータの元となる我々クリエイターが訴えられるなんて馬鹿なことが起きてしまうかもしれません。

現に X(旧 Twitter)では、イラストレーターの『』様が被害に遭われております。

生成 AI 使用者にアイコンやヘッダーを生成物でまるきり似ているものを使用され、様が投稿されているイラストを生成 AI に読み込みまるきり似たイラストを投稿し様になりすましをした結果、本来ならなんの問題もないはずの様が X 社になりすましだと判断され、生成 AI を使用する者に乗っ取られかけるなどという問題もあります。実際に今起こっているのです。

イラストだけではありません。もし自分の声や顔を勝手に使われて、思ってもみないあることないことを喋っている動画を世界にばらまかれたらどうでしょう。特に著名人はブランドイメージに大きく傷が付きますよね。著名人であればすぐに異変に気付けますが、もしたまたま自分の家族が使用されたら。誰も否定できません。身近にいる人々しか撤回が出来ません。

でもそれも創造的表現を具体的に指示し試行錯誤を繰り返したものであれば著作権が認められるのか。そんな事が許されてはいけないのです。

生成 AI が一般的に使われるようになってから創作界限はおかしなことになっています。まずは誰もが簡単に生成 AI を使用出来る環境を変えてください。生成 AI が悪いと言っているわけではありません。我々クリエイターの大切な作品を、悪意を持って使用する者達が悪いのです。

生成 AI の生成物に著作権を絶対に与えてはいけません。

我々クリエイターを守ってください。

●受付番号 185001345000008762

日々創作活動に励んでいる創作者の権利を著しく侵害し、彼らの努力によって育まれてきた創作文化を踏みにじるような事は当然許されるべきではない。

AI による無断学習には断固反対です。

●受付番号 185001345000008763

生成 AI の深層学習において、画家や写真家といったクリエイターの作成物を勝手に使用している点に倫理観のなさ、及び違和感を覚える。

オリジナルの画像をそのまま利用しているのではなく、切り分けられたパーツごとに学習に使用していることは理解しているが、そもそも切り分ける行為自体がクリエイターの作成物を軽んじている。

AI の深層学習では、無断でインターネット上に無数ある画像を使用するのではなく、予め「生成 AI 学習用」としてクリエイターに作成を依頼した創作物を使用すべきだ。

クリエイターへ依頼することで、生成 AI が参考にする画像の違法性や 写真の肖像権についてトラブルを軽減できると考えられる。

また、「生成 AI 用の創造物を作る」という需要と新たな仕事生まれ、経済も活発になると考えた。

技術の発展を目指しつつ、現在行われている生成 AI 学習行為の違法性を軽減するにはこうするのが良いのではないだろうか。

●受付番号 185001345000008764

AI の無断学習そのものに反対です。出力したものが人の著作物に似ているかどうかではなく、そのようなものを作る可能性があるのに無断で AI に学習させているのが問題だと思います。AI は学習しても良いと意思を公的に表明し手続きしたクリエイターの作品のみを学習すべきです。

無断学習を禁止しないと、近いうちに創作文化は廃れると思います。AI に真似されたが故に、その元の創作物が「ありきたりだ」「AI に似ている」「値段が高い」などと言われて価値が下がり、クリエイターは創作から離れていきます。もしくはネット上に公開するのをやめ、著しく内的な営みとなるはずです。今の盛んな日本の文化を守るためには AI の無断学習は絶対に禁止すべきです。AI の効率の高さから経済効果が見込めるなどと思っているのかもしれませんが、機械化できた事務処理や単純作業と創作は全く違います。抜本から廃れていきます。個人が自由に表現し、その創作物が誰にも侵されることなく守られなければいけません。そのために著作権が成立したのではないのでしょうか。その権利を新しい法で侵すようなことをしないでください。クリエイターを守ることが今後の創作文化の発展に繋がると思います。どうか AI の無断学習そのものを法律で禁止してください。

●受付番号 185001345000008765

こちらの法律作成に反対します

## 1 著作物の無断学習について

クリエイターなど権利者の意見として、生成 AI 利用者による無断学習に対する反発はかなり根強い。

反発の原因として、過学習などへの懸念もちろんあるが、生成 AI 利用者の一部による「クリエイターのイラスト等は AI 学習のための養分だ」「嫌ならイラストを非公開にしろ」という趣旨の発言が SNS (X など) で少なくない数横行しており、これによりクリエイターが創作意欲を著しく損なわれた又は実際に創作活動を引退した者がいたことが大きい。

このような経緯や反発を踏まえると、特に無断学習についてはクリエイターなどの権利者に十分な理解を得るため、無断学習が著作権法上原則可能である（著作権法 30 条の 4）ことの説明は素案では足りず、よりクリエイター目線で説明をする必要があると感じた。

なぜ無断学習について説明を尽くす必要があるかという点、無断学習がそもそも原則可能であるという前提で生成段階以降の説明等もされているため、この前提が受け入れられなければ、他の説明も受け入れられないと考えられるからである。

当然、無断学習が原則可能であるとの結論を変える必要まではない。しかし、クリエイターの中には自身の血と汗の結晶である創作物が「養分」扱いされたことにより尊厳を奪われたと感じた者が多いのも事実であり、素案への反発の多くがこのような背景でなされることが想像に難くない。

よって、このようなクリエイターなどの権利者の反発等を踏まえた著作物の無断学習を説明する必要があると考える。

## 2 「クリエイターのイラストは AI 学習のための養分だ」「嫌ならイラストを非公開にしろ」という趣旨の発言に対して

上記のようなクリエイターの尊厳を踏みにじる発言が繰り返されることによって、クリエイターなどの創作意欲を著しく損なう。また、健全に AI を利用している者にとっても生成 AI の利用がイメージダウンにつながることから、損害を被る。また、非公開により健全な思想表現市場が害され得る。最悪の場合として、実際に創作物を非公開にしたクリエイターが、過学習によって創作物の本質的な部分まで模倣した生成 AI に著作権侵害を主張されるという権利の乗っ取りのようなことも実際起きた（2024 年 2 月 3 日 [REDACTED]）の X ポスト [REDACTED] 参照）。

上記趣旨の発言を繰り返す行為は上記のような問題を抱えるものの著作権法上は対応が難しい。そこで不法行為（民法 709 条）や著作物利用権の権利濫用の考え方などによって、悪質なものについては対処可能であるべきと考える。

少なくとも対処可能であることを世に強く示すことにより、上記発言を繰り返す行為に歯止めをかけるべきである。



●受付番号 185001345000008767

AI の無断学習に反対です。

創作する者達にとってこれは如何なものかと思います。

●受付番号 185001345000008768

AI の無断学習に反対します

●受付番号 185001345000008769

「生成 AI が著作権侵害する可能性」と、また「AI 生成物が元で発生した問題で社会的に不利益を被る事になるのは誰か」という点について、身近で起こった例を元にお話したいと思います。

まず、現在イラストや音声、動画などの制作で活動するクリエイターの中には、有料で作品を公開している方が多く存在し、同時にその有料作品が他のウェブサイト上に無断転載や海賊版などを無料公開される事で損害を受けているという実情があります。インターネット上では既にそういった著作権の侵害が起こっているため、ウェブサイトからデータを収集して画像を生成する「生成 AI」においては、利用者の知らないうちにそういった著作権を侵害したデータの一部が使われてしまう可能性があります。無断転載・海賊版については、クリエイター本人達や文化庁などが対応しても撲滅が難しい以上、「生成 AI には元々著作権を侵害し、著作者に既に大きな損害を与えているようなデータも学習時に取り込まれている」というところを前提としての意見となります。

もし AI による生成物のうち「第三者の目から見ても『特定の個人の著作権を侵害すると思われる生成物』を商業に利用した」場合、「クリエイターの権利を無視して企業の利益だけを追求する企業」という事で顧客からの心証がとても悪くなり、「生成 AI を利用する事でさらに産業が活性化」という目論見から外れてしまう恐れがあります。そしてさらにそこで「生成 AI を利用する企業側に有利になるように AI による生成物についての著作権関係などの扱いを法的に緩和する」という後押しがあったら、学習元の素材となったクリエイター本人やファンの方々は「個人で活動するクリエイターは権利を踏みにじられてもなにも文句を言えない存在なのか」と打ちひしがれてしまうでしょう。そういった事をしようとしているような印象を受けます。

そしてさらに、利用者が特定の名称を指定しなくても、ある程度のキーワードを入力する事で、既に発表されているパッケージイラストやポスターなどに酷似したものが生成されていしまう実例も見られます。これが「人間」のイラストレーター同士の場合「トレースや一部加筆による著作権侵害」の裁判が起こり著作者の権利が守られた例がいくつもあります。生成 AI ではどのように著作者・クリエイターの権利が守られていくのでしょうか。そしてさらに、それを利用していく企業のファン達が生成 AI を積極的に利用する事で失望したり顧客離れが起きてしまわないよう、その点について、もう一度再考いただきたく存じます。

また、特定個人のデータだけを集中的に学習させたモデルに於いて最近確認されたとてもショッキングな例についてもお話させてください。

原作ガイドラインに於いて「成人向け・アダルト表現のある二次創作は禁止」とされているコンテンツで、「特定のクリエイターの画風を集中的に学習させた生成 AI」を用いたアダルト

ト作品がたくさん投稿され、学習元であるクリエイターが被害を被るという例がありました。

また、それ以外にも特定の個人を標的とした攻撃のために、生成 AI が使われるという場面もよく目にします。岸田総理のフェイクニュースなども記憶に新しいと思いますので、今一度の見直しをいただきたく存じます。

インターネット上に画像や音楽、音声、動画などを公開するのは「クリエイター」として活動する方々だけではありません。

「ただ仲間との思い出の動画を公開した」「素敵な景色が撮れたからネット上に共有した」という方や、逆に「リベンジポルノ被害者」「虐待児童」など本人にとって辛い記憶となる写真をインターネット上に公開されてしまっている方々もいるはずです。そういったものもすべて学習材料となっている生成 AI について、規制を緩め商業活動に取り入れていく事で傷つく可能性のある方々の範囲をもう少し広く認識していただければ幸いです。

最後に、AI による生成物について、画像には「AI 生成」と一目でわかるようなマークを画像全体のうちの 8 割以上や人物・背景等の主体として描かれるものから分離する事ができない形で入れる事や、AI 音声には必ず「AI 音声である事が明確に判断できるような BGM」をかぶせて生成し分離不可能とする事を義務付ける事を提案させていただきます。

そして AI 生成物をインターネット上に投稿した際は、生成者本人または生成物を利用した企業に「生成 AI によって発生したトラブル」の責任を高い割合で負うように定めていただきたいと存じます。

●受付番号 185001345000008770

AI の無断学習に反対します。

●受付番号 185001345000008771

この案について反対だ。海賊版の流布も認められることとなり、創作文化の衰退が懸念される。

●受付番号 185001345000008772

流石に AI を使う人間の悪意を想定してなさすぎではないか？と考えました。海外などの事例も鑑み、学習元の権利などを守る法にすべきだと考えます

●受付番号 185001345000008773

AI を利用する場合新しく法整備を整えないと危険です。作家さんが創造された作品を許可なく使用できる点が本当に良くないと思います。

具体的な欲しい法律

- ・無断でクリエイターの作品を取り込み学習生成に使用する AI の規制、罰金等

プロはその作品を販売し生計を立てています、恐らくアマチュアの方にも仕事とされている方もいらっしゃると思います。

その作品を作者に使用料を支払う事すらなく勝手に取り込み学習し生成する AI は著作権違反ではありませんか？

無断で使用されるのは大いなる損失であり、クリエイターの方を本当に軽視しています。

その線引き、取り決めをしないと日本の一大文化となった漫画アニメなどは廃れていくでしょう。



●受付番号 185001345000008774

法案に反対です。

●受付番号 185001345000008775

生成 AI は便利な新しい何かを生み出す魔法ではないです。

沢山の人間の労力と成果物をミキサーにかけて、見栄えを変えたものを出力しているものだと思います。

AI が出力の為に使用するデータセットはインターネット上から収集された膨大なデータと聞きます。

少なくともこの時点で著作権を侵害しないのは無理があると思うのですがいかがでしょうか。

世界中の無許可の著作物や実在する人物の写真が大多数なのではと思います。

犯罪に係るものが含まれているものもあると聞きます。

遮断された中で権利が全て問題のないデータセットを作ることは可能でしょうが、時間がかかること予想できますし、おそらくそれを実際に行うのは発表を目的としない私的利用の使用者に留まり、現行の生成 AI 使用者に求められているものはそうではないと思います。どちらにせよ、学習データというプールが必要であるのは変わりませんので、無から有を生み出す錬金術ではありません。

生成 AI は再構成であり、創作と同列にするのは違うと考えています。

先日、UNIVERSAL MUSIC JAPAN が TikTok との契約に関するお知らせを出されました。生成 AI について記述がありますが、大いに同意しています。

生成 AI と人間を同列にしないでください。

素案を見た限り、むしろ創作や表現を発表する人間を軽視しているような印象を受けます。創作は技術以外にも、作者の人生経験そのものが影響しているものです。

安価で大量に海賊版を含む複製品を出力できる AI は人間の創作価値を下げ、同意無く作品や肖像権を利用されることを忌避する人が増えれば創作文化が衰えていくのではないのでしょうか。

どうせ AI があるし、と新しく創作を始めようという芽を摘むことにも繋がるのではないのでしょうか。

新しい創作の邪魔になると思います。

文章や画像、演劇等の全ての創作は AI の為に発表されたのではないです。

クリエイターを守ってください。

一部の生成 AI 使用者により、創作作品を発表している別人の絵を利用して猥褻画像等を生成する嫌がらせ・なりすまし・傷害・殺人予告まで起きています。

創作物を一時的な快楽と金銭取得に利用され、使い捨てとまで言われています。

X(元 Twitter) で岸田総理大臣のなりすましアカウントが猥褻なポストを何度も投稿しているのを見たことがあります。

AI を使えば、音声付きの動画にすることも可能でしょう。

海外向けに嘘の会見映像を作ることも容易いはずです。  
技術は素晴らしいですが、すでに悪意のある使用が多数あります。  
何でも出力できる便利な魔法ではないです。

●受付番号 185001345000008776

AI の無断学習には反対です

●受付番号 185001345000008777

AI 学習だから他者の著作物を使用してもかまわないという考え方はおかしいと思います。インターネット内に著作権フリーの情報と著作権の存在する情報があることは明らかで、人間がその情報を利用する場合は他者の著作権を侵害してはいけません。

AI もひとつのツールで道具です。道具を使用するのは人間です。

道具が間に入るからと言って他者の著作物の権利を侵害していいわけではないです。

AI 学習の元になるデータが多ければ多いほどよいのは理解できますが、著作権上問題のないデータのみを利用すべきだと思います。

仮に著作権の存在する著作物を学習元として使用するのであれば、使用料を支払わねばならないのではないのでしょうか？

例えば、現在でも一部でも音楽を流したり演奏する場合はその都度、著作権使用料を支払うことになっています。それと同じではないのでしょうか。

ビッグデータなどと言いますが、各々の情報は誰かに権利があるものです。

膨大なデータから著作権の有無を判断して処理するのは大変と言いたいのかもかもしれませんが、人間が手作業で行う場合はきちんと対処を求められます。

デジタルで処理するならば人間が手作業で行うよりも明確に速く処理できるはずなのでデータの膨大さや煩雑さを理由に他者の権利をないがしろにはしないと考えます。

●受付番号 185001345000008778

素案について意見を提出いたします。

まず最初に、素案全体に対する意見ですが、

この素案は、人間の精神活動が機械的なものへ置き換えられることを許容し、

人間の創造活動に対する意欲を阻害するものではないでしょうか。

文化庁の HP に記載している基本理念には以下のように記載があります。

【抜粋】

(1)文化芸術振興の基本理念

[https://www.bunka.go.jp/seisaku/bunka\\_gyosei/hoshin/kihon\\_hoshin\\_4ji/01-2-1.html](https://www.bunka.go.jp/seisaku/bunka_gyosei/hoshin/kihon_hoshin_4ji/01-2-1.html)

●文化芸術活動を行う者の自主性の尊重

「文化芸術は人間の自由な発想による精神活動及びその現れであることを踏まえ、文化芸術活動を行う者の自主性を十分に尊重する。」

●文化芸術活動を行う者の創造性の尊重及び地位の向上

「文化芸術は、活発で意欲的な創造活動により生み出されるものであることを踏まえ、文化芸術活動を行う者の創造性が十分に尊重されるとともに、その地位の向上が図られ、その能力を十分に発揮されるよう考慮する。」

上記の理念が忘れられているように感じました。

また、

「著作物に表現された思想又は感情の享受を目的としない利用（法第30条の4）」という条文を初めて目にしたのですが、

AI 技術の進歩を優先するあまり、本来守るべき人間の精神活動・創造活動を軽視しているように見受けられます。

以下、項目について意見を記載いたします。

【意見 1】

【著作権者の利益を不当に害することとなる場合について】

(オ) 海賊版等の権利侵害複製物を AI 学習のため複製することについて

「このため、AI 学習のため、インターネット上において学習データを収集する場合、収集対象のデータに、海賊版等の、著作権を侵害してアップロードされた複製物が含まれている場合もあり得る。」

上記のように記載がありますが、

あり得る＝「著作権者の利益を不当に害する」ことになります。

このような問題があり、判断もできないのですから、

それこそ契約を結びデータ提供が承諾されたもののみを学習データとして使うべきと考えます。

【意見 2】

## 【侵害に対する措置について】

### エ 侵害に対する措置について

「AI 利用者が侵害の行為に係る著作物等を認識していなかったなどの事情により、著作権侵害についての故意又は過失が認められない場合においては、著作権侵害が認められたとしても、受け得る措置は、差止請求に留まり、刑事罰や損害賠償請求の対象となることはないと考えられる。」

### カ 差止請求として取り得る措置について

「○ 生成 AI による生成・利用段階において著作権侵害があった場合、侵害の行為に係る著作物等の権利者は、生成 AI を利用し著作権侵害をした者に対して、新たな侵害物の生成及び、すでに生成された侵害物の利用行為に対する差止請求が可能と考えられる。この他、侵害行為による生成物の廃棄の請求は可能と考えられる。」  
上記の項目はいずれも、侵害をうけた著作者ばかりが大きな負担を負う状態です。  
データを無断で学習に使われた場合、著作者は被害者でありながら、  
自費で解決が必要な状態となることはあってはならないでしょう。  
以上です。

自由な発想、精神活動の主体である著作者のかたが守られるよう、学習データの扱いはより厳格であってほしいです。

どうぞよろしくお願いいたします。

●受付番号 185001345000008779

AI の無断学習に断固として反対します。著作人格権を無視しないでください。



●受付番号 185001345000008780

AI の無断学習に反対します。

●受付番号 185001345000008781

著作者の権利が守られていません。自作発言などの悪用が既に多く確認されています。許されることではありません。他にも芸術の衰退が予想されます。

生成 AI に取り込まれ、無断で使用された児童ポルノ画像はどうなりますか？1 枚もないわけがありません。これは明らかにおかしい事です。

●受付番号 185001345000008782

AI の進化自体は素晴らしいものであると思います。自分も創作活動をする 1 人の人間として、楽に自分が望むイラストを生成することができるというのは面白く、楽しいです。

しかし、それが他者の権利を侵害するのであれば話が変わります。

AI が今以上に進化するために優れたイラストを学習する必要があるのであれば、イラストを描く方々に許可を得る必要があると思いますし、それを利用する人達は創作活動をする方々の権利を守るために悪用しないよう厳しく取り締まるべきだと思います。

イラストや漫画だけでなく、最近では配信者の音声を無許可で学習させた AI を使った偽の歌ってみた動画などが SNS 上で拡散されていますが"人力"と呼ばれる本人の声を切り貼りして歌っているように見せるものとは大きく異なり、AI 歌唱では本人があたかも歌っているように違和感なく聞こえてしまうため明らかな権利の侵害に当たると思います。

イラストにしろ、漫画にしろ、歌にしろ、それで生活している人がいることを忘れてはいけません。彼らに無断で創作物を AI 学習に使用したり、彼らの創作物に近いものを AI で出力して SNS 等で流布するような行為は許されるべきでは無いと思います。

人の権利はもちろんのこと、文化を守るためにも、正しい判断をお願いします。

●受付番号 185001345000008783

AI の無断学習には強く、断固として反対いたします。そんな事が続けたら絵を描く作家はいなくなり、日本の強みであるはずのマンガアニメ文化は廃れます。絶対に反対です。

●受付番号 185001345000008784

生成 AI 関連では現在、イラストのみならず写真や音声でも個人の権利が侵害されているように感じます。AI 利用に対する法整備をしていただきたいです。

・2023 年の 11 月にあった岸田首相のフェイク動画が作成され公開された事件【<https://www.sankei.com/article/20231114-LLOVR22LSNOVNFVWVGIRN5JIBU/>】では、内容ゆえにフェイク動画であることが容易に考えられましたが、日本人により精巧な海外の政治関係者や有名人のフェイク動画などが作られ公開された場合、国際問題にも発展しかねないのではないかと思います。

・個人で簡単に生成できることにより起きるクリエイターに対する攻撃について

【】

AI による著作権侵害を懸念した人に対し、「反 AI」とレッテルを貼り集団による攻撃が実際に行われています。

クリエイターが AI 生成を忌避する理由は、「努力せずに自分より高いクオリティの作品を投稿できる」という感情的な面ではなく、「学習データから生成されたことにより、既存のキャラクターや作品の特徴に類似した部分がある AI 生成作品によって問題が起きた時の責任の所在が不明瞭であること」です。

こういったことから海外では AI を嫌悪する空気は日本よりも強く「AI thief」と呼ばれており、このまま生成 AI 画像などを著作物と認められればアニメやマンガなど、日本の文化として世界に受け入れられてきた部分が他国のものとなってしまうことが懸念されます。

●受付番号 185001345000008785

AI の無断学習に反対します

●受付番号 185001345000008786

AI の無断学習に反対します。

●受付番号 185001345000008787

AI の無断学習に反対します



●受付番号 185001345000008788

AI の無断学習や収益化をただ合法化するだけとなってしまう、著作者の利益や権利が全く考えられておりません。現行では問題があります。

●受付番号 185001345000008789

私は AI の無断学習に反対します。

利用他者の著作物を許諾、契約も無しに無尽蔵に利用できてしまう AI はきちんと違法にすべきです。

そうでなければ、一から創作して流行を築いた作家がいたとしてもすぐに AI に利用され、全く同じ作風の作品が世に出回る事になり、AI 作品にも元作品にも等しく価値が無くなってしまいます。

そんな環境ではわざわざ一から物を製作しようという次世代は限られた数になり、イラスト、アニメ、漫画などの様々な文化は一気に停滞を迎えてしまいます。

どうか文化、市場を守る為にも AI 規制法は厳しくして頂きたいです。

●受付番号 185001345000008790

AI 出力において収益が出る場合、せめてデータの収集元に還元される仕組みを整備してほしいです。ただでさえ海賊版や無断転載で甚大な被害を被っていること、放置されていることが常態化している中、強い憤りを感じています。

●受付番号 185001345000008791

AI に絵を盗まれてから絵を描く気力がなくなりました。

数十年かけて努力してきたものを盗まれ、それで金儲けや煽られ、精神的に疲弊しています。

AI を断固禁止としてほしい。イラストレーターや漫画家を守って欲しいです。

●受付番号 185001345000008792

AI の無断学習に反対します。

●受付番号 185001345000008793

AI の無断学習に反対します

●受付番号 185001345000008794

AI の無断学習に反対です。

イラストはイラストを描いた人のものです。その人の努力とセンスの賜物です。

生成されたイラストには、著作権を発生させないでください。また、1 枚でも自分描いたものが AI 生成の学習に使われたと判明した場合は、その生成 AI の生み出したイラストの削除を要請できるようにしてください。

もしくは、1 枚でも学習に絵を使う場合は、そのイラストを描いた人へ、そのイラストを学習に使用する旨の連絡をし、了承を得ることを義務付け、無断で使用されることをなくしてください。（了承の形は商用契約などの、イラストを描いた人への報酬を含みます。）

●受付番号 185001345000008795

AI は人の文化を豊かにするために少しだけお手伝いをしてくれるシステムであり、文化庁は人の文化を管理・保護していく行政機関と認識しておりましたが、どうやら違ったようです。

AI で人の作品を許可もなく勝手に取り込み、類似品を市場に並べ、本来守られるべきクリエイターの権利や作品を食い潰し、それらを容認するような今回の素案には全く賛同できません。

0 から 1 を生み出すのは人の特権であり、1 から先も人の手によって進化していくのが文化なのではないでしょうか。AI はそれをほんの少しだけ手伝ってくれるものであり、奪い取るものでは無いはずです。

資料だけではなく、現状を見てから今一度お考え直し下さい。

よろしくお願い致します。



●受付番号 185001345000008796

人が今まで努力して培ってきた能力をA Iを使って絵を生成する輩に使われる事態が数多く見られています。

絵を描いている人間からしてこんなに酷く最低な行為に対して著作権を与えるという愚かな事になるのが嫌で仕方がなく意見を提出させていただきました。

絵を描かない人間からしたらそんなことで、と思うかもしれません。絵を描かない立場の人からしてみたらどうでもいい、と思われるかもしれません。

ではもしあなたが幼少期からずっと頑張ってきたものを他人に奪われ、さらにその奪った人の方が称えられたらどう思いますか。

今まで自分が必死に努力したものを他人に盗られるだなんて普通に嫌で仕方がないと思います。

そもそも私はイラスト生成A I自体好きではありません。なくなって欲しいとも思っております。人の努力して描いたものを無許可でイラスト生成A Iに取り込ませて、その人のような画風、その人に似せた絵を作成しお金を儲けようとする人、またその絵を描いた人に大して多くの人の注目を集めるための道具としてしかみなしていない人がほとんどです。

これからのイラスト業界に関わる大きな問題になります。

そのためA Iを使用して作成されたイラストに著作権を与えたらこれからのイラスト業界は終わりです。

それ故にしっかりと考えて頂きたいです。本当に。

言葉がおかしな点などもいくつかあったと思いますがここまで読んでいただけたなら幸いです。

一学生、一個人、として意見をさせていただきました。

文化庁著作権課の皆様、ぜひA Iを使用して作製したイラストに著作権を絶対に与えないでください。文化庁著作権課の皆様が仮にA I使用の絵に著作権を与えたら日本のイラスト業界は衰退することでしょう。

なので本当に著作権をA Iを使用した絵ごときに与えないでください。

●受付番号 185001345000008797

この法案は創作文化の破壊を意味します。

「絵柄」というイラストレーターにとっての「顔」の価値を暴落させ、創造を無意味なものに貶めます。クリエイター個人は死に、新しいものも生まれず、2024 年以降の創作物は全て空虚なものとなるでしょう。AI が何かを生んでいるように見えるのも、過去何世紀にも渡りクリエイターが積み重ねてきた「過去の努力の累積」を石油の如く食い潰しているからです。今のコンテンツ産業は「その絵がその人からしか生み出せない物」であるが故に成立している物です。生成 AI による窃盗を許すのなら、その先にあるものは「飽き」と「衰退」です。

私は生成 AI による無断学習に断固反対します。

●受付番号 185001345000008798

AI の無断学習に反対します

●受付番号 185001345000008799

AI の無断学習に反対します

●受付番号 185001345000008800

私は、AI の無断学習に反対です。

人間の手で描かれ生まれた作品の権利が侵害される、このようなことは決して許されません。

AI は感情も何もない、ただの物です。

ですが、私たち人間には感情も思想も願いもあります。

AI ではなく、私たち人間の権利を守ってください。

AI ではなく、私たち人間の心にどうか寄り添ってください。

過去に生まれた数々の美術品たち、素晴らしいデザインやキャラクターたち、これから生まれてくるであろう作品たち、全てに守られる権利があります。

これは、私たち人間にしか守れない権利です。

この素晴らしい権利の価値を、どうか貶めないでください。

AI ではなく、私たち人間に目を向けてください。

私は、AI の無断学習に反対です。

●受付番号 185001345000008801

AI の無断学習に反対します。

無断で学習されることにより、著作者の守られるべき権利が守られず  
泣き寝入りすることとなることをひどく危惧しています。

私の意見はイラストに対する AI の無断学習についての意見となりますが  
現時点、旧 Twitter にて AI と、その AI 作品の著作者による本来の著作者の搾取と思われる  
ものが行われていました。

本来の著作者が SNS を停止しようとするばなり替わろうと動いてくるため、  
ご本人も下手に停止もできずの状況となっております。  
本当であれば本来の著作者を助け、守り、AI 作品の著作者に罰を与えてほしいと願っています。

AI は結果的に著作者の努力を盗用し、有から有しか生み出すことはできません。

「無断学習」は「盗用」でしかないとは考えており、  
無から有を生み出す著作者を守る方が圧倒的に大事です。  
盗用されることが分かっている、泣き寝入りするしかない状況では作り手が居なくなり  
ます。

少なくとも筆を折り、激減することが考えられます。

もちろん、了承いただいた上で学習される分には問題ないと思っております。

例えばご自身の絵を使って AI 学習でご本人が利用する場合です。

ただし、「ルール更新したよ。ここに載せるなら了承してるとみなすよ」というような  
不意打ちは無断と同じだと認識しております。

無断学習(泥棒)で有から有を生み出す AI の著作権を守るのではなく  
多くの無から有を生み出す創作をされる方々の利益・権利を守ってほしいです。  
宜しくお願い致します。

●受付番号 185001345000008802

AI にて生成されたデータは、数値的に見れば確かにどの作品のコピーでもないでしょう。ですが、そのデータは結局誰かの制作した著作権のある作品をデータとして読み取り、その平均値をうまく出力したツギハギに過ぎず、そもそもの作品がなければ生成すら出来ません。

よって、AI から著作権の発生し得るオリジナルの作品が生まれることはまず有り得ないと言えるのではないのでしょうか。

イラストを例に例えますが、自らの手で作品を描き続けている人(以後、A 氏とする)の絵柄と区別の付かないレベルの AI 製データが生成されたとて、第三者がそのデータを見た際は AI 製ではなく学習元となった A 氏が生み出した作品であると認識するでしょう。

しかし実際には A 氏の完全オリジナルの作品では無く、継ぎ目が分からないほど緻密に馴染まされたツギハギのデータなのです。

このように生み出されたデータを販売したり商用利用することを法的に許すことは、すなわち学習元として学習された作品の制作者達の尊厳を蔑ろにし、海外からも尊敬され誇られる日本特有の文化を根源から破壊することに繋がりがねません。

著作権のあり方として守らなければならないのは、この世に既に存在しているデータの端々を集めたツギハギしか生み出せない AI の利用価値ではなく、作品をゼロから生み出すことの出来る A 氏のようなクリエイターの尊厳に他なりません。

第一に、作品というのは人の感情や感性から生まれるものです。

その根本の部分を法的に保護せず、ましてやそれらの作品を生まれる前から踏み躪る事に繋がります。

この法案が正式に通ってしまえば、様々な人達によって法的に認められたツギハギのデータが世に蔓延し、オリジナルの作品よりも制作するスピードも費用もかからないという理由でオリジナル作品のクリエイターはこの社会から完全に淘汰されてしまうでしょう。

その結果起こるのは文化の成長の停止であり、それに伴う革新性や新鮮さの欠如、最終的には他国から飽きられ、特筆するべきであった日本独自の市場の消滅です。

このような自滅行為とも取れる法案が当然のようにまかり通ってしまうのは、クリエイターの端くれとしても到底認めることが出来ません。

著作権というものが本当に守るべきものは何か、改めて今一度考え直す事を求めます。

●受付番号 185001345000008803

それを生み出した人間をぞんざいに扱い、自分では何の労力もかけずに転用することで金稼ぎに利用しようとする人間、業態だらけの現状においてそちらに有益なことを優先する法案等に対して到底頷くことはできません。

文化庁やほかのほとんどの省庁において、ここ十数年そういった事象が多く見受けられるようになっており危惧しています。

絶対に反対です。



●受付番号 185001345000008804

勝手にデータを集めて学習させることが著作権違法にならず、更に AI 生成物に著作権を認めると、AI 生成物があるのでデータ元となったクリエイターに仕事を依頼する必要がない……と生業を奪うことになりませんか？

総論的な課題を含め、中長期的に議論を行っていくことが必要なのは前提として、個人的にはすでにデータ収集されてしまった絵師さんや声優さんを保護する方法が必要だと感じます。

今の素案では AI 生成物が非常に優遇されていて、長時間かけて自力で訓練を重ねてきた人間を潰す未来しか見えません。

法の規制があっても悪用する者が多い世の中で、法が AI 生成物の味方になるのは許し難いです。

●受付番号 185001345000008805

この素案に強く反対します。

●受付番号 185001345000008806

AI の無断学習に反対します。

●受付番号 185001345000008807

こちらの法全てに反対です。

著しく創作者の尊厳を踏み躪る原案です。

AI の学習で苦しむ創作者の声をしっかりと聞いてください。この原案には反対です。

●受付番号 185001345000008808

画像生成 AI により作られた作品に著作権が適応されることは反対です。

学習とは名ばかりで、盗まれた作品群のコラージュで作られるものだからです。

画像生成 AI 自体を、まず権利を侵していないクリーンなものとして完成させてから考えるべきです。

画像生成 AI に取り込まれた画像、写真の権利者の権利を侵害していることは現時点ですでに明白です。

そこから目を逸らした素案を通そうとすることは世界的にも信頼を欠く行為です。

●受付番号 185001345000008809

AI の無断学習に反対します！！

●受付番号 185001345000008810

著作権が AI 側にあることなど許されない行為です。

AI には著作権を与えてはいけません。

権利は必ず著作者が持つべきものであり、学習したものを生成したデータはデータでしかありません。

価値がなく、商業利用も禁止されるべきです。

●受付番号 185001345000008811

AI の無断学習は反対です。



●受付番号 185001345000008812

AI の無断学習に反対します。AI ではなく、人の手で生み出される文化を守ってください。

●受付番号 185001345000008813

AI の無断学習に反対します

●受付番号 185001345000008814

AI の無断学習に反対します。ネット上に載せられたものでも誰かが時間をかけて描いたものに変わりはなく、無断での使用はあってはならないことであり、それを勝手に AI に学習させるというのは作品の盗用、作家に対する侮辱であり、著作権者には断る権利、商用契約等を結ぶ権利が担保されるべきです。

●受付番号 185001345000008815

AI の無断学習に反対します

●受付番号 185001345000008816

AI の無断学習に反対します。

●受付番号 185001345000008817

AI に既存の作品を学習させてそれを活用するというのは、既存の作品を生み出した方々の長年の努力と労力に関して敬意またはそれ相応の報酬や利益を見越して行うのでしょうか？そもそも AI は学習せねば生み出せません。もろもろの発展において活用することは良いことだと思いますが、その学習こそ人間が生み出している始まりがあってこそです。我が国の文化や芸術を生み出し、素晴らしさを作り上げている人たちにとって不利益なものにはしないでください。生み出す人たちへお金を払うのが面倒臭いから AI に学ばせて利益が出ないようにしようという考えであつたら、日本には芸術を敬う資格は無いです。これ以上芸術を蔑ろにしないでください。

●受付番号 185001345000008818

論点からずれているとは思いますが、こうした問題の根幹には無断学習したものを自由に公開及び販売して良いという、現在の技術についてこられていない法律があると思う。

そのため、生成 AI は学習した物のソースを公開しなくてはならないようにして欲しい。

AI に学習させることは自由だとしても、それを販売して良いかどうかの許可は学習元の権利者に委ねて欲しい。

こうした法案等に感情を含めてはいけないということは承知しているが、クリエイターは感情を有した人間である、ということは意識しないといけないと思う。

もしクリエイターが萎縮し創作活動が停滞してしまった場合はクールジャパンなどとはもう言っていられなくなるかもしれない。

クリエイターは模倣から始めるが自身の癖というのはどうしても消せないのだからそこから新たな潮流が出来るもの。始まりは模倣だとしても人の手が加わっていることには確かに意味がある。

その点現状の生成 AI は学習元の模倣から発展することは無い。

もし AI により萎縮して、今後新たなクリエイターが生まれなかったら生成 AI にとっても学習元が無くなるということになり、そうして生成 AI に食われたジャンルはそのまま衰退していつてしまう危険性すらある。

技術として生成 AI が優れていることは分かるが、現状の生成 AI 学習元の模倣をするだけの

いうなれば「大量に収穫出来るが種がなくなる作物」と言ったところなので、野放しにすれば様々なジャンルの創作が絶滅しかねないものだと思う。

だからどうか様々なクリエイティブ活動、ひいては未来のクリエイター達を守って欲しい。

●受付番号 185001345000008819

生成 AI の無断学習に反対します。創作者を正しく守ってください。



●受付番号 185001345000008820

AI の無断使用に反対します

●受付番号 185001345000008821

AI の無断学習に反対します。無断で学習され使用され利益も還元されることもないのでは  
今までのクリエイターは何のために創作活動をしてきたのでしょうか。

少なくとも AI のエサになるためではありません。

クリエイターの利益を守ることを前提とした法律を作ってください。

●受付番号 185001345000008822

生成 AI の学習について反対します。

創作においてクリエイター側が一番守られるべき存在だと考えます。

それを AI 技術にて盗用、改変を行うことを許してしまうと、クリエイター側が損をするような形態が出来上がります。

結果的に創作を生み出すクリエイターの意欲の低減に繋がり、クリエイターの減少、又は消失によって AI 技術も学習元が増えず停滞してしまいます。

日本というアニメ、漫画の創作文化を生み出してきた国でありながらクリエイター側を守れないのはおかしいと思われます。

●受付番号 185001345000008823

AI の無断学習に反対します

●受付番号 185001345000008824

AI の無断学習に断固反対します

●受付番号 185001345000008825

AI の無断学習に反対します。

イラストレーターが努力して身につけたスキルを踏みにじるつもりですか。

何も分かっていない方々が勝手な決まりを作らないでください。

視野を広げてください。

●受付番号 185001345000008826

作家の人権や保護が全く為されていません。

クールジャパンの文脈に乗っ取るのであれば、日本の優秀なクリエイターの著作物を保護し、他国の生成 AI 技術屋に対して著作料を徴収する方が業界の発展にも大きく繋がります。そして自国の技術が無償で提供し、他国でそれが発展し、生み出された物を日本が享受するなど、あまりにも非生産的です。最初から自国の技術・技術者を保護すれば、他国に対し食い物にされるだけでなく優位に立てます。

クリエイターの保護にもっと力を入れるべきです。

そして、生成 AI を免許制にすべきです。現状ではあまりに無秩序で到底見過ごせるものではありません。

●受付番号 185001345000008827

クリエイターの未来を奪う AI の無断学習に反対します



●受付番号 185001345000008828

AI の無断学習に反対します。

●受付番号 185001345000008829

AI の無断学習利用に反対です

●受付番号 185001345000008830

AI 出力は著作権の侵害にあたる。漫画アニメ文化、技術を売り物にしたい本国において、このような AI 推進、このような制度を設けることはクリエイターを潰す行為であり、文化の衰退を意味する。例えば故意に一人のイラストレーターの著作物を集中的に学習させるということも可能であり、それは許されざる著作権違反ではなかろうか。技術革新で代替される仕事は他にもたくさんある、過去にもたくさんあった、と弁明されるかもしれないが、しかし、これは著作権に抵触することであり、守られるべき権利が守られないならば、抗議の声を上げるしかない。

●受付番号 185001345000008831

わたしは AI の無断学習に反対です。

描いた/描いていないの争いにも繋がりますし、学習元とされる方が今まで得てきたものの盗用だと思う。

こんな極端なものではなくもっと上手くサポート的な面での AI と付き合っていきたいです。

●受付番号 185001345000008832

AI の出力した画像データに権利を認めることは、データ元に対し著しく配慮を欠き、侵害するものであると感じる。

それに加え、我が国はアニメや漫画を国の文化として推進していこうとしているのにもかかわらず、それらの製作者に対しての一切の還元を行わず、企業並びに海外へのデータの流用を認めることは、国家の強みを失う結果になる事は明白であり、甚だ遺憾であると感じる。

●受付番号 185001345000008833

現在蔓延している生成 AI については、著作者に対して無断で使用して生み出されているもののみです。無断転載と変わりなく、悪用以外のなにものでもありません。

作風をコピーするなど現在、生成 AI を積極的に使用している人の大多数がアーティスト達を攻撃するために悪用しています。そのため、厳しい規制が必要です。

実際に被害にあっているアーティストも目に見えて増えてきています。

日本が世界に対して優位性を持っているコンテンツをむざむざ破壊するようなことはあってはなりません。慎重な法整備並びに悪用者に対する刑罰が必要です。

●受付番号 185001345000008834

AI による無断学習に反対します。そもそも他人の著作物を勝手に何らかに使用すること自体合法で良いわけではありません。

●受付番号 185001345000008835

5.各論点について

(3) 生成物の著作物性について

生成 AI によって生成される画像は学習元となった著作物ありきのものなのに、生成 AI が生成した画像に著作権がついてしまったら学習元となった著作物を著作権侵害で訴える事が出来るようになってしまい、それによって創作活動全般の発展を阻害する危険性が大いに考えられる為、私はこの素案に反対します。



●受付番号 185001345000008836

どんな ai も元のデータがなければ何も作れない。画像も動画も音声も音楽も文章も。例外無く他人の創作物や実在の人や物を継ぎ接ぎしたモザイクアートです。オリジナルの作品を創るのに他人の著作物を参考にする事はあっても多数の似たような著作物から要素を抽出し創られたものはパクリと一般的には呼ばれます。参照した全てのデータ元に確認をとれず、一から自分が創作した等といっている人物たちのあらゆる AI 作品は禁止すべきです。

●受付番号 185001345000008837

生成 AI を利用した生成物を用いて事業活動や SNS での公表はそもそも非享受目的の利用に該当しないと思います。

現在の生成 AI の生成方法は、複数の画像を AI で学習させてそれぞれの画像の一部を切り貼りして生成してるので、そもそも著作権者人格権違反だと思います。

●受付番号 185001345000008838

AI による無断学習に反対です。

人によっては写真の登場で写実的な絵が廃れ、抽象画が出てきたようなものと言うのを聞きます。しかし、AI と写真は違います。

もしも、AI からは生まれないような新しい表現が生まれたとして、その新しい表現が良いものだとして認識されたら AI によって無断に取り込まれ、模造品が乱造され、瞬く間に陳腐化します。最初に新しい表現を生み出した人には何の対価も、さしたる賞賛もなく、です。

そんな中で、人々が真に新しい表現に取り組もうと思うとは思えません。文化は既存の表現を AI が模造するのみで停滞し廃れていきます。

AI の無断学習に強く反対します。

●受付番号 185001345000008839

提案された「AI と著作権に関する考え方について（素案）」に対し、私は強い反対の立場を取ります。主な反対意見は以下の通りです：

画像生成 AI が生み出すデータは、元画像を数値に変換し、平均的な評価指標だけを残して圧縮されています。このため、復元の方法によっては元の画像に非常に類似したものが生成される可能性があります。しかしこのプロセスにおいて、データを無断で学習されたイラストレーターが誰か特定されるほどの精度は得られません。現行の著作権法では、このような AI による生成物に対する盗作が裁かれることは難しいと言えます。

また、AI は驚異的な速さで大量のデータを生成できるため、一度に何千もの作品が合成される可能性があります。これにより、制作者が苦勞して作り上げた独自の絵柄が容易に模倣され、その結果として作品の価値が一瞬で損なわれるリスクが生じます。しかも、これらの行為は合法であり、AI による活動はほぼ制約がないため、不正なコピーが蔓延する可能性があります。

このような法的な隙間が存在する状況は許容できません。無断で AI が学習することに反対し、その結果生まれる作品に対して適切な規制と制約を求めるべきです。現行のままでは盗作が容易に行われ、制作者が被害を受け、無力感に打ちひしがれることになりかねません。法律の改正を通じて、創作者の権利と作品の価値を守る仕組みを整えるべきです。

●受付番号 185001345000008840

AI という技術自体が問題なのではなく、データ学習に使われるイラストを無断で使用しているという所に疑問を持っています。

AI 開発者及び利用者にとって学習素材でしかないイラストは、イラストを制作した人の作品であり所有物です。全てに権利があります。

人に物を借りる時に、必ず許可を得ることは常識です。

現状の AI において、イラストを無断で取り込み、ぐちゃぐちゃに混ぜ合わせ切り貼りしたものを自分の物だ！と言い張り、著作権を主張することは間違っていると思います。

本当に AI が学習できているのなら、人間の指が 5 本であることは理解出来るはずですし、顔のバランスや関節の位置などが狂っていないイラストが出力できるはずです。

これまでに出力されてきた AI イラストは、クオリティが高くなればなるほど、学習されたイラストに酷似したものになっています。実在するキャラクターにそっくりなものから、元のイラストと並べた際に線が重なるほど似ているイラストが出力され続けています。トレース・パクリ、著作権侵害と何が違うのでしょうか。

繰り返しますが、AI という技術を否定しているわけではありません。ただ、無断で学習に使用されている作品の権利と、そっくりなイラストを出力され続け、疲弊しているクリエイターを守って頂きたいです。

よろしくお願い致します。

●受付番号 185001345000008841

素案には反対します。

絵を描くことが好きで将来はクリエイターになりたいと思っていましたが、生成 AI の登場に伴って予想される市場の荒れによる創作物の価値の低下や、自分の創作物が勝手に学習されどこの誰とも分からない人に出力される一連の過程による苦しさから、将来絵を仕事にすることは苦痛を伴うと判断して夢を諦めました。

生成 AI は文化の発展を阻害します。生成 AI で作られたもので溢れかえった世界は文化が発展していると言えるのでしょうか。

少なくとも、現状の一般人が簡単に大量に生成できる状態は望ましくありません。一部の研究機関のみが生成 AI を利用できるよう規制すべきです。

●受付番号 185001345000008842

AI の無断学習に断固反対します。日本が誇るべき創作文化が失われ他国から排斥される未来が容易に想像できます。

●受付番号 185001345000008843

AI の無断学習に反対します。



●受付番号 185001345000008844

もとなるデータの著作者としての尊厳が損なわれるものと判断し、これに反対します。

●受付番号 185001345000008845

法第30条の4における学習または営利を目的としない使用目的において著作権違法にはならない、または享受目的の併存が認められないものも違反にならないというもの。(要約)そもそもこの法第がなぜあるのか甚だ疑問です。

14項にあるAI利用者の懸念3を受けて何も感じないのでしょうか。

この懸念がAI利用者にある時点で享受目的であることが明確ではないですか。

またその後の20項の「アイデア等が類似するにとどまるものが大量生成されることについて」の項目の

「作風や画風~著作権侵害とならない」という文書。

これらの事象が発生した場合、消費者は正しくAI生成物であると判断できますか。

著作権侵害にはならなくとも、もし万が一犯罪目的に使用されていた場合、その“作風や画風が類似した”クリエイターの営業妨害になりませんか。

その特定のクリエイターの画風、作風が類似した意図しない作品により消費者から誤解を受け、業務に支障をきたしませんか。

またその後の特定のクリエイターの需要がAI生成物に代替えされうる事態は想像に容易いと考えます。

そもそも享受、営利目的でなければ違反ではないとありますが、AI利用者が特定のクリエイターの画風をAIに学習させてネットに上げたり、データ販売してる事例はすでに何件もあります。

AIによる過剰供給による市場の収縮はすでに起こっていることです。

これらの事例を持っても「ケースバイケースで」などと後手後手の対応をこれからもなさるおつもりですか。

情報が古すぎます。一年前には全部起こってるんですよ。

またAIに学習させたものを個人の範囲内で出力してをネットにあげるという行為自体に享受目的はないといいきれますか。

個人で満足したいだけならなぜネットにあげる必要があるんですか。

また22項目にある「AI学習のための著作物の複製を防止するための~著作権法上特段の制限は設けておらず」も絶望的すぎます。

どうやってクリエイターは自分の作品を守るんですか。

昨今著作権でさえ、ネットにあった“拾い画”などと揶揄され、無断転載や改変が絶えないのにこのような「享受目的ではない」という曖昧な言葉でどうとでも解釈できるような法第があってもいいんでしょうか。

最近話題になった[REDACTED] さえ著作権を理解してないんですよ。テレビに映る、全国民が見てる作品です。

そんな人たちがAIに触れるとを考えてみてください。

法の抜け穴のような法第を掲げ AI 利用者に有利な社会を作り、日本のクリエイター事業を縮小させるのが目的のように思います。

なぜ AI 側に忖度する制度ができるんですか。日本の経済を支えてきた漫画やアニメ、ヲタク文化が全部 AI に取って代わられても文句言えなくなりますよ。

これらコンテンツ産業の被害も甚大なものになると考えます。

長々と文章を読んで「こういう風に AI に学習させたら著作権侵害にならないからどんどんやってね」ってことが言いたいんでしょうが、享受、利益目的なく学習させてる利用者だけで済んでたら、こんな問題になることがないって分からないんでしょうか。

AI についてもっと厳しく取り締まってください。

クリエイター搾取のような構造を作ってお互いに首を絞めてしまっているのですよ。

●受付番号 185001345000008846

現状発生している諸課題の解決もなされていない今、AI によって生成されたものの著作権を認めるというのは合理的ではない。

まずは今起きている問題を解決し、法整備を進めるのが先ではないだろうか。

●受付番号 185001345000008847

AI の無断学習に反対します。

●受付番号 185001345000008848

私はクリエイターの立場です

現状でも既にクリエイターの権利を無視した犯罪まがいの嫌がらせや悪用が散見します。

このままでは創作文化の衰退、崩壊へと繋がります。

AI の無断学習に反対します

●受付番号 185001345000008849

AI の無断学習に断固反対します。

創作者の権利をきちんと守り、悪意のある人間や創作物を不当に利用するような人間達から創作文化をちゃんと守ってください。

●受付番号 185001345000008850

5.各論点について

(3)生成物の著作物性について

上記のについて、生成物の元データの製作者(AI イラストであれば、AI に学習されたイラストを描いた方)が利益を得られるようにして欲しいです。

元イラストを知りもしない他者のみ利益を得られる構造にはして欲しくありません。



●受付番号 185001345000008851

AI による著作物の無断生成を許しません。

自分は絵を描く仕事をしている者です。

幼少から絵を描く仕事に憧れ、下手の横好きで練習を重ね

現在仕事として絵を描けるまでになりました。

それは私以外の全ての絵描き、ひいてはアーティストがそうなのです。

それを第三者に横から盗まれ、預かり知らぬところで金銭利用されることは

理不尽この上なく、著作権のみならず人権まで侵害されていると感じます。

イラストだけではなく、他の文化や仕事に置き換えて

無断で仕事が盗まれた上で二次利用されていることの歪さを

今一度考えていただきたいです。

●受付番号 185001345000008852

AI による作品の無断学習に反対します。

●受付番号 185001345000008853

現状存在する生成 AI に関しては利用者側に倫理観に欠けた行動が垣間見えることが見られるため、その有用性がどうであれ速やかな法整備が必要と感じます。

法整備は、生成 AI の学習元は（無断であろうがなかろうが）クリエイターの作品であるため、当然クリエイター側が有利になるように法整備されるべきです。

現状想定されているものは、もうどうにもならないからこうします、的な雰囲気しか感じ取れません。

迅速な対応を強く希望します。

生成 AI という技術を扱う国として後進国となりたくない気持ちもわかるにはわかりますが、大きなインパクトを与える変化がないと大多数のクリエイターが納得しないような状況に陥っています。

実現性は置いておいて、大きなインパクトを与える変化は、速やかな罰則の設定（魔女裁判が発生するおそれがあるので何をだめとするのか、は難しい）、公示時点で存在するすべての画像生成 AI の違法化（合法か違法か判断できないため、一旦すべて悪とするしかない）、公示以降の生成 AI は何らかの形で公開申請式とする（かなり難しい、利益もクリエイターに還元される形となって欲しい）など…多分現状クリエイターは生成 AI がなくても全く困らないので、生成 AI の発展も残したいのであればすべての事柄はクリエイターが有利になるように考えられるべきです。

大多数の人がこれは実現できないだろうな…と思っているぐらいのことを実現できないと流れは止められないと思っています、あわよくば世界にも波及してほしいぐらいです。

正直画像生成 AI 自体をなくすことは、日本だけがやってもしょうがなく、なくなることはないので、罰則なりライセンスなりを設けていくしかないと思います。

VPN などを介して匿名性を盾に生成 AI を使用し、クリエイター個人を攻撃するものも現れています。こういった場合、まともに対応されることはほぼなく泣き寝入りになっているのが現状だと思います。国としてどちらの人間を守りたいのかも今一度考えていただきたいです。同時に完全な匿名化もないということも証明できれば抑止力にも繋がります。

著作権は基本的には親告罪であると理解しており、多くの場合はクリエイターはそれに割く時間もお金もなく、泣き寝入りとなっていることがほとんどだと感じています。

イラストレーターがかなり弱い立場であること、精神的に追い詰められている方が多く居られること、夢を諦めてしまう若い方々がいるかもしれないこと、企業が生成 AI を使用し始めたらイラストレーターをやめると言ってる方々がいること、そういった方々の声を聞いてください。

生成 AI に職を奪われるのはその人の技術が足りないだけと言う方もいるかもしれませんが、クリエイターに依頼する企業は少しでもコストを抑えたい場合、生成 AI を選択するでしょ

う、技術は関係ないこともあるのです。これを産業革命と同じと考えるのか否かは正直論じたくはない問題です。

生成 AI に良い面があることは理解しますが、悪いことしか目立っておらず、もうどうにもならないものになって、肯定側であった人々まで否定側になっていく傾向にあります。

私としても構図のアイデア出しなどに補助的に使用したい面はありますが、それにすら使用してよいものなのか悩ましい状況に陥っています。

Winny などのファイル共有ソフトの使用を禁止とした流れと同じようなことを生成 AI に関しても適用しなければならない状況とは感じないでしょうか？

違法性は違うかもしれませんが、Winny も使用方法を間違えなければ著作権を侵害することではなく、情報漏洩をすることもなかったかもしれません、利用者の悪をとめることができず、Winny を使用しないのが一番の回避策となったと思います。

生成 AI は急速に発展しすぎたこともあるうえに、著作権の侵害の是非を問いづらいこともあります、状況としては似ていると私は思います。

本来は画像生成 AI 以外の AI（ChatGPT や深層学習翻訳など）についても論じるべきだとは思いますが、そこまでは考慮できず申し訳ありません。

まとまりのない意見で申し訳ありませんが、一クリエイターとしては何も言わないことはできませんでした。

貴重なご機会をいただきありがとうございました。

人間としての職業を残すため、よろしくお願い致します。

●受付番号 185001345000008854

AI の無断学習に反対します

●受付番号 185001345000008855

AI の無断学習に反対します

●受付番号 185001345000008856

漫画家の立場から意見いたします。

初めは背景の補助や作画の補助、ストーリー作成などで  
使えるかもと期待したのですが、  
絵師の皆様が精魂込めて作られた作品を  
キメラのように合成したものに対して恐怖を抱きました。

また、有名な絵師様のイラストを学習して  
そっくりな絵を作成するものも現れ、  
職を追われている人もいます。

漫画作成ソフトのクリップスタジオが  
AI 生成の機能を追加した時に  
凄まじいバッシングを受け中止したり  
液晶ペンタブレットの Wacom が  
AI イラストを使った事で炎上したりと  
迂闊に AI 技術を使うと信用が失墜するようになりました。

これからは漫画やイラストに素材にされないように  
プロテクト化、もしくは作品をあげないように  
なっていくでしょう。

現に筆を折った知り合いも沢山います。

AI は素晴らしい技術ですが、  
悪い面が目立ち過ぎて、表だって使いたいと言えません。

●受付番号 185001345000008857

法的なことに関しての直接の意見ではありませんが、「生成型」AI についてのみの意見として、SNS 等で散見される生成 AI を利用したイラストレーター等への嫌がらせ（特定の個人の絵を学習したデータで模倣作品を生成し、なりすまし、生成作品の販売など）が見受けられ、それが原因でイラストレーターへの心理的苦痛や経済的損害が実際に起っています。

「生成」AI については悪用の被害が大きいため、利用や開発を「公共の利益」に繋がるもののみとし、個人利用については相当な制限を設けるような厳しい法整備で構わないと個人的には考えます。



●受付番号 185001345000008858

人間の表現の自由や著作権を損なう可能性が非常に高いです。AIの無断学習と、それらを許容する法に対して反対致します。

●受付番号 185001345000008859

AI の無断学習の反対と、著作権に関する法整備の見直しを求めます。

これが罷り通るのであれば、現在の AI に不可能な「クリエイティブ分野」が追いつかずいずれ破綻する時がきます。

もしシンギュラリティが速まり前述の分野に発展が見られたとしても、その AI が生成したものを使用するのは人間です。

そこに法的に問題のない「盗作」があったとしても、使用した側に対する世間の受け取り方や盗作された側の人間が悪感情を抱き、結果的にそれが使用できない、できても商品として扱えないとなれば、経済的な損失が発生するのは想像に難くないでしょう。

以上の理由から、意義申し立てを致します。

●受付番号 185001345000008860

AI の無断学習に反対します

●受付番号 185001345000008861

#### 項目4. 関係者からの様々な懸念の声について

についての意見です。

「著作権侵害」との文言ありますが、著作権侵害は人権侵害です。

著作権は財産権、著作者人格権であり、「人権」の一つです。

人権問題が起きているという意識が抜け落ちているのではないのでしょうか？

まず、主に現状生成 AI と呼ばれるものは、インターネット上の著作物を「著作者の許諾を得ずに」

収集したデータに基づいて構築されたデータセットにより、文章や画像が生成されています。

私はイラストや漫画を執筆して収益を得ている人間ですが

自身の作品が生成 AI のデータセットに使用されるのは、はっきり言って嫌です。辛いです。

精神的苦痛を感じています。

(自身の作品は海外の海賊版サイトなど danbooru 等に数百枚〜アップロードされています)

クリエイターの作品はクリエイター自身の人格そのものです。

「自身の人格が無断で生成 AI のデータセットに使用されて海外のテック企業の収益化の道具にされている」というのが現状です。

強者からの一方的な搾取以外の何物でもありません。重大な人権問題です。

しかし、このような問題をインターネットなどで発信すると生成 AI 使用者から嫌がらせを受ける、作家としての活動を妨害されるなどの行為を受けます。このような行為が行われている

状況を複数確認しております。故に創作活動に携わる人間からしたら非常に声を上げづらい状況です。

日本の生成 AI に対する法規制の遅れが、さらなる人権侵害の連鎖を招いている結果となっています。

2024 年 2 月 2 日、欧州連合 (EU) は、人工知能 (AI) の利用に関する包括的な法律「AI 法」の導入で合意しました。

さらに韓国では 2023 年 12 月 27 日韓国著作権ガイドラインが公開されています。

1. 企業が学習に使用する際には、適法に対価を支払う必要があります。
2. サービス提供時、既存の著作物と類似してはなりません。
3. 著作権者は、学習に反対する意思がある場合は明示する必要があります。学習防止技術を使用することもできます。

日本もこのような法律を導入するべきではないのでしょうか？

ではなぜ世界でこのような法規制が進むか、それはクリエイターの意思を無視した重大な人権問題だからです。

クリエイターのみならず、生成 AI によるディープフェイクの被害者が出てきてしまっており、主に女性が標的になっています。

現在生成 AI を勝ち筋とおっしゃる方々がいらっしゃいますが、法規制などをせず現状のまま生成 AI を推進した場合

「人権侵害に加担した人間とその家族」として、歴史に名前を残す事になるでしょう。

もちろん私も以後そのように認識をしますし、人権侵害に遭われた方々と情報を共有し連帯することになるでしょう。

我が国の為に尽力されている方々とその家族が国内、海外からそのような不名誉を被る事態になる事は避けたいと願います。

厳重な管理下にある許諾を得た常の開示可能なデータのみを使用する完全オプトイン方式の生成 AI の開発に舵を切るのが、

世界から尊敬される最も健全な勝ち筋ではないか。

今後も問題があれば各種人権団体と協力して世界に発信して参ります。

よろしく願いいたします。

●受付番号 185001345000008862

生成 AI を使用し、特定のイラストレーターから学習して、画風を模倣したものを出力し、イラストレーターの利益を意識的に、また無意識的に妨害しようとしている人たちが散見されます。

また、AI はあらゆるイラストレーターのイラストを参照し圧縮して再出力しただけのもので、イラストレーターのイラストは AI の学習から守られるべきであると考えます。

現在の AI の泥棒のような学習方法や使い方、AI を好んで使う人たちの性格を鑑みると、そもそも人の手に余るものだと思われ、全面的に禁止すべきです。

AI に素材を食わせておけば、自動的に「鬼滅の刃 2」ができるとお考えなのかもしれませんが、それは全くの間違いだといえるでしょう。

●受付番号 185001345000008863

AI の無断学習に反対します。

●受付番号 185001345000008864

個人、「関係者からの様々な懸念の声について」の項目に関する意見

現状の生成 AI 技術はクリエイター及び業界全体に対して金銭的・社会的損失を与える可能性がある。

金銭的問題に関して、現在一部企業が特定のイラストレーターの画風に著しく似せたイラストを画像生成 AI で出力し、広告に使用している事例が散見される。

例としてあるイラストレーター（以下 A 氏）とオンラインゲームを運営する企業（以下 B 社）について述べる。B 社は 2023 年頃から自社ゲームの広告に掲載するイラストに AI 生成画像を使用していた。2023 年 8 月、A 氏は自身の画風に著しく類似するイラストが B 社の広告に使用されていることについて X（旧 Twitter）上で言及し、A 氏が B 社の広告用イラストの仕事を受けた事実はないと発言した。A 氏の発言以前は、B 社の広告に使用された AI 生成画像を A 氏本人が提供したイラストであると誤認している X ユーザーも多く見受けられた。A 氏は知名度のあるイラストレーターであり、画風も広く認知されている。前述の広告を見て B 社のゲームに A 氏が関わっていると思いゲームをプレイしたり金銭を支払ったプレイヤーも存在する可能性がある。

上記の事例の問題点は、A 氏に仕事を依頼するのではなく類似した画像を生成する AI を用いたことで、A 氏に一切の金銭的利益がないにも関わらず、B 社は非常に安値で A 氏のイラストを用いた場合と同等の利益を得ている点である。また、実際は A 氏は B 社のゲーム製作に携わっていないにも関わらず、A 氏が広告製作に携わっていると誤認させるような生成画像を広告に使用しユーザーを増やしたことは、商品揭示法に抵触する恐れがある。

また、上記のような事例はクリエイターの社会的信用を失墜させる可能性がある。

特定のクリエイターの作品に著しく類似する AI 生成物が違法な商品や団体の広告に使われた場合、生成 AI の参考となったクリエイター自身が法に抵触する物品・団体の宣伝に関わったと誤認され、社会的損失を被る危険性がある。

上記の事例及び仮定を鑑みると、現状の生成 AI はクリエイター及び業界に損害を与え、我が国の文化的活動そのものを停滞させる危険を孕んだものである。



●受付番号 185001345000008865

AI の無断学習による画像生成の悪用により、現在進行形で多くのアーティストが被害を被っています。つい最近も、AI の無断学習による画像生成を行う物の悪質な嫌がらせ、誹謗中傷によって 1 人のアーティストが、活動の停止にまで追い込まれました。活動休止のみならず、その方は自殺寸前まで追い込まれています。このような事象が実際に起きている中、このような案は相応しくありません。日本を代表するサブカルチャーにおいても大きな損失となり得ます。AI の無断学習に反対します。

## 5. 各論点について

### (1) 学習・開発段階

エ 著作権者の利益を不当に害することとなる場合の具体例について

(イ) アイデア等が類似するにとどまるものが大量に生成されることについて

に対する意見

「生成物が学習元著作物の創作的表現と共通しない場合には著作権法上の「著作権者の利益を不当に害することとなる場合」には該当しないと考えられる。」とありますが、AI 生成物が学習元著作物と異なる創作的表現であり、クリエイター又は著作物に対する需要が AI 生成物によって代替されるとは考えられない場合であっても、クリエイターにとって不利益となる場合は考えられます。

(例)スタジオジブリのキャラクターを学習した AI で生成した成人向けコミック

この例の場合、この生成物は学習元著作物と創作的表現が異なり、スタジオジブリの需要が代替されることはありませんが、これはスタジオジブリのキャラクターのイメージを損ねる作品であり、著作権者の利益を不当に害する場合に該当すると言えます。AI 生成物に既存の著作物との明らかな類似性が認められる場合、創作的表現が学習元著作物と共通するかどうかに関わらず、通常の著作権侵害と同様に扱うべきだと考えます。

### (3) 生成物の著作物性について

イ 生成 AI に対する指示の具体性と AI 生成物の著作物性との関係について

に対する意見

AI 生成物に著作権は認められるべきではないと考えます。素案には「AI 生成物を生成するに当たって、創作的表現といえるものを具体的に示す詳細な指示は、創作的寄与があると評価される可能性を高めると考えられる。」とありますが、アメリカ合衆国著作権局が発表した著作権登録ガイダンスでは、「生成 AI のシステムがプロンプトをどのように解釈するかについて、使用者は究極的な創造的制御を行使することはできない」とあります([https://copyright.gov/ai/ai\\_policy\\_guidance.pdf](https://copyright.gov/ai/ai_policy_guidance.pdf) III. The Office's Application of the Human Authorship Requirement)。同ガイダンスには AI 生成物を使用した場合に人間が著作権を主張できるのはどのような場合かについても説明されており、人間が AI によって生成された素材を十分に創造的な方法で選択または配置した場合や、AI によって生成された素材を、その改変が著作権保護の基準を満たす程度まで改変した場合に人間に著作権が認められているとされています。その場合でも、著作権が認められるのは人間が創造した部分までで、AI が生成した素材に著作権は認められないとされています。同ガイダンスではプロンプトによる創作的寄与を認めていないので、人間による改変は生成 AI を使用しない過程を含む必要があると思われます(AI 生成物の img2img 等では要件を満たさないと思われる)。同ガイダンスの基準は明瞭であり、我が国でもこの基準を採用するべきだと考えます。

●受付番号 185001345000008867

AI の無断学習に反対します。

●受付番号 185001345000008868

日本における漫画、アニメなどのコンテンツが世界的に価値のあるものとして認められてから、しばらくが経ちますが、アニメーターの待遇問題等にもあるように決して「待遇が良い、稼げる」という理由で従事する方は少ないと思われます。彼らは自身の創作意欲のため、日夜作品を生み出しています。このコンテンツを生み出すことにおいて本人たちの創作意欲が重要な事は理解出来るはずです。

そこで生成A Iを利用され、彼らの利益が害される事があれば、日本におけるコンテンツはすぐさま縮小の一途を辿ると私は考えます。現在の生成A Iに生み出せるものには現行の創作物に見られる創造性が薄く、当たり障りのない作品しか生み出せておりません。生成A Iが学習元の創作物を食いつぶし、共倒れになるという事は誰にとっても避けたい事であると思います。

日本が世界に誇るコンテンツ、クリエイターを保護するためにも、生成A Iとの棲み分け、区分けは委員会にクリエイターを入れ、意見を伺い、反映する場を作り、慎重に議論されるべきであると考えます。

●受付番号 185001345000008869

AI の無断学習に反対します。

●受付番号 185001345000008870

AI の無断学習に反対します。

創作者の未来を潰さないで下さい。

●受付番号 185001345000008871

AI による画像抽出ならびに学習によって出力されたものを商用利用するなど言語道断であると思う。学習元の画像を制作した方へのリスペクトを著しく欠くものである。

●受付番号 185001345000008872

このままでは芸術産業が衰退してしまうと思う。  
もっと著作権を保護すべきだと思う。



●受付番号 185001345000008873

#### 生成・利用段階

(イ)3 については、創作物によっては偶然の一致か如何かの判断方法が確立されておらず、創作の権利者にとって不利な状況に立たされかねないので、再考の上修正を希望。

また、(カ)に於いては生成 AI 事業者への責任が重く、生成 AI 利用者の責任が比較的軽く感じる。利用者への追求を更に深めなければ、生成 AI 事業者側と創作の権利者双方のモチベーションに支障が出てしまうのではないかと考える。

●受付番号 185001345000008874

生成 AI の無断学習に反対します。

生成 AI は法によって規制されるべきです。

●受付番号 185001345000008875

AI の学習のために著作者の同意なしで著作物を使えるようにするのは断固反対。AI の学習のために無断で著作物を使えるようになって誰も作品を生み出さなくなって AI に学習させるものがなくなったらどちらも進歩がなくなって衰退していくのは明白。そもそもこういう意見を出さなければいけないほどにまで文化庁がめちゃくちゃなことを言っていることに呆れた。

●受付番号 185001345000008876

AI を用いた画像や文章に対して、加筆、修正を加えたら新しい創作物として著作権を認めるというのは、表現の萎縮につながり、日本の文化を衰退させ、国益を損なう可能性が高いと思われます。

AI は瞬時に大量の画像を生産できます。そうして生成した大量の画像をあらかじめ公開しておき、その画像に少しでも類似する絵を描いた人物を著作権侵害で訴え、示談金を取るという手法が横行する可能性があります。おまけに訴える側にはリスクがありません。このような状態になれば人力で描いた絵を公開する文化がなくなってしまう、ひいては日本の文化が荒廃し、文化大国としての日本の地位が失われ、それは重大な国益の喪失となります。また、外国では AI 生成物に対する反感がかなり強く、広告に AI 生成物を使用した会社が炎上しています。このような状況の中、日本だけが AI を推進していくということになれば、日本の創作者じたいが信用されなくなってしまう可能性が高いです。

●受付番号 185001345000008877

クリエイターの権利を守るために AI に関して許容する考えは反対します。  
エンターテインメントの発展のためにも創作能力を持つクリエイターの育成に関わるため、  
AI の扱いに関して注意が必要だと考えます。

●受付番号 185001345000008878

解析用データベースと閲覧用ネットデータの境目が明確に分離出来るのかどうか疑問です。

現在はネット上のあらゆる作品を無許可で寄せ集めてAIを通すことによって著作権フリーに作り変えられている不安があります。寄せ集められた痕跡を法的に提示する方法也没有。どうやって個人の技術を守りますか？

解析用データベースからの生成だから大丈夫、というのはあまり論理的な回答には思えません。

これがまかり通ると絵など技術を勉強する意欲は今後、特に日本の若者から失われていくのでは？と危惧します。

AI生成後に加筆が見られる箇所については著作権が認められる点は良いと思います。

●受付番号 185001345000008879

人から盗んだ画像やデータを使って、お金儲けをするなっていう簡単な話だと思うのですが、理解できませんか？

●受付番号 185001345000008880

一創作者として生成 AI に無断利用されることについて誠に不快です。



●受付番号 185001345000008881

AI 著作権法に反対します。

●受付番号 185001345000008882

AI の無断学習に反対します。

●受付番号 185001345000008883

AI 学習をさせる場合も著作者に許可を得て相応の対価を支払うべき。著作者の許可なく AI に学習させ類似作品の販売を促進するような法律はあってはならない。

●受付番号 185001345000008884

AI の無断学習に反対します

●受付番号 185001345000008885

AI の無断学習に反対します

●受付番号 185001345000008886

他者が創作し作品として作り上げたものを無断で 1 データとして収集し、自動学習すること自体が盗作に当たると考えるため、AI 学習に反対します

●受付番号 185001345000008887

漫画家やイラストレーターなど、特定個人の作品を模倣した AI 生成物がインターネット上の広告や商品に使用されています。現在は、誰もが生成 AI によって簡単に創作活動者の作風やブランドを脅かすことができる環境にあると感じます。

よって、AI 生成物に著作権を認める場合は、予めデータ学習元のクリーンさが認められている AI ソフトによる生成物に限るなど、何らかの条件が必要だと考えます。この学習元のクリーンさは、創作活動者が自身の作品を無断で AI 学習に使用されることを避けられるようにするためです。

文化の発信源である創作活動者とその作品が浪費されないよう、守っていただきたいと思います。

●受付番号 185001345000008888

AI による無断学習、及び AI を利用した商用に反対です。



●受付番号 185001345000008889

AI の技術は凄いですけど AI が収集して学習する大元の情報や作品は守られないのでしょうか？

今も AI イラストでイラストレーターさんのタッチを学習しそっくりなものも出てイラストレーターさんが泣き寝入りしてる状態です。

●受付番号 185001345000008890

前回の素案同様、元著作者を軽率に扱うのはやめていただきたい。  
今後の文化の発展や保護のためにも賛同しかねる。

●受付番号 185001345000008891

5.各論点について（4）その他の論点

についてですが、そもそも生成 AI の成り立ちは発展途上国の不当な賃金での労働力に依拠するものであり、生成物に問題がなくとも人権の観点から容認できるものではありません。その上で生成物も人権を損害するものであります。絶対に規制を設けていただきたいです。

●受付番号 185001345000008892

AI は決して悪いものではありませんが、使用する人間によって既に多大な被害が出ています。

この状況で AI に手放しに権利を与えてしまうと、創作文化の退廃に直結するのは火を見るより明らかです。

クリエイターを守る政策を整えた上で、AI の権利について熟考いただきますようお願い致します。

賢明なご判断を願っております。

●受付番号 185001345000008893

AI の無断学習に反対します。大反対です。

私はイラストを制作するクリエイターです。

AI 生成はクリエイターの界限で特に問題になっています。

有名なイラストレーターも、イラストを何百枚も無断で学習され、自分の絵柄と酷似した AI イラストを生成され第三者に商業的に使用されています。何年もかけて作り上げた独自性を持つイラストを、人生を、このような AI に一瞬で奪われるのはいかなるものなのでしょうか。

クリエイターを守る気は無いのでしょうか。

日本は漫画やアニメ、ゲーム文化が進んでいる国でもあります。こういったイラストレーターやアニメーター、漫画家は守られるべきです。無断で学習し尽くした AI を誰もが使用し、好きなイラストを生成できるようになってしまったら、新たな発想もクリエイターも生まれなくなります。慎重に考えてください。

●受付番号 185001345000008894

AI の無断学習に反対します。

## 5. 各論点について

### (1) 学習・開発段階

カ(イ)"AI 学習により作成された学習済モデルは、学習に用いられた著作物の複製物とはいえない場合が多いと考えられ、「侵害の行為を組成した物」又は「侵害の行為によつて作成された物」には該当しないと考えられる。"とあるが、AI 学習において作成された学習済モデルは学習に用いられた著作物を暗号化したデータを内包しており、複製物の集合体であるため侵害の行為によつて作成された物に該当するのではないか。

よって、AI 学習により作成された学習済みモデルについても著作物と類似性のある生成物を高確率で生成するかどうかにかかわらず著作者の意向に反して著作物を学習に用いている場合は廃棄請求を認めるべきであると考ええる。

### (3) 生成物の著作物性について

イ-1"、創作的表現といえるものを具体的に示す詳細な指示は、創作的寄与があると評価される可能性を高めると考えられる。"とあるが、詳細な指示をおなじ学習済モデルに複数回行った場合でも異なる結果が生じることや、違う学習済モデルを使用すると当然異なる結果が生じることから創作意図はあれど実際出力される表現に関しては使用する生成 AI に一任されており、漫画の編集者に近い立場であると考えた場合、詳細な指示は創作的寄与にあたらないと考える。

### (4) その他の論点について

"AI 開発に向けた情報解析の用に供するために著作物を利用することにより、著作権法で保護される著作権者等の利益が通常害されるものではない"とあり、情報解析の用に供するためだけであれば害されないと考えられるが、生成 AI を作らないし利用するに当たっては著作物の複製と利用が必要不可欠であり、複製された著作物は暗号化された後生成物を出力するため断片的に使用されておりそれが著作者人格権の侵害であり著作権者等の意図に反し彼らの利益を害することになると考えられる。

よって、情報解析の用から外れた著作物の利用に対する対価還元の手段やそもそも利用させないための手段や制度などを打ち立てることが必要だと考える。

少なくとも現状作品を発表することは著作権者にとって生成 AI 登場以前よりもリスクの増した状態である。

よって、早急な著作物の著作権者の意図に反した利用のされ方を規制する手段や既に利用された著作権者に対する補償などが行われない場合、コンテンツ創作については萎縮の一途を辿ることが想像に難くない。

各方面より様々な意見が送付されいるかと思いますが、お忙しい中集計及び検討・施行などご尽力頂きありがとうございます。

一刻も早く全ての著作権者や消費者が安心して著作物を発表・享受できる日が来ることを祈っています。



●受付番号 185001345000008896

AI の無断学習には反対します。

多く生成 AI 画像（特にイラスト）には学習元になったクリエイターの作品があり、類似性が素人目からも明確な程です。AI は 0 から 1 を生み出すことはできません。誰かが生み出した 1 を 0.9 に変換する程度のもので、1 を生み出しているクリエイターにリスペクトのないシステムと、その利用者を認めるわけにはいきません。

学習利用の段階でまずクリエイターの認可は必須でしょう。また、学習元となるデータも限られた範囲内のものであるべきです。（特定のサーバー内にあるもの、特定のシステムからのみ参照できること）また、クリエイターへの還元も必須と考えます。学習に利用される度、また、生成されたコンテンツで収益が得られた場合、その一部が少なくとも還元されるべきと考えます。

現行 AI は海外産のものがほとんどで、海外は著作権に関してかなりルーズなこともあり、AI 生成物どころか、作品の無断利用されたものの流通が横行しております。まだ新しいコンテンツのため、法整備と倫理観が追いついておらず、このような状況が起こりうる危険性を孕んでいるのだと思います。

海外では AI 利用によるクリエイターや、俳優らの反対運動が起こるほどであり、現状、利用を禁止してしまう方がよっぽど無難なように思えます。著作権だけでなく、肖像権の侵害も行われてしまうものです。（ディープフェイク、たとえば官僚の方であれば危険性はわかっておられると思いますが。）

AI により生成されたものが著作権を侵すものと断定できない現行法にも問題があると考えております。完全に一致していなくとも、類似性が認められるのであれば、著作権が侵されていると判断されるべきです。

AI 利用者は決してクリエイターではありません。他人の努力にフリーライドしているだけの無法者です。そのような者に権利を与えられるべきではありません。

●受付番号 185001345000008897

AI による無断学習はクールジャパンを支えるクリエイターにとって百害あって一利なしの行為です。日本独自の海外に誇れる文化をなぜ自ら潰す方向に持っていかうとするのか理解に苦しみます。

AI による無断学習に断固として反対します。

●受付番号 185001345000008898

この法案はオリジナルを作るクリエイターの権利を著しく侵害しています。  
絶対に通されてはならない案です。

●受付番号 185001345000008899

AI によるデータ盗用、文化剥奪は到底許されるものではない。

●受付番号 185001345000008900

仕事や趣味で絵を描いている者です。

芸術に AI は必要ありません。

人の手で描かれるものこそが芸術なのです。

そしてこの AI は著作権を無視している、泥棒と変わらない。

学習もとの作者にはなんのメリットもないしそんなものに著作権が発生するのもどうかしている。

現在、生成 AI は絵を描ける人を妬み、技術を奪い、楽して金儲けをしようとしている者しか使用していません。そのことに気付いてもらいたい。

AI を使うのであれば医療などのもっと人の役に立つことに使えるはずです。

●受付番号 185001345000008901

プロ野球選手 10000 人のデータを勝手に使って作られた、300km/h の球を投げ、ゴロを投げられてもホームランを打ち、一回の盗塁でホームインする最強の野球ロボットを作ったとして、そんな無双するロボットの野球は面白いですか？

絵も同じように人間が描くからこそその分野です。

機械生産するべきでは無いのです。

ましてや無断で学習したデータを使用した AI を使うなど言語道断です。キチンと同意の上で学習されたデータのみと範囲を絞るべきです。

機械生産の全てが反対という訳ではありませんが、今の AI は何もかもが最低です。

まずは、絵を描く人間の権利を守る規約を徹底していただいて、その後で綺麗な環境で生まれた潔白な AI での絵の生産を約束してほしいです。よろしくお願いします。

●受付番号 185001345000008902

AI の無断学習に反対します。

何故 AI なら無断で他人の創作物を学習に利用して良いとされるのか、これまで創作をしていた人達の権利、価値に多大なる影響を及ぼす可能性が高い本素案に納得できません。

内容を再考していただき、すべての創作者に対し AI が及ぼす影響を熟慮の上文書を改めて欲しいと思います。

●受付番号 185001345000008903

ai 学習物の著作権は著作者にあり、学習させなければ ai が学習後に出力する作品も生み出せないことから、本素案の考え方には賛同できかねる。

また、インターネット上にアップロードした著作権も著作者が作成したものであるため、著作者に権利が付随するものだと考えている。

本素案が罷り通る世の中になった場合、日本においてのクリエイター・デザイナーの向上心や自尊心並びに、今まで培ってきた当人の人生等を傷つける要因になり、創作物文化は衰退の一途を辿ることが目に見えている。

クリエイターやデザイナーを貶す行為に等しい。

素案思考者が、上記職種の扱いを軽視していることが読み取れる。

0 からものを生み出すことがどれほどの苦労を積むものなのかを、知らない人間の考えとは思えない。

学習前提の ai が使えるのは、0 を生んでいる人間ありきであり

その元作品を生んだ人間を軽視した扱いをするのはあまりにも愚行であるとしか考えられない。



●受付番号 185001345000008904

生成 AI がここまでの進化を遂げたのはデータの学習元となったクリエイターの方々の作品があつてこそである。しかし、そのクリエイターの方々が意思表示として「AI 学習禁止」と表明しているにも関わらず勝手に学習に使われてしまった例は数多い。復元の度合いによっては学習元を特定することも容易だろう。これらは作品の「無断使用、無断転用」であり、著作権侵害に他ならない。

本来著作者の権利を守るための権利であるにも関わらず、このような例を増やしている現状、更には拡張するような新案を容認してしまったらここまで創作文化を築き上げてきた方々の仕事を奪うことになり、創作文化自体の衰退にも繋がるだろう。

よって私はこの新案を通すべきではないと考える。

●受付番号 185001345000008905

AI の無断学習に反対します。

●受付番号 185001345000008906

AI による無断学習に反対致します。

現状においても、既に様々な著作物における AI 生成等のトラブルが発生しています。

日本の多種多様な創作物を国の誇りとして掲げている一方で、急速に進化する AI 学習から著作権や著作物を守るどころか食い荒らすことを黙認するような法案を作るなど矛盾していると感じます。

強く反対致します。

●受付番号 185001345000008907

AI の無断学習に反対します。

AI 生成ツールは、確かに新しいサービス開発の切り口となる可能性は多分にありますが、AI の学習元となる様々な媒体は、そのために作られているものばかりではありません。制作者が時間をかけて作り出した成果物です。その制作者のキャリアそのものであるので、しっかりと制作者にペイされるシステムを構築すべきです。

●受付番号 185001345000008908

AI の無断学習に反対します

AI を使わず作品を作り上げた人の著作権侵害になると考えます

●受付番号 185001345000008909

生成 AI によってたくさんのイラストが無断で使われるのはかなり危ないと思います。  
数多くの贋作（AI イラスト）が生まれることでイラストの質がガクッと下がります。  
生成 AI に対しては断固反対です。

●受付番号 185001345000008910

AI の著作権を認めてしまうと、AI が人の写真を学習して完成したフェイク画像に学習された人物が訴えられないという悲しい出来事が乱立してしまいます。

というか既に起きています。イラスト文化、アニメ文化、漫画文化だけではなく実際の人物の危険性があります。

もう一度届いた意見をしっかり読み込み考えてほしいです。

自分はアニメやイラスト漫画に救われて生きてきて、絵を描くことを楽しみとして、仕事として生きています。

どうか、どうか耳を傾けてほしいです。全て受け入れて聞き入れてほしいとは言いません。

著作権と人権を守って欲しいだけなのです。

私が努力してきた 15 年間で他人に使われ、著作権を主張できずただ死ぬだけの人生になりたくありません。

どうかよろしくお願いいたします。

●受付番号 185001345000008911

画像を学習して顔認証や防犯カメラに利用するなど、学習元とは全く別のサービスに利用するのは良いと思います。

AI 利用のうち、画像生成してそのまま画像として利用するケースについて意見を記入します。

問題は

- ・学習元画像によく似た画像が生成されること
- ・学習元の作家の作品かと間違ふほどテイストが似ている作品が生成されること

AI 利用者本人もそれに気づかない場合もあると思います。

実在のモデルのフリー素材を学習したとしても、そのモデルと同一人物に見える画像が生成されることもあるでしょう。

そうなれば肖像権が侵害されます。

そして、やってもいない事を本人がやっているように思われ、誹謗中傷になるケースも出てきます。

モデルだけではなく有名人や政治家の人も同じ目に遭うでしょう。

また、イラストを学習する場合においても、イラストレーターや漫画家が自分の作品に似たものを作成される場合もあるでしょう。

そうなれば、学習元の作家が世間から排除されてしまいます。

作家が育たない環境はクールジャパンとしては取り返しがつかない損害になります。

学習元の質が低下すれば、引いては画像生成自体の質も低下し廃れていくことになります。

そのため写真やイラストを学習して生成し、そのまま画像として利用する事については、著作権侵害や肖像権侵害、誹謗中傷になる可能性が高く、厳しく規制されるべきだと思います。

AI 利用者が知らなかったから仕方ないで済むことではありません。

守るべきものは AI が生成した作品ではなく、現実の作家であり人間です。

何卒、生成 AI 画像が人を作家を侵害しないように規制をお願いします。



●受付番号 185001345000008912

AI の無断学習に反対します

●受付番号 185001345000008913

現在までに認められてきた著作権はすべて、自分や他人が持つ技術や研鑽や、作業に費やした時間に対する対価を求める権利を保障し、他人に譲渡する際は適切な手続きと対価を持って行われるものと理解していた。これはすべて第一次産業の「匠の技」と同様に、不明な第三者による盗用を防ぐものと理解していた。

昨今のインターネットや SNS の普及により創作物や文芸作品の公開が容易になったことで、趣味として親しみを持って創作活動に励み、その成果を日常的に公開する人が増えたように感じている。

その矢先の AI の出現で、あふれ返った作品を無造作に学習させ、研鑽の時間をかけずして、他人の作風を分析し酷似したものを錬成できるようになった。

この現状は、「作者の意図を超えた使用」だけでなく、「作者のみが持つ技術の盗用」だと考える。

具体的には、現状の AI の生成技術で筆跡や手癖の学習が可能になっている。

この点は、著作物のみならず、社会生活にも大きく影響する問題だと考える。

なぜなら、筆跡は個人の証明として「署名」や「サイン」など多くの場で「承諾」の意味を持っている。これを他者が AI の学習の成果として公開できたとしたら、なりすましが簡単になってしまう。

個人の技術を盗むということは、このように他者の信用に影響を与え、生活に悪影響をもたらすものと考ええる。

もちろん、生成 AI は素晴らしい発明であり、AI に対しても個々のロジックに対する著作権があるのは承知している。ただし、これは学習方法であって、表面化する技術とは異なる。日常生活の中の例で本の活用を例にとれば、「本のページをめくる」「特定のページをコピーする」と言った作業マニュアルは「AI に与えられるかもしれない著作権」にあたるが、引用した本そのものの著作権は AI を使用しても譲渡されてはいけない。「公共の場で貸し出されたものを私有化してはならない」ように、手に入るもの、アクセスできるもの、善意で公開された商品の一部をすべて素材として活用する運用は望ましくないのではないかと考える。

このように現状発展している創作活動や個人認識などの通例を維持できる範囲で技術を活用する方法を模索し、多くの人の知恵や鍛錬を無価値にしない方法を模索できたら良いと考える。

●受付番号 185001345000008914

AI 利用に関する利益を守る以前の話として、著作権者の権利を守るのが第一であることが前提として議論していただきたい。

著作者に対して、AI の学習に使うことを認めるか認めないかを定める権利を与えていただきたい。

アニメ漫画イラストといったいわゆる「オタク文化」において、生成 AI の利用を中心に据え創作活動を行うクリエイターというのは、現状は他者のイラストを無断で学習させ、その著作者の作品と誤認させるようなアニメ漫画イラストを生成し、それを著作物として販売を行なっているものが、残念ながら多数と考える。(KADOKAWA が運営する bookwalker などの販売サイトをご覧頂きたい。)

そのような悪質なクリエイター (クリエイターと言っていいのか) を守り、その学習元データを作成した著作者を守らない (守りきれない) ような方向での議論はやめていただきたい。AI で学習を行いその生成物を販売等により利益を得た場合には、その利益が学習元の著作物を作った著作者に渡るようにすべきと考えるし、それができないのであれば、著作者が学習されない、されたとしてもその生成物による販売を差し止めることが簡便にできるような世の中にしていきたい。

●受付番号 185001345000008915

【著作権者の利益を不当に害することとなる場合について】

「特定のクリエイター又は著作物に対する需要が、AI 生成物によって代替されてしまうような事態が生じることは想定しうるものの」とあるが、ストリーミングサイトには特定ミュージシャンや声優の声を学習したフェイク楽曲や（有名な例ではカナダ出身ミュージシャンの ████████ など）、特定アーティストの画風や作風を再現した広告（ ████████ ████████ 氏の例など）やイラストがパトロンサイトやオークションサイトにすでに氾濫しているなど、現実には危機的な状況が現在進行形で生じている。現在ではほとんどのクリエイターにとってインターネットでの情報発信は不可欠なものであり、生成 AI の極めて高い生産力で特定のクリエイター風の贋作（利益を得ようとする意思の有無にかかわらず）が検索結果の大半を占めてしまうということも起こりうるが、これも利益の不当な侵害である。少なくとも生成 AI 出力を一部でも利用した生成物はその情報をメタデータに必ず含める等の技術が実装されるまで、生成 AI 出力物はオフラインでの使用にとどめ、インターネット上へのアップロードには何らかの制限を課すことが必要であると思われる。

現在、クリエイター側が自分の作風の模倣と思われる生成 AI 出力物について、データセットの開示を容易には請求できないことも問題である。多くがフリーランスであるクリエイターであっても生成 AI 出力物のデータセットとプロンプトの開示を容易に行えるような法整備が必要である。

【侵害に対する措置について】

著作権について、画像生成 AI にはサインやウォーターマークを消すためのプロンプトが存在する。これは生成 AI 使用者が著作権侵害のリスクを認識したうえで行う悪意のある行為であり、このようなプロンプトが使用可能であるということも問題である。このようなプロンプトが使用可能な生成 AI は使用を禁止すべきである

●受付番号 185001345000008916

断固反対です。

他者の努力の結晶を読み込み、奪うような真似を許可しないでください。

本人だけ、もしくは許可をだしたもののみに限定してください。

●受付番号 185001345000008917

AI の無断学習に反対します。

著作権で守られるべきクリエイティブな物が、先細りしてしまいます。

●受付番号 185001345000008918

AI の無断学習に反対します

●受付番号 185001345000008919

AI の無断学習に反対します



●受付番号 185001345000008920

生成 AI の進化は著作物があってできるものです。

著作物がなければ生成 AI は成り立たないのに著作物の進化を妨げるのは本末転倒です。

本来は元である著作物が生成 AI によって著作権侵害するような状況を作るのは、今後著作物が作られなくなる可能性が高いです。

そうなれば生成 AI もいずれ進化しなくなります。

生成 AI に対して著作物と同等の権利は与えるべきでないと思います。

●受付番号 185001345000008921

他人の創作物を無断で学習する AI 画像、動画は必要ありません。

様々な画像投稿プラットフォーム、海外から批判されている AI 絵に著作権等を与えるのは間違っています。

●受付番号 185001345000008922

AI の無断学習に反対します。

これは画家、イラストレーター、クリエイターの生活・未来にかかわります。

●受付番号 185001345000008923

AI の学習は、「AI 学習に使用してもいい」と明確に意思表示している場合でのみで許されるものと思います。

画像や文章等を作成した方が許可していない使われ方は、されるべきではないと考えます。

●受付番号 185001345000008924

AI による学習に反対します

●受付番号 185001345000008925

生成 AI の作成・利用には強い制限をかけるべきです。著作権の侵害はもちろん、災害の誤情報に AI 生成画像が用いられた事例もありました。こういった事例で学習に利用されたデータは享受目的で収集されたものではない可能性が高いですが、命に関わるような誤情報を拡散するのに協力することを合法とするべきではありません。

●受付番号 185001345000008926

自分はクリエイターを目指す者の一人として生成 AI の発展に反対である。

特に、写真そっくりに出力された画像が最も危険だと考えている。

学習のために使われている画像は、学習していいと言っていない絵や違法アップロードされたものだけでなく、児童ポルノなど悪質なものも含まれている。

生成 AI の危険なところは、本物の写真と間違えてしまう恐れがあるということである。

幼児の猥褻な画像などを出力し公開することなどは許されないと考える。

●受付番号 185001345000008927

個人のイラストレーター、グラフィックデザイナーとしての意見です。

## 2. 検討の前提として

現状において AI に学習されることを禁止している人達の作品を無断で学習、使用し、殺害予告を出すような人間が実際に存在している限り禁止とすべきです。

事実結果として既に人権や著作権が生成 AI 利用者によって侵害されています。

実害が出ている例として実在の人物があたかも発言しているようなフェイク画像が作成されており、悪用される危険性の方が高いです。

過去に作られたものや撮影されたものではないものをあたかも過去存在していたかのように歴史を誤認させる、捏造するようなものが現れています。

完全自動運転車が事故を起こした場合誰が責任をとるのかの結論が出ていない事と同じで問題が懸念点がクリアにならない限り AI 生成をしようとした作品を違法とすべきです。

学術的な面においても、AI 生成による不自然なものが溢れば、AI 生成が盛んになる以前であっても画像検索に構造が間違った結果がでることがあったのに、本当に正しいものが検索結果になくなってしまい本当のデータベースが汚染されてしまう問題点もあります。

実際、AI に描かせた着物の人物が左前になっていたり、合わせがふたつあったりおかしい構造のものを利用して問題になっています。

人が考えて作ったものを結果として切り貼りしたモノのことを創造物と呼ぶ事自体が烏滸がましいです。



●受付番号 185001345000008928

AI 作品に権利が与えられれば、日本の創造的な文化は急激に衰退していく恐れがあります。前提として、AI 作品は創作者が生み出した作品を学習することで成立するものであり、創作者がいないと成り立ちません。創作者に許諾なしで、作品を AI 学習に使用されるケースも多々あります。そんな中で AI 作品に権利を与えてしまったら、創作者の自由で豊かな一次作品は生まれなくなり、日本を支えている創造的な文化産業は急激に衰退するでしょう。絶対にやめてください。AI 作品ではなく、創作者の権利を尊重・保護する方向に動いてください、AI は便利ですが、使い方を間違えると脅威になります。AI から日本文化を守ることができるのは人間だけです。

●受付番号 185001345000008929

AI が人が創作したものを無断で学習し、なおかつ類似性が認められても、少しでも違う部分があれば、著作権を侵害しない、なんてものはあり得ません。人と人同士であつたら、些細な違いだろうがパクリはパクリです。それはAI でも同じです。何かしらの命令をもって出力されるのだから、意図を感じます。日本の漫画やアニメ、音楽をはじめとした創作物はかけがえのないものであり、それを創作する人の権利が守られないのはおかしいです。昨今の流行の消費の速度が増している現状をさらに加速させ、安心して創作する環境を犯すものだと思います。今一度、創作者を第一に考えたものに改めてほしいです。

●受付番号 185001345000008930

AI の無断学習に反対します

●受付番号 185001345000008931

AI の無断学習に反対します

●受付番号 185001345000008932

日本でも海外でも AI を使った様々な犯罪とも呼べるような行為が加速しており、これらを一律無罪にしてしまうと被害に遭っても訴えられず、泣き寝入りするしかない状況が今以上に増えてしまいます。

許可を得ていない人の顔を使った性的な画像や動画の制作、児童ポルノ画像も存在します。実際に AI を使った物で政治家や一般人、芸能人などがインターネットでたくさんの被害状況が確認できます。それらを全部無視してまで AI を促進し技術発展に努めてしまうのは如何なものでしょうか？

AI を使える場所、物事を制限するか、著作権侵害に発展してしまわないよう学習に使うものはきちんと許可を得れたものにすべきだと私は考えています。

将棋 AI や顔認識 AI などの AI は、きちんと許可を取って制作されたものだったはずです。私はこの二つはとても素晴らしい物だと考えています。

他者を傷つけてまでする技術発展なんて、少なくとも私は望んでいません。

今一度お考え直してください。

よろしく願いいたします。

●受付番号 185001345000008933

AI と著作権に関する考え方について

現在、多くの AI 生成によって、創作者の著作権が侵害されています。

初めは AI に肯定的でしたが、現状ではこれ以上の創作者の権限が失われることになると考えられます。AI で生成されたものには独創性はなく、多くの創作者の作品が AI のために消費されています。また、特定の作者の作品のみを与え、その作者と見紛うほどの AI イラストを生成することも可能になってしまっています。

これらが、創作者の肩身を狭め、活動を狭め、ゆくゆくは居場所までも奪うことになるのは簡単に想像できます。AI 生成は創作者の著作権だけでなく、仕事も奪うことになりかねません。

仮に AI 生成で作られた作品に著作権はあっても、その前にその AI が学ぶために消費された膨大なデータに著作権があることを無視しないでください。消費されているということは著作権が侵害されていることと変わりありません。

これ以上クリエイターの創作物を軽視をしないでください。

●受付番号 185001345000008934

・一つの作品を生み出すのに要する時間は、単にその作品のためにかけた数時間ではなく、その人が今までにした学習や経験、練習の積み重ねである数年、数十年である。それだけの時間をかけて生み出した作品を自分の知らないところで利用されるのはとても悲しくて辛い。まずはそれを知ってほしい。

・著作物が生成 AI の学習に利用されることを防ぐための技術の開発と、その普及を進めてほしい。例えば、プログラムにのみ認識できる加工やマークにより、AI 学習への利用を望まない人が著作物を利用されないようにする仕組みなど。

・絵を描く人と AI 利用者との間で衝突が起きないように、学校学習などで AI の健全な使い方や著作物の扱い方などを広めてほしい。

●受付番号 185001345000008935

絵を描くこと、他者の創作物を見ることが好きなものとしては、生成 AI に著作権を付与した場合、その後新たな創作物(学習先)は生まれないと思うので如何なものかと思います。創作者が書いたそばから全て生成 AI 利用者から「似ている、盗作だ、違法だ」と難癖をつけられるのが目に見えていますので。日本の誇る漫画、アニメ文化も廃れていくことでしょうね。そのようにしたい方々しか文化庁にしかいらっしゃらないのでしょうか。



●受付番号 185001345000008936

AI と著作権に関する考え方について（素案）

に関する意見

- ・「他人のデータを勝手に集める AI による、無断複製改変商用利用の合法化」に反対です。
- ・「その AI で稼いでもデータ元の人へ提供料金の支払い義務なし」ようなのも文化の衰退を招きます。

貴保的にはこれも NG ですが、

クリエイターが簡単にデータ保護したり、

原作者にアイデア料と著作権が反映される仕組みづくりなど、体制がないなかで進めないでください。

●受付番号 185001345000008937

著作物の保有者が自身の著作物を生成 AI の学習に使用される事を拒否する表明を行っている場合に、生成 AI の学習に当該の著作物を使用する行為を法律で禁じられる事を希望します。

現状ではクリエイターが生成 AI の学習に著作物への使用拒否を表明を行っていても明確に法律に違反していないという事実を盾に学習に利用される行為が横行している状況が散見されています。

その結果クリエイターは自身の培った独自性を守れず同じ作風を不特定多数が利用できてしまう状況に陥り、それ以降の創作を行うメリットが大幅に減少するため、作品を生み出すことを辞めてしまう可能性が非常に高いです。

更に、こうして当人が作品を生み出さなくなった場合に生成 AI は当人の作風を持つ新たな学習元を得られなくなるため、変化が無くなり別のクリエイターがターゲットとされる事が繰り返され、創作そのものが意味を失ってしまうと自分は考えています。

自分はイラストやマンガなど、クリエイティブな方面での発展が著しいこの国が好きなので、どうかご検討の程、よろしくお願いします。

●受付番号 185001345000008938

日本国憲法には

第十三条 すべて国民は、個人として尊重される。生命、自由及び幸福追求に対する国民の権利については、公共の福祉に反しない限り、立法その他の国政の上で、最大の尊重を必要とする。

第二十九条 財産権は、これを侵してはならない。

二 財産権の内容は、公共の福祉に適合するやうに、法律でこれを定める。

三 私有財産は、正当な補償の下に、これを公共のために用ひることができる。

とあります。文化庁はまず憲法の下に著作権というものを考えてください。

さらに言えば [REDACTED] が意図しない改変を苦に亡くなりましたが、生成 AI は著作権者人格権を既に侵害しています。研究倫理でもこの著作権者人格権が最優先で守られなければならないはずです。

生成 AI ツールを用いた被害は後を絶ちません。

学習データセットには児童性的虐待画像や犯罪や戦争の被害者の画像が許可なく使用されており、さらに [REDACTED] 氏は「Facebook やInstagram に投稿された画像を生成 AI に使用する」と名言しています。私は生成 AI に使われたくないので、先日ほぼ一日がかりで画像を削除しました。

X(旧 Twitter)では、特定のイラストレーターの作品を本人が嫌がっているのにも関わらず、生成 AI に学習させ、著作権者の意図しない改変をし、本人の不利益になるような嫌がらせ、自殺教唆、殺害予告、恫喝などを執拗に繰り返し、そのイラストレーターは活動休止に追い込まれました。ニュースにはなっていませんが、芸大生が生成 AI の波及を懸念し自身の作品を評価してもらえないのではと自殺未遂をしたことも有名な話です。

さらに生成 AI で作成したにも関わらず「自身の作品」だと僭称する者、創作市場に生成 AI を持ち込んで「スキルなしで稼げる」と詐欺にも等しいマネタイズを謳う者など、明らかに現在の市場とぶつかっています。

男性のコスプレイヤーでさえ、「ファンアート」と称して自身を(女性のように)ヌード化した画像を送りつけられています。

運転免許証や身分証明書の偽造を有料で提供するサービスもあるとニュースにもなっています。

これまで生成 AI が私たちに与えてきた影響は明らかに「負の影響」のほうが大きく、社会的倫理やこれまで育んできた文化さえ破壊しようとする行為が目立っています。

推進一辺倒ではなく、私たちの人権をまず守るのが先です。生成 AI は学習データセットを使用許可を得たデータだけにし、データセットの中身を開示して透明性を維持させ、使用用途を限定し申請制や資格のある者のみ使用可能としなければ、とても危険なものです。

国を守りたいのであれば、我々市民をまず守ってください。人民がいなければ国は成り立ちません。

●受付番号 185001345000008939

正直著作権者が一方的に搾取することを良しとしているところがある。そもそも生成 AI と創作は共に切磋琢磨するような関係性になるのは難しい。

●受付番号 185001345000008940

AI 利用について、私は反対です。

●受付番号 185001345000008941

生成 AI について

AI の無断学習に反対します

●受付番号 185001345000008942

AI の無断学習に反対します。楽しく絵を描く人があまりにも救われない。



●受付番号 185001345000008943

AI の無断学習に反対します

●受付番号 185001345000008944

生成 AI は本来既存クリエイターの作業を補助ないし簡略化させる事を期待して登場したと思われるが、

現状においては、特定の画像を集中的に学習させ、そのクリエイターの名誉や価値を著しく毀損させられている行為が散見される。

本来期待されていたものとは全くの効果であり、一次創作者であるクリエイターの淘汰を招きかね無いものと思われる。

このままの制限なき状態が続くのであれば、

イラストレーターだけではなく、アニメ、漫画といったありとあらゆる文化の破壊に繋がりがねない危機的状況であると思われる。

早急な生成 AI に対しての制限を求める。

●受付番号 185001345000008945

AI の無断学習に反対します

●受付番号 185001345000008946

機械が取り込んだら、無罪。

本当にこんな整備で日本が世界に誇る漫画やアニメの芸術文化って守られるんでしょうか。

お願いします、もっとちゃんと考えてもっと実情を見てください。

僕がファンだった作家さんは病んでしまい、筆を折りました。

誰も、自分の手で書いてくれなくなります。

誰も、作品を描いてくれなくなりなります。

守ってあげて欲しいです。

●受付番号 185001345000008947

生成 AI は、ルールをはっきり設定するべきだと思っています。

まず、AI を使用したことによって、

- ・1 人の著作物や音声等を集中的に学習した AI によるなりすまし
- ・著作者に無断での AI 学習、その AI による出力物の収益化

等があります。

また、この場合 AI だと明記されていない場合が多くディープフェイク等を AI と見抜けなかった人々により社会的に混乱が起きたり、なりすましに気付かずなりすまされた本人を攻撃してしまったりしている人を見かけることがあります。

なりすましの場合、なりすました本人が誹謗中傷等をしていない場合(誰かのなりすましとはっきり言える状態でない場合)法的に本人に罪が問われないこともあります。

そのため、AI による出力物を使用した場合は AI だと明記すること、1 人の画像・音声等の著作物を集中的に学習できる AI は配布等をせず一般的に利用出来る状態にしないこと、AI による出力物は収益化を禁止することが必要であると考えます。

AI は素晴らしい技術ですが、本質を学ばないと表面だけを見た者同士で口論が起こります。

AI というのは知能ではなく臨機応変に型を変えられるようになった道具でしかありません。

そのため、AI で全てを完結させることはできません。組み合わせていくのは人間です。

AI の出力を規制するのではなく、人々のルールを設けるべきです。

●受付番号 185001345000008948

AI の無断学習に断固反対します

●受付番号 185001345000008949

AI の無断学習に反対します。

●受付番号 185001345000008950

ばかげた AI の無断学習に反対します



●受付番号 185001345000008951

意見の募集をありがとうございます。

A I によるデータ収集や絵柄の模倣に反対しております。

理由は、それが許されればイラストレーターの

職を得られる人が減り、文化が衰退すると考えられるからです。

「人による絵柄の模倣は許されるのだから AI も許されるべき」という意見もありますが

A I による模倣と人による模倣は全く違います。

人による模倣は、模倣元と制作時間が大幅に変わることは起こりえません。

A I による絵柄模倣では、模倣元よりも大幅にイラスト制作時間が短くなり、

模倣元よりも価格競争において圧倒的に有利となってしまいます。

A I による絵柄模倣により、模倣元の仕事が奪われるのであれば

著作権が守られているとは言えません。

また、そうしてイラストレーターの仕事がなくなり、

A I 出力をすることが一般的になれば、

新しい革新的な絵柄が開発されることがなくなります。

イラスト業界においては、定期的に新しい絵柄が流行するのが常です。

(例：まつ毛を丸く描く、髪の毛のハイライトを虹色にする、瞳孔を白で描くなど)

こうした新しい絵柄の発明があることによって、

多くの人は常に真新しいイラストを飽きることなく楽しむことが出来、

その結果、現在の漫画イラスト文化の発展があると考えられます。

こうした全く新しい絵柄の発明は、現在のイラスト生成 A I には不可能です。

このようなイラストの革新は、

実際の人体の知識や光学の知識、デフォルメの知識や独自の解釈がある人間の手によってしか

成し得ないことなのです。

多くのイラストレーターが職を奪われ、

仕事として多くの時間をイラストに費やすことのできる人が減れば、

イラスト業界の新しい発展が起こりにくくなってしまいます。

イラストレーターから無断で絵柄を奪い、職を奪い、

文化的な発展も抑制する A I 技術には規制が必要だと考えます。

何卒宜しくお願い致します。

●受付番号 185001345000008952

絶対に AI の無断学習に反対します

●受付番号 185001345000008953

AI の無断学習に反対しますこれを通すなら、頑張っている創作人全員に莫大な金をくれ

●受付番号 185001345000008954

AI は創作文化を殺すものになりかねない。絵を描くものとして生成 AI に反対します。

## 5.各論点について

### (1) 学習・開発段階

#### 【「非享受目的」に該当する場合について】

イ 「情報解析の用に供する場合」と享受目的が併存する場合について

#### (ア)「情報解析の用に供する場合」の位置づけについて

・最新版の再生 AI では、特段の過学習を発生させる意図を持った追加学習を生成 AI に行わせる必要なく、また一方で生成 AI 利用者が意図するしないを問わず既存の著作物に酷似あるいは著作物そのものと見做せる画像が出力される事例が頻発している。

・海外の最新の報道では現在主流となっている生成 AI の学習に用いられている基礎的なデータベースには、既に膨大な数の著作物が作品名や作者の氏名、ペンネーム、企業名等に紐づけされた上で登録されている事実が明らかになっている。これは我が国における著作権法制上の非享受目的で開発されているとされる既存の生成 AI に本来必要な情報であると考ええることは困難である。

・これらの事例は現行の研究・開発体制下にある生成 AI の大半が、学習過程の時点で既存著作物の一部あるいは全部の享受を目的の一つとして開発されていると見做すこともでき、その疑念の払拭の為にも既存の生成 AI 学習用データベースの国際的な利用規制を敷くことと共に我が国の著作権法制の遵守並びに世界的な趨勢となりつつある生成 AI 規制の枠組みに則ったデータベースの開発の必要性を強く感じるものである。

#### 【著作権者の利益を不当に害することとなる場合について】

エ 著作権者の利益を不当に害することとなる場合の具体例について

#### (イ) アイデア等が類似するにとどまるものが大量に生成されることについて

・作風や画風等のアイデアに類するものは、創作者にとってアイデンティティそのものであると考える。

・作風や画風等が酷似する AI 生成物が人が創作活動に要する時間に比して極めて短時間のうちに大量に世に出回る事は創作者のアイデンティティの希釈化を促進し、最終的に喪失に繋がる問題であると考ええる。

・我が国の著作権法制においても著作者人格権は認められているはずであり、著作者人格権の保護という観点から生成 AI の利用と AI 生成物の公開等取り扱いが厳格に規制されるべきであると考ええる。

●受付番号 185001345000008956

AI の無断学習に反対します。

著作物の保護をもう少し真面目に考えてください。

●受付番号 185001345000008957

AI の無断学習に反対します。現在ネット上にある画像を無断利用して出力したものを商業利用しても元のイラストや画像作成者に対して金銭的還元をしなくていいわけがありません。現在の法案が通れば、創作者は安心して自分の作品を発表することは困難になり、一度ネット上に挙げた作品の著作権は守られないものと思うしかありません。これでは日本の創作文化自体が衰退しかねません。AI 学習は無から生み出しているものではなく、既に大量の画像を無断利用して学習させたデータセットです。これを規制しない、もしくは規制しても適用範囲が狭すぎるなどは言語道断です。今までの著作権保護とはわけが違います。新しい基準を作り、厳重に創作者を守るべきです。もう一度よく考え直してください。

●受付番号 185001345000008958

今の法律では絶対に生成 AI と共存していけない。人の善性を信じすぎている。  
クリエイターの尊厳を踏みにじってでも利益を得ようとする人間が存在し、既に被害は出ていて苦しんでいる人がいる。なぜそれを無視するのか。現状の生成 AI を推進することは著作権どころか人権を無視した非人道的な行為である。ほとんどのクリエイター(AI 絵師も含む)が損をして創作をやめることになり、結果的に日本の創作は廃れていくことになる。今の法律でカバーできない部分を補う新しい法律が必要だ。



●受付番号 185001345000008959

イラストや小説をかいて SNS にて発表している者です。

かいたイラストや小説は我が子も同然です。まさに生みの苦しみを味わって創作しております。

それを勝手に、筆者の同意なく、AI に学習させるのは、人の子で言うなら誘拐も同じです。

そしてそのうえで AI が作り出した物は凌辱された我が子だと感じます。

それに、クリエイターの新しい挑戦の機会を奪いかねません。

実際に、新しい絵柄に挑戦したイラストレーターさんが、SNS 上で AI で描いた疑惑を掛けられ、自力で描いたことを説明するために多くの時間を割いておられました。

こういう事象がすでに起こっている時点で、AI をこのまま野放しにした場合の、クリエイター産業への打撃は大きいとしか言えません。

なので、私は AI の無断学習に反対します。

●受付番号 185001345000008960

わたしは AI の無断学習に反対します。

既存の作品を勝手に学習素材にし、  
元の作者に一切還元されないのは  
個人の能力の搾取であると同時に、  
文化の破壊ともいえます。

見渡せば無断学習により被害を被る作家さん達があとを耐えません。

ある方は「AI を使って誰誰先生の作風で稼ごう！」などと  
悪しき形での副業 PR がなされています。

また、スマホゲームの広告などに  
勝手に学習されたイラストを使われて  
非常に困っていらっしゃる方がいます。

この方々はどんな法律に作品や作家の権利を  
守っていただけるのでしょうか？

Skeb というサービスでのアナウンスでは、  
その手軽さから「マネーロンダリング」の温床になることを  
危惧するアナウンスもありました。

AI 技術自体はすばらしく、  
これからの技術や文化を発展する重要なものです。

しかしながら、

「手軽に」「誰でも」使えるからには  
個人のモラルだけで制御できる範疇をすでに超えています。

これからの美術産業と AI 産業の正しい発展と共存のために

「作家と作品、および文化を守る」

正しい法整備をお願いします。

●受付番号 185001345000008961

どうしてこんな事をするんですか？

私達が作った作品一つ一つにどれ程の熱と時間がかかっているのか分からないんですか？

一生懸命作ったものを勝手にデータとして取られ、簡単なものとして出力される。著作権も守られない。こんな事があっていいわけない。

一度筆を取ってみてください。自分で考えるのが難しいなら絵画等の模写でも何でもいいです。丁寧に丁寧に何時間も何日もかけて作品を完成させてください。そうすれば私達が何故憤っているのか少しは理解出来るはずです。

●受付番号 185001345000008962

私は長年コンテンツ制作側の人間として働いてきた。しかし、文化庁などの AI と著作権の議論を見るにつけ、不自然な感じを抱く部分もあったのでコメントしてみることにした。コンテンツ産業には関わっていても法律は専門ではないので勘違いがあったらご容赦を。

## 1. はじめに

> また、2023 年 5 月に行なわれた G7 広島サミットにおいて、なぜ旧送り仮名を使用するのか？ 昭和 48 年以降、公式文書では現代仮名遣いがなされるべきものであることは文化庁の Web サイトでも明示されている。

## 2. 検討の前提として

### (2) AI と著作権の関係に関する従来の整理

ウ 「享受」の意義及び享受目的の併存

以前の公開資料でも、享受と非享受の併存する場合について解説されていたが、これが非常にわかりにくかった。今回は注記によって補足されているのでかなりよくなった。

「自ら享受し」もわかりにくい。30 条の 4 は非常に特殊な形での権利制限をかけるものであるので、例外的な解釈が行われているのか。この箇所に限って私的使用についてまったく触れられていないので、著作権法 30 条の 1 などでは容認されていた私的使用での著作物の複製、翻案などに対する権利制限が、AI 利用に限っては上書きされるものなのか。これは法律的にどちらが優先するものなのかははっきりしてほしい。

> これに対して、「学習データに含まれる著作物の創作的表現をそのまま出力させる意図までは有していないが、少量の学習データを用いて、学習データに含まれる著作物の創作的表現の影響を強く受けた生成物が出力されるような追加的な学習を行うため、著作物の複製等を行う場合」に関しては、具体的事案に応じて、学習データの著作物の創作的表現を直接感得できる生成物を出力することが目的であると評価される場合は、享受目的が併存すると考えられる。

> このような場合に、意図的に、当該創作的表現の全部又は一部を生成 AI によって出力させることを目的とした追加的な学習を行うため、当該作品群の複製等を行うような場合は、享受目的が併存すると考えられる。

どうしてこれで原著作物の享受目的が存在すると考えられるのか？ 原著作物の具体的な創作的表現を故意に複製することが、原著作物の享受に相当するという判断は理解できるが、「影響を強く受けた」ものは原著作物ではないあくまでも別物である。このような判断は、ある著作物の影響を受けた別の著作物を二次著作物であるかのように扱うことと同等であり、拡大解釈が容易に行われうるものでもある。

生成 AI はデータ群の持つ特徴を抽出して再構成することを目的とすることは自明であって、そのこと自体は AI データを作成する目的と併存しているわけではなく、目的そのものでもある。繰り返すが、原作品そのものまたはその一部そのものを複製することを目的とした場

合に原作品の享受に相当するのは理解できる。だが、多かれ少なかれ、その「影響」を受けたものを生成することを目的とすることは、原著作物そのものを生成（享受）する目的とは明らかに異なる。

一方で、30 条の 4 で制限しているのは、原著作物の思想又は感情の享受であって創造的表現の享受ではないことにも注意が必要ではないかと思われる。創造的表現に思想や感情が付随するというわけではない。仮にそうだとしたら、AI が創造的表現を生成できることが前提でされているこの話は、AI が思想や感情を創造的に表現することが可能であるということになり、AI の生成物に著作権が発生することになる。30 条の 4 の解釈が条文に沿っておらず、主張も恣意的にミスリードしている疑惑がある。

そもそも、このようなことが問題になるほど「影響を強く受けた」場合は享受がどうのではなく、類似性判断から生成物を個別に著作権侵害の文脈で議論するべきであり、AI モデル全体に対してこのような漠然とした文脈で使ってよいものではないと思われる。

>当該作品群のいわゆる「作風」と共通しているにとどまらず、表現のレベルにおいても、当該生成物に、当該作品群の創作的表現が直接感得できる場合、当該生成物の生成及び利用は著作権侵害に当たり得ると考えられる。作風は表現のレベルの問題ではないという前提の文章だが、そうなのか？

●受付番号 185001345000008963

AI の無断学習には反対です。

AI 出力による作品が、ある個人の作品であると誤認され得ることがインターネット上で散見される現在、作品を学習されたくないとする個人の意見が尊重されるべきです。

●受付番号 185001345000008964

生成 AI は生成の過程における仕組みに種類はあれど、膨大な量の著作物を元にしていることは変わりません。

これは「学習」と表現されますが、そもそも「生成物の出力」を目的とした「学習」の時点で享受目的があるのではないのでしょうか。

出力にあたって「〇〇を模倣せよ」と入力を行うことで他社の著作物に類似したものを生成可能ですが、依拠性で著作物を守ることが困難なことはお分かりかと思います。著作権者の利益を不当に害する可能性について考慮されているのでしょうか。

市場の衝突、潜在的販路の阻害の 2 点を挙げられていますが、生成 AI による生成物の氾濫や生成物を「自身の手による著作物である」と詐称する行為の横行は広まり切っており、特にインターネット上のコンテンツ汚染は急速に進んでいます。

これにより、市場全体で信頼の低下が発生し、購買活動の萎縮にもつながっているものと思われます。近年では特に、著作物に対して「画像生成 AI の出力若しくはそれを手で修正したもの」との嫌疑をかけられ続けた結果著作権者が筆を折るようなケースも多発しており、現実の創作市場は荒れに荒れています。

先の「学習」の点についても「事業者においては、学習データの収集を行うに際して、海賊版を掲載しているウェブサイトから学習データを収集することで当該ウェブサイトの運営を行う者に広告収入その他の金銭的利益を生じさせるなど、当該行為が新たな海賊版の増加といった権利侵害を助長するものとならないよう十分配慮」といった表記がありましたが、文化庁の方々はこれを正気で記載しているのでしょうか。この表現からは「ある程度気を付ければ海賊版を学習し、利用することは問題ない」と言っているように聞こえますが日本の創作文化をどこまでないがしろにすればこれが言えるのか理解できかねます。

「学習に用いられた特定の著作物による学習済モデルへの影響を取り除く措置を請求することは、その技術的な実現可能性や、技術的に可能としてもこれに要する 時間的・費用的負担の重さ等から、通常、このような措置の請求は認められない」

生成 AI の技術的に、確かに取り除く措置は困難です。しかし、

「権利制限規定の立法趣旨からすると、著作権者が反対の意思を示していることそれ自体をもって、権利制限規定の対象から除外されると解釈することは困難」「学習データの収集を行う者にとって不測の著作権侵害を生じさせる懸念がある」

著作権者が反対の意思を持っている際に、生成 AI が著作権者の属する市場に対して大きな影響力を持ち、さらには経済的利益を不当に害する可能性が極めて高い点を鑑みれば、AI 開発者・利用者の便益のみを考え、元データとなる著作権者にのみ不当な損害を押し付ける構図になるものと思われます。

【公正な利用に留意しつつ、著作者等の権利の保護を図り、もって文化の発展に寄与することを目的とする。】これに則って制度設計されているとは到底思えません。明らかに「著作

物を円滑に利用」することに重きを置いており、「著作者等の権利・利益を保護する」ことが全く持って出来ていないでしょう。

30 条の 4 周りも中々にひどい解釈を行っている様に見えます。

- ・他者の著作物を無断で大量に集め、凝縮する点については「無断」「改変」「複製」「商用利用」等、全て合法

- ・生成物で利益を得ても、収集データ元の著作権者に一切還元する必要はない

- ・大量に生成されるそっくりな生成物も、人の手による著作権侵害と同じ基準で判断される

- ・類似性に加え依拠性も鑑みるため、偶然を装えば現行著作権法で裁くことは不可能。(人の手では偶然を装うのは無理があるが、生成 AI の場合、入力時点で問題が無ければ裁けないものとみられる。)

- ・人とは比べ物にならない出力数による市場価値の低下、信用の低下、破壊に対する著作権者の保護の無さ

日本は世界的に見てもコンテンツを生み出す力の強い、発展した「創作文化」の根付いた国だと思います。多くのコンテンツが海外にも影響を与えるほどのものであるにも関わらず、著作物や著作権者を蔑ろにし、特に海外企業が圧倒的技術を有する生成 AI という分野に対して無防備な姿をさらけ出すことを是とする様な法律は、「著作権法」にふさわしくない内容と考えます。

このままでは著作権者が食いつぶされ、市場は破壊され、創作文化は亡き者となるでしょう。



●受付番号 185001345000008965

学習に関して目立った制限がない現状、何枚も何枚も量産することが可能な AI によって既存の、学習元となった創作者のそれと似た作品が飽和し結果として価値を落とすことが容易に予想できる

未来ある技術には未来を見通した法整備が必要だ

●受付番号 185001345000008966

AI の無断学習に反対します

●受付番号 185001345000008967

AI の無断学習に反対します。

●受付番号 185001345000008968

AI の無断学習に反対します。

●受付番号 185001345000008969

この法律が決まるなら日本のイラスト、アニメ文化は衰退して行く一方だ。

最近、有名なイラストレーターの作品やゲーム等のコンテンツの作品を許可なく使用した AI イラストというのが X(旧 Twitter)を初め、様々な SNS に出回っているのを見かけるようになった。

人が描いたイラスト作品を許可なく AI に学習させ、たったの 10 分で出力した画像は、“人”が何時間もつかって今までの努力があって描いたイラスト作品と同等の価値はない。

これは、中国が日本のアニメのドラえもんやピカチュウなどの有名なキャラクターを勝手に使っているのと同じだ。著作権違反に値する。

だから私はこの【法律】と【許可のない AI の生成学習】に反対する。

#### ウ 「享受」の意義及び享受目的の併存

全体に享受の対象が何なのであるかを明確にして説明する必要がある。条文にある当該著作物といった用語も用いられていないので、享受の対象がソースとなった著作物なのか、作成された AI モデルなのか、そこから生成されたコンテンツなのかまったくわからない。対象は元著作物だけである。このままではミスリードの懸念がある。

>著作物等の視聴等を通じて、視聴者等の知的・精神的欲求を満たすという効用を得ることに向けられた行為であるか否かという観点から判断されることとなるものと考えられる  
ここが理解できない。

条文では「思想又は感情」と享受の対象が限定されている。一般的なコンテンツは、思想又は感情以外の要素の享受によっても視聴者等の知的・精神的欲求を満たすという効用を得ることが可能である。享受の対象を一般化すべきではない。まして、知的・精神的欲求が満たされたことをもって思想又は感情の享受が行われたとみなすことは著しく論理性を欠く。享受に対しては全体に不自然な拡大解釈が目立つ。

#### 3. 生成 AI の技術的な背景について

##### (3) AI 開発事業者・AI サービス提供者による技術的な措置について

1)現存するアーティストの氏名等を指定したプロンプト等による生成指示を拒否する技術。

「現存するアーティスト」という表現はなぜか？ 現存していなくても著作権は持続している。

また、一律に制限することが著作権者全員の意向に沿うのかという問題もある。現状、クリエイターのオプトアウトを受け付けている業者もあり、そちらのほうが有効な場合も多いだろう。また、このあたりは国際的な動向を見据えるべきである。入力データを制限することは、機械学習での性能において決して有利には働かない。我が国でそのような措置を行ったとしても他国が同じことをするとは限らない。むしろ国益にならないと判断するところもあるだろう。過去、国際協調が必要な事案で先んじてそのような法制度を作って対応しても他国が追随せず、結果として国益を損なうような事態はなかったか？ そのほか、法制度の問題で、Web3 開発者などはみんな日本を逃げ出してしまったことを思い出そう。30 条の 4 は、AI 開発では画期的な法案であり、AI コンテンツの運用面でケチをつけるべきではない。海外から AI 開発企業を誘致できるような展開にすべきである。

AI 技術開発は今後の産業での大きな原動力になりうるものなのだが、この方策を行っても他国が追随しなければ結果的に権利者の利益は守れない。ハンデだけ抱えることになる。

>2)生成 AI の学習に用いるデータセットの作成のための、クローラによるウェブサイト内へのアクセスを拒否する機械可読な技術的な制限措置を尊重する措置。

業者によってはすでに行われている。多くは他国のサーバで稼働するものであり、上記の説明のとおり、日本だけで決めるべき問題ではない。

これらはみな「学習することが著作権侵害につながる」という前提で議論されている。機械学習で使用するニューラルネットワークは人間の脳細胞などの神経と比べると、はるかに低級な神経の雑な模倣物である。それでもやっていることは人間の学習とそう大きく違う。

>特に、AI についての議論が、人が AI を使わずに行う創作活動についての考え方と矛盾しないように留意する必要がある。

と1で述べられているように、こういった過程を規制することは、人間が学習する過程を制限することにもつながってくる。やっていることはだいたい同じなのだから。著作権侵害判断での依拠性に関しては、AI モデルの学習過程を示すことが求められるといった動きもあるが、では、類似物のクリエイターが見たすべてのものを提示しなくてはならなくなるのか？ さほど拡大解釈というわけでもなく、矛盾なく扱うならばそういうことになる。このあたりの判断はすべてのクリエイターの活動に関わってくる。現状では、数十億枚の絵で作られたデータの中の1枚分のデータでも依拠性がありうるという判断で話が進められているようだが、その規模の依拠性が許されないとすると、クリエイターは絶滅するのではないか。

※資料に機種依存文字を使うのはやめてほしい

●受付番号 185001345000008971

現状の AI に関する法律は学習元となるクリエイターの生活を脅かすものとなっているため  
厳しい規制が必要です



●受付番号 185001345000008972

生成 AI が文化を発展させるとは到底思えません。日本のクリエイターというのは遊び場を管理する管理者であり、そういった場の提供者です。彼ら、彼女らがいなくなるとその文化という余白が消え、一つ日本の良いところなくなります。理不尽に遊び場を奪われた人たちが怒りに駆られ何か起こすかもしれません。何せ略奪されたのですから。そういった危険性を孕んでいるため、断固反対します。

●受付番号 185001345000008973

AI の無断学習に反対します。

## 5. 各論点について

>また、生成・利用段階においては、当該生成物が、表現に至らないアイデアのレベルにおいて、当該作品群のいわゆる「作風」と共通しているにとどまらず、表現のレベルにおいても、当該生成物に、当該作品群の創作的表現が直接感得できる場合、当該生成物の生成及び利用は著作権侵害に当たり得ると考えられる。

> 作風や画風といったアイデア等が類似するにとどまり、既存の著作物との類似性が認められない生成物は、これを生成・利用したとしても、既存の著作物との関係で著作権侵害とはならない

著作物とほぼ同一な出力が著作権違反になり、作風が保護されないというところはわかりやすいのだが、前半の享受と関連した部分は曖昧だ。かなり極端な内容だが、表現が曖昧で危険な香りがする。そもそも、この主張を、あえて享受に対する論点を挙げる部分で付記していること自体に違和感がある。享受に対する議論からは飛躍しすぎである。

>特定の

クリエイターの作品である少量の著作物のみを学習データとして追加的な学習を行う場合、当該作品群が、当該クリエイターの作風を共通して有している場合については、これにとどまらず、創作的表現が共通する作品群となっている場合もあると考えられる。このような場合には、追加的な学習のために当該作品群の複製等を行うことにおいて享受目的が併存し得ることや、生成・利用段階において、生成物に当該作品群の創作的表現が直接感得でき、著作権侵害に当たり得ることに配慮すべきである

享受についてはすでに言及済みだが、著作権侵害についての問題について。

これは創作的表現一元論による主張であって、侵害に当たり得るという可能性は示すものの、確定的なものとは言えない。よってバイアスのかかった主張に感じられる。このような文書においては両論は併記すべきである。

創作的表現は具体的なものであるべきだが、上記においては複数の作品に共通するというやや抽象的なものとして定義されている。一般にそれは作風ではないのか。各種用語や概念に少しずつ拡大解釈が乗せられているように感じる。

このような手法で作られた出力が原著作物とほぼ一致する場合に著作権違反に相当する可能性があるのは間違いない。ただ、比較は具体的な作品の創作的表現と出力とで行うべきであって、抽象的な表現と出力を比較しているのは違和感がある。

## 6. 最後に

全体的に言って、著作権者の利益と AI 産業の利益、利用者の利益それぞれで相反する部分もあるのは間違いない。それぞれの利益の総和が国益であり、その最大化を行うのが国の仕事なのだろう。

- ・著作権者の利益

- 国内法だけで守れる部分は極めて限定的

- これを優遇することで産業，利用者の利益は確実に限定される

- ・AI事業者の利益

- 法整備で増進可能（安心して開発できる）

- 著作権者の利益が阻害される可能性がある

- ・利用者の利益

- 法整備で増進可能（安心して利用できる）

- 著作権者の利益が阻害される可能性がある

日本がどのような法制度にしようが，グラフィックツールはAIを搭載し，Windowsは生成AIを利用できるようになっており，これは今後も続いていく。すぐに検索エンジンもAIを搭載する。日本のコンテンツを利用したAIモデルも海外で大量に作られており，国内法ではまったく対応ができない。

そういった点で，

>AI やこれに関連する技術の発展、諸外国における検討状

況の進展等が予想され、これらを踏まえて引き続き検討を行っていく必要がある

というのは正しい判断だ。

早急に法整備を行うことでのメリットはどれくらいのものだろうか。国として最も避けねばならないのはAIでのガラパゴス化であって，拙速な対応は取り返しのつかない事態を招きかねない。たとえG7で広島AIプロセスが進んでも，AI研究の大国には中国もいて，当然のように日本のコンテンツを使いまくっている。

個人的に望ましいと考えるのは，著作権者の主張を制限する形での産業優先型法整備だ。コンテンツ屋だった私でもそう思う。著作権者保護は実質他国でもできておらず，他国での対応が固まった時点で追随すればよい。コンテンツがグローバルに広がっている現代では，それが最も合理的である。最終的に利害関係者すべてのバランスを取ることが望ましいのは言うまでもないが，現在はその時期ではない。最初からバランスを取った制度にすることが必ずしも正しいとは思えない。バランスは変わっていく。何度でも書くが，日本が何を規制しようとも，生成AIが今後どんどん進化して広がっていくことは確定的であり，変えることはできない。

●受付番号 185001345000008975

AI の無断学習に反対します。界限の産業を先細りさせる法律だと気付いてください。

AI を使った盗作に厳しい法律をお願いします。

今ある日本のアート文化と産業を守ってください。

●受付番号 185001345000008976

AI 作品は元になるデータなしには生成できない、人の手で作った作品と同列で扱うことは出来ないはずだ。

●受付番号 185001345000008977

AI の無断学習、生成物への著作権付与に反対します。

何故なら無断学習元の作者・作家の著作権及び人権を踏み躪る行為に該当するからです。

何時間も何日もかけて描きあげた作品を無断で学習され、極めて酷似した生成物が量産される事による精神的被害、無断で販売された場合には金銭的被害も発生します。

生成 AI に著作権は不要です。盗作・海賊版と何ら変わりません。

既に何件も画業を生業にしている方々の生成 AI による被害報告が挙がっている現状で、著作権付与は悪手としか思えません。

一度認可してしまえば日本のイラストコンテンツの先細りや衰退はすぐに訪れると推測します。

強く反対致します。

●受付番号 185001345000008978

AI の無断学習に反対します。

特定のキャラクターだけを学習したわけではない AI が特定のキャラクターを生成できる現状があります。

このまま学習をすればほとんどの作家の画風で無限に絵を生み出す AI になるでしょう。

じゃあ作家はどうやって生きていくんですか？

クリエイターをやめて消えろと言うことでしょうか？

法律がないから荒らされ放題の創作物は今後法律に見捨てられ AI で他人の絵を盗む奴らの金になるのを黙って見てろと言うことでしょうか？

0 から 1 を産む人間の権利を奪い取る事を容認する物を受け入れられるわけがありません。こう言うものは生産元を保護できてから考えるべきじゃないんですか？



●受付番号 185001345000008979

災害時における生成 AI の悪意ある使用方法について、金銭目的であってもなくても、人物が含まれる画像ではない場合でもこれを禁止するようガイドラインが作成されるよう希望します。

また、政治や非科学的な医療の広告、実験データの改ざんなどへの悪用が容易に予想され、既に使用されているものもあるため、利用方法について禁止をするラインを定める事を求めます。

人物の映像・画像・動画データ、あるいは音声データについては、たとえ対象が 0 歳であっても他人が無断で悪用できる状態にしてはならないと感じます。

絵画・イラスト・文章などの著作物についても、著作権者があるものを無断で無料で利用することは、「公共の利益とはいえない」と言えます。生成 AI にすでに著作権があるデータを使用する事は、権利の侵害行為にあたります。

たとえば著作権の切れている文豪の写真から本人そっくりの像をつくり、著作のデータを読み込み、音声をあて、その文豪のファンと会話できるコンテンツができたとして、そこに開発側の主張が乗り何かを宣伝したりけなしたりするようなことを、商用として、また無料でも、だれもが扱えてしまうとしたら、普通に大問題です。

努力が盗まれるのような例が悪い使用例として挙げられており、それは正しいし、共感を生みやすいしもっともなのですが、他人の情報を使って合成したデータに、合成者の著作権をつける、というのはもっと根本的に邪悪なことだと思います。

手計算でやっていたところをエクセルで出来る、ということと、著作物を自由に扱うというのは違います。

生成 AI の仕様に際しては生成 AI だと分かるよう使用した要素を開示する、または利用されるデータとして権利者側が「使っていいか」を選ぶことができないといけないと思います。

●受付番号 185001345000008980

.

●受付番号 185001345000008981

著作者に無断で AI に著作物を学習させること、および生成物の配布することに反対します。  
理由としては以下。

- ・イラストに限らず、文書・映像・声などの分野で今後自由な学習・制作・配布を認めた場合、悪意を持った AI 生成物について、規制することができなくなることが予想されるのではないか。

- ・フェイクニュースの捏造やデマ・扇動など、大きな混乱の起点にあった場合、AI 生成物が合法とされる場合でも、悪意のある使われ方をすることに予防線は張るべきではないか。

- ・AI 生成物が悪意ある使われ方によって特定の個人が被害を被った場合、AI の使用者と AI 生成物の学習元となった素材は明らかにしておくべきではないか。

- ・AI 生成物の学習元を明らかにするには、逆説的に AI 学習を拒否している著作者の意志は尊重すべきではないか。

- ・前述したが、これらの見解は AI イラスト生成のみにならず、広範囲にわたると考えられる。

例えば報道番組や災害情報、政治的な発言を恣意的に改変され、意図的に悪意を持って広められたら？

それでも「AI や使用者は合法である」と言えるのか。

スタンスと結論をまとめると、

- ・AI 技術自体は否定しない
- ・その上で、AI を使用した生成物は、使用者が責任を持たねばならない
- ・AI 生成物の悪意ある使用による不利益の被害がでることは、あらかじめ想定しておくべき
- ・不利益を被った人が被害者であることを明確化するため、AI 学習は無作為ではなく、許可されたのみが望ましいと考えている
- ・また、逆説的に、許可を出していない素材は学習してはならないと考えている

## 6 最後に

＞本考え方に示された AI と著作権に関する考

え方については、著作権制度に関する基本的な考え方とともに、広く国民に対して周知啓発を図ることが必要であり、文化庁においては、これらの内容について、一般社会に分かりやすい形での周知啓発に向けて、積極的に取り組むことが期待される

現状では日本のコンテンツ産業は AI ツールを避ける傾向にある。具体的に使わせないように指導しているところが多い。生産性で多くのハンデを抱えており、今後の国際競争力低下が懸念される。文化庁での話題にしても、AI ツールを使用して著作権侵害が発生してしまったときの対応を前提に話がされている傾向がある（法的に重要なのはそこだろうが）。結果として一部だけ切り取ったメディアによって、「生成 AI の利用は注意が必要」みたいな部分だけが見出し化されて文化庁のコメントのように扱われている。これは明らかに国益を損なっていると思われる。文化庁が利用時の注意も提示してはいることはわかるのだが、伝わっていないことをもっと問題視すべきだ。

その他の方法論として、「影響を強く受けた」など、主観による判断に委ねられる曖昧な部分は可能な限り減らしていくべきである。元々、著作権の事案は担当判事の主観に委ねられるところも大きくあり、裁判以外の場で議論しても意味が薄いところはある。しかし、すべてのものに対して著作物性や類似性などを判事が決定するのは不可能である。一方で、AI の技術の発展により類似性判断もある程度定量化できるようになってきている。最終的な判断基準とはならないだろうが、複数の視点から目安となる定量的な基準の模索なども行われるべきではないだろうか。AI と著作権の関係や規制について考えるならば、AI 側にとってわかりやすい基準や方法論を取ることが重要だと思う。

※字数制限により一部省略しましたが 3 部に分割しています。

●受付番号 185001345000008983

日本政府の出す資料は、一枚の画像にぎっちりと字をつめたわかりにくいものが多いです。このような資料を平然と出す人間が上層部にいて、はたして最新テクノロジーを効果的に活かす政策が望めるでしょうか？

生成 AI は膨大なデータを無許可に学習し、無節操に生成を続けるものです。

その学習データの元の権利者は、自身のどの作品がどう使われているかもわかりません。

それは、様々な権利で保護されている企業の生成物も同じです。

生成 AI を推し進めることは、クールジャパンと言って日本のゲームやアニメ、イラスト文化を広報につかっていたことと真逆の行いです。

私は一イラストレーターとして、推進に反対します。

悪意を以て利用する人をどう管理するのか、それによって被害を受けた人はどう処理すればいいのか、お考えですか？

インターネット上の活動はもぐらたたきのように、仮にデータが処分されてもいくらでもやり直せます。

学習データにされた物の持ち主は、無限に搾取される構造です。

これ以上、日本の数少ない特徴を浪費し、安売りする真似はやめてください。国を、国民の未来を思うのなら、もう少し私達に歩み寄って考えてください。

●受付番号 185001345000008984

AI の無断学習に反対します

●受付番号 185001345000008985

AI の無断学習に反対します。

作品を生み出す方々を尊重してほしいので、  
真剣にルールを見直していただきたいです。

●受付番号 185001345000008986

イラスト、写真、映像、音声……

クリエイターの権利がどんどん侵害されています。

AI の発展に NO を言っているわけではありません。

クリエイターにとって作品は自分の分身であり大切な我が子です。

それを勝手に赤の他人が我が物顔で使って、かつお金を儲けて、そのお金は鏝一文クリエイター本人に入っていない。何ならどこでどのように使われたかも把握しきれない。

そんなことあって良いのでしょうか。

日本のクリエイターはこれまでも低賃金で活動を続けています。

作品を愛し、また創作がクリエイター自身を生かしているからです。

でも、先立つものがなければ生活できません。

世界に誇る Japanimation、cool Japan を支えているのは誰ですか？

維持費のかからない金になる木じゃないんです。

無限にアイデアや作品が生み出されわけじゃないんです。

行きた人間が、日々感じたことを作品として生み出しているんです。

もっときちんと、国がクリエイターを守ってください。

すでに、科学者や技術者が日本から出て行っているのは把握されてますよね？

それとも、見つけた金山は獲り尽くしたらポイですか？

そこに至るまでに、何人のクリエイターが筆を折り、引退を表明し、大切な命まで断つことにならなければならないのですか？



●受付番号 185001345000008987

生成 AI の無断学習に反対します。

●受付番号 185001345000008988

AI の無断学習に反対します

クリエイターに対しての冒涇だと考えます

5 (1) エ 著作権者の利益を不当に害することとなる場合の具体例について

近年では、公的組織や企業が公式の案件でクリエイターを起用する場合、そのクリエイターの過去の作品が、その案件にふさわしいものかどうか調査する場合がほとんどである。また、過去に問題のある作品を発表していたクリエイターを起用した組織に対してバッシングが行われることも多い。そのため、クリエイターがどんな作品を作り、あるいはどんな作品を作らないかということは、そのクリエイターのその後の活動に大きな影響を与える。

作風や画風は特定のクリエイターを象徴するものであり、匿名で活動するクリエイターの多くは作風のみによって認知されている。したがって、特定のクリエイターの作風を模倣しているものの、そのクリエイターの思想と異なる AI 生成物が多くの人に知られた場合、作風に対するイメージ、ひいてはもととなったクリエイターに対するイメージが大きく変わってしまうおそれがある。悪意のある生成 AI 利用者によって故意に作風のイメージが毀損された場合、そのクリエイターの今後の活動に大きな支障となることも考えられる。このようなイメージの毀損は、(イ)の「アイデア等が類似するにとどまるものが大量に生成されること」だけでなく、生成物の性質によってはごく少数の AI 生成物によっても、引き起こされる可能性がある。

しかし、現在の著作権法では作風に対する法的な保護が規定されていないため、故意に作風のイメージを毀損するような悪意のある生成 AI 利用者から、クリエイターを守ることができない。作風によって認知されているクリエイターにとって、作風のイメージの毀損はアイデンティティへの攻撃と同等であり、それによる精神的損害は計り知れないものとなりうる。特定の個人の素顔は、肖像権によって第三者の利用を制限することができ、ディープフェイク等による名誉棄損を防いでいる。これと同様に、クリエイターを特定できる程度に個性のある作風については、第三者の利用を制限する必要があるのではないか。

「作風の模倣」という行為は、これまで人間によっても行われてきたが、それには多大な労力を必要とし、ほとんどの場合その作風のもととなった人物に対する尊敬や追悼といった明確な目的をもっていたため、ごく少数にとどまっていた。しかし、生成 AI による作風の模倣は、データセットさえあれば容易に行うことができるため、人間によるものよりも無秩序かつ大量に行われると想定される。このような大規模な「作風の模倣」は過去に例のない事象であるため、法令等の整備も不十分である。クリエイターの名誉や尊厳を守り、自由な創作活動を守るため、文化庁だけでなく、法務省など他の行政機関や、立法機関とも協力して、クリエイターを法的に保護する方策が必要であると考えている。

5 (2)

キで「生成 AI の開発や、生成 AI を用いたサービス提供を行う事業者が、著作権侵害の行為主体として責任を負う場合があると考えられる。」とあるが、OSS のように不特定多数のコントリビューターによって開発された生成 AI で、その生成 AI の開発に用いられた

データセットや、その AI による生成物の性質を完全に把握している人物がいない場合、責任主体は誰になるのか。またこの場合、エやカの措置は誰が受けることになるのか、権利者は誰に対して差し止め請求等を行えばよいのか。

●受付番号 185001345000008990

素案を拝読した上で AI が著作物に影響を与え得る点がいくつか見られましたので、提案させていただきます。

AI による生成物は、人が行う模倣と違い、本物と誤認させるようなものを生み出してしまいます。

実際に他人の創作物や写真などの所有物を無断学習させた生成 AI の利用によって、保護されるべき個人の権利を侵害されている事例が多発しています。

下記が実際に起こった事例です。

- ・総理大臣の音声を生 AI でコピーしたフェイクニュース動画を SNS 等で配布した事案

<https://www.yomiuri.co.jp/national/20231103-OYT1T50260/>

- ・他人の肖像を無断で生成し、名誉を毀損した事例

<https://www.yomiuri.co.jp/national/20231106-OYT1T50107/>

- ・イラストレーターの絵に類似する AI 生成物を生成し、成人向け二次創作を公式が禁止している作品の成人向け画像が配布されていた事案（イラストレーターの創作物であると誤認させる事で、AI 生成者ではなくイラストレーターが無実の罪を被る危険性がある）



上記のように AI が生成したものは、責任の所在が不明瞭である故に、容易に他人の権利を侵害してしまう危険なものとして認識されています。

作成した機械である AI であっても、最終的に享受するのは作成した人間です。

AI を利用し著作物を作成した場合も、作成者に責任を持たせるべきです。

文化の発展を守る為、そして AI を社会に適応させる為には、AI を使用する際の規制を具体的に設けるべきであると考えます。

生成を前提とする AI に関しては許諾を得たデータのみ学習を合法とする、AI による生成物を公表する際は必ず学習させたデータ元を明記しなければならない、など。

そうして規制を設ける事で、AI 生成物を扱う際の不要なリスクを懸念する必要が無くなるのではないかと考えます。

素案の記載には「アイデア等が類似するにとどまるものが大量に生成されることについての三項目目について、特定のクリエイター又は著作権法上の「著作権者の利益を不当に害することとなる場合」には該当しないと考えられる」と記載されていますが、

他人の著作物をそのまま学習させた時点で、著作権者の利益を不当に害していると思われるべきです。

また学習データがクリーンであるかどうかという懸念点に対しては、免許制にするなど、専門家のみが扱えるという仕組みが必要だと思います。

リテラシーの無い人が許可の無い著作物を学習させてしまい、それが利用されてしまう事で他人の権利を侵害する事案が多数起きている為です。

AI を悪用し他人の権利を奪い取る事が許されてしまう現状の環境を野放しにするのではなく、AI を正しく規制をし、保護されるべき権利を守っていただきたいです。

モラルの無い AI 利用者によって心に傷を負い、創作活動を辞めてしまう方が日々絶えない状況です。

日々、国の発展や文化の発展を願い創作活動をしているクリエイターは沢山います。

AI を正しく取り締まる法規制の検討をどうかよろしくお願いします。

●受付番号 185001345000008991

AI の無断学習に反対します

●受付番号 185001345000008992

AI の無断学習に反対させていただきます。

盗作が蔓延ることになる可能性が高く、著作権者の権利を守れないと思われるためです。



●受付番号 185001345000008993

AI による著作物の無断学習に断固反対いたします。  
よろしくお願いいたします。

●受付番号 185001345000008994

AI による無断学習に反対します。

●受付番号 185001345000008995

AI の無断学習に反対します

やるのであれば従来のものではない全く新しいデータセットを作るところから  
無断でデータを集めたものではなく、著作期限の切れたもの、写真や絵など許可を得て募集  
したもののみ使用する形でなければ現状の個人の損益を守ることは出来ないと思います

●受付番号 185001345000008996

## 5. 各論点について

### (1) 学習・開発段階

(エ) 本ただし書に該当し得る上記(ウ)の具体例について(学習のための複製等を防止する技術的な措置が施されている場合等の考え方)

■上記に対する意見(クリエイターとしてAI生成を拒む意見です)

・Glazeの使用など、イラストに組み込む形で学習阻害をしたにもかかわらず、それらを看破する方法を講じる人や、看破する手段を広めるような人たちに対して、何れかの手段をとることができるよう整備してほしいです。

(こちらが学習拒否をしている以上、それを看破してくるのは創作者の意見を聞いていないも同然で、悪意をはらんでいるように見えます。

一度でも学習されたらすべて終わりのこの状況では、いかに防御を硬くするかが重要だと思います。

しかし現状、看破する側も優勢であるために「学習されたら泣き寝入りするしかない」という状態を回避したいです。)

・「Glaze」は模倣防止のための「守る」ための措置ですが、今は「ナイトシェード」というAI学習への攻撃を目的としたプログラムもあります。

こういったプログラムを使用しAI学習へ攻撃を行った際、罰せられることがあるのかも書いてほしいです。

(可能であれば、攻撃プログラムの使用に関してもあまり制限しないでほしいです。侵害されてばかりなクリエイター側にできる、数少ない対抗策だからです。)

「学習禁止」という意思表示だけをしておけば、万一学習された際にも抗議できる…といった状況でないと、安心して作品を世に出すのは難しいと思います。

ただでさえ無断転載などの問題がある中、AI学習にも対策を…となったらプロアマ問わず活動が苦しくなってしまいます。

皆がもっと気楽に、安心して創作活動できるような法整備を何卒よろしくお願いします。

●受付番号 185001345000008997

AI への無断学習に反対です。

●受付番号 185001345000008998

AI の無断学習の合法化、ないしは法的な肯定は、法の穴をついた盗作が世にはびこる事態を招くことは想像に難くありません。

それは創作者の権利を軽視することに他ならず、創作者のモチベーションを大いに損ねる行為です。

また様々な文化、メディアの衰退に直結する極めて危険な事態であると認識しています。

従って AI の無断学習には強く反対を表明します。

●受付番号 185001345000008999

AI による無断に絵を利用する事を反対します。

クリエイターや日本の漫画、イラスト文化を潰します。

●受付番号 185001345000009000

AI の無断学習に断固反対します。